

愛媛県感染症発生動向調査事業報告書

平成 19 年(2007 年)

愛媛県感染症情報センター

(愛媛県立衛生環境研究所)

は じ め に

平成 19 年愛媛県感染症発生動向調査事業を御報告申し上げます。

平素、当事業への御支援、御協力に感謝申し上げますとともに、御一読の上、御助言、御教示賜りますようお願い申し上げます。

長年、わが国の結核対策の拠り所として、広範に且つ有効に適用されてきた結核予防法は平成 19 年 3 月 31 日をもって廃止され、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法）」に、同年 4 月 1 日から統合されており、結核は二類感染症に分類されています。これまで減少から横ばい状態であった本県の結核罹患率は、平成 19 年は 19.5 と増加に転じ、2010 年結核罹患率 15.0 以下の目標達成に向けて、この機会に心機一転、効果的な対策の推進が求められています。

さらに、麻しん、成人麻しんの全国的な流行を受けて、本県では 4 月から 12 月まで愛媛県麻しん全数把握調査を実施いたしました。当該報告で県内の流行状況を御賢察頂き、わが国の 2012 年麻しん排除の目標に向けて、予防接種率の向上、サ - ベイランスの強化等麻しん感染拡大防止に向けて、一層の御協力よろしくお願い申し上げます。

新型インフルエンザ出現リスクの増大をはじめ、多岐に渡る感染症の予防や流行拡大防止を図り、安全、安心な社会を築くため、感染症発生動向を把握し監視することを目的とした当事業の重要性を御理解頂き、さらに関係者各位との、より密接な情報網が構築されますよう切望いたします。

今後とも御指導、御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

平成 20 年 10 月

愛媛県立衛生環境研究所

所長 井上博雄

目 次

I 愛媛県感染症発生動向調査事業の概要	1
指定届出機関一覧	3
II 2007年(平成19年)感染症発生動向調査結果 ー患者情報ー	
報告週対応表	
1 全数把握対象 ー～五類感染症及び指定感染症	
(1) 一類感染症	5
(2) 二類感染症	5
(3) 三類感染症	5
(4) 四類感染症	8
(5) 五類感染症	10
表2-1-1 全数把握対象疾患発生状況(年推移)	14
表2-1-2 2007年全数把握対象疾患発生状況(月別)	15
表2-1-3 2007年全数把握対象疾患発生状況(保健所別)	16
表2-1-4 2007年全数把握対象疾患発生状況(年齢別)	17
2 定点把握対象 五類感染症	
(1) 定点把握対象疾患 発生動向の概況	18
表2-2-1 週報対象疾患一週別患者報告数	20
表2-2-2 週報対象疾患一週別定点当たり患者報告数	22
表2-2-3 週報対象疾患一年齢区分別患者報告数	24
表2-2-4 月報対象疾患一月別患者報告数	25
表2-2-5 月報対象疾患一月別定点当たり報告数	26
表2-2-6 月報対象疾患一年齢区分別患者報告数	27
(2) インフルエンザ定点対象疾患(週報)	28
(3) 小児科定点対象疾患(週報)	32
(4) 眼科定点対象疾患(週報)	60
(5) 基幹定点対象疾患(週報)	64
(6) STD定点対象疾患(月報)	70
(7) 基幹定点対象疾患(月報)	76
III 2007年(平成19年)感染症発生動向調査結果 ー病原体検査結果ー	
1 細菌検査状況	79
(1) 全数把握対象感染症	79
細菌性赤痢	79
腸管出血性大腸菌	80
(2) 定点把握対象感染症	81
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	81
感染性胃腸炎	83
百日咳	85
2 ウイルス検査状況	86
(1) 病原体定点種類別検体数	86
(2) 気道感染症等由来検体からの検出	88
(3) 感染性胃腸炎からの検出	94

IV 2007年(平成19年)結核登録者情報

1 概況	99
2 新登録患者の状況	99
(1) 患者数及び罹患率の動向	99
(2) 性・年齢階級別	100
(3) 保健所別	101
(4) 喀痰塗抹陽性肺結核患者数の動向	101
(5) 発見の遅れ	102
3 年末現在結核登録者の状況	103
表4-1 2007年新登録患者数－保健所別	104
表4-2 2007年新登録患者数－登録時総合患者分類コード、性、年齢階級別	104
表4-3 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移－保健所別	105
表4-4 新登録結核患者数及び構成率の年次推移－年齢階級別	105
表4-5 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び罹患率の年次推移－保健所別	105
表4-6 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び構成率の年次推移－年齢階級別	105
表4-7 2007年新登録患者数－結核病類、性、年齢階級別	106
表4-8 2007年新登録肺結核患者数－職業、菌情報、保健所別	106
表4-9 2007年新登録患者数－発見方法別	107
表4-10 2007年新登録有症状肺結核患者数－発見の遅れの期間別	107
表4-11 2007年新登録患者数－化療内容、保健所別	108
表4-12 2007年年末現在登録者数－保健所別	110
表4-13 2007年年末現在登録者数－性、年齢階級別	110

V 参考資料(平成20年5月12日に施行された改定後の資料を添付)

1 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱	111
2 愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱	120
3 愛媛県感染症発生動向調査病原体検査要領	122
4 感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律 第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について(届出基準等通知)	130

VI 2007年(平成19年)愛媛県麻しん(はしか)全数把握調査

1 愛媛県麻しん(はしか)全数把握調査の概要	133
2 概況	133
3 麻しん患者の状況	134
(1) 患者数の動向	134
(2) 年齢区分別	134
(3) 感染経路	135
(4) 既往歴及び予防接種歴の有無	135
(5) 患者の治療状況	135
表6-1 麻しん患者報告数推移－保健所別	136
表6-2 麻しん患者報告数－年齢区分別、保健所別	137
表6-3 麻しん患者報告数推移－年齢区分別	137
表6-4 麻しん患者情報－年齢区分別	137
4 資料	139

愛媛県感染症発生動向調査事業の概要

愛媛県感染症発生動向調査事業の概要

本事業は、感染症の患者発生に関する情報（患者情報）と、感染症の病原体に関する情報（病原体情報）を迅速かつ的確に収集及び分析し、その結果を感染症情報として速やかに地域に公表することにより、感染症の予防、医療、研究等に役立て、有効かつ確かな感染症対策の確立に資することを目的とし、「愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成 13 年 1 月施行）に基づき、実施している。

対象疾患は一類から五類感染症及び指定感染症の 100 疾患である。このうち一類から四類感染症 57 疾患と五類感染症 14 疾患及び指定感染症 1 疾患の合計 72 疾患は全医療機関を対象とする全数把握感染症で、その他の五類感染症 28 疾患は指定届出機関（定点）が週単位あるいは月単位で報告する定点把握感染症である。

1 全数把握の対象(72 疾患)

- (1) 一類感染症(7 疾患)
エボラ出血熱，クリミア・コンゴ出血熱，痘そう，南米出血熱，ペスト，マールブルグ病，ラッサ熱
- (2) 二類感染症(4 疾患)
急性灰白髄炎，結核，ジフテリア，重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る）
- (3) 三類感染症(5 疾患)
コレラ，細菌性赤痢，腸管出血性大腸菌感染症，腸チフス，パラチフス
- (4) 四類感染症(41 疾患)
E 型肝炎，ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む），A 型肝炎，エキノコックス症，黄熱，オウム病，オムスク出血熱，回歸熱，キャサヌル森林病，Q 熱，狂犬病，コクシジオイデス症，サル痘，腎症候性出血熱，西部ウマ脳炎，ダニ媒介脳炎，炭疽，つつが虫病，デング熱，東部ウマ脳炎，鳥インフルエンザ，ニパウイルス感染症，日本紅斑熱，日本脳炎，ハンタウイルス肺症候群，B ウイルス病，鼻疽，ブルセラ症，ベネズエラウマ脳炎，ヘンドラウイルス感染症，発しんチフス，ボツリヌス症，マラリア，野兔病，ライム病，リッサウイルス感染症，リフトバレー熱，類鼻疽，レジオネラ症，レプトスピラ症，ロッキー山紅斑熱
- (5) 五類感染症（14 疾患）
アメーバ赤痢，ウイルス性肝炎(E 型及び A 型肝炎を除く)，急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)，クリプトスポリジウム症，クロイツフェルト・ヤコブ病，劇症型溶血性レンサ球菌感染症，後天性免疫不全症候群，ジアルジア症，髄膜炎菌性髄膜炎，先天性風しん症候群，梅毒，破傷風，バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症，バンコマイシン耐性腸球菌感染症
- (6) 指定感染症（1 疾患）
インフルエンザ（H5N1）

2 定点把握の対象疾患(28 疾患)

- (1) 五類感染症（28 疾患）
 - インフルエンザ定点の対象(1 疾患)
インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)
 - 小児科定点の対象(13 疾患)
R S ウイルス感染症，咽頭結膜熱，A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎，感染性胃腸炎，水痘，手足口病，伝染性紅斑，突発性発しん，百日咳，風しん，ヘルパンギーナ，麻しん(成人麻しんを除く)，流行性耳下腺炎
 - 眼科定点の対象(2 疾患)
急性出血性結膜炎，流行性角結膜炎
 - STD 定点の対象(4 疾患)
性器クラミジア感染症，性器ヘルペスウイルス感染症，尖圭コンジローマ，淋菌感染症
 - 基幹定点の対象(8 疾患)
クラミジア肺炎(オウム病を除く)，細菌性髄膜炎(真菌性を含む)，無菌性髄膜炎，マイコプラズマ肺炎，成人麻しん，ペニシリン耐性肺炎球菌感染症，メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症，薬剤耐性緑膿菌感染症

定点にはインフルエンザ定点（内科と小児科）、小児科定点、眼科定点、STD 定点（皮膚科、泌尿器科、婦人科）基幹定点（内科と小児科を持つ 300 床以上の病院）の 5 種類あり、地域の流行状況について全体の傾向を可能な限り反映できるように、保健所ごとに設定されている。また、これらの定点の中から病原体定点を設定し、病原体の分離等の検査情報を収集している。

表 保健所別定点数

保健所 \ 定点種別	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	病原体
四 国 中 央	5	3		1	1	2
西 条	10	6	1	2	1	3
今 治	8	5	1	1	1	3
松 山 市	17	11	3	4		4
松 山	7	4	1	1	1	3
八 幡 浜	7	4	1	1	1	3
宇 和 島	7	4	1	1	1	2
合 計	61	37	8	11	6	20

小児科定点はインフルエンザ定点を兼ねる。

医療機関からの患者情報は保健所を通じて愛媛県基幹感染症情報センター（衛生環境研究所）へ集約され、中央感染症情報センターへ報告するとともに関係機関へ週報単位で還元している。また月 2 回、解析評価委員による県内情報の解析・評価が行われ、その結果を「愛媛県感染症情報」として関係機関に提供している。これらの情報はホームページでも公開している。

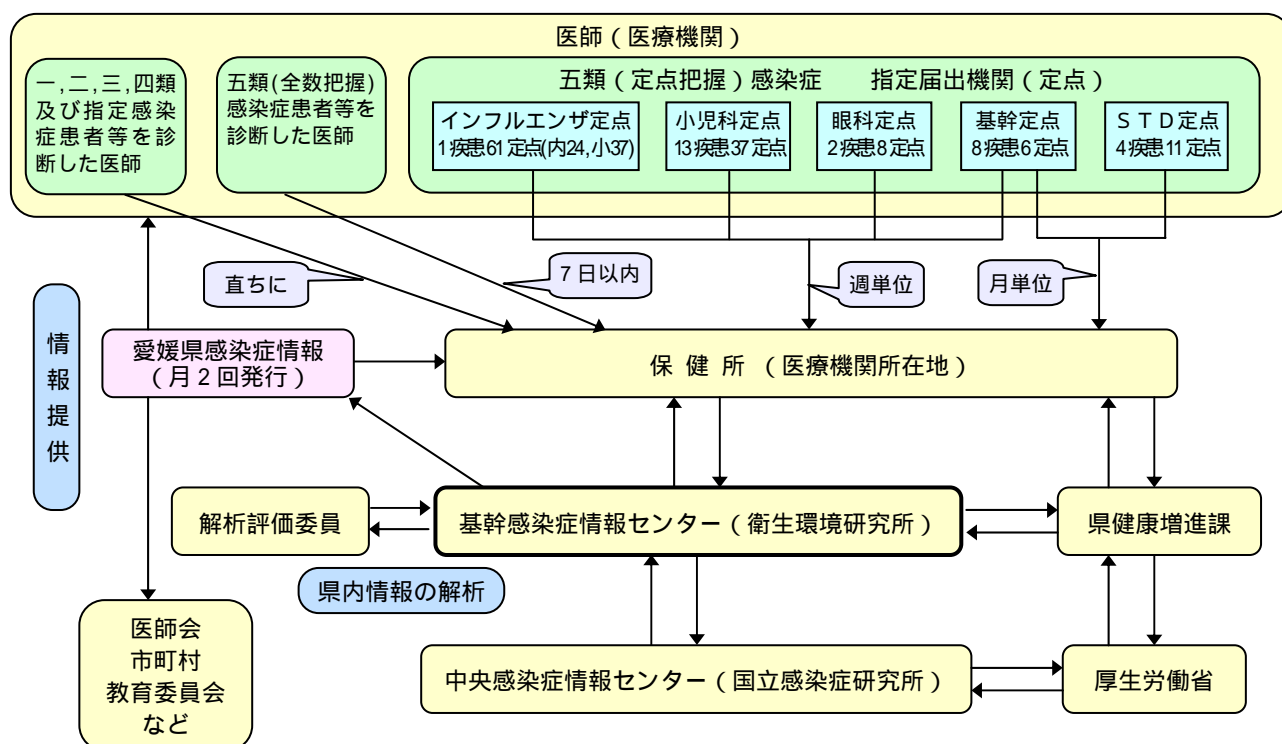


図 平成 19 年（2007 年）愛媛県における感染症発生動向調査事業のながれ

指定届出機関一覧(平成19年)

(平成19年末現在)

保健所	定点種別	医 療 機 関 名	所 在 地	病原体定点	備考
松山市	インフルエンザ	今村循環器科内科	松山市		
		矢野内科	松山市		
		冲永内科医院	松山市		
		重松内科胃腸器科医院	松山市		
		久野内科	松山市		
		永山内科	松山市		
	小児科	石丸小児科医院	松山市		
		いとう小児科	松山市		
		加賀田小児科	松山市		
		平井こどもクリニック	松山市		
		河野小児科医院	松山市		
		児玉小児科医院	松山市		
		徳丸小児科医院	松山市		
		山田小児科医院	松山市		
		まつうら小児科	松山市		
		くす小児科	松山市		
		檜垣小児科内科医院	松山市		
	眼科	高岡眼科小児科医院	松山市		
		吉田眼科	松山市		
		一色眼科	松山市		
	STD	松山市赤十字病院(泌尿器科)	松山市		
		銚石医院(泌尿器科)	松山市		
		NTT西日本松山病院(産婦人科)	松山市		
		米本産婦人科医院	松山市		
四国中央	インフルエンザ	矢部内科	四国中央市		
		川関高橋医院	四国中央市		
	小児科	川上こどもクリニック	四国中央市		
		大坪小児科	四国中央市		
		鈴木医院	四国中央市		
	STD	大西泌尿器科医院	四国中央市		
	基幹定点	県立伊予三島病院	四国中央市		
西条	インフルエンザ	発知医院	新居浜市		
		中萩診療所	新居浜市		
		医療法人土岐医院	西条市		
		福田医院	西条市		
	小児科	山本小児科クリニック	新居浜市		
		しおだこどもクリニック	新居浜市		
		松浦小児科医院	新居浜市		
		高橋こどもクリニック	西条市		
		医療法人ながい小児科	西条市		H19年3月まで
		星加小児科内科ファミリークリニック	西条市		H19年4月から
		井上医院	西条市		
	眼科	鈴木眼科	新居浜市		
	STD	なめだ皮膚科医院	新居浜市		
		西条市立周桑病院	西条市		
	基幹定点	住友別子病院	新居浜市		

(平成19年末現在)

保健所	定点種別	医 療 機 関 名	所 在 地	病原体定点	備考
今治	インフルエンザ	瀬戸内海病院	今治市		
		消化器科久保病院	今治市		
		重見内科医院	今治市		
	小児科	みぶ小児科	今治市		
		まつい小児科	今治市		
		あおい小児科	今治市		
		済生会今治病院	今治市		
		喜多嶋診療所	今治市		
	眼科	高木眼科病院	今治市		
	STD	今井皮膚泌尿器科医院	今治市		
	基幹定点	県立今治病院	今治市		
松山	インフルエンザ	きむら内科クリニック	伊予市		
		久万高原町立病院	上浮穴郡		
		辻井循環器科内科	東温市		
	小児科	みかわクリニック	上浮穴郡		
		宇山小児科	伊予市		
		むかいだ小児科	伊予郡		
		いのうえ小児科	東温市		
	眼科	いずみだ眼科	東温市		
	STD	重信クリニック	東温市		
	基幹定点	愛媛大学医学部附属病院	東温市		
八幡浜	インフルエンザ	市立大洲病院	大洲市		
		三瓶病院	西宇和郡		
		西予市立野村病院	西予市		
	小児科	亀井小児科	大洲市		
		ごうお小児科医院	大洲市		
		守口小児科医院	八幡浜市		
		山下小児科	西予市		
	眼科	東大洲城戸眼科	大洲市		
	STD	しまだ医院	八幡浜市		
	基幹定点	市立八幡浜総合病院	八幡浜市		
宇和島	インフルエンザ	田中循環器科内科医院	宇和島市		
		宇和島市立吉田病院	宇和島市		
		粉川内科	南宇和郡		
	小児科	市立宇和島病院	宇和島市		
		こばやし小児科	宇和島市		
		桑折小児科	宇和島市		
		県立南宇和病院	南宇和郡		
	眼科	阿部眼科	宇和島市		
	STD	秋山皮膚泌尿器科医院	宇和島市		
	基幹定点	市立宇和島病院	宇和島市		

2007 年 (平成 19 年) 感染症発生動向調査結果
一患者情報一

2007（平成19年）感染症発生動向調査事業 報告週対応表

1月							
週	月	火	水	木	金	土	日
1	1	2	3	4	5	6	7
2	8	9	10	11	12	13	14
3	15	16	17	18	19	20	21
4	22	23	24	25	26	27	28
5	29	30	31				

7月							
週	月	火	水	木	金	土	日
26							1
27	2	3	4	5	6	7	8
28	9	10	11	12	13	14	15
29	16	17	18	19	20	21	22
30	23	24	25	26	27	28	29
31	30	31					

2月							
週	月	火	水	木	金	土	日
5				1	2	3	4
6	5	6	7	8	9	10	11
7	12	13	14	15	16	17	18
8	19	20	21	22	23	24	25
9	26	27	28				

8月							
週	月	火	水	木	金	土	日
31			1	2	3	4	5
32	6	7	8	9	10	11	12
33	13	14	15	16	17	18	19
34	20	21	22	23	24	25	26
35	27	28	29	30	31		

3月							
週	月	火	水	木	金	土	日
9				1	2	3	4
10	5	6	7	8	9	10	11
11	12	13	14	15	16	17	18
12	19	20	21	22	23	24	25
13	26	27	28	29	30	31	

9月							
週	月	火	水	木	金	土	日
35						1	2
36	3	4	5	6	7	8	9
37	10	11	12	13	14	15	16
38	17	18	19	20	21	22	23
39	24	25	26	27	28	29	30

4月							
週	月	火	水	木	金	土	日
13							1
14	2	3	4	5	6	7	8
15	9	10	11	12	13	14	15
16	16	17	18	19	20	21	22
17	23	24	25	26	27	28	29
18	30						

10月							
週	月	火	水	木	金	土	日
40	1	2	3	4	5	6	7
41	8	9	10	11	12	13	14
42	15	16	17	18	19	20	21
43	22	23	24	25	26	27	28
44	29	30	31				

5月							
週	月	火	水	木	金	土	日
18		1	2	3	4	5	6
19	7	8	9	10	11	12	13
20	14	15	16	17	18	19	20
21	21	22	23	24	25	26	27
22	28	29	30	31			

11月							
週	月	火	水	木	金	土	日
44				1	2	3	4
45	5	6	7	8	9	10	11
46	12	13	14	15	16	17	18
47	19	20	21	22	23	24	25
48	26	27	28	29	30		

6月							
週	月	火	水	木	金	土	日
22					1	2	3
23	4	5	6	7	8	9	10
24	11	12	13	14	15	16	17
25	18	19	20	21	22	23	24
26	25	26	27	28	29	30	

12月							
週	月	火	水	木	金	土	日
48						1	2
49	3	4	5	6	7	8	9
50	10	11	12	13	14	15	16
51	17	18	19	20	21	22	23
52	24	25	26	27	28	29	30
	31						

「愛媛県感染症情報」発行日

2007 年（平成 19 年）感染症発生動向調査結果 - 患者情報 -

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が、平成 19 年 4 月 1 日に一部改正され、対象疾患及び感染症類型が変更された。本報告書では、基本的に改正後の分類を用いて集計を行うこととし、県内の届出数については 4 月 1 日以前に届出された分も含めて、法改正後の分類で集計を行った。

1 全数把握対象 ー 五類感染症及び指定感染症

(1) 一類感染症

一類感染症の届出はなかった。

(2) 二類感染症

結核

結核は、平成 19 年 4 月 1 日から「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（感染症法）に基づく二類感染症に分類され、「結核予防法」は廃止となった。

結核は、4 月から 12 月の間に、267 人の届出があり、患者 226 人、無症状病原体保有者 38 人、感染症死亡者 3 人であった。性別は、男性 133 人、女性 134 人で、年齢区分は 10 歳未満 1 人、10 歳代 1 人、20 歳代 39 人、30 歳代 17 人、40 歳代 12 人、50 歳代 24 人、60 歳代 39 人、70 歳代 62 人、80 歳以上 72 人であった。

なお、結核の動向については、平成 19 年から稼働している『結核登録者情報システム』で集計された内容で、別章に掲載した（参照：本事業報告書 2007 年（平成 19 年）結核登録者情報）。

(3) 三類感染症

細菌性赤痢

細菌性赤痢は、3 人の届出があった。性別は男性 2 人、女性 1 人で、年齢別では全て 20 歳代であった。感染地域は国外（エジプト）が 2 人、国内 1 人であった。国内で感染した事例は、国外で感染した患者との接触感染（二次感染）であった。患者から分離された菌型は全てソンネ菌であった。

届出日	届出週	性別	年齢別	菌 型	症状	感染地域
3月 25日	12	男	20歳代	ソンネ	有	エジプト
5月 29日	22	女	20歳代	ソンネ	有	エジプト
6月 7日	23	男	20歳代	ソンネ	有	国内(細菌性赤痢患者の接触者)

腸管出血性大腸菌感染症

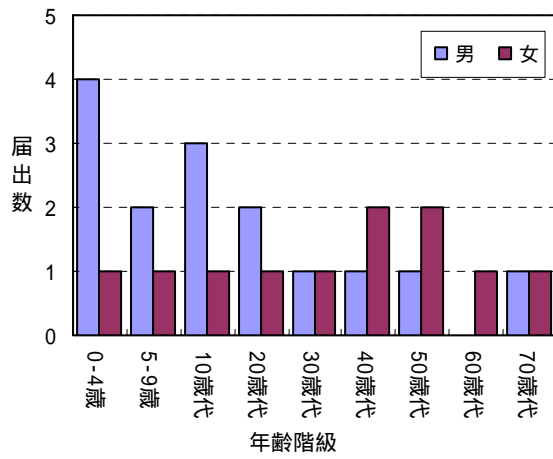
腸管出血性大腸菌感染症は 16 事例 26 人（患者 20 人、無症状病原体保有者 6 人）の届出があった。

性別は男性 15 人、女性 11 人、年齢別では 10 歳未満が 8 人、10 歳代 4 人、20 歳代 3 人、30 歳代 2 人、40 歳代 3 人、50 歳代 3 人、60 歳以上 3 人であった。推定感染経路は経口感染（原因食材不明）が 12 人、接触感染が 6 人、その他（不明）が 10 人であった（再掲あり）。感染地域は全て国内で、同一家庭内の発生は 5 事例であった。血清型（Vero 毒素）は O157 18 人（VT1・VT2 14 人、VT2 4 人）、O26 8 人（VT1）であった。

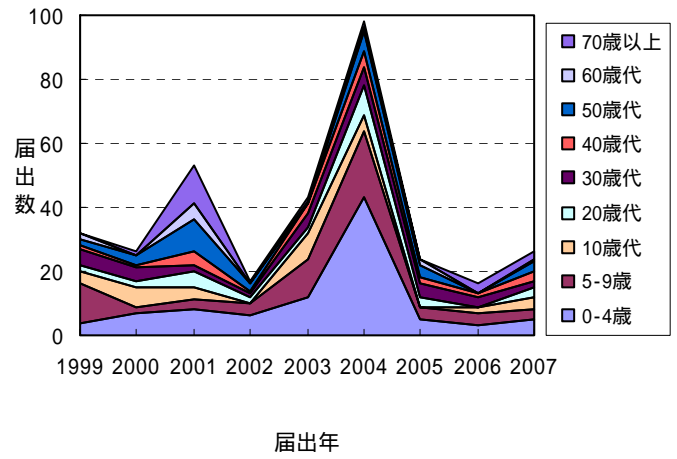
本疾患は通常食べ物を介して夏季に多発する傾向がある。2007 年は 7～8 月に 5 事例 9 人（O157 2 人、O26 7 人）の届出があったが、9 人のうち、食べ物による経口感染 2 人、家族間接触感染 5 人、その他（不明）2 人で、接触感染が 56%を占めた。

事例番号	届出月日	届出週	年齢別	性別	症状	発生地(患者住所地)	血清型	ベロ毒素
1	1月 15日	3	60歳代	女	有	今治市	O157	VT1・VT2
	1月 21日	3	40歳代	男	無	松山市		
	1月 21日	3	30歳代	女	有			
	1月 21日	3	小学生	男	有			
2	6月 4日	23	10歳代	男	有	宇和島市	O157	VT1・VT2
	6月 4日	23	10歳代	男	有			
	6月 7日	23	40歳代	女	有			
3	6月 20日	25	乳幼児	男	有	松山市	O26	VT1
4	7月 11日	28	小学生	男	有	今治市	O157	VT2
5	7月 13日	28	乳幼児	男	有	今治市	O26	VT1
	7月 16日	29	30歳代	男	無			
6	7月 13日	28	20歳代	男	有	松山市	O26	VT1
7	8月 1日	31	乳幼児	女	有	大洲市	O26	VT1
	8月 4日	31	乳幼児	男	無			
	8月 4日	31	乳幼児	男	無			
	8月 5日	31	20歳代	女	無			
8	8月 20日	34	50歳代	男	有	新居浜市	O157	VT1・VT2
9	9月 13日	37	小学生	女	有	西条市	O157	VT1・VT2
10	9月 13日	37	20歳代	男	有	四国中央市	O157	VT2
	9月 15日	37	40歳代	女	有			
11	10月 2日	40	70歳代	女	有	西予市	O157	VT1・VT2
12	10月 3日	40	50歳代	女	有	伊予市	O157	VT1・VT2
13	10月 6日	40	10歳代	女	有	今治市	O157	VT1・VT2
14	10月 22日	43	10歳代	男	有	今治市	O157	VT1・VT2
15	11月 13日	46	50歳代	女	無	愛南町	O157	VT2
16	11月 13日	46	70歳代	男	有	鬼北町	O157	VT1・VT2

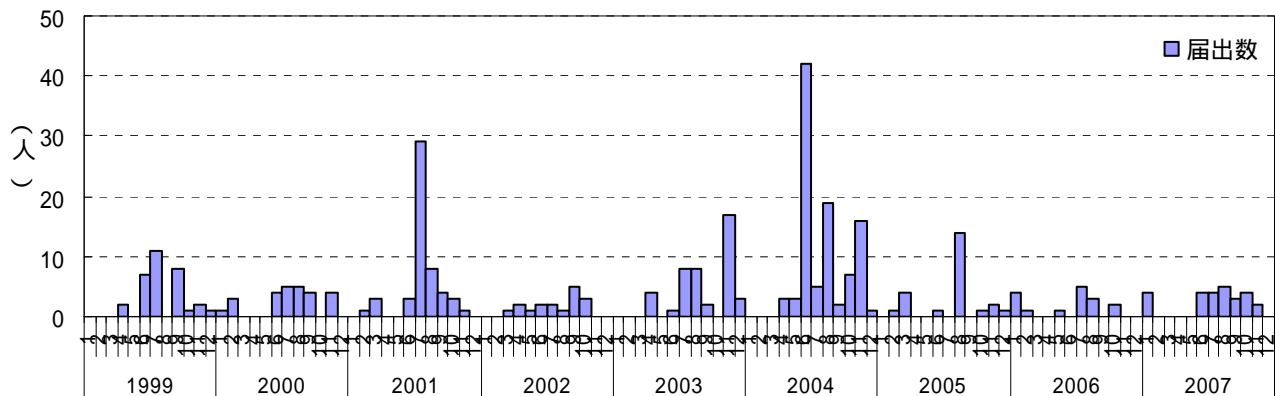
年齢階級・性別患者数(2007 年)



年齢階級別患者数(年推移)



腸管出血性大腸菌感染症 届出数



(4) 四類感染症

A 型肝炎

A 型肝炎は 1 人の届出があった。50 歳代男性で、推定感染地域は国内であった。推定感染経路は経口感染で、原因食材は「かき」が推測されたが詳細は不明であった。

届出日	届出週	性別	年齢別	症状	推定感染地域	推定感染経路
2月 9日	6	男	50歳代	全身倦怠感、黄疸、肝機能異常	国内	経口感染

オウム病

オウム病は 1 人の届出があった。60 歳代の男性で、推定感染地域は国内であった。野ハトとの接触があり、感染経路として推測された。

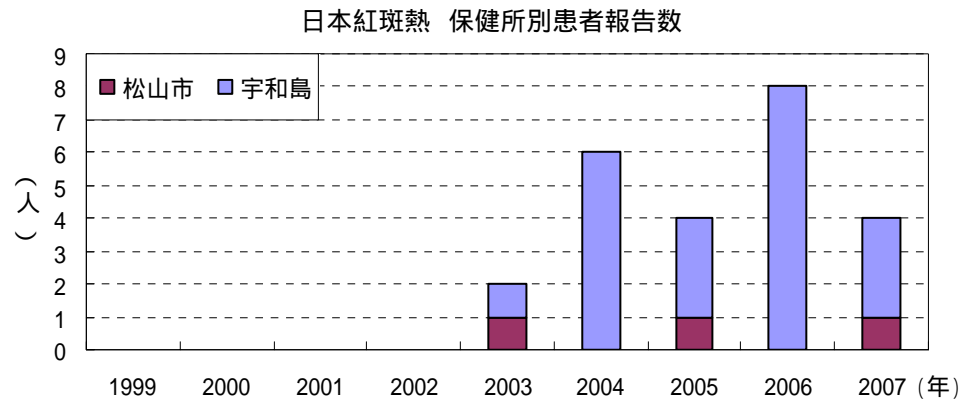
届出日	届出週	性別	年齢別	症状	推定感染地域	推定感染経路
7月 30日	31	男	60歳代	発熱、関節痛、咳、呼吸困難	国内	野ハトからの感染

日本紅斑熱

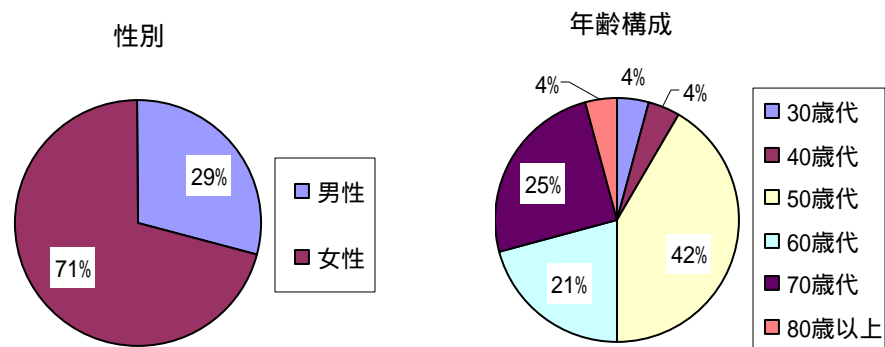
日本紅斑熱は 5～11 月に 4 人の届出があった。性別は男性 2 人、女性 2 人で、年齢は 40 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳代各 1 人で、届出保健所は松山市保健所管内 1 人、宇和島保健所管内 3 人であった。感染地域は全て国内で、感染経路はダニ（マダニ）による感染であった。

本疾患は 2003 年 8 月に県内で初めて患者が中予で届出されて以降、2003 年 2 人、2004 年 6 人、2005 年 4 人、2006 年 8 人と毎年報告されている。患者の性別は女性の方が多く、年齢は 50 歳以上の壮老年者が 92%を占めている。また、2007 年までに届出があった患者（24 人）のうち 21 人（87.5%）が宇和島保健所管内からの報告であり、今後の動向に注意が必要である。

届出日	届出週	性別	年齢	症状	届出保健所	確定感染地域	感染経路
5月 28日	22	女	70歳代	発熱、刺し口、発疹、DIC 肝機能異常、意識障害 多発ラクナ梗塞	宇和島	国内(宇和島)	マダニ
7月 25日	30	男	40歳代	発熱、刺し口、発疹 肝機能異常	宇和島	国内	マダニ
9月 26日	39	女	60歳代	発熱、発疹、 肝機能異常	松山市	国内(松山)	動物・蚊・ 昆虫等からの感染
11月 9日	45	男	50歳代	発熱、刺し口、発疹 肝機能異常	宇和島	国内(宇和島)	マダニ



2003年以降届出された日本紅斑熱患者(24人)の内訳



レジオネラ症

レジオネラ症は7人の届出があった。病型は全て肺炎型で、性別は男性6人、女性1人で、年齢は40歳代1人、50歳代5人、60歳代1人であった。推定感染地域は国内6人、国外(中華人民共和国)1人であった。推定感染経路はいずれも不明であった。

届出日	届出週	病型	性別	年齢別	症状	推定感染地域	推定感染経路
6月 11日	24	肺炎型	男	50歳代	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎	国内	不明
7月 18日	29	肺炎型	男	50歳代	発熱、咳嗽、呼吸困難 肺炎、肝機能障害	国内	不明
7月 20日	29	肺炎型	男	50歳代	発熱、肺炎	国内	不明
9月 6日	36	肺炎型	男	50歳代	発熱、咳嗽、下痢、肺炎	国内	不明
9月 10日	37	肺炎型	男	60歳代	発熱、肺炎	中華人民共和国	不明
9月 19日	38	肺炎型	男	40歳代	発熱、意識障害、肺炎 多臓器不全	国内	不明
11月 30日	48	肺炎型	女	50歳代	発熱、肺炎、頭痛	国内	不明

(5) 五類感染症

アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は 5 人の届出があり、病型は腸管アメーバ症 4 人、腸管外アメーバ症 1 人であった。性別は、男性 3 人、女性 2 人で、年齢は 30 歳代 2 人、40 歳代 1 人、60 歳代 1 人、70 歳代 1 人であった。推定感染地域は国内 4 人、国外（中華人民共和国）1 人であった。感染経路については全て不明であった。

届出日	届出週	性別	年齢別	症状	推定感染地域	推定感染経路
2月 9日	6	女	30歳代	肝膿瘍	国内	不明
6月 27日	26	男	40歳代	腹痛	国内	不明
10月 3日	40	男	70歳代	下痢、粘血便、腹痛	中華人民共和国	不明
10月 29日	44	女	60歳代	便秘	国内	不明
12月 3日	49	男	30歳代	下痢、しぶり腹、鼓腸	国内	不明

ウイルス性肝炎（E 型肝炎及び A 型肝炎を除く）

ウイルス性肝炎は 2 人の届出があり、病型は全て B 型であった。性別はともに男性で、年齢は 20 歳代 1 人、50 歳代 1 人であった。感染地域はともに国内で、感染経路は不明であった。

届出日	届出週	病型	性別	年齢別	症状	感染地域	感染経路
1月 6日	1	B 型	男	20歳代	発熱、肝機能異常、黄疸 食欲不振、嘔気	国内	不明
3月 29日	13	B 型	男	50歳代	全身倦怠感、褐色尿 肝機能異常、黄疸	国内	不明

急性脳炎

急性脳炎は 1 人の届出があった。4 歳以下の乳幼児で、性別は女児、病原体は RS ウイルスであった。感染経路は国内で、感染経路は飛沫・飛沫核感染であった。発症時期は愛媛県内で RS ウイルス感染症が急増した時期と一致している。

届出日	届出週	病型	性別	年齢別	確定感染地域	推定感染経路
1月 31日	5	病原体(RSウイルス)	女	乳幼児	国内	飛沫・飛沫核感染

クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は 6 人の届出があった。性別は男性 1 人、女性 5 人で、年齢別では 60 歳代 1 人、70 歳代 2 人、80 歳代 3 人であった。病型は孤発性 5 人、家族性 1 人で、診断の確実度はほぼ確実例が 5 人、疑い例が 1 人であった。本疾患は 1999 年以降、0～3 人/年の届出であったが、本年は 6 人とほぼ倍増した。

届出日	届出週	病型（診断の確実度）	性別	年齢別	感染地域	推定感染経路
1月 26日	4	孤発性（疑い）	男	60歳代	国内	不明
2月 22日	8	孤発性（ほぼ確実）	女	80歳代	国内	不明
5月 24日	21	孤発性（ほぼ確実）	女	70歳代	国内	不明
6月 5日	23	孤発性（ほぼ確実）	女	70歳代	国内	不明
6月 26日	26	孤発性（ほぼ確実）	女	80歳代	国内	不明
10月 2日	40	家族性（ほぼ確実）	女	80歳代	国内	不明

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は 1 人の届出があった。性別は男性で、年齢は 60 歳代であった。病原体は A 群で、感染地域は国内、推定感染経路は擦過傷からの感染であった。

届出日	届出週	病原体	性別	年齢別	症状	確定感染地域	推定感染経路
8月 10日	32	A群	男	60歳代	ショック、腎不全 軟部組織炎	国内	擦過傷からの感染

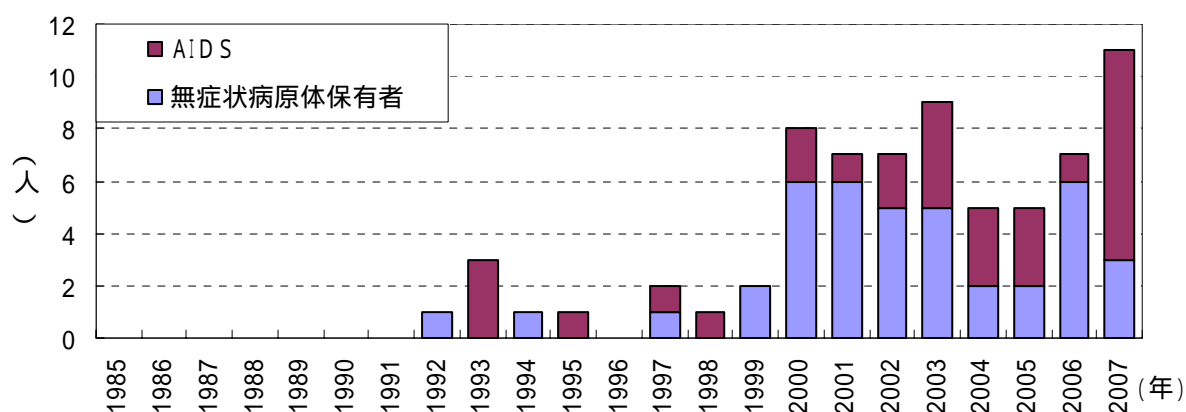
後天性免疫不全症候群

後天性免疫不全症候群は 11 人の届出があり、1999 年 4 月以降、最も多かった。無症状病原体保有者 3 人、AIDS 8 人で、届出時点で既に AIDS を発症している割合が 72.7%と高かった。性別は男性 10 人（無症状病原体保有者 3 人、AIDS 7 人）、女性 1 人（AIDS）であり、年齢別では 30 歳代 5 人（無症状病原体保有者 2 人、AIDS 3 人）、40 歳代 1 人（無症状病原体保有者）、50 歳代 5 人（AIDS）であった。推定感染地域は国内 10 人、国外 1 人で、推定感染経路は性的接触 9 人（異性間 8 人、同性間 1 人）、不明 2 人と、例年と比べ、異性間性的接触が多かった。

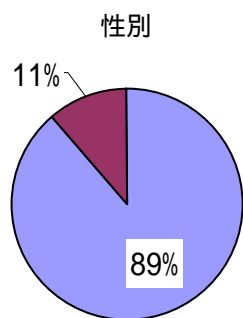
県内の無症状病原体保有者及び AIDS 患者数の年次推移をみると、1992 年に初めて届出されてから 1999 年までは毎年 1～2 人程度で推移していた。2000 年以降は年間 5～8 人と届出数のやや多い状態が続いていたが、2007 年は 11 人と最も多くなった。1999 年 4 月 1 日以降、感染症法に基づいて届出された 61 人のうち、性別では男性が全体の 89%を、年齢区分別では 20～30 歳代で 74%占め、感染経路別では同性間性的接触（両性間を含む）が 46%を占めており、全国的な傾向と同様、県内においても 20～30 歳代の男性の同性間性的接触が主要な感染経路となっている。また、全国では異性間性的接触による感染が経年的に増加傾向にあり、愛媛県内においても近年 3～4 割を占めていたが、2007 年では届出のあった 11 人中 8 人（73%）が異性間性的接触による感染であり、今度の動向に注意が必要である。

届出日	届出週	病型	性別	年齢別	感染地域	感染経路
4月 23日	17	AIDS	男	50歳代	国内	異性間性的接触
6月 26日	26	無症状病原体保有者	男	30歳代	国内	同性間性的接触
6月 25日	26	AIDS	男	50歳代	国内	異性間性的接触
6月 27日	26	無症状病原体保有者	男	40歳代	国内	異性間性的接触
8月 29日	35	AIDS	女	50歳代	国内	不明
9月 5日	36	AIDS	男	30歳代	国外	異性間性的接触
9月 6日	36	AIDS	男	30歳代	国内	異性間性的接触
10月 10日	41	AIDS	男	50歳代	国内	不明
10月 23日	43	AIDS	男	30歳代	国内	異性間性的接触
11月 9日	45	AIDS	男	50歳代	国内	異性間性的接触
12月 11日	50	無症状病原体保有者	男	30歳代	国内	異性間性的接触

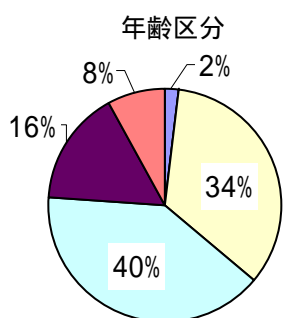
愛媛県におけるHIV感染者およびAIDS患者の年次推移



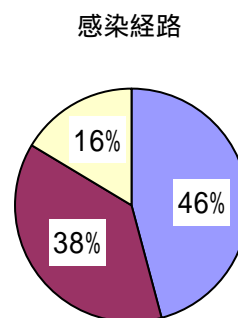
1999年4月以降 感染症法に基づいて届出された患者(61人)の内訳



■男 ■女



■10歳未満 ■10歳代
■20歳代 ■30歳代
■40歳代 ■50歳以上



■同性間性的接触 (両性間を含む)
■異性間性的接触
■その他

梅毒

梅毒は6人の届出があり、無症候梅毒3人、早期顕症梅毒（期）1人、早期顕症梅毒（期）2人であった。性別は男性4人、女性2人で、年齢別は20歳代1人、30歳代1人、50歳代1人、60歳代2人、80歳代1人であった。推定感染地域はいずれも国内で、推定感染経路は性的接触4人（異性間3人、同性間1人）、不明2人であった。

届出日	届出週	病型	性別	年齢別	推定感染地域	推定感染経路
4月 6日	14	無症候梅毒	女	60歳代	国内	異性間性的接触
5月 2日	18	無症候梅毒	男	30歳代	国内	同性間性的接触
6月 25日	26	早期顕症 期	男	50歳代	国内	異性間性的接触
7月 5日	27	無症候梅毒	男	80歳代	国内	不明
7月 13日	28	早期顕症 期	女	20歳代	国内	異性間性的接触
9月 14日	37	早期顕症 期	男	60歳代	国内	不明

(6) 指定感染症

指定感染症の届出はなかった。

表 2-1-1 全数把握対象疾患発生状況(年推移)

感染症 類 型	年 疾病名	愛媛県						全国					
		2007	2006	2005	2004	2003	2002	2007	2006	2005	2004	2003	2002
一類	エボラ出血熱												
	クリミア・コンゴ出血熱												
	痘そう*						—						—
	南米出血熱**		—	—	—	—	—		—	—	—	—	—
	ペスト												
	マールブルグ病												
二類	ラッサ熱												
	急性灰白髄炎												
	結核**	267	—	—	—	—	—	21489	—	—	—	—	—
	ジフテリア												
三類	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限り)*						—						—
	コレラ			1				13	45	56	86	25	51
	細菌性赤痢	3	6		3	3	6	452	490	553	594	473	699
	腸管出血性大腸菌感染症	26	16	24	98	43	17	4605	3922	3589	3715	2999	3183
	腸チフス		2					47	72	50	67	62	63
四類	バラチフス							22	26	20	88	44	35
	E型肝炎				2	1		56	71	42	37	30	16
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)									1			
	A型肝炎	1	4		2	18	7	156	320	170	139	303	502
	エキノコックス症							23	20	20	26	20	10
	黄熱												
	オウム病	1		1	1			31	22	34	40	44	54
	オムスク出血熱**		—	—	—	—	—		—	—	—	—	—
	回帰熱												
	キャサヌル森林病**		—	—		—	—		—	—	—	—	—
	Q熱							7	2	8	7	9	47
	狂犬病								1				
	コクシジオイデス症							3	2	5	5	1	3
	サル痘*						—						—
	腎症候性出血熱												
	西部ウマ脳炎**		—	—	—	—	—		—	—	—	—	—
	ダニ媒介脳炎**		—	—	—	—	—		—	—	—	—	—
	炭疽												
	つつが虫病		2					382	417	345	313	402	338
	デング熱							89	58	74	49	32	52
	東部ウマ脳炎**		—	—	—	—	—						
	鳥インフルエンザ*												
	ニバウイルス感染症*						—						—
	日本紅斑熱	4	8	4	6	2		98	49	62	66	52	36
	日本脳炎							10	7	7	5	1	8
	ハンタウイルス肺症候群												
	Bウイルス病												
	鼻疽**												
	ブルセラ症							1	5	2			1
	ベネズエラウマ脳炎**		—	—	—	—	—		—	—	—	—	—
	ヘンドラウイルス感染症**		—	—	—	—	—		—	—	—	—	—
	発疹チフス												
	ボツリヌス症							3	2	3			
	マラリア			2	1	2	3	52	62	67	75	78	83
	野兎病*						—						—
	ライム病							12	13	8	5	5	15
	リッサウイルス感染症*						—						—
	リフトバレー熱**		—	—	—	—	—		—	—	—	—	—
	類鼻疽**		—	—	—	—	—		—	—	—	—	—
	レジオネラ症	7	2			1	1	667	508	281	161	146	167
	レプトスピラ症*				1		—	35	24	17	18	1	—
	ロッキー山紅斑熱**		—	—	—	—	—		—	—	—	—	—
五類	アmeerバ赤痢	5	5	4	3	3		801	752	698	610	520	465
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	2	4	3	8	6	2	236	280	277	293	333	430
	急性脳炎*	1	1		2		—	227	167	188	166	12	—
	クリプトスポリジウム症		1					6	18	12	92	8	109
	クロイツフェルト・ヤコブ病	6	3	3	2	2		155	177	152	175	118	147
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					3	98	106	60	52	53	92
	後天性免疫不全症候群	11	7	5	5	9	7	1494	1348	1203	1162	970	916
	ジアルジア症					1	1	57	86	86	94	103	113
	髄膜炎菌性髄膜炎							17	14	10	21	18	9
	先天性風しん症候群									2	10	1	1
	梅毒	6	4	3	9	4	7	737	637	543	533	509	575
	破傷風		2	4	2	2	4	89	117	115	101	73	106
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症*						—						—
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							82	83	69	58	59	44
指定	インフルエンザ(H5N1)			—	—	—	—			—	—	—	—
	計	341	67	54	145	97	58	32252	9923	8829	8863	7504	8370

注1:(*)の疾患については2003年11月5日から、(**)の疾患は2007年4月1日からの数値である。

注2:全国の2007年の報告数は概数である。

注3:全国のE型肝炎及びA型肝炎の報告数については、2003年11月5日以前は(急性)ウイルス性肝炎として報告された数値である。

注4:2007年4月1日からの法改正に伴い、疾患の追加及び並び順を変更している。

注5:急性脳炎は ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

表 2-1-2 2007年全数把握対象疾患発生状況(月別)

平成19年1月1日～平成19年12月31日

感染症類型	疾病名	月	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
一類	エボラ出血熱														
	クリミア・コンゴ出血熱														
	痘そう														
	南米出血熱*														
	ペスト														
	マールブルグ病														
	ラッサ熱														
二類	急性灰白髄炎														
	結核*	267	—	—	—	20	37	30	29	26	32	31	44	18	
	ジフテリア														
三類	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)														
	コレラ														
	細菌性赤痢	3			1		1	1							
	腸管出血性大腸菌感染症	26	4					4	4	5	3	4	2		
三類	腸チフス														
	パラチフス														
四類	E型肝炎														
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)														
	A型肝炎	1		1											
	エキノコックス症														
	黄熱														
	オウム病	1								1					
	オムスク出血熱*		—	—	—										
	回帰熱														
	キャサズル森林病*		—	—	—										
	Q熱														
	狂犬病														
	コクシジオイデス症														
	サル痘														
	腎症候性出血熱														
	西部ウマ脳炎*		—	—	—										
	ダニ媒介脳炎*		—	—	—										
	炭疽														
	つつが虫病														
	デング熱														
	東部ウマ脳炎*		—	—	—										
	鳥インフルエンザ														
	ニバウイルス感染症														
	日本紅斑熱	4						1		1		1		1	
	日本脳炎														
	ハンタウイルス肺症候群														
	Bウイルス病														
	鼻疽*		—	—	—										
	ブルセラ症														
	ベネズエラウマ脳炎*		—	—	—										
	ヘンドラウイルス感染症*		—	—	—										
	発疹チフス														
	ボツリヌス症														
	マラリア														
	野兎病														
	ライム病														
	リッサウイルス感染症														
	リフトバレー熱*		—	—	—										
	類鼻疽*		—	—	—										
	レジオネラ症	7							1	2		3		1	
	レプトスピラ症														
	ロッキー山紅斑熱*		—	—	—										
五類	アメーバ赤痢	5		1					1				2		1
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	2	1		1										
	急性脳炎	1	1												
	クリプトスポリジウム症														
	クロイツフェルト・ヤコブ病	6	1	1				1	2				1		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1									1				
	後天性免疫不全症候群	11				1		3		1	2	2	1	1	
	ジアルジア症														
	髄膜炎菌性髄膜炎														
	先天性風しん症候群														
	梅毒	6				1	1	1	2		1				
	破傷風														
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症														
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症														
指定	インフルエンザ(H5N1)														
	計	341	7	3	2	22	41	43	39	33	42	40	49	20	

注1:(*)の疾患は2007年4月1日からの数値である。

注2:2007年4月1日からの法改正に伴い、疾患の追加及び並び順を変更している。

注3:急性脳炎は ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

表 2-1-3 2007年全数把握対象疾患発生状況(保健所別)

平成19年1月1日～平成19年12月31日

感染症類型	月	計	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
一類	疾病名								
	エボラ出血熱								
	クリミア・コンゴ出血熱								
	痘そう								
	南米出血熱*								
	ペスト								
	マールブルグ病								
二類	ラッサ熱								
	急性灰白髄炎								
	結核*	267	8	26	15	123	26	44	25
	ジフテリア								
三類	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)								
	コレラ								
	細菌性赤痢	3		2		1			
	腸管出血性大腸菌感染症	26	2	2	6	5	1	5	5
	腸チフス								
四類	パラチフス								
	E型肝炎								
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)								
	A型肝炎	1			1				
	エキノкокクス症								
	黄熱								
	オウム病	1				1			
	オムスク出血熱*								
	回帰熱								
	キヤサヌル森林病*								
	Q熱								
	狂犬病								
	コクシジオイデス症								
	サル痘								
	腎症候性出血熱								
	西部ウマ脳炎*								
	ダニ媒介脳炎*								
	炭疽								
	つつが虫病								
	デング熱								
	東部ウマ脳炎*								
	鳥インフルエンザ								
	ニパウイルス感染症								
	日本紅斑熱	4				1			3
	日本脳炎								
	ハンタウイルス肺症候群								
	Bウイルス病								
	鼻疽*								
	ブルセラ症								
	ベネズエラウマ脳炎*								
	ヘンドラウイルス感染症*								
	発疹チフス								
	ポツリヌス症								
	マラリア								
	野兔病								
	ライム病								
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱*								
	類鼻疽*								
	レジオネラ症	7		3		1	1	2	
	レプトスピラ症								
	ロッキー山紅斑熱*								
五類	アメーバ赤痢	5				5			
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	2		1	1				
	急性脳炎	1							1
	クリプトスポリジウム症								
	クロイツフェルト・ヤコブ病	6				5		1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					1		
	後天性免疫不全症候群	11		1		5	5		
	ジアルジア症								
	髄膜炎菌性髄膜炎								
	先天性風しん症候群								
	梅毒	6		1		1	2	1	1
	破傷風								
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								
指定	インフルエンザ(H5N1)								
	計	341	10	36	23	148	36	53	35

注1:(*)の疾患は2007年4月1日からの数値である。

注2:2007年4月1日からの法改正に伴い、疾患の追加及び並び順を変更している。

注3:急性脳炎は ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

表 2-1-4 2007年全数把握対象疾患発生状況(年齢別)

平成19年1月1日～平成19年12月31日

感染症類型	月 疾病名	計	0	1	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70
			歳	4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	歳以上
一類	エボラ出血熱																	
	クリミア・コンゴ出血熱																	
	痘そう																	
	南米出血熱*																	
	ペスト																	
	マールブルグ病																	
二類	ラッサ熱																	
	急性灰白髄炎																	
	結核*	267		1		1		18	21	8	9	4	8	10	14	17	22	134
	ジフテリア																	
三類	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)																	
	コレラ																	
	細菌性赤痢	3						1	2									
	腸管出血性大腸菌感染症	26	1	4	3	2	2	2	1	1	1	2	1		3		1	2
四類	腸チフス																	
	パラチフス																	
	E型肝炎																	
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)																	
	A型肝炎	1												1				
	エキノコックス症																	
	黄熱																	
	オウム病	1															1	
	オムスク出血熱*																	
	回帰熱																	
	キャサスル森林病*																	
	Q熱																	
	狂犬病																	
	コクシジオイデス症																	
	サル痘																	
	腎症候性出血熱																	
	西部ウマ脳炎*																	
	ダニ媒介脳炎*																	
	炭疽																	
	つつが虫病																	
	デング熱																	
	東部ウマ脳炎*																	
	鳥インフルエンザ																	
	ニパウイルス感染症																	
	日本紅斑熱	4											1		1		1	1
	日本脳炎																	
	ハンタウイルス肺症候群																	
	Bウイルス病																	
	鼻疽*																	
	ブルセラ症																	
	ベネズエラウマ脳炎*																	
	ヘンドラウイルス感染症*																	
	発疹チフス																	
	ボツリヌス症																	
	マラリア																	
	野兔病																	
	ライム病																	
	リッサウイルス感染症																	
	リフトバレー熱*																	
	類鼻疽*																	
	レジオネラ症	7											1	2	3	1		
	レプトスピラ症																	
	ロッキー山紅斑熱*																	
五類	アเมอร์バ赤痢	5								1	1		1				1	1
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)	2						1							1			
	急性脳炎	1		1														
	クリプトスポリジウム症																	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	6														1		5
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1														1		
	後天性免疫不全症候群	11								3	2	1		3	2			
	ジアルジア症																	
	髄膜炎菌性髄膜炎																	
	先天性風しん症候群																	
	梅毒	6						1			1				1	1	1	1
	破傷風																	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																	
指定	インフルエンザ(H5N1)																	
	計	341	1	6	3	3	2	23	24	13	14	7	12	16	25	21	27	144

注1:(*)の疾患は2007年4月1日からの数値である。

注2:2007年4月1日からの法改正に伴い、疾患の追加及び並び順を変更している。

注3:急性脳炎は ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

2 定点把握対象 五類感染症

(1) 定点把握対象疾患 発生動向の概況

2007 年（平成 19 年）における定点把握感染症の流行状況を、愛媛県内の流行規模で分類した。週報対象疾患は以下のとおりであった。なお、(イ)はインフルエンザ定点、(小)は小児科定点、(眼)は眼科定点、(基)は基幹定点からの報告疾患であることを示す。

例年より大きな流行となった疾患

RS ウイルス感染症（小）：2006/2007 シーズンの患者報告数は 626 人（定点当たり 16.92 人/シーズン）で、2005/2006 シーズン（定点当たり 7.84 人/シーズン）と比べほぼ倍増し、定点観測開始（2003 年 11 月）以降最も患者報告数が多かった。年齢別では 1 歳以下が 449 人と全体の 71.7%を占めた。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎（小）：2007 年の患者報告数は 4,195 人（定点当たり 113.38 人/年）で、1991 年以降最も大きな流行規模であった。1 月下旬から 3 月上旬にかけて中予を中心に大きな流行が続いた。その後、県内全域で減少したが、4 月中旬から 7 月下旬まで、今治地区で局所的な流行が発生した。8、9 月は県内全域で散発程度の発生であったが、10、11 月には今治地区で、10 月以降は中予で多発した。

感染性胃腸炎（小）：2006/2007 シーズンの患者報告数は 19,072 人（定点当たり 515.46 人/シーズン）で、1991 年以降最も大きな流行規模であった。今シーズンは例年よりも 1 ヶ月ほど早く、11 月中旬から県内全域で患者報告数が急増し、12 月初旬に流行のピークを迎えた。その後一度減少したが、3 月中旬に 2 度目のピークを迎えた。

水痘（小）：2007 年の患者報告数は 4,267 人（定点当たり 115.32 人/年）で、2006 年とほぼ同規模の発生であったが、過去 10 年間の中では 1999 年（定点当たり 115.73 人/年）に次ぐ大きな流行であった。2006 年 12 月からの流行が 6 月まで続き、一度減少に転じた後、11 月から再び中予を中心に増加した。年齢別では 1～5 歳の報告が 3,397 人と多く、全体の 79.6%を占めた。

伝染性紅斑（小）：2007 年の患者報告数は 1,253 人（定点当たり 33.86 人/年）で、2006 年に比べて 2.4 倍に増加した。2006 年 6 月以降開始した流行が、8 月下旬まで続いた。2003～2005 年は非流行期であったが、2006～2007 年は流行期であった。

百日咳（小）：2007 年の患者報告数は 22 人（定点当たり 0.59 人/年）で、過去 5 年間の中で最も多発した。宇和島地区で 6 月～12 月末まで発生が続いた。本疾患が小児科定点の報告対象疾患であるにも関わらず成人からの報告が多く、年齢別では、10 歳代が 40.9%を占めた。

ほぼ例年並の規模で推移した疾患

突発性発しん（小）：2007 年の患者報告数は 2,014 人（定点当たり 54.43 人/年）で、例年並の発生規模であった。地域別では、宇和島、四国中央地区が少なく、他地区には大きな差はなかった。

ヘルパンギーナ（小）：2007 年の患者報告数は 2,335 人（定点当たり 63.11 人/年）で、過去 10 年間では平均的な流行規模であった。5 月中旬から県内全域で発生し始め、7 月に流行のピークを迎えた。八幡浜地区では 8 月下旬まで多発が続き、今治地区では 8 月下旬から再度増加に転じ 2 度目のピークを示した。

例年並であるが 2006 年よりも減少した疾患

流行性耳下腺炎（小）：2007 年の患者報告数は 1,102 人（定点当たり 29.78 人/年）で、2006 年に比べほぼ半減し、過去 10 年間では、比較的小規模な流行規模であった。本疾患は 3～4 年周期で流行しており、本年は 2004 年から始まった流行の後半に当たった。

流行性角結膜炎（眼）：2007 年の患者報告数は 963 人（定点当たり 120.38 人/年）で、2006 年に比べ大幅に減少したが、過去 10 年間と比較すると平均的な発生規模であった。例年夏季に患者数の増加が見られるが、本年は夏季に大きな変動はなかった。

マイコプラズマ肺炎(基): 2007 年の患者報告数は 117 人(定点当たり 19.50 人/年)で、2006 年に比べて大幅に減少したが、ほぼ例年並みの発生であった。今治、八幡浜地区で年間を通じて発生の多い状況が続いた。

例年よりも小さな流行となった疾患

インフルエンザ(イ): 2006/2007 シーズンの患者報告数は 8,424 人(定点当たり 138.10 人/シーズン)で、過去 10 シーズンの中では 2000/2001 シーズン(定点当たり 106.50 人/シーズン)に次ぐ、小規模な流行であった。ウイルス型は、シーズン前半から A 型と B 型が混在して流行する特異なパターンを示した。

咽頭結膜熱(小): 2007 年の患者報告数は 256 人(定点当たり 6.92 人/年)で、大きな流行となった 2006 年よりも大幅に減少し、感染症法が施行された 1999 年以降最も小さな流行であった。散發程度の発生が年間を通じて起こり、5 月下旬から 8 月中旬までやや患者発生の多い状況が続いたが、夏季の大きな流行も、近年発生していた冬季の小流行もみられなかった。

手足口病(小): 2007 年の患者報告数は 746 人(定点当たり 20.16 人/年)で、過去 10 年間で最も小規模な流行であった。1~3 月は西条、今治地区及び松山市でやや発生の多い状況となった後、県内全域で散發が続いた。5 月下旬から全域で発生し始め、7 月には宇和島地区で局所的な流行があった。年齢別では、1~2 歳児が 401 人と全体の 53.8%を占めた。

急性出血性結膜炎(眼): 2007 年の患者報告数は 11 人(定点当たり 1.38 人/年)で、2006 年に引き続き小規模な発生であった。本疾患は 2004 年に宇和島地区で地域的な短期流行があって以降、散發の状態が続いている。

報告が少なかった疾患

風しん(小): 患者報告は 1 人であった。県内では 1995 年の大流行以降、極めて少ない状況が続いている。

麻疹(小): 患者報告は 4 人であった。本疾患は 2007 年 4 月下旬から関東地方で 10~20 歳代を中心に大きな流行が発生し、愛媛県内でも散發した。患者報告があったのは、東予で流行した 2003 年第 35 週以降、初めてであった。

細菌性髄膜炎(基): 患者報告は 1 人で、病原体は緑膿菌であった。本疾患は 2003 年以降ごく少数の報告が続いている。

無菌性髄膜炎(基): 患者報告は 3 人であった。地域別では松山地区 2 人、今治地区 1 人で、年齢別では 5~9 歳、20 歳代、30 歳代が各 1 人で、病原体は水痘-帯状疱疹ウイルスが 2 人、不明が 1 人であった。

クラミジア肺炎(基): 患者報告はなかった。2002 年 7 月に 4 人の患者報告があった以外は、年間 0~2 人とごく少数の報告で推移している。

成人麻疹(基): 患者報告は 6 人(定点当たり 1.00 人/年)であった。本疾患は、2002 年 10 月から 2003 年 7 月にかけて東予を中心とする県内各地で麻疹の流行が発生したが、2003 年第 19 週(5 月下旬)以降、2007 年第 22 週(5 月下旬)まで患者報告はなかった。年齢は 10 歳代の報告が多かった。

STD 定点対象疾患(月報)では、性器ヘルペスウイルス感染症(84 人)は 2006 年とほぼ同程度の発生であったが、性器クラミジア感染症(161 人)、尖圭コンジローマ(51 人)、淋菌感染症(81 人)は 2006 年に比べ減少した。

基幹定点対象疾患(月報)では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症(216 人)、薬剤耐性緑膿菌感染症(4 人)は 2006 年に比べ増加し、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症(5 人)は 2006 年に比べ減少した。

表2-2-1 週報対象疾患一週別患者報告数

週	期 間	インフルエンザ ^a 定点	小児科定点									
		イン フル エン ザ	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	風 し ん
1	1/ 1 ～ 1/ 7	4	21	2	38	276	129	5	15	15		
2	1/ 8 ～ 1/14	8	47	3	109	359	113	5	28	34		
3	1/15 ～ 1/21	12	76	8	139	382	132	11	25	39		
4	1/22 ～ 1/28	29	87	7	152	400	84	14	23	45		
5	1/29 ～ 2/ 4	33	76	2	160	356	139	10	18	29		
6	2/ 5 ～ 2/11	98	50	5	167	366	131	19	28	42		
7	2/12 ～ 2/18	154	29	2	144	380	123	8	26	25		
8	2/19 ～ 2/25	313	25	3	165	430	106	23	32	38		
9	2/26 ～ 3/ 4	425	26	4	167	439	149	7	31	43		
10	3/ 5 ～ 3/11	681	21	5	140	468	128	7	34	35		
11	3/12 ～ 3/18	1,288	16	4	171	566	116	5	44	45		
12	3/19 ～ 3/25	1,390	7	6	121	507	149	5	32	27		
13	3/26 ～ 4/ 1	1,192	11	1	93	412	112		35	32	1	
14	4/ 2 ～ 4/ 8	541	3	1	63	381	130		35	44		
15	4/ 9 ～ 4/15	489	6	5	62	362	129	2	46	40		
16	4/16 ～ 4/22	539	4	1	78	390	95	1	44	33		
17	4/23 ～ 4/29	594	3	4	103	330	137	3	51	36		
18	4/30 ～ 5/ 6	215	3	2	43	179	85		41	13		
19	5/ 7 ～ 5/13	120	1	10	68	311	161	1	52	42		
20	5/14 ～ 5/20	99	2	3	104	312	108	1	35	51		
21	5/21 ～ 5/27	78		5	93	307	83	3	42	47		
22	5/28 ～ 6/ 3	53	1	11	84	263	87	4	42	27		
23	6/ 4 ～ 6/10	21		11	81	307	100	1	62	43	1	
24	6/11 ～ 6/17	9	1	7	77	254	98	8	39	36		
25	6/18 ～ 6/24	18		6	91	267	68	12	63	46		
26	6/25 ～ 7/ 1	2		11	65	204	85	22	57	42		
27	7/ 2 ～ 7/ 8	6	1	11	75	198	56	22	31	45		1
28	7/ 9 ～ 7/15	8	2	4	51	208	49	25	25	47	1	
29	7/16 ～ 7/22	1	1	12	49	153	46	16	39	43	1	
30	7/23 ～ 7/29			10	40	154	40	16	26	50		
31	7/30 ～ 8/ 5			10	35	121	22	22	17	43		
32	8/ 6 ～ 8/12			7	38	127	28	21	22	62		
33	8/13 ～ 8/19			8	19	137	33	22	15	58		
34	8/20 ～ 8/26		2		25	162	20	11	13	37	3	
35	8/27 ～ 9/ 2			2	28	138	20	25	5	54		
36	9/ 3 ～ 9/ 9			5	21	119	22	26	10	55		
37	9/10 ～ 9/16		7	2	19	110	20	17	4	50	3	
38	9/17 ～ 9/25		4	9	18	117	23	9	11	44	1	
39	9/26 ～ 9/30		5	10	22	116	24	23	3	40	1	
40	10/ 1 ～ 10/ 7		8	3	36	146	31	32	1	50	3	
41	10/ 8 ～ 10/14		5	3	44	93	18	31	5	32		
42	10/15 ～ 10/21		5	1	66	110	25	28	6	34	1	
43	10/22 ～ 10/28		7	2	109	175	30	19	3	30		
44	10/29 ～ 11/ 4		4	1	86	137	44	14	2	28	2	
45	11/ 5 ～ 11/11	1	3	4	89	191	56	22	7	30		
46	11/12 ～ 11/18	1	8	3	59	223	72	18	3	40		
47	11/19 ～ 11/25	3	6	2	70	253	67	35	6	36		
48	11/26 ～ 12/ 2	27	20	3	68	451	90	30	3	34		
49	12/ 3 ～ 12/ 9	127	34	1	86	722	65	20	6	43		
50	12/10 ～ 12/16	253	46	6	102	902	127	22	3	25	1	
51	12/17 ～ 12/23	386	44	5	95	1,046	103	24	4	21	1	
52	12/24 ～ 12/30	394	40	3	67	812	159	19	3	34	2	
合計		9,612	768	256	4,195	16,329	4,267	746	1,253	2,014	22	1
男性		4,874	431	146	2,231	8,737	2,275	421	658	1,042	11	
女性		4,738	337	110	1,964	7,592	1,992	325	595	972	11	1

(人)

			眼科定点		基幹定点				
ヘルパンギーナ	麻疹 (成人麻疹を除く)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	成人麻疹
1		22	1	21			1		
3		25		23			9		
1		22	2	26			9		
2		19		22			5		
		21		20			6		
1		33	2	17			7		
		20		10			7		
		30		15					
1		29		15		1	1		
1		21		17			3		
		20		17		1	5		
3		17		22			1		
		23	1	14					
2		25		24	1		1		
2		9		19		1			
2		25		29			2		
2		17		22			1		
2		21		10					
7		35		19			5		
14		25		14			7		
20		22		25			5		
28	1	33		21			1		
39	1	28	1	12			2		1
67		38		18			3		
119		46		24			3		
154		24		20					
225		43		28					
307		54		17			2		
278		36		17			2		
241		27		27			1		
151		33		16			1		
125		24	2	32			4		
106		24		23			1		1
84		20		27			2		
85		14		31			1		
78		26		29			1		1
34		18		20					
38		23		22					2
32		7		17			2		
28	1	17		30			3		1
18		13		19			1		
10	1	5	1	8			5		
4		8		15			1		
7		6		17					
6		5		13			1		
2		9	1	9					
		6		9			1		
		10		9					
2		4		11			2		
2		9		8			1		
		6		7			1		
1		5		6					
2,335	4	1,102	11	963	1	3	117		6
1,191	2	578	3	454		1	58		3
1,144	2	524	8	509	1	2	59		3

[illegible]

表2-2-2 週報対象疾患一週別定点当たり患者報告数

週	期 間	インフルエンザ [*] 定点	小児科定点								
		インフル エンザ	R S ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	咽 A 群 頭 溶 血 性 炎 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳
1	1/ 1 ～ 1/ 7	0.07	0.57	0.05	1.03	7.46	3.49	0.14	0.41	0.41	
2	1/ 8 ～ 1/14	0.13	1.27	0.08	2.95	9.70	3.05	0.14	0.76	0.92	
3	1/15 ～ 1/21	0.20	2.05	0.22	3.76	10.32	3.57	0.30	0.68	1.05	
4	1/22 ～ 1/28	0.48	2.35	0.19	4.11	10.81	2.27	0.38	0.62	1.22	
5	1/29 ～ 2/ 4	0.54	2.05	0.05	4.32	9.62	3.76	0.27	0.49	0.78	
6	2/ 5 ～ 2/11	1.61	1.35	0.14	4.51	9.89	3.54	0.51	0.76	1.14	
7	2/12 ～ 2/18	2.52	0.78	0.05	3.89	10.27	3.32	0.22	0.70	0.68	
8	2/19 ～ 2/25	5.13	0.68	0.08	4.46	11.62	2.86	0.62	0.86	1.03	
9	2/26 ～ 3/ 4	6.97	0.70	0.11	4.51	11.86	4.03	0.19	0.84	1.16	
10	3/ 5 ～ 3/11	11.16	0.57	0.14	3.78	12.65	3.46	0.19	0.92	0.95	
11	3/12 ～ 3/18	21.11	0.43	0.11	4.62	15.30	3.14	0.14	1.19	1.22	
12	3/19 ～ 3/25	22.79	0.19	0.16	3.27	13.70	4.03	0.14	0.86	0.73	
13	3/26 ～ 4/ 1	19.54	0.30	0.03	2.51	11.14	3.03		0.95	0.86	0.03
14	4/ 2 ～ 4/ 8	8.87	0.08	0.03	1.70	10.30	3.51		0.95	1.19	
15	4/ 9 ～ 4/15	8.02	0.16	0.14	1.68	9.78	3.49	0.05	1.24	1.08	
16	4/16 ～ 4/22	8.84	0.11	0.03	2.11	10.54	2.57	0.03	1.19	0.89	
17	4/23 ～ 4/29	9.74	0.08	0.11	2.78	8.92	3.70	0.08	1.38	0.97	
18	4/30 ～ 5/ 6	3.52	0.08	0.05	1.16	4.84	2.30		1.11	0.35	
19	5/ 7 ～ 5/13	1.97	0.03	0.27	1.84	8.41	4.35	0.03	1.41	1.14	
20	5/14 ～ 5/20	1.62	0.05	0.08	2.81	8.43	2.92	0.03	0.95	1.38	
21	5/21 ～ 5/27	1.28		0.14	2.51	8.30	2.24	0.08	1.14	1.27	
22	5/28 ～ 6/ 3	0.87	0.03	0.30	2.27	7.11	2.35	0.11	1.14	0.73	
23	6/ 4 ～ 6/10	0.34		0.30	2.19	8.30	2.70	0.03	1.68	1.16	0.03
24	6/11 ～ 6/17	0.15	0.03	0.19	2.08	6.86	2.65	0.22	1.05	0.97	
25	6/18 ～ 6/24	0.30		0.16	2.46	7.22	1.84	0.32	1.70	1.24	
26	6/25 ～ 7/ 1	0.03		0.30	1.76	5.51	2.30	0.59	1.54	1.14	
27	7/ 2 ～ 7/ 8	0.10	0.03	0.30	2.03	5.35	1.51	0.59	0.84	1.22	
28	7/ 9 ～ 7/15	0.13	0.05	0.11	1.38	5.62	1.32	0.68	0.68	1.27	0.03
29	7/16 ～ 7/22	0.02	0.03	0.32	1.32	4.14	1.24	0.43	1.05	1.16	0.03
30	7/23 ～ 7/29			0.27	1.08	4.16	1.08	0.43	0.70	1.35	
31	7/30 ～ 8/ 5			0.27	0.95	3.27	0.59	0.59	0.46	1.16	
32	8/ 6 ～ 8/12			0.19	1.03	3.43	0.76	0.57	0.59	1.68	
33	8/13 ～ 8/19			0.22	0.51	3.70	0.89	0.59	0.41	1.57	
34	8/20 ～ 8/26		0.05		0.68	4.38	0.54	0.30	0.35	1.00	0.08
35	8/27 ～ 9/ 2			0.05	0.76	3.73	0.54	0.68	0.14	1.46	
36	9/ 3 ～ 9/ 9			0.14	0.57	3.22	0.59	0.70	0.27	1.49	
37	9/10 ～ 9/16		0.19	0.05	0.51	2.97	0.54	0.46	0.11	1.35	0.08
38	9/17 ～ 9/25		0.11	0.24	0.49	3.16	0.62	0.24	0.30	1.19	0.03
39	9/26 ～ 9/30		0.14	0.27	0.59	3.14	0.65	0.62	0.08	1.08	0.03
40	10/ 1 ～ 10/ 7		0.22	0.08	0.97	3.95	0.84	0.86	0.03	1.35	0.08
41	10/ 8 ～ 10/14		0.14	0.08	1.19	2.51	0.49	0.84	0.14	0.86	
42	10/15 ～ 10/21		0.14	0.03	1.78	2.97	0.68	0.76	0.16	0.92	0.03
43	10/22 ～ 10/28		0.19	0.05	2.95	4.73	0.81	0.51	0.08	0.81	
44	10/29 ～ 11/ 4		0.11	0.03	2.32	3.70	1.19	0.38	0.05	0.76	0.05
45	11/ 5 ～ 11/11	0.02	0.08	0.11	2.41	5.16	1.51	0.59	0.19	0.81	
46	11/12 ～ 11/18	0.02	0.22	0.08	1.59	6.03	1.95	0.49	0.08	1.08	
47	11/19 ～ 11/25	0.05	0.16	0.05	1.89	6.84	1.81	0.95	0.16	0.97	
48	11/26 ～ 12/ 2	0.44	0.54	0.08	1.84	12.19	2.43	0.81	0.08	0.92	
49	12/ 3 ～ 12/ 9	2.08	0.92	0.03	2.32	19.51	1.76	0.54	0.16	1.16	
50	12/10 ～ 12/16	4.15	1.24	0.16	2.76	24.38	3.43	0.59	0.08	0.68	0.03
51	12/17 ～ 12/23	6.33	1.19	0.14	2.57	28.27	2.78	0.65	0.11	0.57	0.03
52	12/24 ～ 12/30	6.46	1.08	0.08	1.81	21.95	4.30	0.51	0.08	0.92	0.05
合 計		157.57	20.76	6.92	113.38	441.32	115.32	20.16	33.86	54.43	0.59
男 性		79.90	11.65	3.95	60.30	236.14	61.49	11.38	17.78	28.16	0.30
女 性		77.67	9.11	2.97	53.08	205.19	53.84	8.78	16.08	26.27	0.30

(人/定点当たり)

				眼科定点		基幹定点					定点数			
風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	成人麻しん	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
	0.03		0.59	0.13	2.63			0.17			61	37	8	6
	0.08		0.68		2.88			1.50			61	37	8	6
	0.03		0.59	0.25	3.25			1.50			61	37	8	6
	0.05		0.51		2.75			0.83			61	37	8	6
			0.57		2.50			1.00			61	37	8	6
	0.03		0.89	0.25	2.13			1.17			61	37	8	6
			0.54		1.25			1.17			61	37	8	6
			0.81		1.88						61	37	8	6
	0.03		0.78		1.88		0.17	0.17			61	37	8	6
	0.03		0.57		2.13			0.50			61	37	8	6
			0.54		2.13		0.17	0.83			61	37	8	6
	0.08		0.46		2.75			0.17			61	37	8	6
			0.62	0.13	1.75						61	37	8	6
	0.05		0.68		3.00	0.17		0.17			61	37	8	6
	0.05		0.24		2.38		0.17				61	37	8	6
	0.05		0.68		3.63			0.33			61	37	8	6
	0.05		0.46		2.75			0.17			61	37	8	6
	0.05		0.57		1.25						61	37	8	6
	0.19		0.95		2.38			0.83			61	37	8	6
	0.38		0.68		1.75			1.17			61	37	8	6
	0.54		0.59		3.13			0.83			61	37	8	6
	0.76	0.03	0.89		2.63			0.17			61	37	8	6
	1.05	0.03	0.76	0.13	1.50			0.33		0.17	61	37	8	6
	1.81		1.03		2.25			0.50			61	37	8	6
	3.22		1.24		3.00			0.50			61	37	8	6
	4.16		0.65		2.50						61	37	8	6
0.03	6.08		1.16		3.50						61	37	8	6
	8.30		1.46		2.13			0.33			61	37	8	6
	7.51		0.97		2.13			0.33			61	37	8	6
	6.51		0.73		3.38			0.17			61	37	8	6
	4.08		0.89		2.00			0.17			61	37	8	6
	3.38		0.65	0.25	4.00			0.67			61	37	8	6
	2.86		0.65		2.88			0.17		0.17	61	37	8	6
	2.27		0.54		3.38			0.33			61	37	8	6
	2.30		0.38		3.88			0.17			61	37	8	6
	2.11		0.70		3.63			0.17		0.17	61	37	8	6
	0.92		0.49		2.50						61	37	8	6
	1.03		0.62		2.75					0.33	61	37	8	6
	0.86		0.19		2.13			0.33			61	37	8	6
	0.76	0.03	0.46		3.75			0.50		0.17	61	37	8	6
	0.49		0.35		2.38			0.17			61	37	8	6
	0.27	0.03	0.14	0.13	1.00			0.83			61	37	8	6
	0.11		0.22		1.88			0.17			61	37	8	6
	0.19		0.16		2.13						61	37	8	6
	0.16		0.14		1.63			0.17			61	37	8	6
	0.05		0.24	0.13	1.13						61	37	8	6
			0.16		1.13			0.17			61	37	8	6
			0.27		1.13						61	37	8	6
	0.05		0.11		1.38			0.33			61	37	8	6
	0.05		0.24		1.00			0.17			61	37	8	6
			0.16		0.88			0.17			61	37	8	6
	0.03		0.14		0.75						61	37	8	6
0.03	63.11	0.11	29.78	1.38	120.38	0.17	0.50	19.50		1.00				
	32.19	0.05	15.62	0.38	56.75		0.17	9.67		0.50				
0.03	30.92	0.05	14.16	1.00	63.63	0.17	0.33	9.83		0.50				

表2-2-3 週報対象疾患－年齢区分別患者報告数

表1-1-6 通報対象疾患（小児科別）報告数

(人)

年齢区分	インフルエンザ 定点	小児科定点													眼科定点		
	イン フル エン ザ	R S ウ イル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	咽 頭 炎	A群溶血性レンサ球菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	風 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	麻しん (成人麻しんを除く)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
6ヶ月未満	49	146	2		165	100	8		69	1		22					3
12ヶ月未満	123	161	15	4	1,153	275	47	20	1,181			174	1	5			14
1歳	470	260	69	68	2,551	815	240	67	731	1	1	613	1	68			26
2歳	492	110	38	150	2,062	769	161	79	23	2		540		89			30
3歳	609	38	37	367	1,842	724	114	118	4			357		155			30
4歳	656	29	30	583	1,544	660	83	185	1	1		279		173			28
5歳	634	18	20	739	1,367	429	50	231	1			156		184	1		29
6歳	655	1	16	612	1,124	229	19	173		4		81		131			16
7歳	640	2	15	412	869	97	12	125				46	1	96	1		12
8歳	689	1	3	348	767	57	2	99		1		26		65			12
9歳	636		4	286	639	37	4	62	1	3		19		43			8
10～14歳	2,027	1	4	505	1,498	68	3	83	2	7		20	1	76			31
15～19歳	328			29	146	3		1	1	2		1		3	1		45
20～29歳 ¹⁾	368	1	3	92	602	4	3	10				1		14	4		156
30～39歳	476														2		212
40～49歳	310														1		87
50～59歳	204														1		91
60～69歳	110																88
70～79歳 ²⁾	78																45
80歳以上	58																
合計	9,612	768	256	4,195	16,329	4,267	746	1,253	2,014	22	1	2,335	4	1,102	11		963

1)小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20～29歳"に計上。

2)眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70～79歳"に計上

年齢区分	基幹定点				
	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	成人麻しん
0歳			5		
1～4歳			71		
5～9歳		1	27		
10～14歳			11		
15～19歳			1		4
20～24歳					
25～29歳	1	1			
30～34歳					
35～39歳		1			1
40～44歳					
45～49歳			1		1
50～54歳					
55～59歳					
60～64歳					
65～69歳					
70歳以上			1		
合計	1	3	117		6

表2-2-4 月報対象疾患一月別患者報告数

(人)

月	STD定点												基幹定点									定点数	
	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			STD	基幹
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女		
1	16	1	15	9	4	5				4	3	1	18	11	7	1	1		1		1	11	6
2	11	2	9	6		6	1		1	8	7	1	13	5	8	1	1		1	1		11	6
3	17	5	12	6	2	4	2	1	1	6	5	1	20	14	6				1	1		11	6
4	14		14	13	1	12	3	1	2	10	8	2	25	19	6	2		2				11	6
5	16	4	12	6	2	4	5	2	3	10	9	1	21	11	10	1	1					11	6
6	15	6	9	8	1	7	6	2	4	4	4		23	16	7							11	6
7	13	3	10	10	3	7	7	3	4	7	7		19	15	4							11	6
8	12	5	7	8	6	2	6	4	2	7	7		22	15	7				1	1		11	6
9	14	4	10	5	2	3	3	2	1	10	9	1	9	6	3							11	6
10	12	7	5	3	2	1	9	3	6	7	6	1	12	6	6							11	6
11	15	3	12	5	1	4	3	3		5	5		17	12	5							11	6
12	6	1	5	5	3	2	6	6		3	2	1	17	9	8							11	6
合計	161	41	120	84	27	57	51	27	24	81	72	9	216	139	77	5	3	2	4	3	1		

表2-2-5 月報対象疾患一月別定点当たり患者報告数

(人/定点当たり)

月	STD定点												基幹定点									定点数	
	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症			STD	基幹
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女		
1	1.45	0.09	1.36	0.82	0.36	0.45				0.36	0.27	0.09	3.00	1.83	1.17	0.17	0.17		0.17		0.17	11	6
2	1.00	0.18	0.82	0.55		0.55	0.09		0.09	0.73	0.64	0.09	2.17	0.83	1.33	0.17	0.17		0.17	0.17		11	6
3	1.55	0.45	1.09	0.55	0.18	0.36	0.18	0.09	0.09	0.55	0.45	0.09	3.33	2.33	1.00				0.17	0.17		11	6
4	1.27		1.27	1.18	0.09	1.09	0.27	0.09	0.18	0.91	0.73	0.18	4.17	3.17	1.00	0.33		0.33				11	6
5	1.45	0.36	1.09	0.55	0.18	0.36	0.45	0.18	0.27	0.91	0.82	0.09	3.50	1.83	1.67	0.17	0.17					11	6
6	1.36	0.55	0.82	0.73	0.09	0.64	0.55	0.18	0.36	0.36	0.36		3.83	2.67	1.17							11	6
7	1.18	0.27	0.91	0.91	0.27	0.64	0.64	0.27	0.36	0.64	0.64		3.17	2.50	0.67							11	6
8	1.09	0.45	0.64	0.73	0.55	0.18	0.55	0.36	0.18	0.64	0.64		3.67	2.50	1.17				0.17	0.17		11	6
9	1.27	0.36	0.91	0.45	0.18	0.27	0.27	0.18	0.09	0.91	0.82	0.09	1.50	1.00	0.50							11	6
10	1.09	0.64	0.45	0.27	0.18	0.09	0.82	0.27	0.55	0.64	0.55	0.09	2.00	1.00	1.00							11	6
11	1.36	0.27	1.09	0.45	0.09	0.36	0.27	0.27		0.45	0.45		2.83	2.00	0.83							11	6
12	0.55	0.09	0.45	0.45	0.27	0.18	0.55	0.55		0.27	0.18	0.09	2.83	1.50	1.33							11	6
合計	14.64	3.73	10.91	7.64	2.45	5.18	4.64	2.45	2.18	7.36	6.55	0.82	36.00	23.17	12.83	0.83	0.50	0.33	0.67	0.50	0.17		

表2-2-6 月報対象疾患一年齢区分別患者報告数

(人)

年齢区分	STD定点												基幹定点								
	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症		
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
0歳													7	6	1						
1～4歳													2	1	1						
5～9歳				1		1										1	1				
10～14歳													2		2						
15～19歳	19	2	17	5		5	2		2	1	1		1	1							
20～24歳	51	13	38	13	4	9	12	3	9	7	6	1	1		1						
25～29歳	29	11	18	11	3	8	14	8	6	19	18	1	1		1						
30～34歳	33	4	29	15	7	8	11	7	4	23	18	5									
35～39歳	18	4	14	6	1	5	4	3	1	12	11	1	3	2	1						
40～44歳	7	4	3	7	2	5	3	2	1	8	8		1	1							
45～49歳	3	2	1	5	2	3	2	1	1	5	5		2	2							
50～54歳	1	1		10	5	5				2	1	1	8	8							
55～59歳				5	2	3	3	3		4	4		14	7	7				3	3	
60～64歳				4	1	3							11	6	5						
65～69歳				1		1							20	18	2						
70歳以上				1		1							143	87	56	4	2	2	1		1
合計	161	41	120	84	27	57	51	27	24	81	72	9	216	139	77	5	3	2	4	3	1

(2) インフルエンザ定点対象疾患(週報)

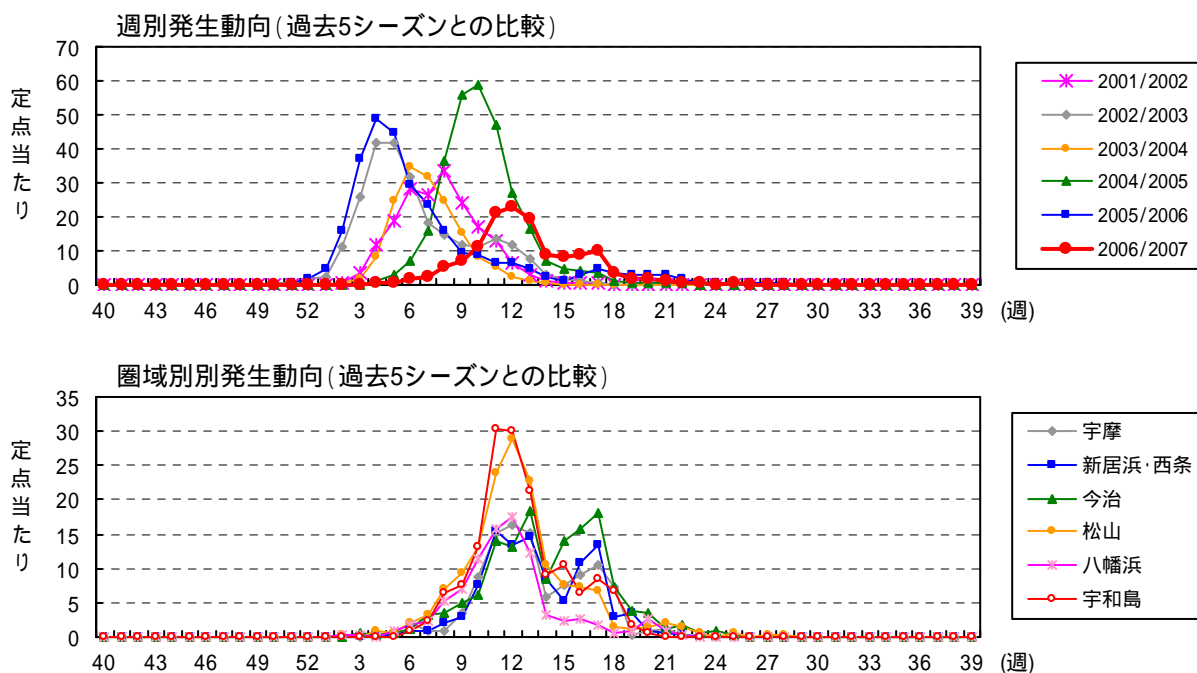
インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)

2006/2007 シーズンの患者報告数は 8,424 人(定点当たり 138.10 人/シーズン)で、過去 10 シーズンの中では 2000/2001 シーズン(定点当たり 106.50 人/シーズン)に次ぐ、小規模な流行であった。12 月下旬(第 52 週)に松山市から報告が入って以降、県内全域で徐々に患者数が増加、2 月上旬(第 6 週)に流行開始の基準とされる定点当たり患者報告数が 1.0 人を超えた。これは過去 5 シーズンと比べると最も遅い流行開始となった。その後、患者報告数はさらに増加し、3 月下旬(第 12 週)に、1,390 人(定点当たり 22.8/週)と流行のピークを迎えた。4 月に入り患者数は減少したが、4 月中旬から再び増加傾向に転じ、4 月下旬(第 17 週)に 2 つ目のピークを迎えた。5 月以降は患者数が減少したが、近年の傾向と同様に、7 月下旬までだらだらと患者報告が続いた。地域別では、松山市(定点当たり 158.06 人/シーズン)、宇和島地区(定点当たり 156.29 人/シーズン)が多かった。3 月下旬の第 1 のピークで比較的大きな流行となった中予と宇和島地区では 4 月下旬の第 2 のピーク時には顕著な増加傾向を示さず、反対に、第 1 のピーク時に比較的小さな流行であった東予では、第 2 のピーク時に顕著に患者数が増加した。

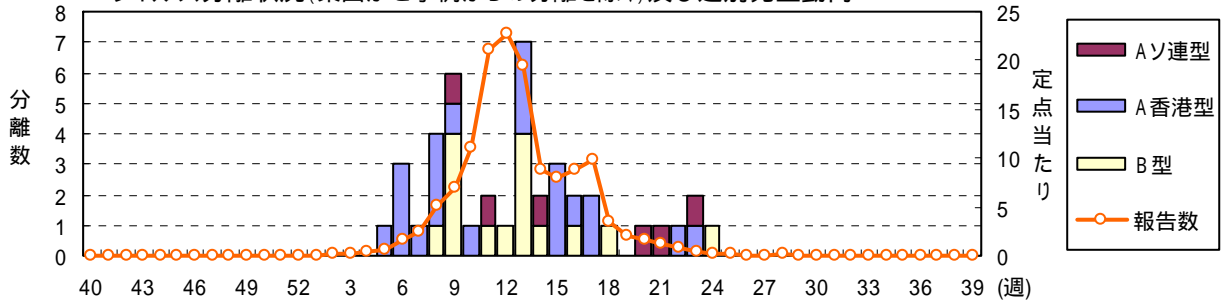
ウイルス型は、通常、シーズン前半は A 型が流行し、後半には B 型が流行するパターンを示すが、今シーズンは、シーズン前半から A 型と B 型が混在して流行する特異なパターンを示した。

年齢別では、乳児から高齢者まで全年齢にわたって報告があったが、3 月下旬の第 1 のピーク及び 4 月下旬の第 2 のピーク時には、5-9 歳及び 10-14 歳の児童、生徒の年齢区分の割合が多くなった。

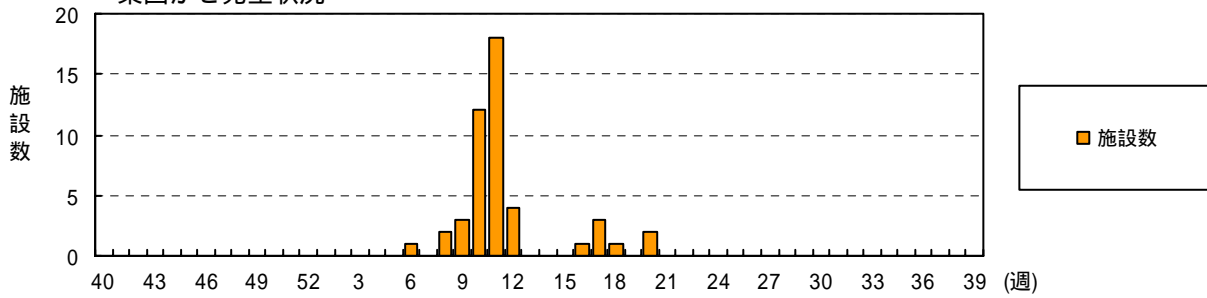
集団がぜ発生の報告数は 47 施設/シーズンと、例年と同程度であった。2 月上旬(第 6 週)から報告され始め、3 月中旬(第 11 週)の 18 施設/週をピークに激減した。4 月下旬から再度報告され始め、5 月中旬まで少数報告が続いた。



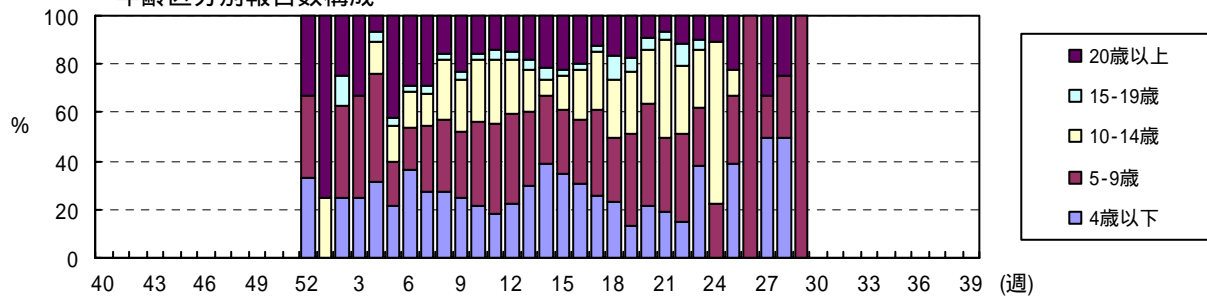
ウイルス分離状況(集団かぜ事例からの分離を除く)及び週別発生動向



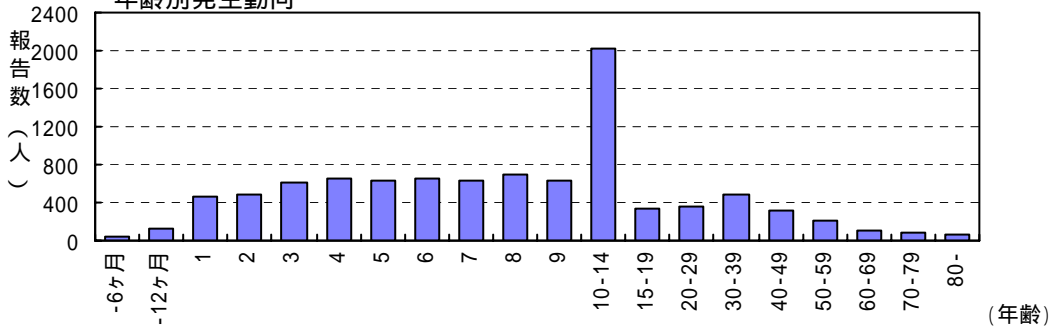
集団かぜ発生状況



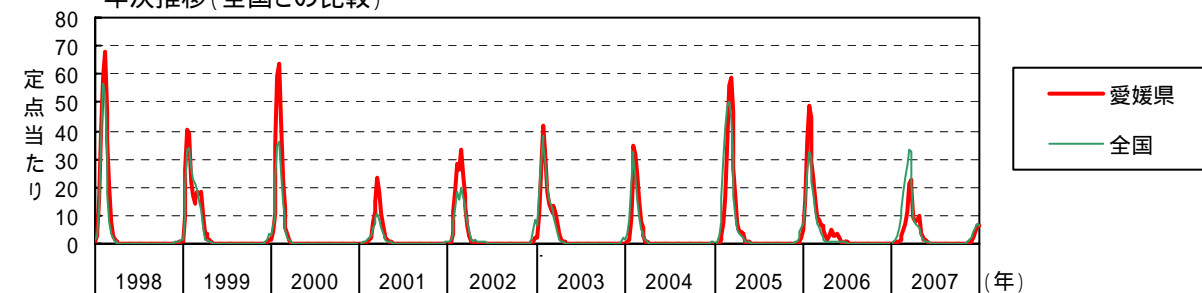
年齢区分別報告数構成



年齢別発生動向



年次推移(全国との比較)



インフルエンザ

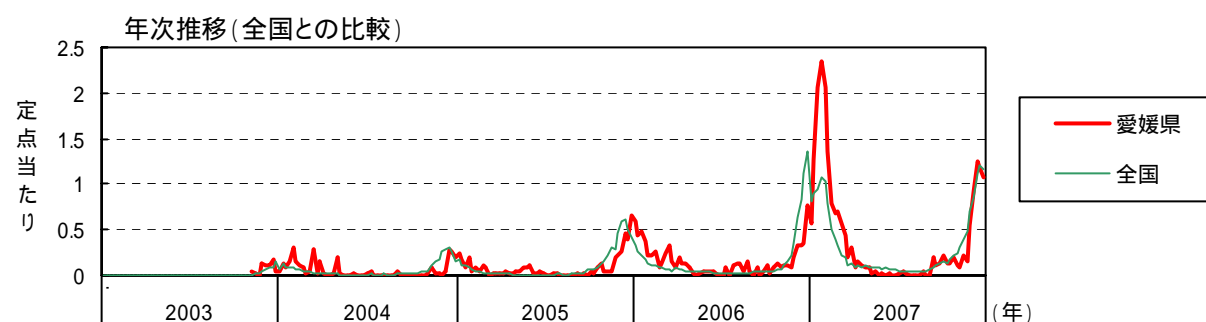
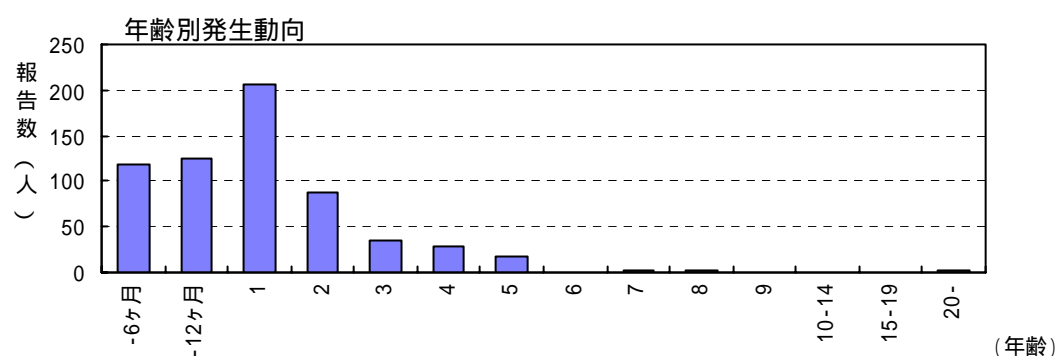
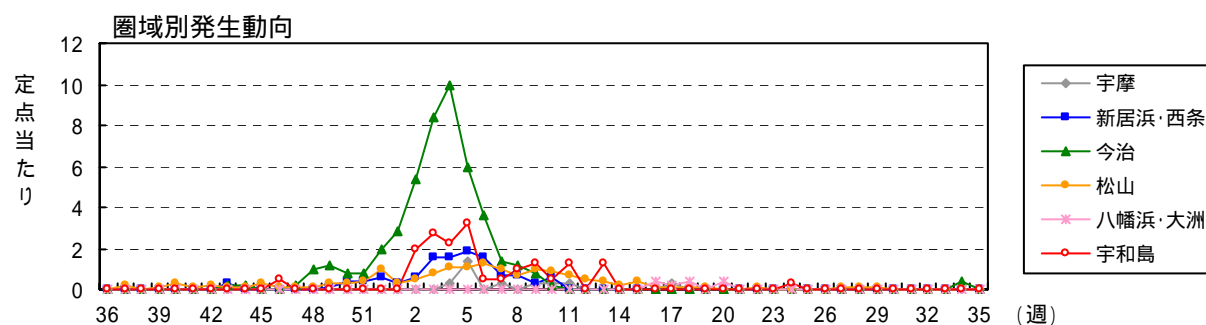
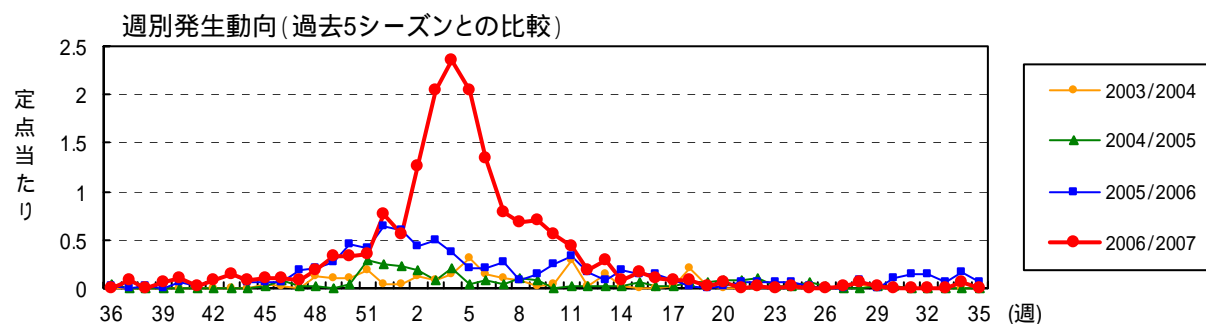
月	週	患者報告数												定点あたり報告数																
		2006/2007シーズン保健所別							愛媛県			全 国			2006/2007シーズン保健所別							愛媛県			全 国					
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005			
10	40										32	94	13												0.01	0.02	0.00			
	41										26	99	35												0.01	0.02	0.01			
	42										51	131	45												0.01	0.03	0.01			
	43										34	142	60												0.01	0.03	0.01			
11	44										44	225	120												0.01	0.05	0.03			
	45										76	229	137												0.02	0.05	0.03			
	46								1	2	157	583	222								0.02	0.03		0.04	0.12	0.05				
	47										267	1,116	294											0.06	0.24	0.06				
12	48							1	1	2	386	1,930	489							0.14	0.02	0.03		0.09	0.41	0.10				
	49									1	659	4,350	737									0.02	0.02	0.02	0.15	0.92	0.16			
	50									7	958	8,925	1,134									0.11	0.05	0.21	1.89	0.24				
	51									47	3	1,154	18,914	1,689								0.77	0.05	0.26	4.00	0.36				
	52				3				3	121	6	1,393	24,845	2,419				0.18				0.05	1.98	0.11	0.32	5.30	0.52			
	53										7		1,776										0.11				0.39			
1	1			1	2		1			4	289	9	1,010	31,840	1,703				0.13	0.12		0.14		0.07	4.74	0.14	0.22	6.80	0.36	
	2			1	4		2			8	951	5	1,700	65,276	3,286				0.13	0.24		0.29		0.13	15.59	0.08	0.37	13.92	0.70	
	3			5			3	1		12	2,264	16	4,960	121,385	13,272				0.63		0.14	0.43	0.43	0.14	0.20	37.11	0.25	1.06	25.88	2.81
	4	1	3	3	7	14	1			29	2,967	91	12,185	152,057	37,645	0.20	0.30	0.38	0.41	2.00	0.14		0.48	48.64	1.42	2.58	32.39	7.98		
2	5	3	5	5	8	5	6	1	33	2,727	182	25,190	141,085	77,730	0.60	0.50	0.63	0.47	0.71	0.86	0.14	0.54	44.70	2.84	5.31	30.08	16.51			
	6	10	11	10	34	13	13	7	98	1,780	454	47,188	102,687	139,967	2.00	1.10	1.25	2.00	1.86	1.86	1.00	1.61	29.18	7.09	9.95	21.91	29.70			
	7	4	9	26	54	26	19	16	154	1,435	1,026	56,852	81,603	192,467	0.80	0.90	3.25	3.18	3.71	2.71	2.29	2.52	23.52	16.03	11.91	17.41	40.81			
	8	5	23	28	122	47	43	45	313	967	2,321	87,833	52,404	232,277	1.00	2.30	3.50	7.18	6.71	6.14	6.43	5.13	15.85	36.27	18.36	11.18	49.25			
3	9	18	34	40	167	55	57	54	425	566	3,573	112,057	34,031	236,021	3.60	3.40	5.00	9.82	7.86	8.14	7.71	6.97	9.28	55.83	23.37	7.27	50.07			
	10	44	90	48	211	107	90	91	681	525	3,750	132,147	25,918	207,337	8.80	9.00	6.00	12.41	15.29	12.86	13.00	11.16	8.61	58.59	27.57	5.54	43.98			
	11	76	187	112	430	144	126	213	1,288	409	3,010	157,567	18,023	144,653	15.20	18.70	14.00	25.29	20.57	18.00	30.43	21.11	6.70	47.03	32.94	3.86	30.71			
	12	82	162	104	514	178	139	211	1,390	399	1,731	155,045	11,505	79,298	16.40	16.20	13.00	30.24	25.43	19.86	30.14	22.79	6.54	27.05	32.46	2.46	16.83			
4	13	76	174	148	384	161	99	150	1,192	292	1,068	102,402	6,372	46,936	15.20	17.40	18.50	22.59	23.00	14.14	21.43	19.54	4.79	16.69	21.48	1.45	9.90			
	14	29	103	68	190	63	25	63	541	161	439	44,813	2,975	25,345	5.80	10.30	8.50	11.18	9.00	3.57	9.00	8.87	2.64	7.20	9.44	0.67	5.35			
	15	38	62	112	146	39	18	74	489	87	272	33,617	2,741	17,716	7.60	6.20	14.00	8.59	5.57	2.57	10.57	8.02	1.43	4.46	7.10	0.62	3.73			
	16	45	129	127	113	60	21	44	539	173	242	29,372	3,819	14,566	9.00	12.90	15.88	6.65	8.57	3.00	6.29	8.84	2.84	3.97	6.22	0.86	3.07			
5	17	52	162	145	120	43	13	59	594	296	204	25,487	5,101	11,367	10.40	16.20	18.13	7.06	6.14	1.86	8.43	9.74	4.85	3.34	5.53	1.16	2.40			
	18	36	34	58	29	7	4	47	215	232	55	11,883	4,111	4,817	7.20	3.40	7.25	1.71	1.00	0.57	6.71	3.52	3.80	0.90	2.57	0.94	1.02			
	19	1	41	30	23	6	6	13	120	179	19	7,372	2,662	3,031	0.20	4.10	3.75	1.35	0.86	0.86	1.86	1.97	2.93	0.31	1.58	0.60	0.64			
	20	4	10	27	26	8	20	4	99	177	52	5,559	3,836	3,243	0.80	1.00	3.38	1.53	1.14	2.86	0.57	1.62	2.90	0.85	1.20	0.87	0.68			
6	21	6	6	10	38	11	7		78	195	26	3,828	4,413	2,179	1.20	0.60	1.25	2.24	1.57	1.00		1.28	3.20	0.43	0.83	0.99	0.46			
	22	2	2	14	22	10	3		53	116	20	2,663	4,373	1,197	0.40	0.20	1.75	1.29	1.43	0.43		0.87	1.90	0.33	0.57	0.98	0.25			
	23	2	1	4	7	6	1		21	37	5	1,669	3,642	647	0.40	0.10	0.50	0.41	0.86	0.14		0.34	0.61	0.08	0.36	0.82	0.14			
	24		1	6	1	1			9	19	4	1,045	3,588	356		0.10	0.75	0.06	0.14			0.15	0.31	0.07	0.23	0.81	0.08			
7	25			2	15		1		18	31	4	922	2,878	328			0.25	0.88		0.14		0.30	0.51	0.07	0.20	0.65	0.07			
	26				2				2	25	2	869	2,157	332				0.12				0.03	0.41	0.03	0.19	0.49	0.07			
	27				6				6	25	2	839	1,492	712				0.35				0.10	0.41	0.03	0.18	0.34	0.15			
	28				8				8	21		977	1,204	868				0.47				0.13	0.34		0.21	0.28	0.18			
8	29				1				1	3		815	716	810				0.06				0.02	0.05		0.18	0.16	0.17			
	30								5			808	465	560									0.08			0.17	0.11	0.12		
	31									3		533	198	321									0.05			0.12	0.05	0.07		
	32									3		341	98	235									0.05			0.08	0.02	0.05		
9	33											332	48	143											0.07	0.01	0.03			
	34											302	55	101											0.07	0.01	0.02			
	35											305	46	113											0.07	0.01	0.02			
	36											340	39	110											0.07	0.01	0.02			
9	37											469	36	190											0.10	0.01	0.04			
	38									2																				

注1)2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

(3) 小児科定点対象疾患(週報)

RS ウイルス感染症

2006/2007 シーズンの患者報告数は 626 人(定点当たり 16.92 人/シーズン)で、2005/2006 シーズン(定点当たり 7.84 人/シーズン)と比べほぼ倍増し、定点観測開始(2003 年 11 月)以降最も患者報告数が多かった。第 37 週(9 月中旬)以降、松山市地区で少数の報告が続いたが、第 52 週(12 月末)以降は今治地区で急増し、第 4 週(1 月下旬)に定点当たり 2.35 人/週と流行のピークを迎えた。その後急減し、2 月後半以降は散発程度の発生であった。地域別では、今治地区(定点当たり 46.60 人/シーズン)が突出して多く、次いで松山市(定点当たり 19.64 人/シーズン)、宇和島地区(定点当たり 17.25 人/シーズン)、西条地区(定点当たり 13.50 人/シーズン)が多かった。年齢別では 1 歳以下が 449 人と全体の 71.7%を占めた。



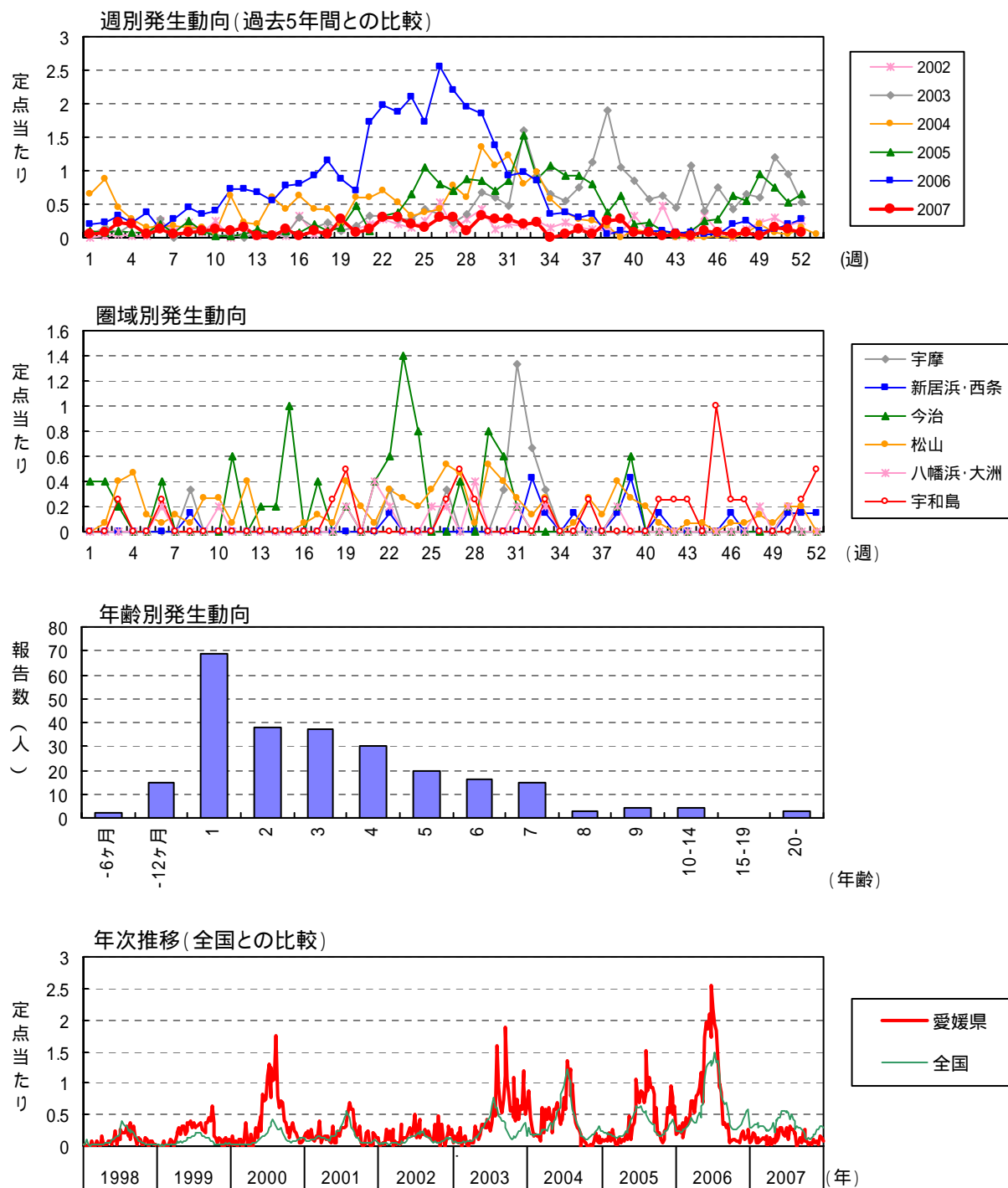
RSウイルス感染症

月	週	患者報告数												定点あたり報告数																
		2006/2007シーズン保健所別							愛媛県			全 国			2006/2007シーズン保健所別							愛媛県			全 国					
		四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	松 山	八 幡 浜	宇 和 島	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005	四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	松 山	八 幡 浜	宇 和 島	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005			
9	36 37 38 39				3				3	1	2	109 129 120 128	84 115 80 177	46 45 34 46				0.27				0.08								
10	40 41 42 43				4 1 3 2				4 1 3 5	2 1 3 5		111 136 155 181	251 223 316 428	93 86 84 129				0.36 0.09 0.27 0.18				0.11 0.03 0.08 0.14	0.05 0.03 0.08 0.14							
11	44 45 46 47			1	2 4 1 2				3 4 4 3	2 2 2 7	1	218 302 475 632	507 733 956 1,044	162 167 376 504			0.20	0.18 0.36 0.09 0.18	0.25		0.50	0.08 0.11 0.11 0.08	0.05 0.05 0.05 0.19	0.03 0.08 0.08 0.03						
12	48 49 50 51 52 53		1 3 3 4	5 6 4 4 10	2 4 5 6 12	1			7 12 12 13 28	8 10 17 15 24	1	1,087 1,888 2,546 3,344 4,015	1,531 1,828 2,041 1,879 1,535	545 838 894 951 912			1.00 1.20 0.80 0.80 2.00	0.18 0.36 0.45 0.55 1.09	0.25			0.19 0.32 0.32 0.35 0.76	0.22 0.27 0.46 0.41 0.65	0.03						
1	1 2 3 4		2 4 11 11	14 27 42 50	5 8 11 16				21 47 76 87	22 16 18 14	9	2,381 2,688 2,826 3,267	1,178 1,017 762 676	600 427 364 304		0.33	2.80 5.40 8.40 10.00	0.45 0.73 1.00 1.45	0.25			0.57 1.27 2.05 2.25	0.59 0.43 0.49 0.38	0.24 0.19 0.08 0.22						
2	5 6 7 8	4	13 11 5 5	30 18 7 6	15 19 13 10	1			76 50 29 25	8 8 10 3	2	3,141 2,401 1,523 1,214	564 405 428 379	256 146 136 99	1.33	2.17 1.83 0.83 0.83	6.00 3.60 1.40 1.20	1.36 1.73 1.18 0.91	0.25			3.25 0.50 0.50 1.00	2.05 1.35 0.78 0.68	0.22 0.22 0.27 0.08	0.05 0.08 0.05 0.11					
3	9 10 11 12 13	1 1 1	2 4 1	4 1 10 7 6	14 12 10 7 6	1			5 2 5 7 11	5 9 12 6 3	3	962 694 565 357 377	357 314 321 247 243	95 72 68 69 84	0.33 0.33 0.33	0.33 0.67	0.80 0.20	1.27 1.09 0.91 0.64 0.55	0.25			1.25 0.50 1.25 1.25	0.70 0.57 0.43 0.19 0.30	0.14 0.24 0.32 0.16 0.08	0.08					
4	14 15 16 17				2 5 2 1	1			3 6 4 3	7 5 5 3	1	290 317 286 304	229 190 164 166	56 47 44 41	0.33			0.18 0.45 0.18 0.09	0.25 0.25		0.50	0.08 0.16 0.11 0.08	0.19 0.14 0.14 0.08	0.03 0.05 0.03 0.03						
5	18 19 20 21 22				1 1				3 1 1 2 1	1 2 3 3 4	2	239 233 262 244 222	101 109 121 126 100	30 30 28 34 33				0.09 0.09			0.50	0.08 0.03 0.05	0.03 0.05 0.08	0.05 0.05 0.11						
6	23 24 25 26							1	1 2 2 1	2 1 2 1		254 200 223 177	109 90 83 65	30 32 27 34							0.25	0.03 0.05 0.03	0.05 0.03 0.05 0.03							
7	27 28 29 30				1 2 1				1 2 1		3	144 157 145 117	66 51 71 92	38 28 34 52				0.09 0.18 0.09				0.03 0.05 0.03	0.08		0.03					
8	31 32 33 34 35									5 5 2 6 2		151 115 151 154 162	59 73 71 67 68	45 47 46 61 62								0.05	0.14 0.14 0.05 0.16 0.05							
合計		10	81	233	216	10	7	69	626	292	109	42,519	22,890	10,065	3.33	13.50	46.60	19.64	2.50	1.75	17.25	16.92	7.84	2.89						

注1) 2007年の全国患者報告数は各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。また、定点あたり報告数は国から情報還元されていないため、報告数のみ掲載した。

咽頭結膜熱

2007 年の患者報告数は 256 人（定点当たり 6.92 人/年）で、大きな流行となった昨年（定点当たり 36.14 人/年）よりも大幅に減少し、感染症法が施行された 1999 年以降最も小さな流行であった。昨年の流行が収まった後の散発程度の発生が年間を通じて起こり、5 月下旬から 8 月中旬までやや患者発生の多い状況が続いたが、夏季の大きな流行も、近年発生していた冬季の小流行もみられなかった。地域別では、今治地区（定点当たり 10.20 人/年）、松山市（定点当たり 9.55 人/年）、松山地区（定点当たり 8.75 人/年）が多かった。年齢別では、1 歳から 6 歳までの幼児が 212 人で、全体の 82.8%を占めた。



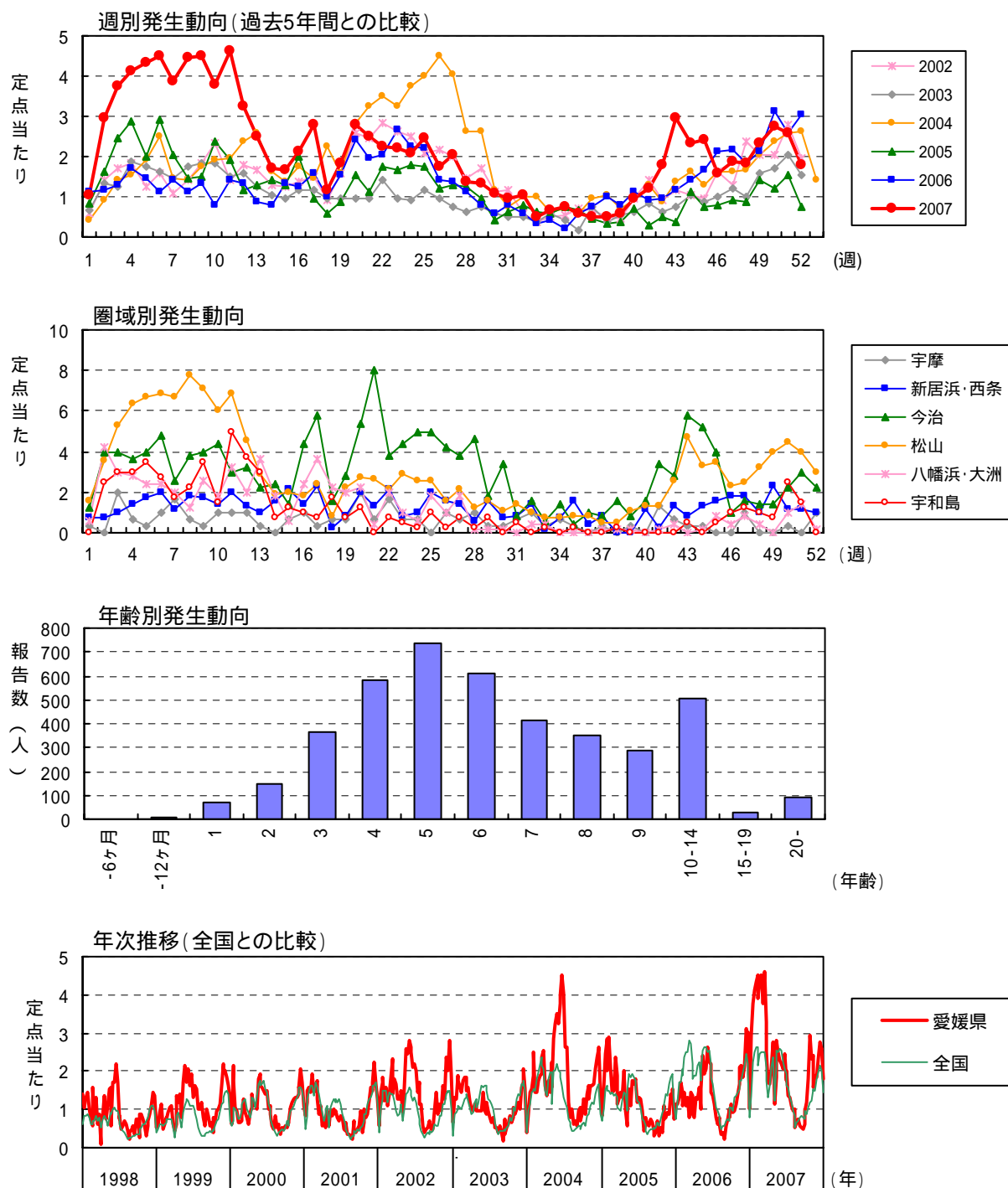
咽頭結膜熱

月	週	患者報告数												定点あたり報告数													
		2007年 保健所別							愛媛県			全 国			2007年 保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1	1		2					2	7	4	871	736	725			0.40					0.05	0.19	0.10	0.29	0.24	0.24	
	2		2		1			3	8	3	887	739	656			0.40		0.25			0.08	0.22	0.08	0.29	0.24	0.22	
	3		1	5	1		1	8	12	4	934	705	626			0.20	0.45	0.25		0.25	0.22	0.32	0.10	0.31	0.23	0.20	
	4			5	2			7	8	3	1,007	682	580				0.45	0.50		0.25	0.19	0.22	0.08	0.33	0.22	0.19	
2	5			1	1			2	14	3	1,022	729	631				0.09	0.25			0.05	0.38	0.08	0.34	0.24	0.21	
	6			2	1		1	5	5	8	1,143	777	547			0.40	0.09		0.25	0.25	0.14	0.14	0.21	0.38	0.26	0.18	
	7				2			2	10	3	880	838	587				0.18				0.05	0.27	0.08	0.29	0.28	0.19	
	8	1	1		1			3	17	10	993	870	469	0.33	0.17		0.09				0.08	0.46	0.26	0.33	0.29	0.15	
3	9				1	3		4	13	4	964	1,002	496				0.09	0.75			0.11	0.35	0.10	0.32	0.33	0.16	
	10				3	1	1	5	15	1	962	1,159	411				0.27	0.25	0.25		0.14	0.41	0.03	0.32	0.38	0.13	
	11			3		1		4	27	1	878	1,341	387			0.60		0.25		0.11	0.73	0.03	0.29	0.44	0.13		
	12				2	4		6	27	2	758	1,177	395				0.18	1.00			0.16	0.73	0.05	0.25	0.39	0.13	
4	13			1				1	25	5	784	1,188	457			0.20					0.03	0.68	0.13	0.26	0.40	0.15	
	14			1				1	20	2	702	1,167	449			0.20					0.03	0.54	0.05	0.23	0.39	0.15	
	15			5				5	29	4	766	1,151	518			1.00					0.14	0.78	0.11	0.25	0.38	0.17	
	16				1			1	30	3	844	1,455	592				0.09				0.03	0.81	0.08	0.28	0.48	0.19	
5	17			2	2			4	34	7	1,114	1,589	743			0.40	0.18				0.11	0.92	0.19	0.38	0.53	0.24	
	18				1		1	2	43	4	641	1,345	658				0.09			0.25	0.05	1.16	0.11	0.22	0.45	0.21	
	19			1	5	1		10	32	6	1,311	1,949	837			0.20	0.45	0.25	0.25	0.50	0.27	0.86	0.16	0.43	0.65	0.27	
	20				2	1		3	26	18	1,198	2,023	931				0.18	0.25			0.08	0.70	0.49	0.40	0.67	0.30	
6	21			2	1		2	5	64	4	1,394	3,238	1,283			0.40	0.09		0.50		0.14	1.73	0.11	0.46	1.07	0.42	
	22	1	1	3	5		1	11	73	12	1,392	3,769	1,418	0.33	0.17	0.60	0.45		0.25		0.30	1.97	0.32	0.46	1.25	0.46	
	23			7	4			11	69	14	1,701	3,921	1,627			1.40	0.36				0.30	1.86	0.38	0.56	1.30	0.53	
	24			4	3			7	78	24	1,671	4,006	1,731			0.80	0.27				0.19	2.11	0.65	0.55	1.33	0.56	
7	25				4	1	1	6	64	39	1,659	4,118	1,963				0.36	0.25	0.25		0.16	1.73	1.05	0.55	1.36	0.64	
	26	1			6	2	1	11	94	30	1,638	3,899	1,878	0.33			0.55	0.50	0.25	0.25	0.30	2.54	0.81	0.54	1.29	0.61	
	27			2	4	3		2	81	26	1,697	4,018	1,823			0.40	0.36	0.75		0.50	0.30	2.19	0.70	0.56	1.33	0.59	
	28				1		2	4	72	32	1,593	4,489	1,977				0.09		0.50	0.25	0.11	1.95	0.86	0.53	1.50	0.64	
8	29			4	4	4		12	68	31	1,271	3,964	1,706			0.80	0.36	1.00		0.32	1.84	0.84	0.42	1.32	0.55		
	30	1		3	4	2		10	51	26	1,532	4,078	1,672	0.33		0.60	0.36	0.50		0.27	1.38	0.70	0.51	1.35	0.54		
	31	4		1	3	1	1	10	34	31	1,265	3,397	1,672	1.33		0.20	0.27	0.25	0.25	0.27	0.92	0.84	0.42	1.13	0.54		
	32	2	3		1	1		7	36	56	1,120	2,993	1,542	0.67	0.50		0.09	0.25		0.19	0.97	1.51	0.41	1.02	0.51		
9	33	1	1		4		1	8	31	32	801	2,337	1,377	0.33	0.17		0.36		0.25	0.25	0.22	0.84	0.86	0.28	0.80	0.45	
	34								13	40	917	2,132	1,210								0.35	1.08	0.31	0.71	0.39		
	35		1		1			2	14	34	862	2,001	1,142		0.17		0.09				0.05	0.38	0.92	0.29	0.67	0.37	
	36				3	1		5	11	34	914	2,087	1,037				0.27	0.25		0.25	0.14	0.30	0.92	0.30	0.69	0.34	
10	37				1	1		2	13	30	830	1,696	1,063				0.09	0.25			0.05	0.35	0.81	0.28	0.57	0.35	
	38		1	1	5	1	1	9	2	14	680	1,188	727		0.17	0.20	0.45	0.25	0.25	0.24	0.05	0.38	0.23	0.40	0.24		
	39		3	3	4			10	4	23	525	1,051	680		0.50	0.60	0.36			0.27	0.11	0.62	0.17	0.35	0.22		
	40				3			3	3	7	416	909	577				0.27				0.08	0.08	0.19	0.14	0.30	0.19	
11	41		1		1			3	4	8	354	767	512		0.17		0.09			0.25	0.08	0.11	0.22	0.12	0.25	0.17	
	42							1	4	4	385	789	495							0.25	0.03	0.11	0.11	0.13	0.26	0.16	
	43					1		2	3	2	340	835	544					0.25	0.25		0.05	0.08	0.05	0.11	0.28	0.18	
	44				1			1	3	4	405	901	544				0.09				0.03	0.08	0.11	0.14	0.30	0.18	
12	45							4	2	9	516	949	693							0.11	0.05	0.24	0.17	0.31	0.23		
	46		1		1			3	2	10	552	990	717		0.17		0.09			0.25	0.08	0.05	0.27	0.18	0.33	0.23	
	47				1			2	7	23	567	1,061	837				0.09		0.25	0.05	0.19	0.62	0.19	0.35	0.27		
	48				2		1	3	9	20	782	1,280	1,056				0.18		0.25	0.08	0.24	0.54	0.26	0.42	0.34		
12	49					1		1	4	35	816	1,440	1,098					0.25			0.03	0.11	0.95	0.27	0.48	0.36	
	50		1	1	3		1	6	5	28	928	1,668	1,274		0.17	0.20	0.27		0.25	0.16	0.14	0.76	0.31	0.55	0.41		
	51		1		3			5	7	19	958	1,756	1,256		0.17		0.27			0.14	0.19	0.51	0.32	0.58	0.41		
	52		1					3	10	24	837	1,697	1,097		0.17					0.08	0.27	0.65	0.28	0.57	0.36		
合計		11	16	51	105	35	15	23	256	1,337	820	49,977	96,046	49,923	3.67	2.67	10.20	9.55	8.75	3.75	5.75	6.92	36.14	22.09	16.64	31.91	16.29

注1)2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2007 年の患者報告数は 4,195 人（定点当たり 113.38 人/年）で、1991 年以降最も大きな流行規模であった。1 月下旬から 3 月上旬（第 3 週～第 11 週）にかけて中予を中心に大きな流行が続いた。その後、県内全域で減少したが、4 月中旬から 7 月下旬まで、今治地区で局所的な流行が発生した。8、9 月は県内全域で散発程度の発生であったが、10、11 月には今治地区で、10 月以降は中予で多発した。地域別では、松山地区（定点当たり 173.00 人/年）、今治地区（定点当たり 157.20 人/年）、松山市（定点当たり 147.82 人/年）が多かった。年齢別では、4 歳から 6 歳の幼児が 1,934 人で全体の 46.1%を占めた。



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

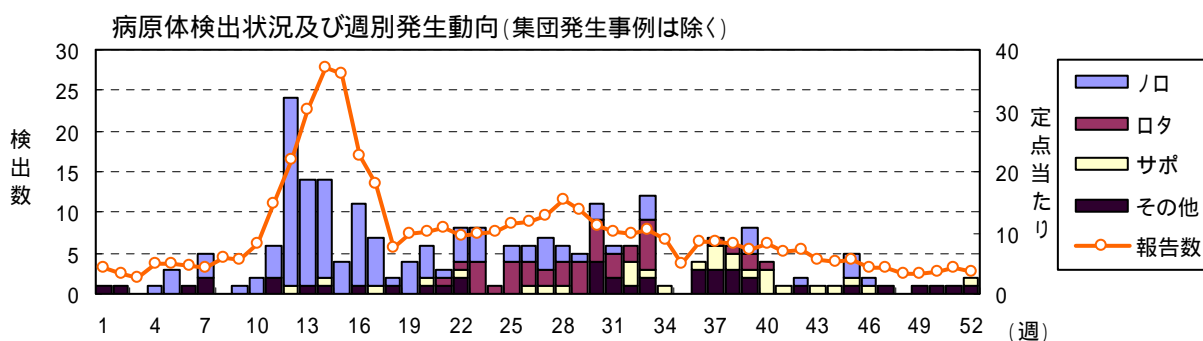
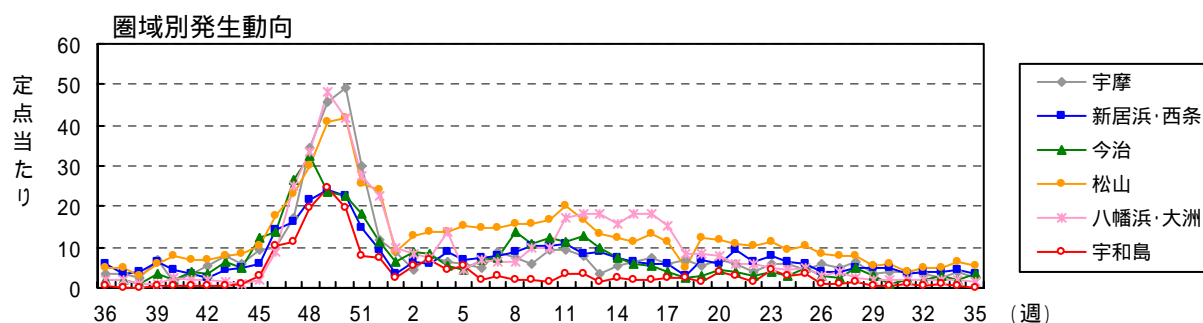
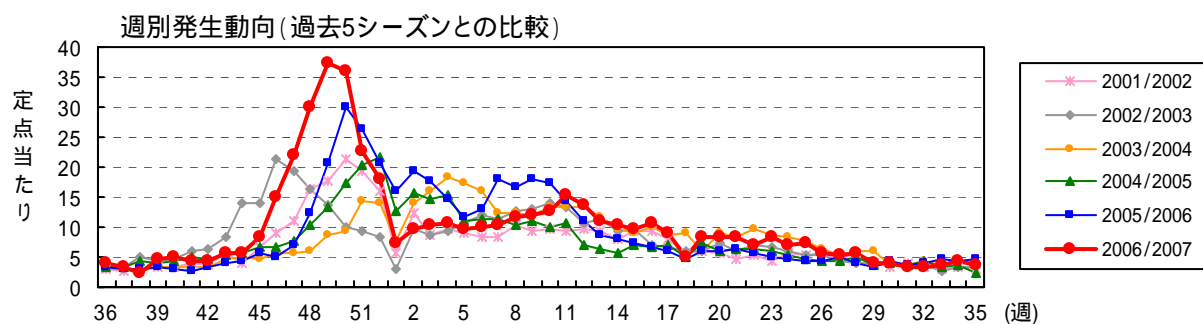
月	週	患者報告数												定点あたり報告数															
		2007年 保健所別								愛媛県			全 国			2007年 保健所別								愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島		2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島		2007	2006	2005	2007	2006	2005
1	1	1	5	6	13	10	3		38	42	32	2,386	2,245	2,218	0.33	0.83	1.20	1.18	2.50	0.75			1.03	1.14	0.82	0.81	0.74	0.73	
	2		5	20	35	18	21	10	109	43	63	4,040	3,554	3,045		0.83	4.00	3.18	4.50	5.25	2.50		2.95	1.16	1.62	1.34	1.17	1.00	
	3	6	7	20	63	16	15	12	139	48	96	6,722	5,109	4,631	2.00	1.17	4.00	5.73	4.00	3.75	3.00		3.76	1.30	2.46	2.23	1.68	1.52	
	4	2	10	18	70	26	14	12	152	63	112	7,590	5,260	4,912	0.67	1.67	3.60	6.36	6.50	3.50	3.00		4.11	1.70	2.87	2.51	1.73	1.61	
2	5	1	12	20	69	32	12	14	160	54	78	7,899	6,187	4,593	0.33	2.00	4.00	6.27	8.00	3.00	3.50		4.32	1.46	2.00	2.62	2.03	1.51	
	6	3	14	24	75	28	12	11	167	41	113	7,890	5,777	4,530	1.00	2.33	4.80	6.82	7.00	3.00	2.75		4.51	1.11	2.90	2.62	1.90	1.49	
	7	5	8	13	66	35	10	7	144	53	80	6,467	7,221	4,243	1.67	1.33	2.60	6.00	8.75	2.50	1.75		3.89	1.43	2.05	2.14	2.38	1.39	
	8	2	13	19	87	29	6	9	165	41	57	7,450	7,604	4,353	0.67	2.17	3.80	7.91	7.25	1.50	2.25		4.46	1.11	1.46	2.46	2.50	1.43	
3	9	1	12	20	85	22	13	14	167	49	58	7,590	7,659	4,207	0.33	2.00	4.00	7.73	5.50	3.25	3.50		4.51	1.32	1.49	2.51	2.52	1.38	
	10	3	10	22	72	18	9	6	140	29	92	7,623	8,542	4,233	1.00	1.67	4.40	6.55	4.50	2.25	1.50		3.78	0.78	2.36	2.52	2.81	1.39	
	11	3	14	15	72	31	16	20	171	53	74	7,558	8,238	4,067	1.00	2.33	3.00	6.55	7.75	4.00	5.00		4.62	1.43	1.90	2.50	2.71	1.33	
	12	3	9	16	45	23	10	15	121	50	45	6,311	6,651	3,271	1.00	1.50	3.20	4.09	5.75	2.50	3.75		3.27	1.35	1.15	2.09	2.19	1.07	
4	13	1	7	11	30	14	18	12	93	33	50	5,242	5,349	3,143	0.33	1.17	2.20	2.73	3.50	4.50	3.00		2.51	0.89	1.28	1.74	1.78	1.02	
	14		11	12	19	9	9	3	63	29	53	4,023	4,633	2,908		1.83	2.40	1.73	2.25	2.25	0.75		1.70	0.78	1.43	1.33	1.53	0.95	
	15	2	15	7	25	5	3	5	62	49	48	4,832	5,636	3,788	0.67	2.50	1.40	2.27	1.25	0.75	1.25		1.68	1.32	1.30	1.60	1.87	1.23	
	16	3	10	22	16	11	12	4	78	47	74	6,309	6,522	4,367	1.00	1.67	4.40	1.45	2.75	3.00	1.00		2.11	1.27	2.00	2.10	2.16	1.42	
5	17	1	16	29	31	5	18	3	103	59	36	7,009	6,966	4,295	0.33	2.67	5.80	2.82	1.25	4.50	0.75		2.78	1.59	0.97	2.36	2.33	1.40	
	18	2	2	8	12	1	11	7	43	37	21	3,648	5,238	2,924	0.67	0.33	1.60	1.09	0.25	2.75	1.75		1.16	1.00	0.57	1.23	1.75	0.95	
	19	2	6	14	22	11	10	3	68	57	32	6,609	6,133	4,614	0.67	1.00	2.80	2.00	2.75	2.50	0.75		1.84	1.54	0.86	2.19	2.03	1.50	
	20	6	14	27	29	12	11	5	104	89	57	7,699	7,606	5,848	2.00	2.33	5.40	2.64	3.00	2.75	1.25		2.81	2.41	1.54	2.55	2.52	1.90	
6	21	2	9	40	21	19	2		93	72	41	7,529	7,873	5,676	0.67	1.50	8.00	1.91	4.75	0.50			2.51	1.95	1.11	2.50	2.61	1.85	
	22	5	15	19	27	5	10	3	84	76	65	7,841	7,961	5,955	1.67	2.50	3.80	2.45	1.25	2.50	0.75		2.27	2.05	1.76	2.60	2.63	1.94	
	23	2	6	22	29	15	5	2	81	98	61	7,726	7,612	5,651	0.67	1.00	4.40	2.64	3.75	1.25	0.50		2.19	2.65	1.65	2.56	2.52	1.84	
	24	2	7	25	25	14	3	1	77	83	67	6,726	7,742	5,393	0.67	1.17	5.00	2.27	3.50	0.75	0.25		2.08	2.24	1.81	2.23	2.56	1.76	
7	25		14	25	25	14	9	4	91	81	65	6,191	6,663	4,745		2.33	5.00	2.27	3.50	2.25	1.00		2.46	2.19	1.76	2.05	2.21	1.54	
	26	3	11	21	20	4	5	1	65	53	44	5,880	5,616	3,747	1.00	1.83	4.20	1.82	1.00	1.25	0.25		1.76	1.43	1.19	1.94	1.86	1.22	
	27	2	10	19	14	18	9	3	75	51	48	4,921	4,974	3,456	0.67	1.67	3.80	1.27	4.50	2.25	0.75		2.03	1.38	1.30	1.63	1.65	1.12	
	28	3	4	23	10	9	1	1	51	42	47	4,750	4,126	3,239	1.00	0.67	4.60	0.91	2.25	0.25	0.25		1.38	1.14	1.27	1.58	1.38	1.05	
8	29	1	11	9	11	13	1	3	49	29	35	3,915	3,202	2,252	0.33	1.83	1.80	1.00	3.25	0.25	0.75		1.32	0.78	0.95	1.30	1.06	0.73	
	30	1	5	17	7	9	1		40	22	16	3,594	2,922	2,118	0.33	0.83	3.40	0.64	2.25	0.25			1.08	0.59	0.43	1.19	0.97	0.69	
	31	2	6	4	5	16		2	35	29	23	2,977	2,479	1,752	0.67	1.00	0.80	0.45	4.00		0.50		0.95	0.78	0.62	0.98	0.82	0.57	
	32	3	10	8	3	12	2		38	22	29	2,296	2,090	1,400	1.00	1.67	1.60	0.27	3.00	0.50			1.03	0.59	0.78	0.83	0.72	0.46	
9	33	1	1	3	2	9	2	1	19	13	23	1,571	1,393	1,103	0.33	0.17	0.60	0.18	2.25	0.50	0.25		0.51	0.35	0.62	0.55	0.48	0.36	
	34	2	5	7	7	4			25	15	21	1,931	1,736	1,311	0.67	0.83	1.40	0.64	1.00				0.68	0.41	0.57	0.65	0.58	0.43	
	35	1	11	2	2	11		1	28	8	27	2,124	1,770	1,507	0.33	1.83	0.40	0.18	2.75		0.25		0.76	0.22	0.73	0.71	0.59	0.49	
	36		3	5	5	8			21	21	25	2,411	2,052	1,502		0.50	1.00	0.45	2.00				0.57	0.57	0.68	0.80	0.68	0.49	
10	37	1	6	4	2	5	1		19	27	17	2,521	2,234	1,588	0.33	1.00	0.80	0.18	1.25	0.25			0.51	0.73	0.46	0.84	0.75	0.52	
	38			8	4	4	1	1	18	37	12	2,298	2,088	1,417			1.60	0.36	1.00	0.25	0.25		0.49	1.00	0.32	0.77	0.70	0.46	
	39	1		4	12	4	1		22	29	14	2,205	3,109	1,643	0.33		0.80	1.09	1.00	0.25			0.59	0.78	0.38	0.73	1.03	0.53	
	40		8	8	15	5			36	42	26	2,849	3,102	1,986		1.33	1.60	1.36	1.25				0.97	1.14	0.70	0.95	1.04	0.65	
11	41	4	2	17	19	1	1		44	34	11	2,595	2,956	1,773	1.33	0.33	3.40	1.73	0.25	0.25			1.19	0.92	0.30	0.86	0.98	0.58	
	42	2	9	14	31	8	2		66	36	19	3,191	3,930	2,252	0.67	1.50	2.80	2.82	2.00	0.50			1.78	0.97	0.51	1.06	1.30	0.73	
	43	1	6	29	64	7		2	109	43	14	3,586	4,156	2,782	0.33	1.00	5.80	5.82	1.75		0.50		2.95	1.16	0.38	1.19	1.38	0.91	
	44	1	9	26	44	5	1		86	52	41	3,621	4,394	3,064	0.33														

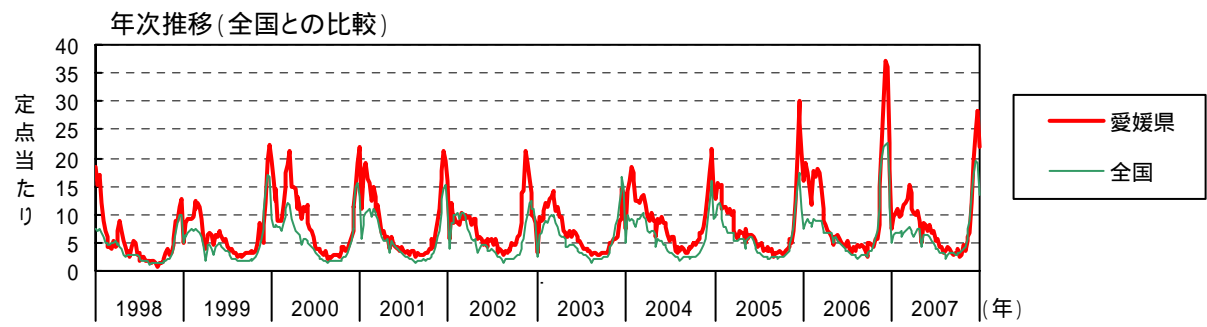
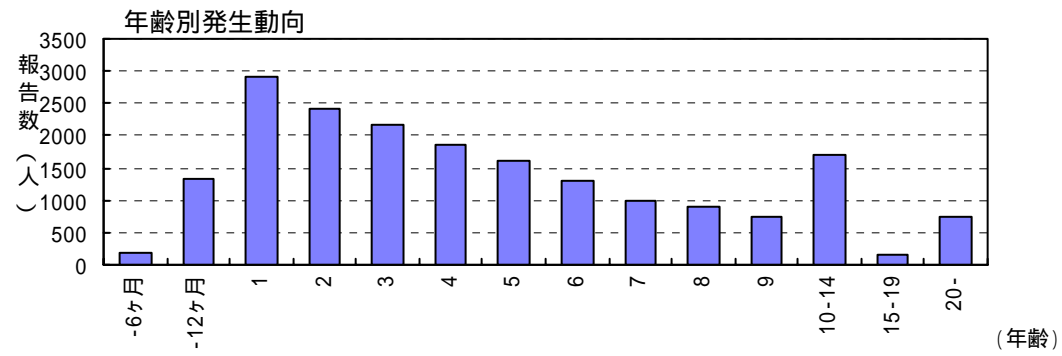
感染性胃腸炎

2006/2007 シーズンの患者報告数は 19,072 人（定点当たり 515.46 人/シーズン）で、1991 年以降最も大きな流行規模であった。本疾患は例年、12 月後半から患者数が急増し始め、冬季の急峻なピークと 3～4 月の穏やかなピークが見られる。今シーズンは例年よりも 1 ヶ月ほど早く、11 月中旬から県内全域で患者報告数が急増し、第 49 週（12 月初旬）に定点当たり報告数が 37.2 人/週と流行のピークを迎えた。その後一度減少したが、2 月以降中予及び八幡浜地区を中心に微増傾向となり、第 11 週（3 月中旬）に定点当たり 15.30 人/週と 2 度目のピークを迎えた。全国でも例年よりも 1 ヶ月ほど早く流行が開始し、1991 年以降最も大きな流行となった。

病原体は、11～12 月の第 1 のピークではノロウイルスが、2～3 月の第 2 のピークではロタウイルスが多く検出された。2006/2007 シーズンに流行したノロウイルスは、過去に国内で流行した株と遺伝子型が異なっていたため、全国的な流行を引き起こしたと推測されている。

地域別では、松山市（定点当たり 710.27 人/シーズン）、八幡浜地区（定点当たり 629.00 人/シーズン）で非常に多く、宇和島地区（定点当たり 186.50 人/シーズン）のみ小規模の流行で収まった。年齢別では幼児から成人まで全年齢層にわたって報告があった。



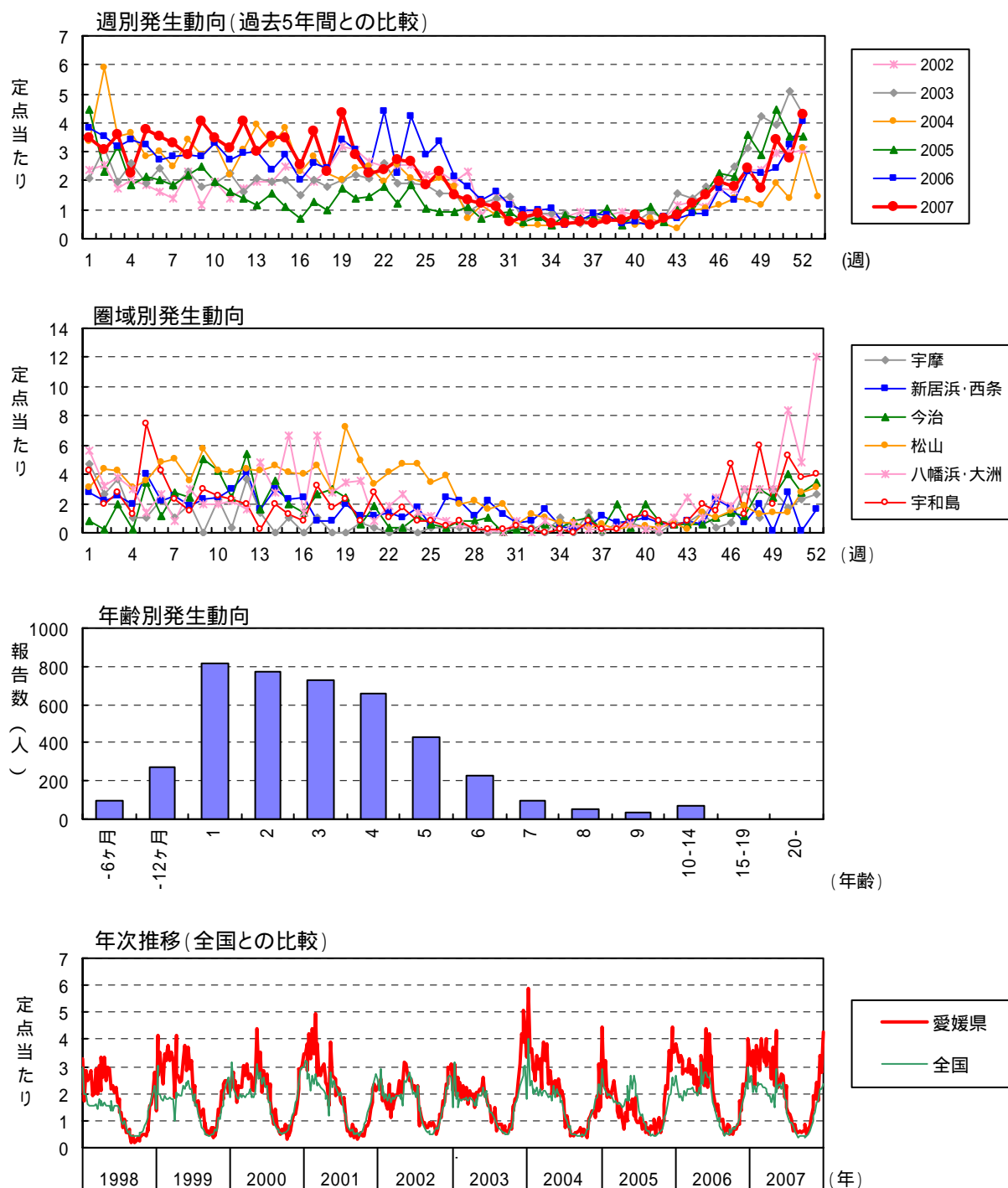


感染性胃腸炎

月	週	患者報告数													定点あたり報告数												
		2006/2007シーズン保健所別							愛媛県			全 国			2006/2007シーズン保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005	2006 / 2007	2005 / 2006	2004 / 2005
9	36	11	42	11	68	7	11	2	152	120	131	8786	7345	7141	3.67	7.00	2.20	6.18	1.75	2.75	0.50	4.11	3.24	3.54	2.92	2.39	2.36
	37	10	23	11	67	7	9		127	112	125	8621	7283	7369	3.33	3.83	2.20	6.09	1.75	2.25		3.43	3.03	3.38	2.88	2.37	2.44
	38	8	29	5	34	10	6		92	114	167	7505	6443	7447	2.67	4.83	1.00	3.09	2.50	1.50		2.49	3.08	4.51	2.50	2.10	2.47
	39	20	45	18	63	25	6	1	178	127	150	9672	7683	6841	6.67	7.50	3.60	5.73	6.25	1.50	0.25	4.81	3.43	4.05	3.20	2.50	2.27
10	40	5	32	11	95	25	12	1	181	113	164	10,365	7,634	7,686	1.67	5.33	2.20	8.64	6.25	3.00	0.25	4.89	3.05	4.43	3.46	2.49	2.54
	41	11	23	19	76	26	10	1	166	104	193	10,512	7,396	7,789	3.67	3.83	3.80	6.91	6.50	2.50	0.25	4.49	2.81	5.22	3.49	2.41	2.56
	42	16	16	16	80	22	10	1	161	127	177	14,236	8,741	7,623	5.33	2.67	3.20	7.27	5.50	2.50	0.25	4.35	3.43	4.78	4.72	2.84	2.53
	43	23	31	32	81	37	7	2	213	148	207	17,648	9,703	8,346	7.67	5.17	6.40	7.36	9.25	1.75	0.50	5.76	4.00	5.59	5.85	3.16	2.76
11	44	17	33	24	93	30	6	3	206	157	223	21,390	10,858	9,249	5.67	5.50	4.80	8.45	7.50	1.50	0.75	5.57	4.24	6.03	7.11	3.53	3.07
	45	28	40	61	131	23	10	12	305	211	264	33,990	14,241	9,820	9.33	6.67	12.20	11.91	5.75	2.50	3.00	8.24	5.70	7.14	11.28	4.63	3.24
	46	29	101	70	214	49	45	42	550	181	260	49,693	18,769	11,781	9.67	16.83	14.00	19.45	12.25	11.25	10.50	14.86	4.89	7.03	16.46	6.11	3.89
	47	52	112	132	277	69	125	45	812	263	297	59,891	24,083	14,465	17.33	18.67	26.40	25.18	17.25	31.25	11.25	21.95	7.11	8.03	19.82	7.83	4.79
12	48	104	150	162	383	69	167	78	1,113	454	405	65,998	35,969	17,133	34.67	25.00	32.40	34.82	17.25	41.75	19.50	30.08	12.27	10.95	21.86	11.70	5.67
	49	137	169	118	511	101	241	99	1,376	764	519	66,978	45,541	26,860	45.67	28.17	23.60	46.45	25.25	60.25	24.75	37.19	20.65	14.03	22.17	14.82	8.88
	50	148	159	114	517	110	210	78	1,336	1,116	681	69,009	53,276	37,130	49.33	26.50	22.80	47.00	27.50	52.50	19.50	36.11	30.16	18.41	22.81	17.33	12.27
	51	90	103	91	307	75	137	32	835	969	797	49,562	48,410	47,799	30.00	17.17	18.20	27.91	18.75	34.25	8.00	22.57	26.19	21.54	16.44	15.78	15.79
	52	35	67	57	282	79	114	29	663	769	842	33,573	34,241	48,555	11.67	11.17	11.40	25.64	19.75	28.50	7.25	17.92	20.78	22.76	11.37	11.24	16.04
	53										548			28,539										14.81			9.50
1	1	27	23	32	103	33	49	9	276	586	496	14,774	21,973	29,124	9.00	3.83	6.40	9.36	8.25	12.25	2.25	7.46	15.84	13.41	4.99	7.23	9.55
	2	13	45	44	152	40	43	22	359	713	609	18,744	26,048	35,268	4.33	7.50	8.80	13.82	10.00	10.75	5.50	9.70	19.27	16.46	6.21	8.56	11.56
	3	23	42	43	156	53	38	27	382	648	576	20,375	27,779	36,309	7.67	7.00	8.60	14.18	13.25	9.50	6.75	10.32	17.51	15.57	6.76	9.13	11.89
	4	19	62	28	159	45	69	18	400	545	593	20,204	25,999	33,145	6.33	10.33	5.60	14.45	11.25	17.25	4.50	10.81	14.73	16.03	6.68	8.54	10.85
2	5	17	47	23	189	37	21	22	356	432	431	20,210	26,069	27,934	5.67	7.83	4.60	17.18	9.25	5.25	5.50	9.62	11.68	11.65	6.69	8.57	9.16
	6	15	50	34	187	37	35	8	366	485	439	21,114	23,422	23,610	5.00	8.33	6.80	17.00	9.25	8.75	2.00	9.89	13.11	11.86	7.02	7.70	7.74
	7	26	55	37	166	54	31	11	380	660	440	18,393	27,563	23,558	8.67	9.17	7.40	15.09	13.50	7.75	2.75	10.27	17.84	11.89	6.09	9.07	7.72
	8	22	61	69	187	50	33	8	430	621	397	20,326	26,534	21,100	7.33	10.17	13.80	17.00	12.50	8.25	2.00	11.62	16.78	10.73	6.72	8.73	6.92
3	9	18	72	53	181	57	50	8	439	662	424	21,250	26,423	20,721	6.00	12.00	10.60	16.45	14.25	12.50	2.00	11.86	17.89	11.46	7.03	8.69	6.79
	10	28	73	61	190	62	49	5	468	643	393	22,054	27,372	20,426	9.33	12.17	12.20	17.27	15.50	12.25	1.25	12.65	17.38	10.62	7.29	9.01	6.69
	11	28	77	57	233	73	85	13	566	531	414	23,483	26,597	20,075	9.33	12.83	11.40	21.18	18.25	21.25	3.25	15.30	14.35	11.19	7.77	8.75	6.59
	12	24	60	65	189	65	91	13	507	401	277	20,935	21,717	16,269	8.00	10.00	13.00	17.18	16.25	22.75	3.25	13.70	10.84	7.49	6.94	7.14	5.33
	13	11	62	48	159	37	90	5	412	322	252	20,525	20,043	16,298	3.67	10.33	9.60	14.45	9.25	22.50	1.25	11.14	8.70	6.81	6.80	6.67	5.31
4	14	16	53	37	162	26	78	9	381	300	214	18,458	19,264	16,152	5.33	8.83	7.40	14.73	6.50	19.50	2.25	10.30	8.11	5.78	6.12	6.38	5.27
	15	19	45	29	134	36	91	8	362	267	265	20,360	19,889	17,008	6.33	7.50	5.80	12.18	9.00	22.75	2.00	9.78	7.22	7.16	6.75	6.60	5.54
	16	22	43	26	165	36	90	8	390	246	249	22,105	19,938	17,702	7.33	7.17	5.20	15.00	9.00	22.50	2.00	10.54	6.65	6.73	7.34	6.60	5.77
	17	17	42	19	114	52	77	9	330	225	253	22,053	20,235	17,450	5.67	7.00	3.80	10.36	13.00	19.25	2.25	8.92	6.08	6.84	7.44	6.75	5.70
5	18	20	21	12	57	18	42	9	179	168	188	12,395	14,648	12,387	6.67	3.50	2.40	5.18	4.50	10.50	2.25	4.84	4.54	5.08	4.17	4.91	4.04
	19	16	48	14	148	37	42	6	311	222	275	19,415	17,542	16,368	5.33	8.00	2.80	13.45	9.25	10.50	1.50	8.41	6.00	7.43	6.43	5.82	5.33
	20	20	41	22	130	45	39	15	312	226	216	19,565	17,709	17,821	6.67	6.83	4.40	11.82	11.25	9.75	3.75	8.43	6.11	5.84	6.49	5.87	5.80
	21	18	66	20	113	49	30	11	307	238	238	19,359	16,444	18,493	6.00	11.00	4.00	10.27	12.25	7.50	2.75	8.30	6.43	6.43	6.43	5.44	6.02
	22	12	46	14	132	23	30	6	263	213	240	18,778	14,908	18,071	4.00	7.67	2.80	12.00	5.75	7.50	1.50	7.11	5.76	6.49	6.23	4.93	5.88
6	23	18	56	20	142	28	25	18	307	184	228	18,285	13,715	15,888	6.00	9.33	4.00	12.91	7.00	6.25	4.50	8.3					

水痘

2007 年の患者報告数は 4,267 人（定点当たり 115.32 人/年）で、2006 年（定点当たり 114.73 人/年）とほぼ同規模の発生であったが、過去 10 年間の中では 1999 年（定点当たり 115.73 人/年）に次ぐ大きな流行であった。本疾患は毎年 12～7 月に多発し、8～11 月は患者数が減少する流行パターンをとる。本年も、2006 年 12 月からの流行が 6 月まで続き、一度減少に転じた後、11 月から再び南予を中心に増加した。地域別では、八幡浜地区（定点当たり 149.75 人/年）松山市（定点当たり 147.18 人/年）が多く、四国中央地区（定点当たり 52.67 人/年）では、小規模の発生であった。年齢別では 1～5 歳の報告が 3,397 人と多く、全体の 79.6%を占めた。

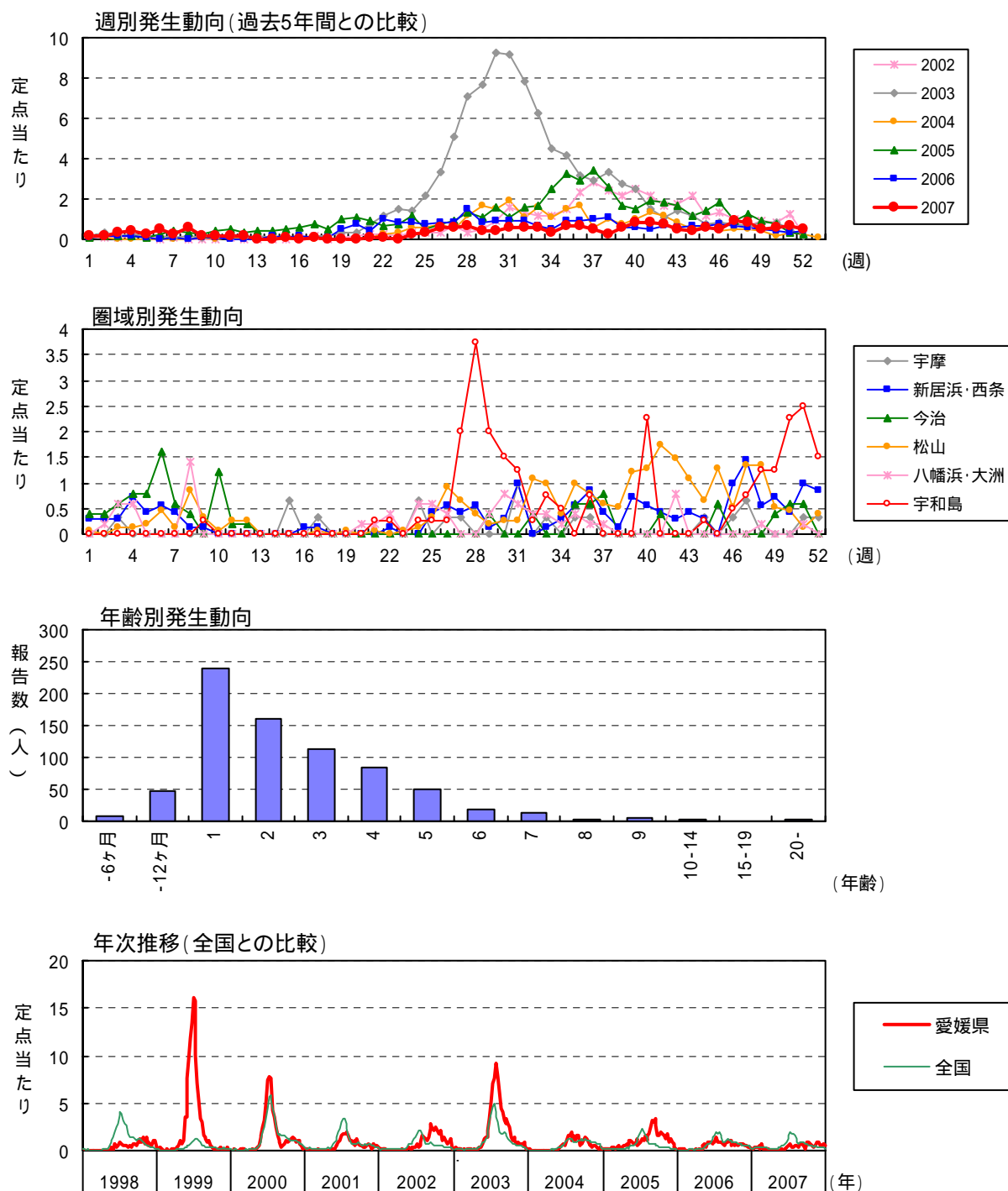


水痘

月	週	患者報告数													定点あたり報告数														
		2007年 保健所別								愛媛県			全 国			2007年 保健所別								愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島		2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島		2007	2006	2005	2007	2006	2005
1	1	14	19	4	39	8	28	17		129	141	174	7,232	8,028	8,971	4.67	3.17	0.80	3.55	2.00	7.00	4.25		3.49	3.81	4.46	2.44	2.64	2.94
	2	8	15	1	39	26	16	8		113	130	90	8,116	6,728	6,762	2.67	2.50	0.20	3.55	6.50	4.00	2.00		3.05	3.51	2.31	2.69	2.21	2.22
	3	11	18	10	44	19	19	11		132	117	125	6,252	5,642	6,497	3.67	3.00	2.00	4.00	4.75	4.75	2.75		3.57	3.16	3.21	2.07	1.85	2.13
	4	3	14	1	27	19	15	5		84	127	73	6,961	5,850	5,976	1.00	2.33	0.20	2.45	4.75	3.75	1.25		2.27	3.43	1.87	2.30	1.92	1.96
2	5	3	28	17	38	16	7	30		139	119	84	6,165	5,239	5,972	1.00	4.67	3.40	3.45	4.00	1.75	7.50		3.76	3.22	2.15	2.04	1.72	1.96
	6	7	15	6	52	21	13	17		131	101	79	7,318	5,219	6,046	2.33	2.50	1.20	4.73	5.25	3.25	4.25		3.54	2.73	2.03	2.43	1.72	1.98
	7	3	18	14	51	24	4	9		123	105	73	6,940	6,431	5,957	1.00	3.00	2.80	4.64	6.00	1.00	2.25		3.32	2.84	1.87	2.30	2.12	1.95
	8	6	13	12	40	14	15	6		106	108	85	7,158	5,860	5,704	2.00	2.17	2.40	3.64	3.50	3.75	1.50		2.86	2.92	2.18	2.37	1.93	1.87
3	9		16	25	61	25	10	12		149	104	96	7,026	6,629	5,102		2.67	5.00	5.55	6.25	2.50	3.00		4.03	2.81	2.46	2.32	2.18	1.67
	10	7	17	21	52	11	10	10		128	122	77	6,682	6,564	5,335	2.33	2.83	4.20	4.73	2.75	2.50	2.50		3.46	3.30	1.97	2.21	2.16	1.75
	11	1	21	12	47	15	11	9		116	101	63	6,703	6,676	4,929	0.33	3.50	2.40	4.27	3.75	2.75	2.25		3.14	2.73	1.62	2.22	2.20	1.62
	12	11	29	27	49	17	8	8		149	109	54	6,482	6,746	5,017	3.67	4.83	5.40	4.45	4.25	2.00	2.00		4.03	2.95	1.38	2.15	2.22	1.64
4	13	4	11	8	46	18	24	1		112	112	44	6,443	6,659	5,026	1.33	1.83	1.60	4.18	4.50	6.00	0.25		3.03	3.03	1.13	2.13	2.22	1.64
	14		21	18	48	21	14	8		130	87	57	5,832	6,471	4,950		3.50	3.60	4.36	5.25	3.50	2.00		3.51	2.35	1.54	1.93	2.14	1.61
	15	3	16	10	42	20	33	5		129	108	40	5,843	6,200	4,544	1.00	2.67	2.00	3.82	5.00	8.25	1.25		3.49	2.92	1.08	1.94	2.06	1.48
	16		17	7	49	12	7	3		95	74	25	4,987	5,745	4,624		2.83	1.40	4.45	3.00	1.75	0.75		2.57	2.00	0.68	1.66	1.90	1.51
5	17	3	6	13	57	12	33	13		137	97	48	5,939	6,645	5,408	1.00	1.00	2.60	5.18	3.00	8.25	3.25		3.70	2.62	1.30	2.00	2.22	1.77
	18		6	15	33	10	14	7		85	90	37	4,396	5,912	5,312		1.00	3.00	3.00	2.50	3.50	1.75		2.30	2.43	1.00	1.48	1.98	1.73
	19		14	12	81	28	17	9		161	126	64	8,771	9,491	7,141		2.33	2.40	7.36	7.00	4.25	2.25		4.35	3.41	1.73	2.91	3.15	2.33
	20	2	8	3	58	16	18	3		108	114	52	6,186	7,104	5,404	0.67	1.33	0.60	5.27	4.00	4.50	0.75		2.92	3.08	1.41	2.05	2.36	1.76
6	21	1	8	9	34	16	4	11		83	85	53	6,818	8,490	8,224	0.33	1.33	1.80	3.09	4.00	1.00	2.75		2.24	2.30	1.43	2.26	2.81	2.68
	22		10	2	51	11	9	4		87	162	67	7,101	8,454	6,608		1.67	0.40	4.64	2.75	2.25	1.00		2.35	4.38	1.81	2.35	2.79	2.15
	23	1	7	2	48	22	13	7		100	83	44	6,469	7,833	8,130	0.33	1.17	0.40	4.36	5.50	3.25	1.75		2.70	2.24	1.19	2.14	2.59	2.65
	24		12	6	57	13	7	3		98	157	68	7,235	7,839	7,223		2.00	1.20	5.18	3.25	1.75	0.75		2.65	4.24	1.84	2.40	2.59	2.35
7	25	1	3	3	39	13	6	3		68	106	39	5,456	6,992	5,873	0.33	0.50	0.60	3.55	3.25	1.50	0.75		1.84	2.86	1.05	1.81	2.32	1.91
	26	1	17	2	50	9	4	2		85	125	34	5,198	6,656	5,894	0.33	2.83	0.40	4.55	2.25	1.00	0.50		2.30	3.38	0.92	1.71	2.20	1.92
	27	1	15	4	22	8	3	3		56	79	34	3,923	4,962	4,166	0.33	2.50	0.80	2.00	2.00	0.75	0.75		1.51	2.14	0.92	1.30	1.65	1.35
	28	1	8	4	26	7	2	1		49	66	41	3,340	4,458	3,664	0.33	1.33	0.80	2.36	1.75	0.50	0.25		1.32	1.78	1.11	1.11	1.49	1.19
8	29		15	5	18	6	1	1		46	50	25	2,878	3,720	3,840		2.50	1.00	1.64	1.50	0.25	0.25		1.24	1.35	0.68	0.95	1.24	1.25
	30		9		28	2		1		40	60	32	2,710	2,998	2,922		1.50		2.55	0.50		0.25		1.08	1.62	0.86	0.90	0.99	0.95
	31	1	5	1	8	1	4	2		22	42	34	2,476	3,252	2,630	0.33	0.83	0.20	0.73	0.25	1.00	0.50		0.59	1.14	0.92	0.82	1.08	0.86
	32	1	6	1	17	2		1		28	36	21	1,710	2,329	2,039	0.33	1.00	0.20	1.55	0.50		0.25		0.76	0.97	0.57	0.62	0.80	0.67
9	33		11	3	12	3	4			33	37	28	1,717	2,021	1,794		1.83	0.60	1.09	0.75	1.00			0.89	1.00	0.76	0.60	0.69	0.59
	34	3	3	2	10	1		1		20	39	18	1,462	1,926	1,798	1.00	0.50	0.40	0.91	0.25		0.25		0.54	1.05	0.49	0.49	0.65	0.59
	35		2	4	7	4	3			20	18	29	1,106	1,361	1,382		0.33	0.80	0.64	1.00	0.75			0.54	0.49	0.78	0.37	0.45	0.45
	36	4	3	5	5	1	1	3		22	24	26	1,277	1,598	1,459	1.33	0.50	1.00	0.45	0.25	0.25	0.75		0.59	0.65	0.70	0.42	0.53	0.48
10	37		8	1	7	2	1	1		20	33	27	1,255	1,446	1,285		1.33	0.20	0.64	0.50	0.25	0.25		0.54	0.89	0.73	0.42	0.48	0.42
	38	2	5	10	3		2	1		23	30	38	1,266	1,431	1,365	0.67	0.83	2.00	0.27	0.50	0.25	0.25		0.62	0.81	1.03	0.42	0.48	0.44
	39	2	6	2	5	2	3	4		24	19	18	1,221	2,010	1,289	0.67	1.00	0.40	0.45	0.50	0.75	1.00		0.65	0.51	0.49	0.41	0.67	0.42
	40	1	7	10	2	5	1	5		31	21	33	1,120	1,642	1,424	0.33	1.17	2.00	0.18	1.25	0.25	1.25		0.84	0.57	0.89	0.37	0.55	0.46
11	41		5	4	5		1	3		18	18	41	1,325	2,171	1,688		0.83	0.80	0.45		0.25	0.75		0.49	0.49	1.11	0.44	0.72	0.55
	42	2	3	3	9	1	5	2		25	28	21	1,504	2,127	1,842	0.67	0.50	0.60	0.82	0.25	1.25	0.50		0.68	0.76	0.57	0.50	0.71	0.60
	43	2	6	3	3	1	12	3		30	26	36	1,847	2,505	2,170	0.6													

手足口病

2007 年の患者報告数は 746 人（定点当たり 20.16 人/年）で、過去 10 年間で最も小規模な流行であった。1～3 月は西条、今治地区及び松山市でやや発生の多い状況となった後、4 月～5 月中旬は県内全域で 0.1 人/週末満の低レベルで推移した。5 月下旬から全域で再び散発が始まり、7 月に宇和島地区で局所的な流行があった後、9 月下旬～11 月は中予で、11 月中旬以降は西条、宇和島地区でやや多発した。地域別では、宇和島地区（定点当たり 26.75 人/年）、松山地区（定点当たり 24.50 人/年）、松山市（定点当たり 25.45 人/年）、西条地区（定点当たり 21.33 人/年）が多く、四国中央地区（定点当たり 6.67 人/年）は散発程度の発生であった。年齢別では、1～2 歳児が 401 人と全体の 53.8%を占めた。

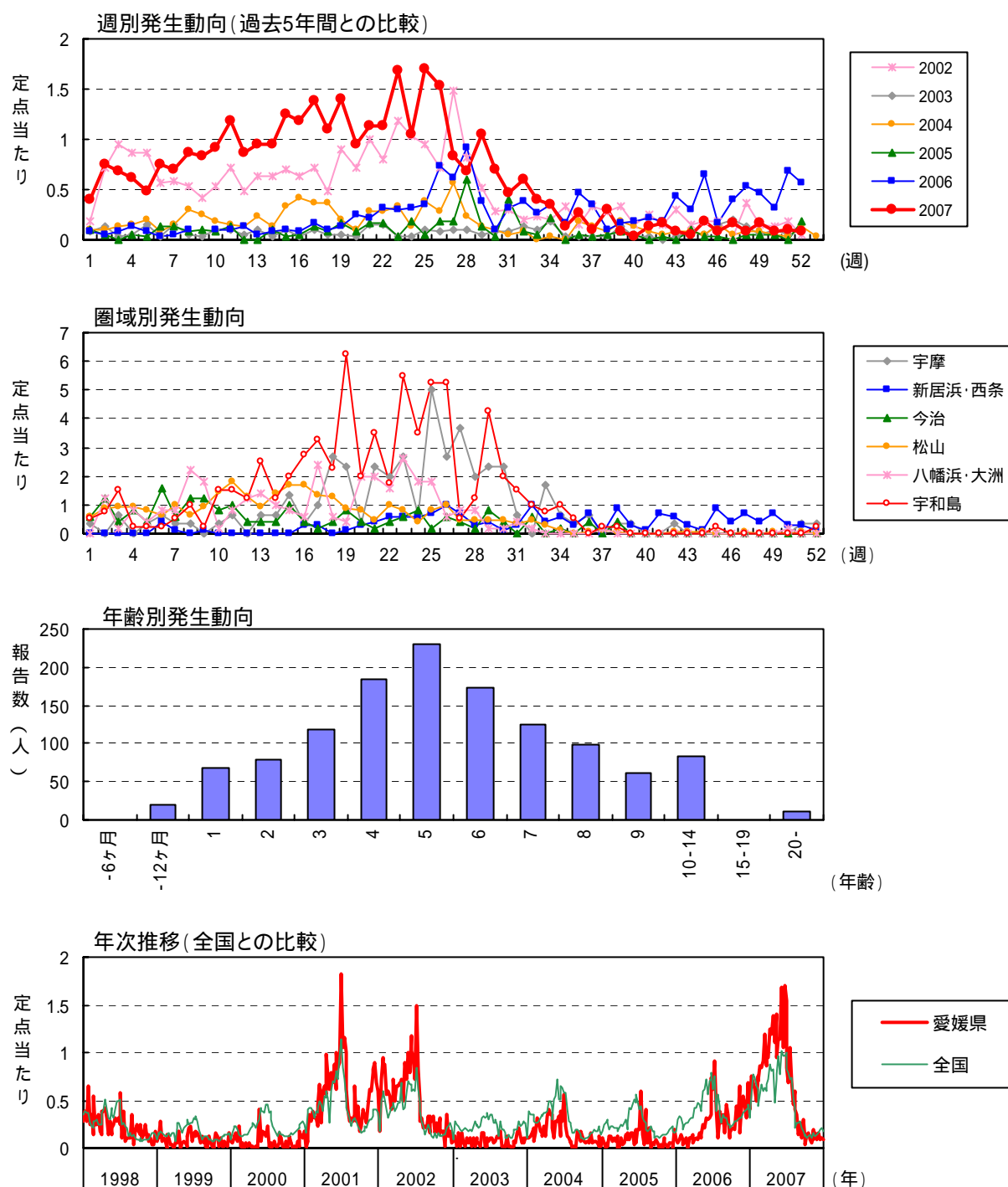


手足口病

月	週	患者報告数												定点あたり報告数															
		2007年 保健所別							愛媛県			全 国			2007年 保健所別							愛媛県			全 国				
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005		
1	1		2	2	1				5	3	4	470	206	552	0.33	0.33	0.40	0.09				0.14	0.08	0.10	0.16	0.07	0.18		
	2		2	2			1		5	7	5	600	242	523		0.33	0.40			0.25			0.14	0.19	0.13	0.20	0.08	0.17	
	3	1	2	3	2		3		11	6	8	1061	238	704		0.33	0.60	0.18		0.75			0.30	0.16	0.21	0.35	0.08	0.23	
	4		5	4	2		3		14	6	7	1151	266	762		0.83	0.80	0.18		0.75			0.38	0.16	0.18	0.38	0.09	0.25	
2	5		3	4	2	1			10	4	3	1099	244	578		0.50	0.80	0.18	0.25			0.27	0.11	0.08	0.36	0.08	0.19		
	6		4	8	3	4			19		9	1188	221	542		0.67	1.60	0.27	1.00			0.51		0.23	0.40	0.07	0.18		
	7		3	3	2				8	2	17	893	250	552		0.50	0.60	0.18				0.22	0.05	0.44	0.30	0.08	0.18		
	8		1	2	6	7	7		23	1	12	1123	259	516		0.17	0.40	0.55	1.75	1.75		0.62	0.03	0.31	0.37	0.09	0.17		
3	9		1		5			1	7	3	10	952	324	450		0.17		0.45			0.25		0.19	0.08	0.26	0.31	0.11	0.15	
	10			6	1				7	3	17	862	297	456				1.20	0.09				0.19	0.08	0.44	0.28	0.10	0.15	
	11			1	4				5	1	18	868	295	466				0.20	0.36				0.14	0.03	0.46	0.29	0.10	0.15	
	12			1	2	2			5		14	652	249	449				0.20	0.18	0.50			0.14		0.36	0.22	0.08	0.15	
	13									1	16	585	250	473										0.03	0.41	0.19	0.08	0.15	
4	14								2	7	15	486	311	433	0.67								0.19	0.41	0.16	0.10	0.14		
	15	2							2	3	19	542	335	529									0.05	0.08	0.51	0.18	0.11	0.17	
	16		1						1	5	21	555	540	647		0.17							0.03	0.14	0.57	0.18	0.18	0.21	
	17	1	1		1				3	3	29	740	508	822			0.33	0.17		0.09			0.08	0.08	0.78	0.25	0.17	0.27	
5	18									4	17	462	468	762									0.11	0.46	0.16	0.16	0.25		
	19				1				1	18	37	746	709	1,026				0.09				0.03	0.49	1.00	0.25	0.24	0.33		
	20						1		1	28	39	1004	1,055	1,563					0.25			0.03	0.76	1.05	0.33	0.35	0.51		
	21				1			1	3	16	35	1121	1,531	1,763				0.09		0.25	0.25	0.08	0.43	0.95	0.37	0.51	0.57		
	22		1				2	1	4	36	25	1349	2,011	1,901		0.17			0.09		0.50	0.25	0.11	0.97	0.68	0.45	0.66	0.62	
6	23				1				1	30	27	1747	2,255	2,424	0.67					0.09			0.03	0.81	0.73	0.58	0.75	0.79	
	24	2			2			1	8	32	44	1953	2,731	2,882							0.75	0.25	0.22	0.86	1.19	0.65	0.90	0.94	
	25		3		5		3	1	12	27	18	2720	3,509	3,786		0.50					0.75	0.25	0.32	0.73	0.49	0.90	1.16	1.23	
	26	1	4		10	4	2	1	22	31	29	3491	4,081	4,988			0.33	0.67		0.91	1.00	0.50	0.25	0.59	0.84	0.78	1.15	1.35	1.62
7	27	1	3		10			8	22	32	34	4589	5,009	6,108	0.33	0.50			0.91			2.00	0.59	0.86	0.92	1.52	1.66	1.99	
	28		4		6			15	25	55	48	5619	5,787	7,050			0.67			0.55			3.75	0.68	1.49	1.30	1.87	1.93	2.29
	29		1	2	2	1	2	8	16	30	40	5539	5,414	6,050			0.17	0.40	0.18	0.25	0.50	2.00	0.43	0.81	1.08	1.83	1.80	1.97	
	30		2		4		4	6	16	34	58	5532	5,735	5,063			0.33		0.36		1.00	1.50	0.43	0.92	1.57	1.83	1.90	1.65	
8	31	3	7		2	2	3	5	22	34	39	4988	5,104	4,385	1.00	1.17			0.18	0.50	0.75	1.25	0.59	0.92	1.05	1.65	1.70	1.43	
	32			2	14	2	2	1	21	35	60	3445	3,996	3,335				0.40	1.27	0.50	0.50	0.25	0.57	0.95	1.62	1.25	1.37	1.09	
	33	1	1		11	4	2	3	22	25	63	2439	2,750	2,404		0.33	0.17		1.00	1.00	0.50	0.75	0.59	0.68	1.70	0.85	0.94	0.79	
	34		2		3	3	1	2	11	18	93	2321	2,670	2,194			0.33		0.27	0.75	0.25	0.50	0.30	0.49	2.51	0.78	0.89	0.72	
	35	1	4	3	8	7	2		25	33	121	2735	3,258	2,315		0.33	0.67	0.60	0.73	1.75	0.50		0.68	0.89	3.27	0.91	1.09	0.75	
9	36	1	6	3	10	2	1	3	26	33	109	2834	3,511	2,058	0.33	1.00	0.60	0.91	0.50	0.25	0.75		0.70	0.89	2.95	0.94	1.16	0.67	
	37		3	4	7	2	1		17	38	127	2748	3,190	2,185			0.50	0.80	0.64	0.50	0.25		0.46	1.03	3.43	0.92	1.06	0.71	
	38		1		6	2			9	41	95	2316	3,018	1,788			0.17		0.55	0.50			0.24	1.11	2.57	0.77	1.00	0.58	
	39		5		13	5			23	21	62	2065	2,725	1,443			0.83		1.18	1.25			0.62	0.57	1.68	0.69	0.90	0.47	
10	40		4		11	8		9	32	23	57	2005	2,554	1,225				1.00	2.00		2.25		0.86	0.62	1.54	0.67	0.85	0.40	
	41		3	2	24	2			31	17	72	1755	2,721	1,226		0.50	0.40	2.18	0.50			0.84	0.46	1.95	0.58	0.90	0.40		
	42		2		17	5	4		28	26	68	1716	2,473	1,126		0.33		1.55	1.25	1.00		0.76	0.70	1.84	0.57	0.82	0.37		
	43		3		10	6			19	22	61	1496	2,272	1,223		0.50		0.91	1.50			0.51	0.59	1.65	0.50	0.75	0.40		
11	44	1	2		7	3		1	14	25	43	1248	2,107	1,065	0.33	0.33			0.64	0.75		0.25	0.38	0.68	1.16	0.42	0.70	0.35	
	45			3	13	6			22	26	53	1564	1,922	968					1.18	1.50			0.59	0.70	1.43	0.52	0.64	0.31	
	46	1	7		5	3		2	18	29	67	1450	1,656	938		0.33	1.17	0.60	0.45	0.75		0.50	0.49	0.78	1.81	0.48	0.55	0.31	
	47	2	10		14	6		3	35	25	35	1261	1,574	834		0.67	1.67		1.27	1.50		0.75	0.95	0.68	0.95	0.42	0.52	0.27	
	48		4		16	4	1	5	30	22	46	1160	1,517	643			0.67		1.45	1.00	0.25	1.25	0.81	0.59	1.24	0.38	0.50	0.21	
12	49		5	2	6	2		5	20	20	34	1019	1,623	702			0.83	0.40	0.55	0.50		1.25	0.54	0.54	0.92	0.34	0.54	0.23	
	50		3	3	6	1		9	22	16	28	1076	1,404	692			0.50	0.60	0.55	0.25		2.25	0.59	0.43	0.76	0.36	0.46	0.23	
	51	1	7	3	1	1	1	10	24	13	12	935	1,376	511	0.33	1.17	0.60	0.09	0.25	0.25	2.50	0.65	0.35	0.32	0.31	0.46	0.17		
	52	1	6		3	3		6	19	15	8	775	1,185	328	0.33	1.00		0.27	0.75		1.50	0.51	0.41	0.22	0.26	0.40	0.11		
合計		20	128	63	280	98	50	107	746	985	2,028	93050	99,936	88,408	6.67	21.33	12.60	25.45	24.50	12.50	26.75	20.16	26.62	54.62	31.03	33.26	28.84		

伝染性紅斑

2007 年の患者報告数は 1,253 人（定点当たり 33.86 人/年）で、前年（514 人 定点当たり 13.89 人/年）に比べて 2.4 倍に増加した。2006 年 6 月に開始した流行が、2007 年 8 月下旬まで続いた。本疾患は過去 1992 年、1997 年及び 2001～2002 年と 4～5 年おきに流行期を迎えている。2003～2005 年は非流行期であったが、2006～2007 年は流行期であった。3 月以降宇和島地区の多発が始まり、第 19 週には定点当たり 6.25 人/週と流行のピークを迎え、その後増減を繰り返しながら、7 月下旬まで流行した。四国中央地区では 4 月下旬から増加し、第 25 週に定点当たり 5.00 人/週とピークを迎え、宇和島地区と同様、7 月下旬まで流行した。八幡浜地区では 2～6 月までやや発生の多い状況が続いた。地域別では宇和島地区（定点当たり 70.25 人/年）、四国中央地区（定点当たり 44.33 人/年）、八幡浜地区（定点当たり 41.25 人/週）が多かった。年齢別では 4～7 歳が 714 人と全体の 60.0%を占め、幼児、学童低学年に多かった。



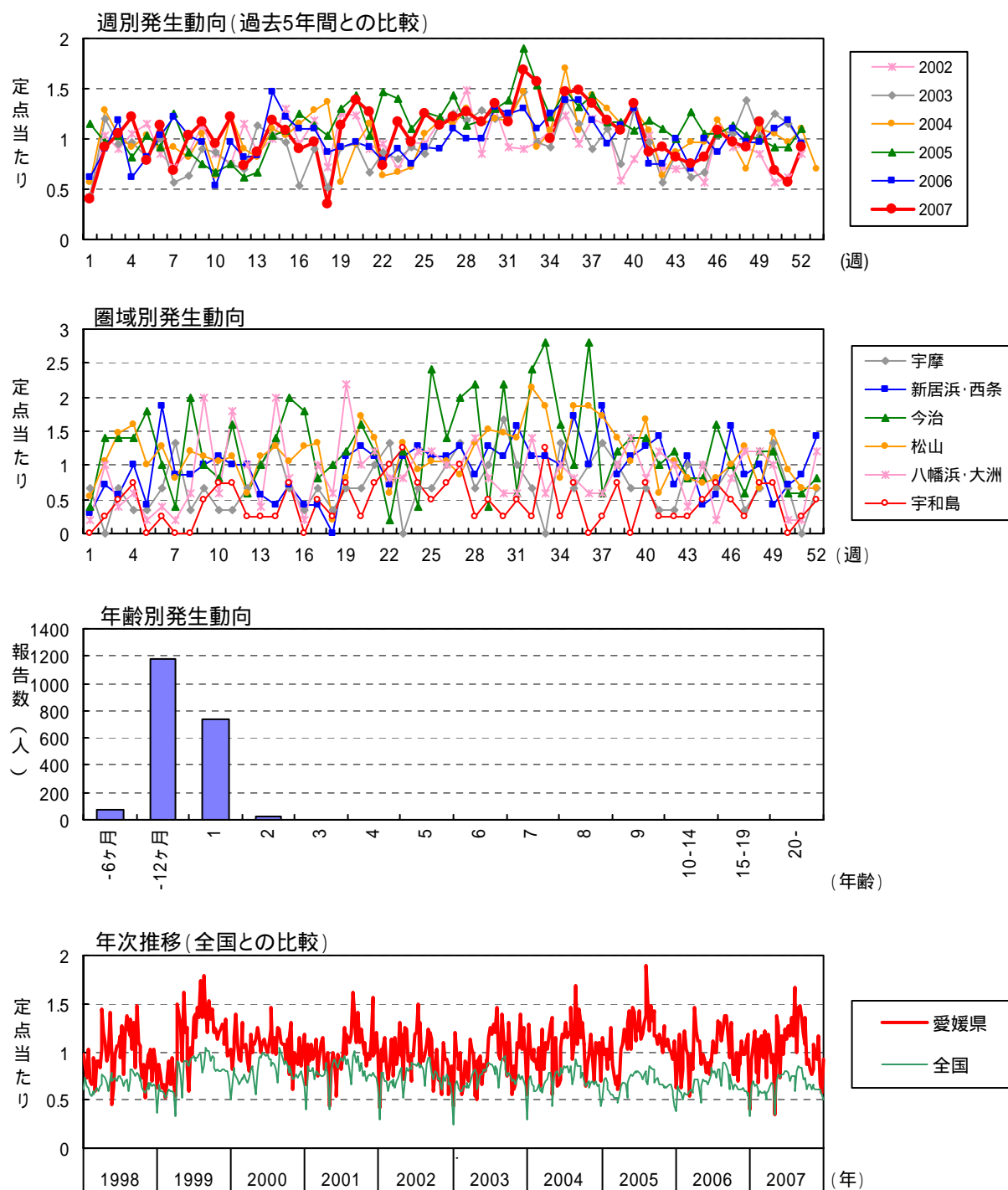
伝染性紅斑

月	週	患者報告数													定点あたり報告数												
		2007年 保健所別							愛媛県			全 国			2007年 保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2007	2005	2007	2006	2005
1	1	1		3	7	2		2	15	3	4	944	497	566	0.33		0.60	0.64	0.50		0.50	0.41	0.08	0.10	0.32	0.16	0.19
	2			6	12	1	6	3	28	2	2	1,713	889	773			1.20	1.09	0.25	1.50	0.75	0.76	0.05	0.05	0.57	0.29	0.25
	3	2		2	6	8	1	6	25	3		2,309	1,003	826	0.67		0.40	0.55	2.00	0.25	1.50	0.68	0.08		0.77	0.33	0.27
	4			4	7	7	4	1	23	5	2	2,241	979	911			0.80	0.64	1.75	1.00	0.25	0.62	0.14	0.05	0.74	0.32	0.30
2	5	1		2	6	6	2	1	18	3	1	1,955	742	784	0.33		0.40	0.55	1.50	0.50	0.25	0.49	0.08	0.03	0.65	0.24	0.26
	6	2	3	8	3	7	4	1	28	1	5	1,838	604	612	0.67	0.50	1.60	0.27	1.75	1.00	0.25	0.76	0.03	0.13	0.61	0.20	0.20
	7	1	1	3	12	3	4	2	26	2	5	1,343	753	671	0.33	0.17	0.60	1.09	0.75	1.00	0.50	0.70	0.05	0.13	0.44	0.25	0.22
	8	1		6	10		11	4	32	4	3	1,723	777	704	0.33		1.20	0.91		2.75	1.00	0.86	0.11	0.08	0.57	0.26	0.23
3	9		1	6	11	3	9	1	31		4	1,990	781	630		0.17	1.20	1.00	0.75	2.25	0.25	0.84		0.10	0.66	0.26	0.21
	10	1		4	13	9	1	6	34	4	3	1,799	891	635	0.33		0.80	1.18	2.25	0.25	1.50	0.92	0.11	0.08	0.59	0.29	0.21
	11	2		5	24	3	4	6	44	4	5	1,906	939	642	0.67		1.00	2.18	0.75	1.00	1.50	1.19	0.11	0.13	0.63	0.31	0.21
	12			2	15	4	6	5	32	5		1,789	935	540			0.40	1.36	1.00	1.50	1.25	0.86	0.14		0.59	0.31	0.18
4	13	2		2	11	3	7	10	35	2		2,000	946	651	0.67		0.40	1.00	0.75	1.75	2.50	0.95	0.05		0.66	0.31	0.21
	14	2		2	14	7	5	5	35	3	4	2,152	1,008	759	0.67		0.40	1.27	1.75	1.25	1.25	0.95	0.08	0.11	0.71	0.33	0.25
	15	4		5	20	5	4	8	46	4	1	2,659	1,294	695	1.33		1.00	1.82	1.25	1.00	2.00	1.24	0.11	0.03	0.88	0.43	0.23
	16	1	2	2	19	6	3	11	44	3	2	2,406	1,445	813	0.33	0.33	0.40	1.73	1.50	0.75	2.75	1.19	0.08	0.05	0.80	0.48	0.26
5	17	3	2	1	18	2	12	13	51	6	5	2,419	1,384	887	1.00	0.33	0.20	1.64	0.50	3.00	3.25	1.38	0.16	0.14	0.82	0.46	0.29
	18	8		2	14	5	3	9	41	4	3	1,383	1,148	587	2.67		0.40	1.27	1.25	0.75	2.25	1.11	0.11	0.08	0.47	0.38	0.19
	19	7	1	4	11	2	2	25	52	5	6	2,193	1,188	803	2.33	0.17	0.80	1.00	0.50	0.50	6.25	1.41	0.14	0.16	0.73	0.39	0.26
	20	1	2	2	8	4	10	8	35	9	3	2,349	1,820	1,277	0.33	0.33	0.40	0.73	1.00	2.50	2.00	0.95	0.24	0.08	0.78	0.60	0.42
6	21	7	3	1	4	3	10	14	42	8	6	2,890	1,876	1,236	2.33	0.50	0.20	0.36	0.75	2.50	3.50	1.14	0.22	0.16	0.96	0.62	0.40
	22	6	4	2	12	3	8	7	42	12	6	2,353	2,184	1,388	2.00	0.67	0.40	1.09	0.75	2.00	1.75	1.14	0.32	0.16	0.78	0.72	0.45
	23	8	4	3	11	1	13	22	62	11	1	3,088	1,698	1,541	2.67	0.67	0.60	1.00	0.25	3.25	5.50	1.68	0.30	0.03	1.02	0.56	0.50
	24	2	4	4	4	2	9	14	39	12	7	2,915	2,109	1,443	0.67	0.67	0.80	0.36	0.50	2.25	3.50	1.05	0.32	0.19	0.97	0.70	0.47
7	25	15	5	1	9	3	9	21	63	13	2	2,900	2,170	1,695	5.00	0.83	0.20	0.82	0.75	2.25	5.25	1.70	0.35	0.05	0.96	0.72	0.55
	26	8	7	3	12	3	3	21	57	27	7	3,017	2,391	1,496	2.67	1.17	0.60	1.09	0.75	0.75	5.25	1.54	0.73	0.19	1.00	0.79	0.49
	27	11	5	2	7		4	2	31	23	7	2,507	1,838	1,204	3.67	0.83	0.40	0.64		1.00	0.50	0.84	0.62	0.19	0.83	0.61	0.39
	28	6	2	1	6	1	4	5	25	34	22	2,366	2,269	1,347	2.00	0.33	0.20	0.55	0.25	1.00	1.25	0.68	0.92	0.59	0.79	0.76	0.44
8	29	7	3	4	5	2	1	17	39	14	5	2,167	1,162	981	2.33	0.50	0.80	0.45	0.50	0.25	4.25	1.05	0.38	0.14	0.72	0.39	0.32
	30	7	1	2	6	1	1	8	26	4	1	2,219	1,673	885	2.33	0.17	0.40	0.55	0.25	0.25	2.00	0.70	0.11	0.03	0.74	0.56	0.29
	31	2	2		5		2	6	17	12	15	1,577	1,341	828	0.67	0.33		0.45		0.50	1.50	0.46	0.32	0.41	0.52	0.45	0.27
	32		7	3	6	1	1	4	22	14	3	1,145	1,061	569		1.17	0.60	0.55	0.25	0.25	1.00	0.59	0.38	0.08	0.42	0.36	0.19
9	33	5	3		4			3	15	10	2	630	748	508	1.67	0.50		0.36			0.75	0.41	0.27	0.05	0.22	0.26	0.17
	34	2	4	1	2			4	13	13	8	805	1,030	600	0.67	0.67	0.20	0.18			1.00	0.35	0.35	0.22	0.27	0.34	0.20
	35	1	2					2	5	6		804	929	699	0.33	0.33					0.50	0.14	0.16		0.27	0.31	0.23
	36	2	5	2	1			10	17	2		867	957	542	0.67	0.83	0.40	0.09			0.27	0.46	0.05	0.29	0.32	0.18	
10	37				2		1	4	13	1		656	705	510				0.18		0.25	0.11	0.35	0.03	0.22	0.24	0.17	
	38	1	6	2	1			1	11	4	2	539	749	339	0.33	1.00	0.40	0.09			0.30	0.11	0.05	0.18	0.25	0.11	
	39	1	2					3	6	3		359	644	393	0.33	0.33					0.08	0.16	0.08	0.12	0.21	0.13	
	40		1					1	7	2		429	695	388		0.17					0.03	0.19	0.05	0.14	0.23	0.13	
11	41		5					5	8			311	752	329		0.83					0.14	0.22		0.10	0.25	0.11	
	42	1	4		1			6	7	1		361	832	388	0.33	0.67		0.09			0.16	0.19	0.03	0.12	0.28	0.13	
	43		2		1			3	16			403	847	417		0.33		0.09			0.08	0.43		0.13	0.28	0.14	
	44		1		1			2	11	4		321	917	453		0.17		0.09			0.05	0.30	0.11	0.11	0.30	0.15	
12	45		6					1	7	24	1	460	969	447		1.00					0.19	0.65	0.03	0.15	0.32	0.15	
	46		3					3	6	1		443	946	437		0.50					0.08	0.16	0.03	0.15	0.31	0.14	
	47		5		1			6	15			394	953	507		0.83		0.09			0.16	0.41		0.13	0.32	0.16	
	48		3					3	20	2		415	1,095	594		0.50					0.08	0.54	0.05	0.14	0.36	0.19	
合計	49		5		1			6	17	2		476	1,164	651		0.83		0.09			0.16	0.46	0.05	0.16	0.39	0.21	
	50		2				1	3	12	2		601	1,213	684		0.33	0.33			0.25	0.08	0.32	0.05	0.20	0.40	0.22	
	51	1	2					4	25			611	1,276	555	0.33	0.33					0.11	0.68		0.20	0.42	0.18	
	52	1	1					1	3	21	7	520															

注1) 2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

突発性発しん

2007 年の患者報告数は 2,014 人(定点当たり 54.43 人/年)で、前年(1,938 人 定点当たり 52.38 人/年)と比べてやや増加したものの、例年と同様の発生規模であった。本疾患は夏季に報告数がやや多くなる傾向があり、本年も 7 月以降今治地区を中心に徐々に増加し、第 32 週(8 月中旬)に定点当たり 1.68 人/週と最高値を示した。地域別では、宇和島地区(定点当たり 23.75 人/年) 四国中央地区(定点当たり 37.67 人/年)が少なく、他地区には大きな差はなかった。年齢別では 1 歳以下が 1,981 人で全体の 98.4%を占めた。

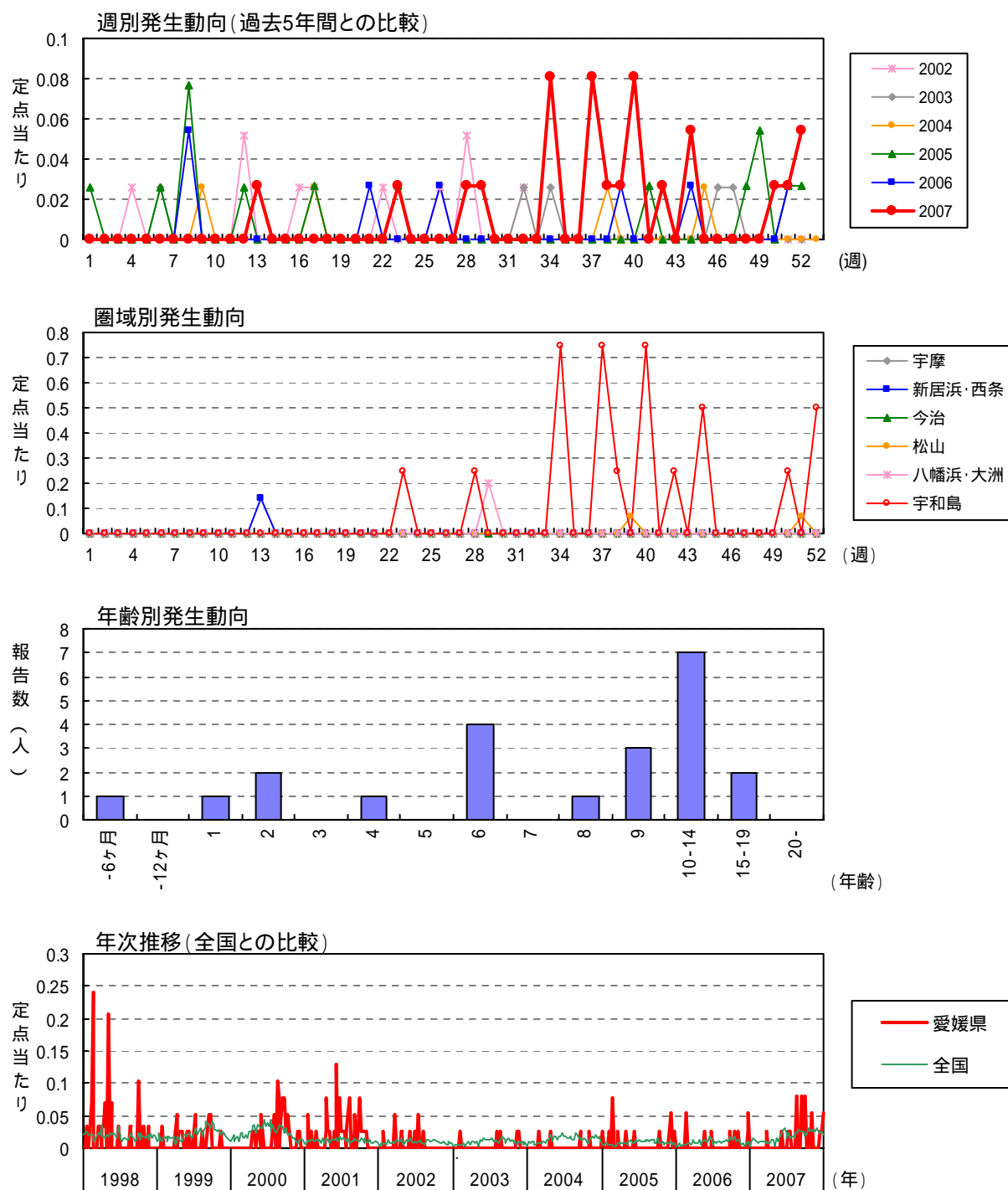


突発性発しん

月	週	患者報告数													定点あたり報告数														
		2007年 保健所別								愛媛県			全 国			2007年 保健所別								愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島		2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島		2007	2006	2005	2007	2006	2005
1	1	2	2	2	5	3	1		15	23	45	1,001	1,179	1,622	0.67	0.33	0.40	0.45	0.75	0.25			0.41	0.62	1.15	0.34	0.39	0.53	
	2		5	7	12	4	5	1	34	33	38	1,965	1,934	2,171		0.83	1.40	1.09	1.00	1.25	0.25		0.92	0.89	0.97	0.65	0.64	0.71	
	3	2	4	7	13	9	2	2	39	44	40	2,090	1,790	2,235	0.67	0.67	1.40	1.18	2.25	0.50	0.50		1.05	1.19	1.03	0.69	0.59	0.73	
	4	1	7	7	17	7	3	3	45	23	32	1,923	1,731	2,091	0.33	1.17	1.40	1.55	1.75	0.75	0.75		1.22	0.62	0.82	0.64	0.57	0.68	
2	5	1	3	9	13	2	1		29	30	40	1,977	1,545	1,887	0.33	0.50	1.80	1.18	0.50	0.25			0.78	0.81	1.03	0.65	0.51	0.62	
	6	2	13	5	16	3	2	1	42	38	36	1,820	1,528	1,803	0.67	2.17	1.00	1.45	0.75	0.50	0.25		1.14	1.03	0.92	0.61	0.50	0.59	
	7	4	6	2	7	5	1		25	45	49	1,644	1,747	1,720	1.33	1.00	0.40	0.64	1.25	0.25			0.68	1.22	1.26	0.54	0.57	0.56	
	8	1	6	10	9	9	3		38	38	34	1,804	1,700	1,668	0.33	1.00	2.00	0.82	2.25	0.75			1.03	1.03	0.87	0.60	0.56	0.55	
3	9	2	7	5	8	9	10	2	43	36	29	1,754	1,695	1,610	0.67	1.17	1.00	0.73	2.25	2.50	0.50		1.16	0.97	0.74	0.58	0.56	0.53	
	10	1	8	4	13	3	3	3	35	20	26	1,729	1,806	1,611	0.33	1.33	0.80	1.18	0.75	0.75	0.75		0.95	0.54	0.67	0.57	0.59	0.53	
	11	1	7	8	10	7	9	3	45	36	29	1,785	1,825	1,618	0.33	1.17	1.60	0.91	1.75	2.25	0.75		1.22	0.97	0.74	0.59	0.60	0.53	
	12	2	7	3	5	4	5	1	27	30	24	1,500	1,744	1,429	0.67	1.17	0.60	0.45	1.00	1.25	0.25		0.73	0.81	0.62	0.50	0.57	0.47	
4	13	3	4	5	11	6	2	1	32	31	26	1,712	1,848	1,664	1.00	0.67	1.00	1.00	1.50	0.50	0.25		0.86	0.84	0.67	0.57	0.61	0.54	
	14	4	3	7	13	6	10	1	44	54	38	1,774	2,027	1,932	1.33	0.50	1.40	1.18	1.50	2.50	0.25		1.19	1.46	1.03	0.59	0.67	0.63	
	15	2	5	10	9	7	4	3	40	45	40	1,959	2,150	2,096	0.67	0.83	2.00	0.82	1.75	1.00	0.75		1.08	1.22	1.08	0.65	0.71	0.68	
	16	1	3	9	16	3	1		33	41	46	2,058	2,146	2,091	0.33	0.50	1.80	1.45	0.75	0.25			0.89	1.11	1.24	0.68	0.71	0.68	
5	17	2	3	4	14	6	5	2	36	41	42	1,950	1,824	2,020	0.67	0.50	0.80	1.27	1.50	1.25	0.50		0.97	1.11	1.14	0.66	0.61	0.66	
	18	1		5	2	1	3	1	13	32	38	1,033	1,401	1,567	0.33		1.00	0.18	0.25	0.75	0.25		0.35	0.86	1.03	0.35	0.47	0.51	
	19	2	8	6	11	1	11	3	42	34	48	2,107	1,945	2,066	0.67	1.33	1.20	1.00	0.25	2.75	0.75		1.14	0.92	1.30	0.70	0.65	0.67	
	20	2	9	8	17	9	5	1	51	36	53	2,080	2,126	2,226	0.67	1.50	1.60	1.55	2.25	1.25	0.25		1.38	0.97	1.43	0.69	0.70	0.72	
6	21	3	8	6	10	11	6	3	47	34	38	2,309	2,126	2,328	1.00	1.33	1.20	0.91	2.75	1.50	0.75		1.27	0.92	1.03	0.77	0.70	0.76	
	22	4	5	1	8	1	4	4	27	29	54	2,225	2,121	2,276	1.33	0.83	0.20	0.73	0.25	1.00	1.00		0.73	0.78	1.46	0.74	0.70	0.74	
	23		8	6	15	5	4	5	43	33	52	2,299	2,013	2,365		1.33	1.20	1.36	1.25	1.00	1.25		1.16	0.89	1.41	0.76	0.67	0.77	
	24	2	9	2	10	4	6	3	36	28	41	2,313	2,154	2,412	0.67	1.50	0.40	0.91	1.00	1.50	0.75		0.97	0.76	1.11	0.77	0.71	0.79	
7	25	2	8	12	11	5	6	2	46	34	47	2,397	2,293	2,380	0.67	1.33	2.40	1.00	1.25	1.50	0.50		1.24	0.92	1.27	0.79	0.76	0.77	
	26	3	8	7	15	1	5	3	42	33	45	2,408	2,499	2,456	1.00	1.33	1.40	1.36	0.25	1.25	0.75		1.14	0.89	1.22	0.79	0.83	0.80	
	27	4	9	10	8	5	5	4	45	41	53	2,403	2,379	2,350	1.33	1.50	2.00	0.73	1.25	1.25	1.00		1.22	1.11	1.43	0.80	0.79	0.76	
	28	2	6	11	12	8	7	1	47	37	42	2,370	2,424	2,314	0.67	1.00	2.20	1.09	2.00	1.75	0.25		1.27	1.00	1.14	0.79	0.81	0.75	
8	29	3	9	2	14	9	4	2	43	37	44	2,109	2,196	2,162	1.00	1.50	0.40	1.27	2.25	1.00	0.50		1.16	1.00	1.19	0.70	0.73	0.70	
	30	5	8	11	17	5	3	1	50	49	48	2,263	2,482	2,375	1.67	1.33	2.20	1.55	1.25	0.75	0.25		1.35	1.32	1.30	0.75	0.82	0.77	
	31	3	11	3	14	7	3	2	43	46	51	2,246	2,460	2,420	1.00	1.83	0.60	1.27	1.75	0.75	0.50		1.16	1.24	1.38	0.74	0.82	0.79	
	32	2	8	12	24	8	7	1	62	48	70	2,057	2,217	2,143	0.67	1.33	2.40	2.18	2.00	1.75	0.25		1.68	1.30	1.89	0.75	0.76	0.70	
9	33		8	14	20	8	3	5	58	41	57	1,690	1,876	2,007		1.33	2.80	1.82	2.00	0.75	1.25		1.57	1.11	1.54	0.59	0.64	0.66	
	34	4	7	8	9	3	5	1	37	46	45	2,370	2,663	2,601	1.33	1.17	1.60	0.82	0.75	1.25	0.25		1.00	1.24	1.22	0.79	0.89	0.85	
	35	2	12	5	17	11	4	3	54	51	55	2,578	2,678	2,546	0.67	2.00	1.00	1.55	2.75	1.00	0.75		1.46	1.38	1.49	0.86	0.89	0.83	
	36	3	7	14	23	5	3		55	51	49	2,537	2,585	2,505	1.00	1.17	2.80	2.09	1.25	0.75			1.49	1.38	1.32	0.84	0.86	0.82	
10	37	4	13	3	18	8	3	1	50	44	53	2,484	2,435	2,499	1.33	2.17	0.60	1.64	2.00	0.75	0.25		1.35	1.19	1.43	0.83	0.81	0.81	
	38	3	6	6	15	6	5	3	44	35	43	2,143	1,848	2,072	1.00	1.00	1.20	1.36	1.50	1.25	0.75		1.19	0.95	1.16	0.72	0.62	0.67	
	39	2	8	7	11	5	7		40	42	43	2,159	2,326	2,186	0.67	1.33	1.40	1.00	1.25	1.75			1.08	1.14	1.16	0.72	0.77	0.71	
	40	2	9	7	16	9	4	3	50	48	40	2,200	2,101	2,243	0.67	1.50	1.40	1.45	2.25	1.00	0.75		1.35	1.30	1.08	0.74	0.70	0.73	
11	41	1	10	5	6	3	6	1	32	28	44	1,853	1,812	1,997	0.33	1.67	1.00	0.55	0.75	1.50	0.25		0.86	0.76	1.19	0.62	0.60	0.65	
	42	1	5	6	13	3	5	1	34	28	41	1,975	1,988	2,023	0.33	0.83	1.20	1.18	0.75	1.25	0.25		0.92	0.76	1.11	0.66	0.66	0.66	
	43	3	8	4	10	2	2	1	30	37	37	1,969	1,918	2,010	1.00	1.33	0.80	0.91	0.50	0.50	0.25		0.81	1.00	1.00	0.65	0.64	0.65	
	44	3	3	4	6	5	5	2	28	26	47	1,818	1,812	1,912	1.00														

百日咳

2007 年の患者報告数は 22 人（定点当たり 0.59 人/年）で、過去 5 年間で最も多発した。宇和島地区で 6 月～12 月末まで発生が続いた。2007 年は全国でも過去 5 年と比較して多発し、本疾患が小児科定点の報告対象疾患であるにもかかわらず、成人からの報告が多く、四国内では香川県と高知県の大学で集団発生事例が報告された。地域別では宇和島地区 18 人、松山市 2 人、西条地区 1 人、八幡浜地区 1 人であった。年齢別では、4 歳以下 5 人、6～9 歳 8 人、10～14 歳 7 人、15～19 歳 2 人で、10 歳代が 40.9%を占めた。



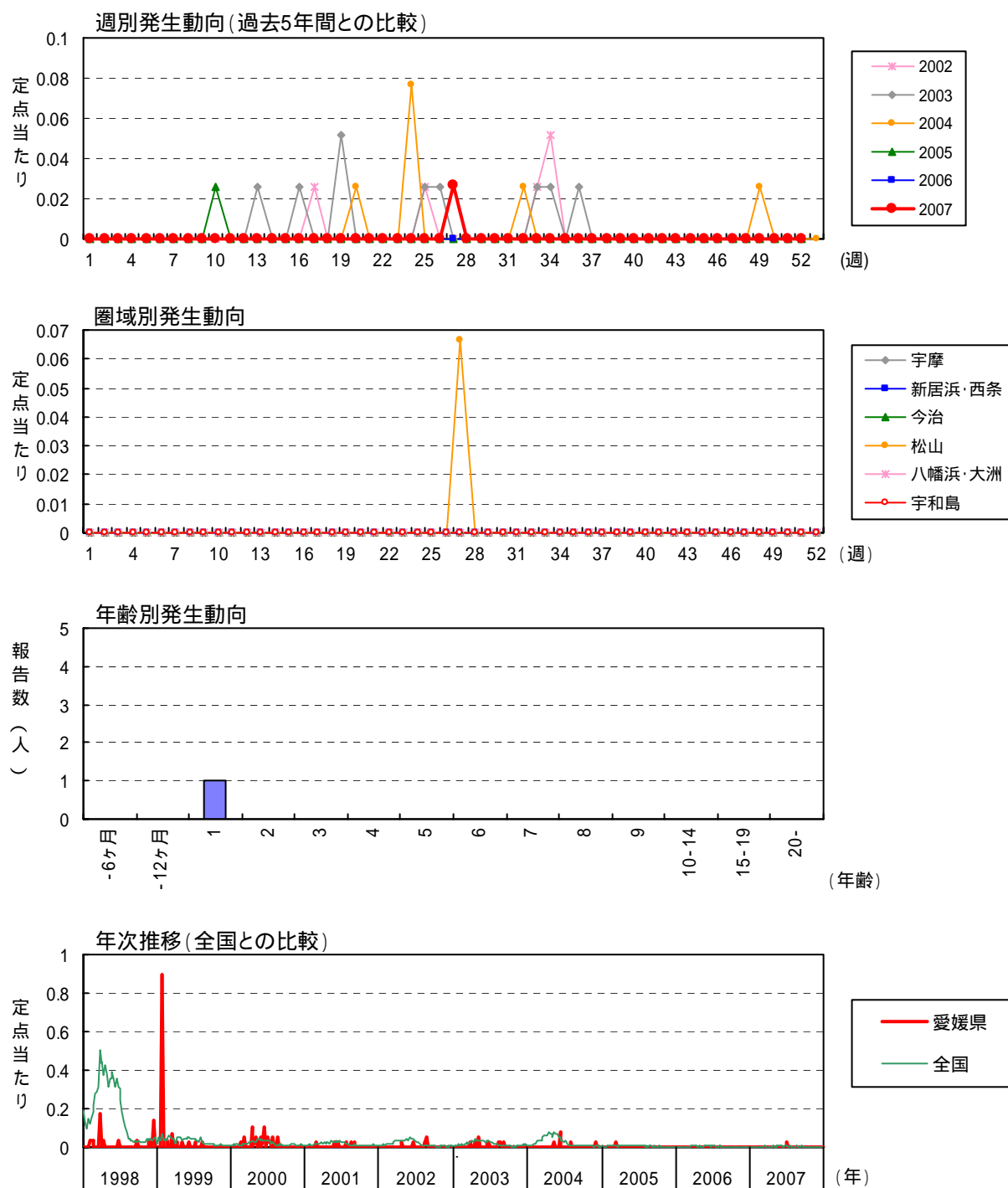
百日咳

月	週	患者報告数												定点あたり報告数													
		2007年 保健所別							愛媛県			全 国			2007年 保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1	1									1	9	10	19										0.03	0.00	0.00	0.01	
	2										32	9	19										0.01	0.00	0.01		
	3										46	26	27										0.02	0.01	0.01		
	4										41	12	25										0.01	0.00	0.01		
2	5										32	14	16										0.01	0.00	0.01		
	6									1	24	14	13										0.01	0.00	0.00		
	7										26	13	12										0.01	0.00	0.00		
	8								2	3	31	17	16								0.05	0.08	0.01	0.01	0.00		
3	9										28	27	9										0.01	0.01	0.00		
	10										34	23	10										0.01	0.01	0.00		
	11										28	18	13										0.01	0.01	0.00		
	12									1	27	34	28										0.01	0.01	0.01		
4	13		1						1		29	41	24		0.17						0.03		0.03	0.01	0.01	0.01	
	14										27	29	20										0.01	0.01	0.01		
	15										26	23	25										0.01	0.01	0.01		
	16										42	27	21										0.01	0.01	0.01		
5	17									1	38	39	23									0.03	0.01	0.01	0.01		
	18										11	18	18										0.00	0.01	0.01		
	19										46	20	33										0.02	0.01	0.01		
	20										45	31	30										0.01	0.01	0.01		
6	21									1	30	36	42									0.03	0.01	0.01	0.01		
	22										56	33	24										0.02	0.01	0.01		
	23							1	1		1	70	35	28						0.25	0.03		0.03	0.02	0.01	0.01	
	24										89	51	39										0.03	0.02	0.01		
7	25										90	40	30										0.03	0.01	0.01		
	26									1	71	49	29										0.02	0.02	0.01		
	27										50	19	44										0.02	0.01	0.01		
	28							1	1		70	29	29							0.25	0.03		0.02	0.01	0.01		
8	29					1			1		43	25	32						0.25	0.25	0.03			0.01	0.01	0.01	
	30										55	32	29										0.02	0.01	0.01		
	31										58	29	36										0.02	0.01	0.01		
	32										44	33	35										0.02	0.01	0.01		
9	33										68	26	37										0.02	0.01	0.01		
	34							3	3		66	32	34										0.02	0.01	0.01		
	35										83	32	42										0.03	0.01	0.01		
	36										78	36	42										0.03	0.01	0.01		
10	37										78	30	36							0.75	0.08			0.03	0.01	0.01	
	38								3	1	77	43	25							0.25	0.03			0.03	0.01	0.01	
	39				1				1	1	58	51	27				0.09				0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	
	40							3	3		73	35	22							0.75	0.08			0.02	0.01	0.01	
11	41										59	37	24										0.02	0.01	0.01		
	42								1	1	92	55	27							0.25	0.03	0.03	0.03	0.02	0.01		
	43										81	32	35										0.03	0.01	0.01		
	44							2	2	1	86	40	17							0.50	0.05	0.03		0.03	0.01	0.01	
12	45										80	39	27										0.03	0.01	0.01		
	46										89	33	27										0.03	0.01	0.01		
	47										80	17	23										0.03	0.01	0.01		
	48									1	95	21	22										0.03	0.03	0.01	0.01	
合計	49									2	78	8	29									0.05	0.03	0.00	0.01		
	50							1	1		72	25	19							0.25	0.03		0.02	0.01	0.01		
	51				1				1	1	78	28	21				0.09				0.03	0.03	0.03	0.03	0.01	0.01	
	52							2	2	2	63	28	24								0.50	0.05	0.05	0.03	0.02	0.01	0.01
合計			1		2		1	18	22	10	14	2,882	1,504	1,358		0.17		0.18		0.25	4.50	0.59	0.27	0.37	0.96	0.50	0.44

注1) 2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

風しん

2007 年は松山市から 1 歳女児、1 人の患者報告があった。県内では 1995 年(定点当たり 41.7 人/年)の大流行以降、患者報告数が減少しており、2003 年 9 人、2004 年 6 人、2005 年 1 人、2006 年 0 人と極めて少ない状況が続いている。

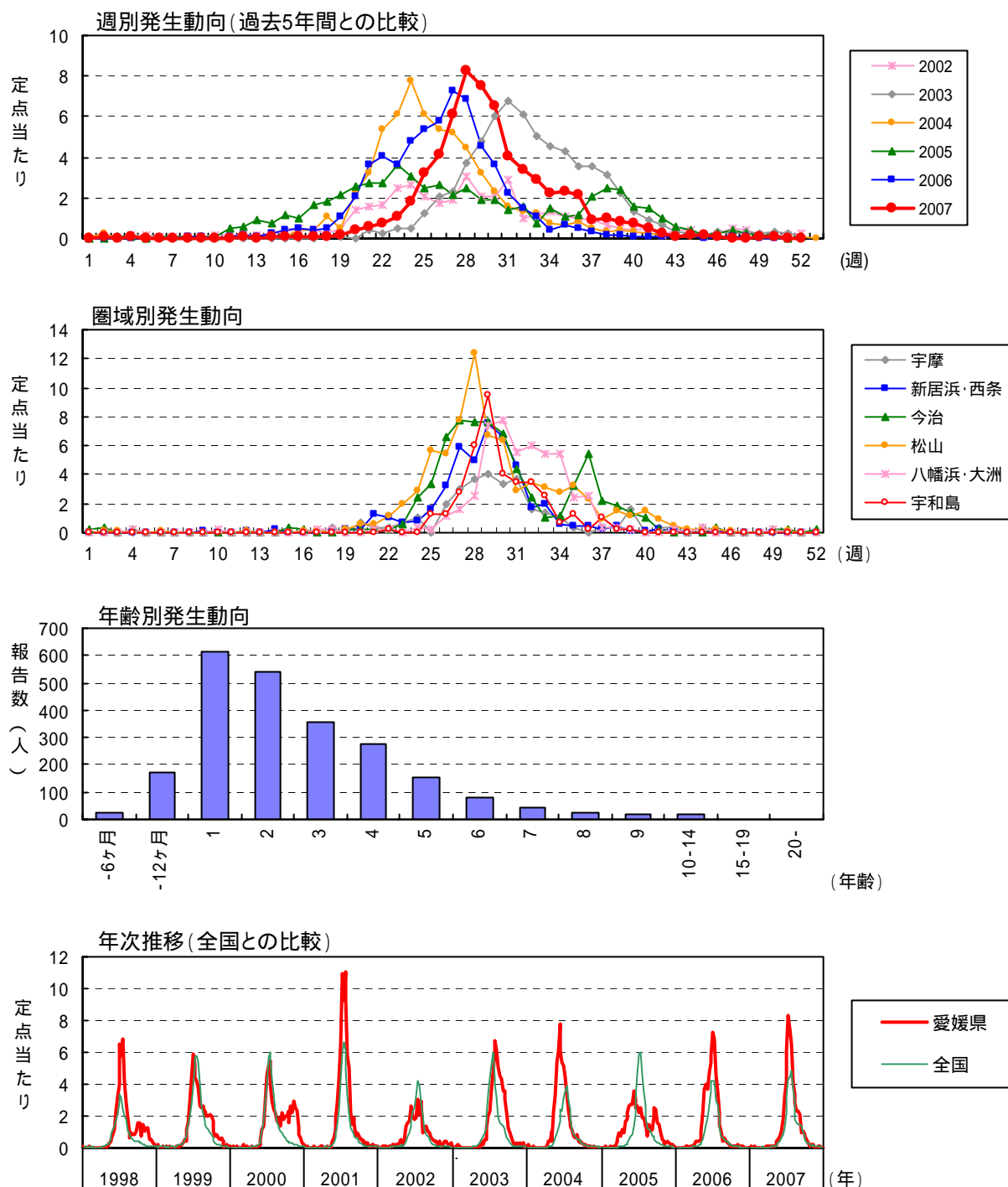


月	週	患者報告数												定点あたり報告数														
		2007年 保健所別							愛媛県			全 国		2007年 保健所別							愛媛県			全 国				
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	
1	1											10	3	14											0.00	0.00	0.00	
	2											3	8	10											0.00	0.00	0.00	
	3											8	8	11											0.00	0.00	0.00	
	4											10	12	17											0.00	0.00	0.01	
2	5											4	9	16											0.00	0.00	0.01	
	6											11	6	14											0.00	0.00	0.00	
	7											10	10	23											0.00	0.00	0.01	
	8											8	11	21											0.00	0.00	0.01	
3	9											8	8	16											0.00	0.00	0.01	
	10										1	9	6	33										0.03	0.00	0.00	0.01	
	11											15	18	20											0.00	0.01	0.01	
	12											12	15	12											0.00	0.00	0.00	
4	13											7	16	19											0.00	0.01	0.01	
	14											6	13	18											0.00	0.00	0.01	
	15											4	17	15											0.00	0.01	0.00	
	16											12	7	26											0.00	0.00	0.01	
5	17											17	14	23											0.01	0.00	0.01	
	18											11	9	17											0.00	0.00	0.01	
	19											12	10	21											0.00	0.00	0.01	
	20											18	12	14											0.01	0.00	0.00	
6	21											17	20	18											0.01	0.01	0.01	
	22											17	14	25											0.01	0.00	0.01	
	23											19	18	31											0.01	0.01	0.01	
	24											9	20	32											0.00	0.01	0.01	
7	25											19	12	31											0.01	0.00	0.01	
	26											16	23	22											0.01	0.01	0.01	
	27				1				1			15	15	23				0.09				0.03			0.00	0.00	0.01	
	28											9	14	32											0.00	0.00	0.01	
8	29											15	9	21											0.00	0.00	0.01	
	30											7	12	23											0.00	0.00	0.01	
	31											11	14	13											0.00	0.00	0.00	
	32											7	11	21											0.00	0.00	0.01	
9	33											7	8	13											0.00	0.00	0.00	
	34											15	8	17											0.01	0.00	0.01	
	35											7	4	16											0.00	0.00	0.01	
	36											10	3	13											0.00	0.00	0.00	
10	37											15	5	23											0.01	0.00	0.01	
	38											7	2	13											0.00	0.00	0.00	
	39											8	9	13											0.00	0.00	0.00	
	40											6	5	12											0.00	0.00	0.00	
11	41											6	9	18											0.00	0.00	0.01	
	42											1	11	10											0.00	0.00	0.00	
	43											3	5	8											0.00	0.00	0.00	
	44											9	8	9											0.00	0.00	0.00	
12	45											3	5	13											0.00	0.00	0.00	
	46											9	5	8											0.00	0.00	0.00	
	47											6	4	10											0.00	0.00	0.00	
	48											7	3	8											0.00	0.00	0.00	
12	49											6	1	8											0.00	0.00	0.00	
	50											6	5	11											0.00	0.00	0.00	
	51											2	5	11											0.00	0.00	0.00	
	52											3	10	9											0.00	0.00	0.00	
合計					1				1		1	492	509	895				0.09				0.03		0.03	0.16	0.17	0.29	

注1) 2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

ヘルパンギーナ

2007 年の患者報告数は 2,335 人（定点当たり 63.11 人/年）で、前年（2,328 人 定点当たり 62.92 人/年）とほぼ同程度の発生であった。流行ピーク時の定点当たり報告数（第 28 週 定点当たり 8.30 人/週）で、過去 5 年間で比較すると最も大きなピークを示したが、近年発生する秋季の小流行が小規模であったため、年間を通した患者数としては、過去 10 年間では平均的な流行規模であった。5 月中旬から県内全域で発生し始め、7 月に各地区で流行のピークを迎えた。8 5 八幡浜地区では急減することなく、8 月下旬まで多発が続き、今治地区では一度減少したが、8 月下旬から再度増加に転じ、第 36 週（9 月上旬）に 2 度目のピークを示した。地域別では、四国中央地区（定点当たり 30.67 人/年）宇和島地区（38.25 人/年）西条地区（定点当たり 53.83 人/年）では小規模な流行であったが、他地区の流行規模に大きな差はなかった。年齢別では、1 歳が 613 人（26.3%）と最も多く、1～4 歳が 1,789 人で全体の 76.6%を占めた。



ヘルパンギーナ

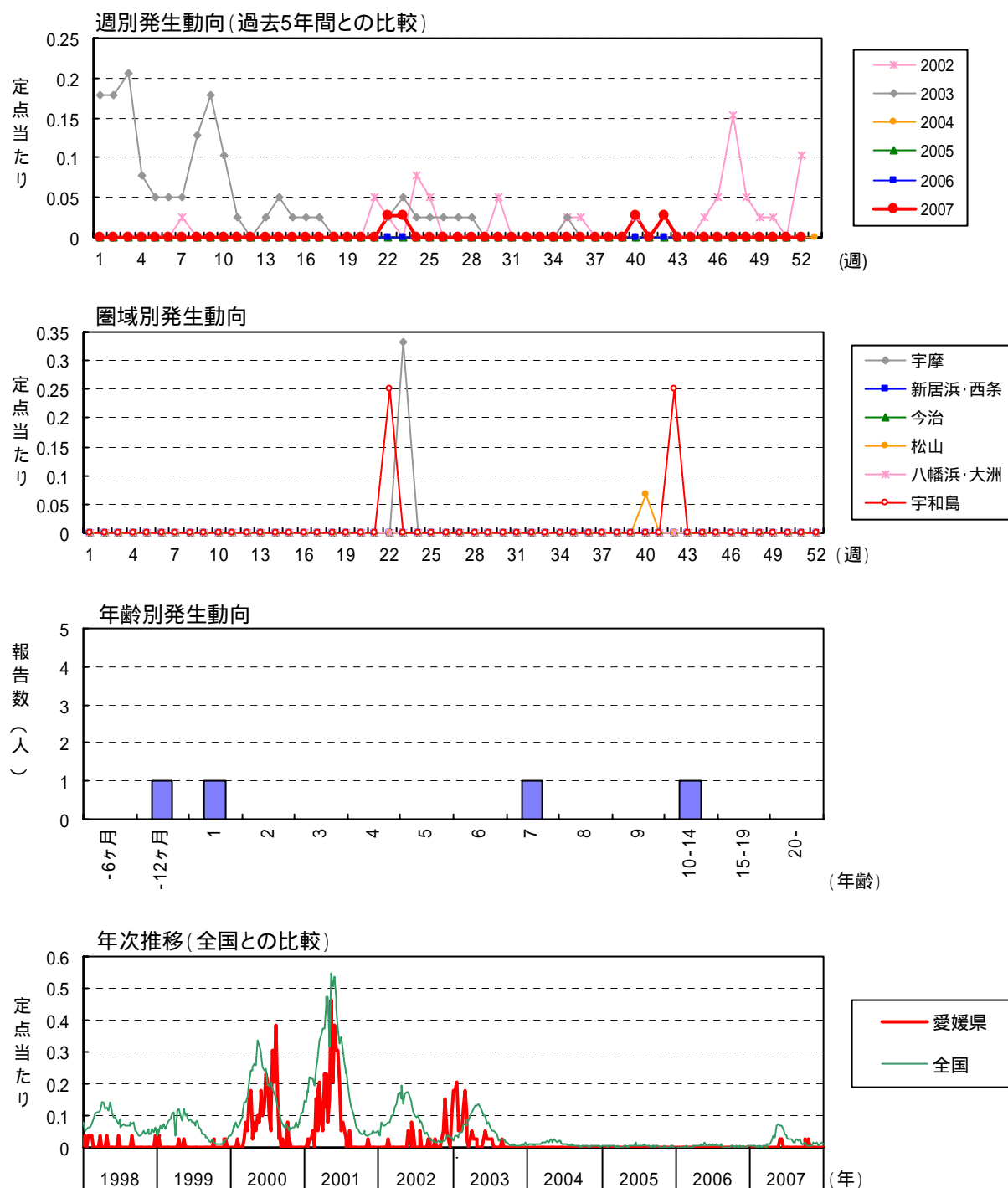
月	週	患者報告数												定点あたり報告数													
		2007年 保健所別							愛媛県			全 国			2007年 保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1	1		1					1		1	37	55	97			0.20						0.03		0.03	0.01	0.02	0.03
	2		2	1				3	1	1	68	73	77			0.40	0.09				0.08	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03	
	3					1		1	1	3	87	105	100					0.25			0.03	0.03	0.08	0.03	0.03	0.03	
	4		1				1		2		2	84	85	127			0.20		0.25	0.25		0.05	0.03	0.05	0.03	0.03	0.04
2	5									1	84	98	109									0.03		0.03	0.03	0.03	0.04
	6					1		1	1	2	102	78	117					0.25			0.03	0.03	0.05	0.03	0.03	0.04	
	7								1	4	103	93	103									0.03	0.10	0.03	0.03	0.03	
	8								2	2	135	104	138									0.05	0.05	0.05	0.04	0.03	0.05
3	9		1					1	2	3	127	113	113		0.17						0.03	0.05	0.08	0.04	0.04	0.04	
	10							1		4	174	102	110								0.03		0.10	0.06	0.03	0.04	
	11								3	18	156	156	151						0.25				0.46	0.05	0.05	0.05	
	12		1		1	1			5	22	103	169	136		0.17		0.09	0.25			0.08	0.14	0.56	0.03	0.06	0.04	
4	13								4	36	104	178	240									0.11	0.92	0.03	0.06	0.08	
	14		2					2	9	29	109	198	268		0.33						0.05	0.24	0.78	0.04	0.07	0.09	
	15			2				2	15	43	136	316	411			0.40					0.05	0.41	1.16	0.05	0.10	0.13	
	16			1	1			2	17	37	186	426	466			0.20	0.09				0.05	0.46	1.00	0.06	0.14	0.15	
5	17				1		1	2	15	61	241	472	633				0.09		0.25		0.05	0.41	1.65	0.08	0.16	0.21	
	18	1					1	2	19	68	172	552	689	0.33					0.25		0.05	0.51	1.84	0.06	0.18	0.22	
	19		2	1	3	1		7	40	81	444	877	1,053		0.33	0.20	0.27	0.25		0.19	1.08	2.19	0.15	0.29	0.34		
	20	2	2	1	8	1		14	77	96	610	1,618	1,511	0.67	0.33	0.20	0.73	0.25		0.38	2.08	2.59	0.20	0.54	0.49		
	21	1	9	1	6	2	1	20	136	102	878	2,898	2,169	0.33	1.50	0.20	0.55	0.50	0.25	0.54	3.68	2.76	0.29	0.96	0.71		
6	22	1	7	1	14	3	1	28	149	100	1,252	4,479	2,608	0.33	1.17	0.20	1.27	0.75	0.25	0.76	4.03	2.70	0.42	1.48	0.85		
	23	2	5	3	21	8		39	135	134	1,792	5,898	4,229	0.67	0.83	0.60	1.91	2.00		1.05	3.65	3.62	0.59	1.95	1.38		
	24	3	6	12	26	18	2	67	176	112	2,530	8,150	6,404	1.00	1.00	2.40	2.36	4.50	0.50	1.81	4.76	3.03	0.84	2.70	2.09		
	25		11	17	56	29	1	5	119	198	92	3,929	10,750	9,825		1.83	3.40	5.09	7.25	0.25	3.22	5.35	2.49	1.30	3.56	3.20	
	26	6	23	33	51	30	6	5	154	214	99	6,572	12,801	14,312	2.00	3.83	6.60	4.64	7.50	1.50	4.16	5.78	2.68	2.17	4.24	4.66	
7	27	9	41	39	80	37	8	11	225	270	81	9,911	12,784	17,693	3.00	6.83	7.80	7.27	9.25	2.00	2.75	6.08	7.30	2.19	3.28	4.24	5.75
	28	11	35	38	143	43	13	24	307	254	92	13,075	12,609	18,457	3.67	5.83	7.60	13.00	10.75	3.25	6.00	8.30	6.86	2.49	4.35	4.21	6.01
	29	12	53	38	74	26	37	38	278	167	70	13,328	8,961	13,828	4.00	8.83	7.60	6.73	6.50	9.25	7.51	4.51	1.89	4.41	2.98	4.50	
	30	10	46	34	77	19	39	16	241	134	69	14,606	8,165	10,635	3.33	7.67	6.80	7.00	4.75	9.75	6.51	3.62	1.86	4.84	2.71	3.46	
8	31	11	32	22	31	13	28	14	151	82	52	11,211	5,568	7,963	3.67	5.33	4.40	2.82	3.25	7.00	3.50	4.08	2.22	1.41	3.71	1.85	2.59
	32	5	12	12	42	10	30	14	125	56	59	8,113	3,680	5,798	1.67	2.00	2.40	3.82	2.50	7.50	3.38	1.51	1.59	2.95	1.26	1.90	
	33	4	14	5	40	6	27	10	106	40	29	5,120	2,260	3,876	1.33	2.33	1.00	3.64	1.50	6.75	2.50	2.86	1.08	0.78	1.78	0.78	1.27
	34	3	4	6	34	7	27	3	84	14	55	4,630	2,000	3,543	1.00	0.67	1.20	3.09	1.75	6.75	0.75	2.27	0.38	1.49	1.55	0.67	1.15
	35	1	3	16	39	9	12	5	85	23	39	4,527	1,661	3,111	0.33	0.50	3.20	3.55	2.25	3.00	1.25	2.30	0.62	1.05	1.51	0.55	1.01
9	36		3	27	21	13	13	1	78	17	44	4,325	1,417	2,398		0.50	5.40	1.91	3.25	3.25	0.25	2.11	0.46	1.19	1.43	0.47	0.78
	37	1	2	11	9	5	2	4	34	12	75	3,972	1,114	2,260	0.33	0.33	2.20	0.82	1.25	0.50	1.00	0.92	0.32	2.03	1.33	0.37	0.74
	38	1	3	9	17	5	2	1	38	7	93	2,929	770	1,745	0.33	0.50	1.80	1.55	1.25	0.50	0.25	1.03	0.19	2.51	0.98	0.26	0.57
	39	5	1	7	9	8	1	1	32	6	89	2,318	624	1,342	1.67	0.17	1.40	0.82	2.00	0.25	0.86	0.16	2.41	0.77	0.21	0.44	
10	40		1	5	16	6			28	4	58	1,661	484	965		0.17	1.00	1.45	1.50			0.76	0.11	1.57	0.55	0.16	0.31
	41	1	2	1	12	2			18	2	55	1,079	370	824	0.33	0.33	0.20	1.09	0.50		0.49	0.05	1.49	0.36	0.12	0.27	
	42	1	1		4	3	1		10	2	37	815	348	737	0.33	0.17		0.36	0.75	0.25	0.27	0.05	1.00	0.27	0.12	0.24	
	43				3	1			4	2	21	609	249	554				0.27	0.25		0.11	0.05	0.57	0.20	0.08	0.18	
11	44	1			4		2		7	7	16	473	252	438	0.33			0.36		0.50		0.19	0.19	0.43	0.16	0.08	0.14
	45		1	2	3				6	1	7	483	184	397		0.17	0.40	0.27			0.16	0.03	0.19	0.16	0.06	0.13	
	46				1	1			2	2	10	364	150	328				0.09	0.25		0.05	0.05	0.27	0.12	0.05	0.11	
	47									2	16	275	121	306								0.05	0.43	0.09	0.04	0.10	
	48								2	10	217	133	268									0.05	0.27	0.07	0.04	0.09	
12	49			1			1		2	1	7	219	100	205			0.20			0.25		0.05	0.03	0.19	0.07	0.03	0.07
	50			1	1				2		7	184	103	170			0.20	0.09				0.05		0.19	0.06	0.03	0.06
	51											144	116	125										0.05	0.04	0.04	0.04
	52			1					1	1	4	112	84	98			0.20					0.03	0.03	0.11	0.04	0.03	0.03
合計		92	323	351	849	309	258	153	2,335	2,328	2,248	124,915	115,151	144,260	30.67	53.83	70.20	77.18	77.25	64.50	38.25	63.11	62.92	60.62	41.79	38.27	47.07

注1)2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

麻しん(成人麻しんを除く)

2007 年は 4 人の患者報告があった。本疾患は 1996 年に県内全域で流行して以来、局所的な小流行に留まっており、患者報告の少ない状況が続いている。2002 年 10 月～2003 年 7 月に東予を中心とした麻しん・成人麻しんの流行が発生したが、それ以降初めての患者報告があった。

全国的にみても、春季を中心とする流行を繰り返してきたが、2004～2006 年の 3 年間は、全国単位で流行と呼べる程の患者報告数の増加は見られなかった。2007 年 4 月下旬から関東地方で 10～20 歳代を中心に大きな流行が発生した。愛媛県内でも、2003 年第 35 週以降、新たな患者報告はなかったが、2007 年に入り散発したことを受け、2007 年 4～12 月の間、県独自で『愛媛県麻しん(はしか)全数把握調査』を実施し、県内へ注意喚起及び情報提供を行った。(参照：本事業報告書 2007 年(平成 19 年)麻しん(はしか)全数把握調査結果)



麻しん(成人麻しんを除く)

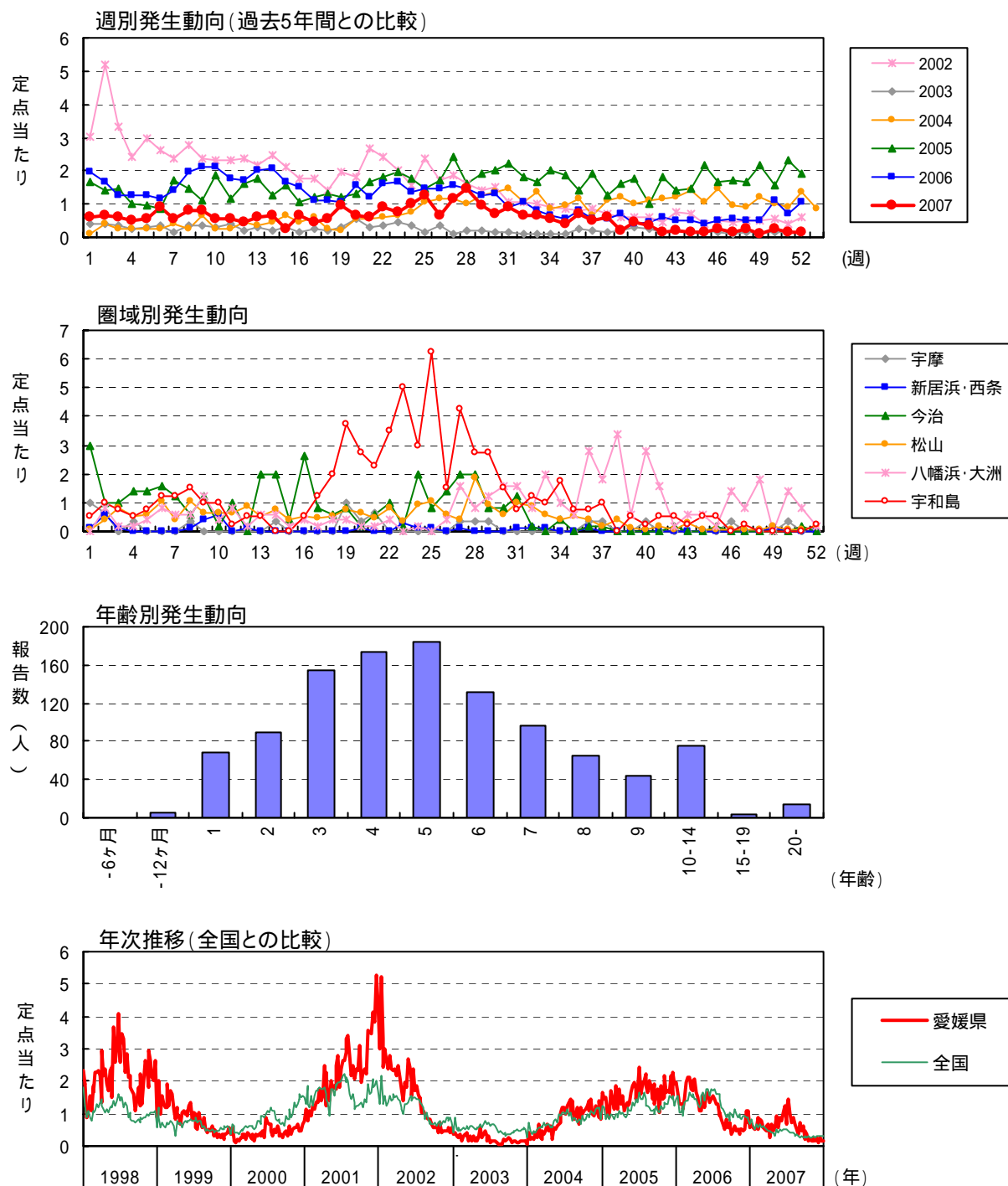
月	週	患者報告数												定点あたり報告数													
		2007年 保健所別							愛媛県			全 国			2007年 保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1	1 2 3 4										8 11 13 9	3 1 5 5	9 9 10 9												0.00 0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00 0.00
2	5 6 7 8										7 18 7 22	4 7 4 10	8 24 13 8												0.00 0.01 0.00 0.01	0.00 0.00 0.00 0.00	0.00 0.01 0.00 0.00
3	9 10 11 12 13										5 8 10 6 26	5 2 4 8 9	14 6 7 6 8												0.00 0.00 0.00 0.00 0.01	0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00 0.00 0.00
4	14 15 16 17										32 34 71 103	4 12 11 11	6 4 15 15												0.01 0.01 0.02 0.03	0.00 0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00 0.00
5	18 19 20 21 22										88 214 210 215 204	24 17 19 39 21	8 8 15 16 18												0.03 0.07 0.07 0.07 0.07	0.01 0.01 0.01 0.01 0.01	0.00 0.00 0.00 0.01 0.01
6	23 24 25 26	1							1		204 175 132 106	22 24 17 15	13 16 17 24	0.33						0.25	0.03				0.07 0.06 0.04 0.03	0.01 0.01 0.01 0.00	0.00 0.01 0.01 0.01
7	27 28 29 30										93 73 81 73	11 21 19 8	15 16 14 16												0.03 0.02 0.03 0.02	0.00 0.01 0.01 0.00	0.00 0.01 0.00 0.01
8	31 32 33 34 35										53 47 61 71 67	16 15 13 5 4	17 8 14 11 5												0.02 0.02 0.02 0.02 0.02	0.01 0.01 0.00 0.00 0.00	0.01 0.00 0.00 0.00 0.00
9	36 37 38 39										76 36 31 44	4 4 4 4	6 8 5 13												0.03 0.01 0.01 0.01	0.00 0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00 0.00
10	40 41 42 43				1				1		40 20 20 16	7 9 5 9	10 7 6 6				0.09				0.03				0.01 0.01 0.01 0.01	0.00 0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00 0.00
11	44 45 46 47 48										19 44 44 34 44	1 13 5 1 8	7 4 5 6 6												0.01 0.01 0.01 0.01 0.01	0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00 0.00 0.00
12	49 50 51 52										19 33 46 27	4 5 8 10	9 8 6 3												0.01 0.01 0.02 0.01	0.00 0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00 0.00
合計		1			1		2	4			3,150	516	537	0.33				0.09			0.50	0.11			1.05	0.17	0.18

注1)2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

流行性耳下腺炎

2007 年の患者報告数は 1,102 人（定点当たり 29.78 人/年）で、前年の 2,238 人（定点当たり 60.49 人/年）に比べほぼ半減し、過去 10 年間では、2003 年（定点当たり 11.97 人/年）、2000 年（定点当たり 22.21 人/年）に次ぐ、小規模な流行規模であった。今治地区では、2006 年 12 月から引き続いて 8 月上旬までやや発生の多い状況が続いた。宇和島地区では 4 月下旬に増加が始まり、第 25 週（6 月中旬）に定点当たり 6.25 人/週と流行のピークを迎えた後、9 月中旬まで流行が続いた。八幡浜地区では 6 月下旬からやや増加し、9 月を中心に 12 月末まで散発が続いた。地域別では宇和島地区（定点当たり 64.50 人/年）、八幡浜地区（定点当たり 53.25 人/年）が多く、2006 年に大規模な流行規模となった、西条地区（定点当たり 4.33 人/年）、四国中央地区（定点当たり 7.33 人/年）では少数の発生に留まった。年齢別では乳幼児から成人の幅広い年齢層にわたっているが、特に 3～4 歳児が 357 人（32.4%）と多く、1～6 歳の乳幼児が 800 人で全体の 72.6%を占めた。

本疾患は 3～4 年周期で流行しており、本年は 2004 年から始まった流行の後半に当たった。



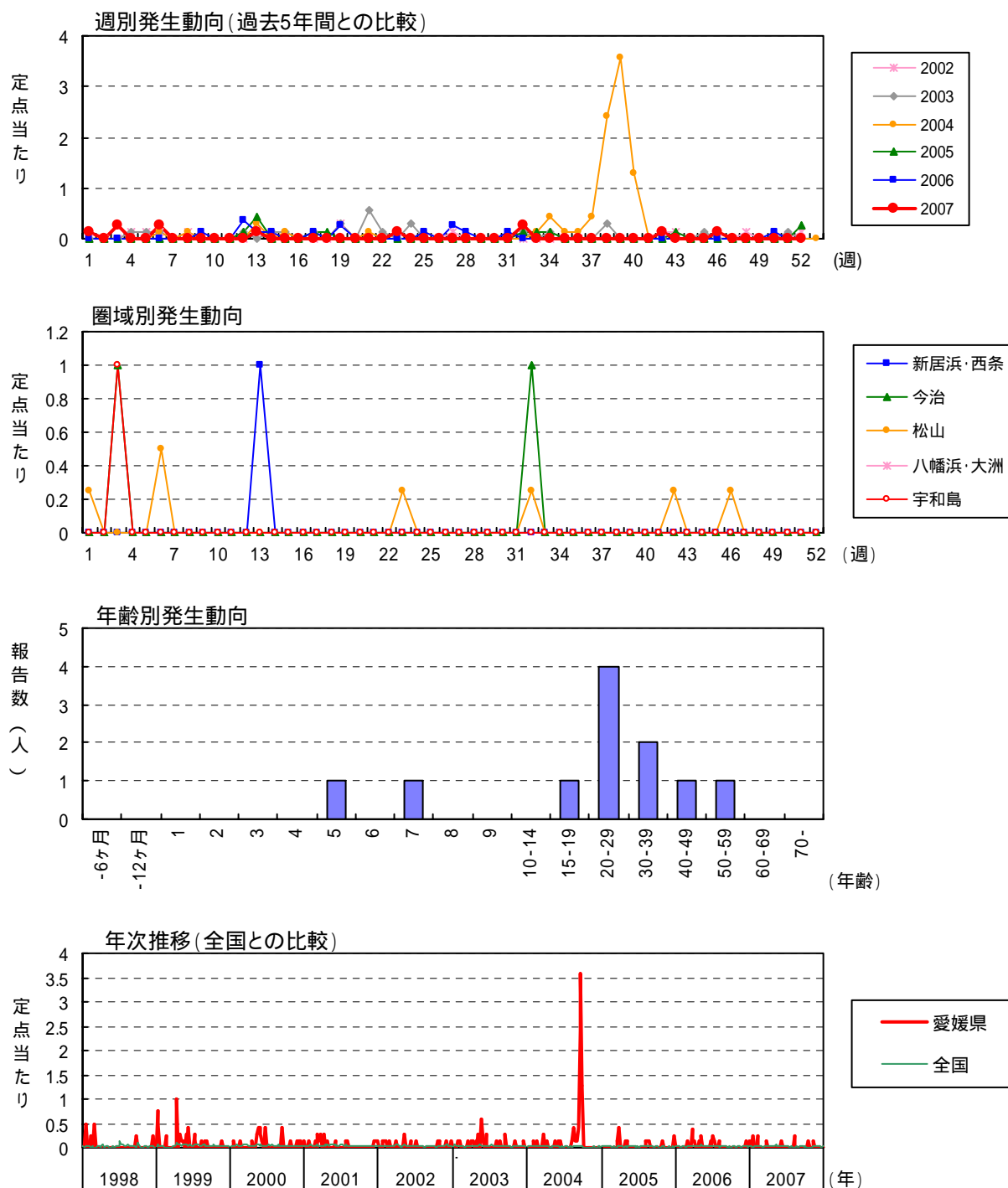
流行性耳下腺炎

月	週	患者報告数													定点あたり報告数												
		2007年 保健所別							愛媛県			全 国			2007年 保健所別							愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1	1	3	1	15	1		2	22	72	64	2,054	4,360	3,905	1.00	0.17	3.00	0.09			0.50	0.59	1.95	1.64	0.69	1.44	1.28	
	2	2	4	5	4	2	4	25	62	56	2,555	4,750	3,630	0.67	0.67	1.00	0.36	0.50	1.00	0.68	1.68	1.44	0.85	1.56	1.19		
	3		1	5	9	3	1	3	22	47	58	1,941	3,198	2,527		0.17	1.00	0.82	0.75	0.25	0.75	0.59	1.27	1.49	0.64	1.05	0.83
	4	1		7	5	3	1	2	19	47	39	1,618	3,177	2,949	0.33		1.40	0.45	0.75	0.25	0.50	0.51	1.27	1.00	0.53	1.04	0.97
2	5			7	7	2	3	21	47	38	2,096	3,772	2,944			1.40	0.64	0.50	0.50	0.75	0.57	1.27	0.97	0.69	1.24	0.96	
	6			8	10	6	4	5	33	42	34	1,753	2,867	2,451			1.60	0.91	1.50	1.00	1.25	0.89	1.14	0.87	0.58	0.94	0.80
	7			6	5	1	3	5	20	53	67	1,701	4,030	2,979			1.20	0.45	0.25	0.75	1.25	0.54	1.43	1.72	0.56	1.33	0.98
	8	1	1	3	14	2	3	6	30	73	57	2,021	4,291	2,913	0.33	0.17	0.60	1.27	0.50	0.75	1.50	0.81	1.97	1.46	0.67	1.41	0.95
3	9		3	6	7	3	6	4	29	78	44	1,737	4,231	2,541		0.50	1.20	0.64	0.75	1.50	1.00	0.78	2.11	1.13	0.57	1.39	0.83
	10		4	1	10		2	4	21	78	73	1,851	5,065	3,012		0.67	0.20	0.91		0.50	1.00	0.57	2.11	1.87	0.61	1.67	0.99
	11			5	9	1	4	1	20	66	45	1,687	4,719	2,934			1.00	0.82	0.25	1.00	0.25	0.54	1.78	1.15	0.56	1.55	0.96
	12		1		12	1	1	2	17	63	62	1,489	4,629	2,632		0.17		1.09	0.25	0.25	0.50	0.46	1.70	1.59	0.49	1.52	0.86
4	13			10	7	1	3	2	23	75	68	1,607	4,866	3,324			2.00	0.64	0.25	0.75	0.50	0.62	2.03	1.74	0.53	1.62	1.08
	14	1		10	8	3	3		25	77	47	1,469	4,610	3,055	0.33		2.00	0.73	0.75	0.75		0.68	2.08	1.27	0.49	1.53	1.00
	15			2	5	1	1		9	61	58	1,331	4,330	3,154			0.40	0.45	0.25			0.24	1.65	1.57	0.44	1.44	1.03
	16			13	8		2	2	25	56	40	1,293	3,962	2,837			2.60	0.73		0.50	0.50	0.68	1.51	1.08	0.43	1.31	0.92
5	17			4	7		1	5	17	41	45	1,202	3,641	2,749			0.80	0.64		0.25	1.25	0.46	1.11	1.22	0.41	1.22	0.90
	18			3	6	2	2	8	21	41	49	853	3,812	2,970			0.60	0.55	0.50	0.50	2.00	0.57	1.11	1.32	0.29	1.28	0.97
	19	3		4	11		2	15	35	40	45	1,576	4,689	3,669	1.00		0.80	1.00		0.50	3.75	0.95	1.08	1.22	0.52	1.56	1.19
	20	1	1	1	9	1	1	11	25	58	48	1,467	5,063	3,392	0.33	0.17	0.20	0.82	0.25	0.25	2.75	0.68	1.57	1.30	0.49	1.68	1.10
6	21	2		3	7		1	9	22	44	62	1,316	4,288	3,348	0.67		0.60	0.64		0.25	2.25	0.59	1.19	1.68	0.44	1.42	1.09
	22			5	12		2	14	33	59	68	1,609	5,362	4,228			1.00	1.09		0.50	3.50	0.89	1.59	1.84	0.53	1.77	1.38
	23		2	1	4	1		20	28	61	72	1,475	5,319	3,815		0.33	0.20	0.36	0.25		5.00	0.76	1.65	1.95	0.49	1.76	1.24
	24		1	10	13	1	1	12	38	50	66	1,499	4,685	4,333		0.17	2.00	1.18	0.25	0.25	3.00	1.03	1.35	1.78	0.50	1.55	1.41
7	25		1	4	15	1		25	46	54	54	1,506	5,240	4,477		0.17	0.80	1.36	0.25		6.25	1.24	1.46	1.46	0.50	1.74	1.46
	26			7	8	1	2	6	24	54	63	1,506	5,249	4,095			1.40	0.73	0.25	0.50	1.50	0.65	1.46	1.70	0.50	1.74	1.33
	27	1	1	10	3	3	8	17	43	57	89	1,498	5,068	4,904	0.33	0.17	2.00	0.27	0.75	2.00	4.25	1.16	1.54	2.41	0.50	1.68	1.59
	28			10	26	2	4	11	54	54	59	1,474	5,353	4,462	0.33		2.00	2.36	0.50	1.00	2.75	1.46	1.46	1.59	0.49	1.79	1.45
8	29	1		4	14		6	11	36	47	70	1,258	4,852	4,469	0.33		0.80	1.27		1.50	2.75	0.97	1.27	1.89	0.42	1.61	1.45
	30			4	8	1	8	6	27	48	74	1,269	4,883	5,019			0.80	0.73	0.25	2.00	1.50	0.73	1.30	2.00	0.42	1.62	1.63
	31		1	6	14	1	8	3	33	34	82	1,228	4,764	4,372		0.17	1.20	1.27	0.25	2.00	0.75	0.89	0.92	2.22	0.41	1.58	1.42
	32		1	1	12	1	4	5	24	39	68	953	4,227	3,792		0.17	0.20	1.09	0.25	1.00	1.25	0.65	1.05	1.84	0.35	1.45	1.24
9	33		1		8	1	10	4	24	30	62	832	3,424	3,775		0.17		0.73	0.25	2.50	1.00	0.65	0.81	1.68	0.29	1.18	1.24
	34			2	6		5	7	20	24	74	1,026	3,319	3,640			0.40	0.55		1.25	1.75	0.54	0.65	2.00	0.34	1.11	1.19
	35				8		3	3	14	20	69	860	3,080	3,342				0.73		0.75	0.75	0.38	0.54	1.86	0.29	1.03	1.09
	36	1	1	1	5	1	14	3	26	30	53	858	2,688	3,250	0.33	0.17	0.20	0.45	0.25	3.50	0.75	0.70	0.81	1.43	0.28	0.89	1.06
10	37			1	3		9	4	18	21	71	959	2,944	3,439	0.33		0.20	0.27		2.25	1.00	0.49	0.57	1.92	0.32	0.98	1.12
	38				5	1	17		23	21	47	784	2,332	2,980				0.45	0.25	4.25		0.62	0.57	1.27	0.26	0.78	0.97
	39			2			3	2	7	26	60	826	3,164	3,714			0.18		0.75	0.50		0.19	0.70	1.62	0.27	1.05	1.21
	40	1			1		14	1	17	14	66	929	3,017	3,389	0.33			0.09		3.50	0.25	0.46	0.38	1.78	0.31	1.01	1.10
11	41				3		8	2	13	17	38	836	2,640	3,212				0.27		2.00	0.50	0.35	0.46	1.03	0.28	0.88	1.05
	42			1	1		1	2	5	23	68	903	3,488	3,795			0.20	0.09		0.25	0.50	0.14	0.62	1.84	0.30	1.16	1.23
	43				4		3	1	8	18	53	795	2,921	3,559				0.36		0.75	0.25	0.22	0.49	1.43	0.26	0.97	1.16
	44				1		3	2	6	19	55	765	2,705	3,607				0.09		0.75	0.50	0.16	0.51	1.49	0.26	0.90	1.17
12	45			1	1		1	2	5	14	81	966	3,008	4,084			0.20	0.09		0.25	0.50	0.14	0.38	2.19	0.32	1.00	1.33
	46	1			1		7		9	19	62	903	2,729	4,005	0.33			0.09		1.75		0.24	0.51	1.68	0.30	0.90	1.30
	47				1		4	1	6	20	64	850	2,439	4,010				0.09		1.00	0.25	0.16	0.54	1.73	0.28	0.81	1.30
	48				1		9		10	18	62	888	2,828	4,674				0.09		2.25		0.27	0.49				

(4) 眼科定点対象疾患(週報)

急性出血性結膜炎

2007 年の患者報告数は 11 人(定点当たり 1.38 人/年)で、前年(15 人 定点当たり 1.88 人/年)に引き続き小規模な発生であった。本疾患は 2004 年 9 月～10 月にかけて、宇和島地区で地域的な短期流行があって以降、散発の状態が続いている。地域別では、松山市 4 人、松山地区 3 人、今治地区 2 人、西条及び宇和島地区が各 1 人であった。年齢別では 20 歳代 4 人が最も多く、次いで 10 歳未満及び 30 歳代が各 2 人、10 歳代、40 歳代、50 歳代が各 1 人であった。



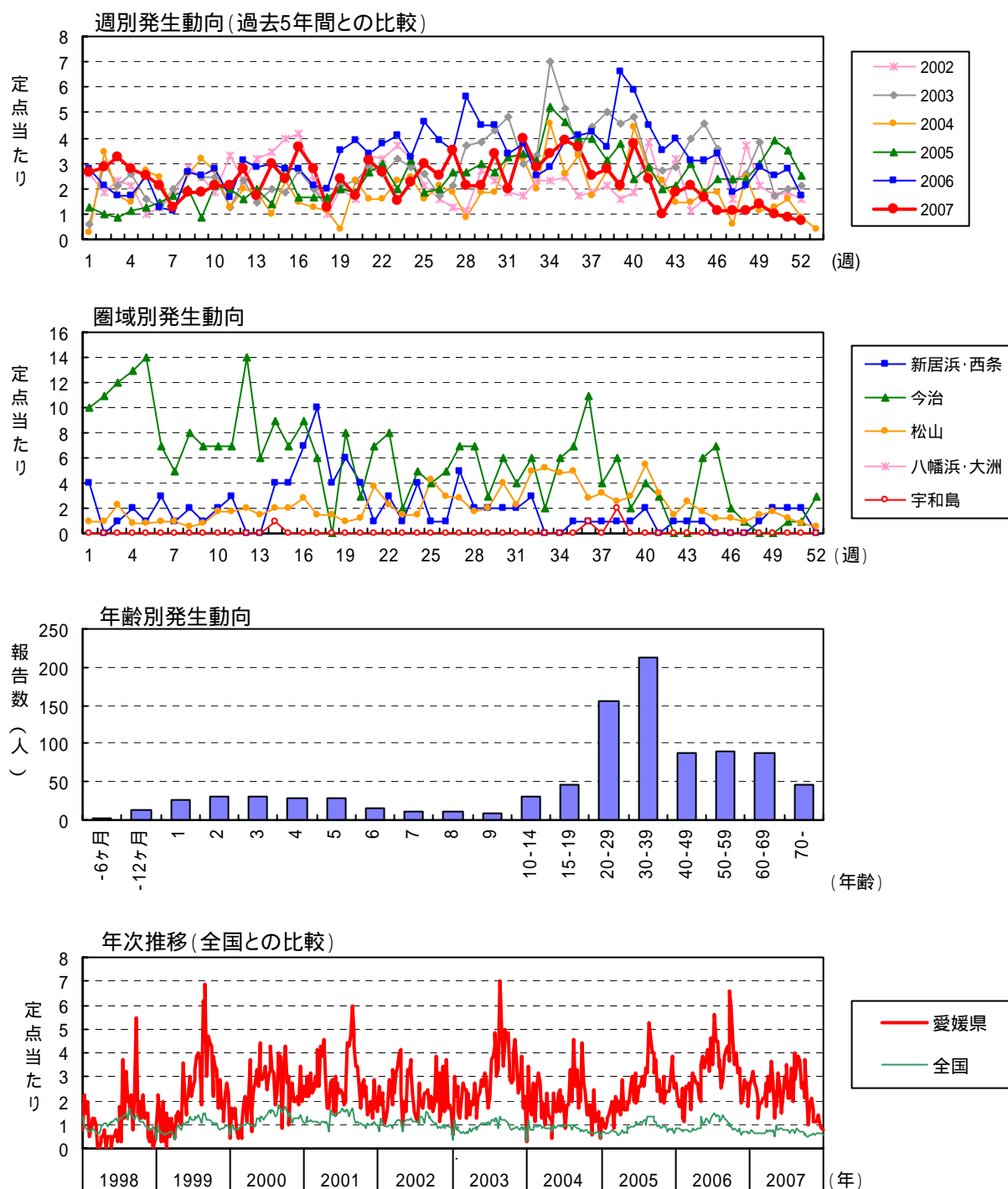
急性出血性結膜炎

月	週	患者報告数											定点あたり報告数													
		2007年 保健所別						愛媛県			全 国		2007年 保健所別						愛媛県			全 国				
		西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	
1	1		1				1			15	13	21			0.33				0.13			0.02	0.02	0.03		
	2								16	16	16			1.00				1.00	0.25			0.03	0.02	0.02		
	3		1				1	2		10	13	12										0.02	0.02	0.02		
	4								16	10	14											0.03	0.02	0.02		
2	5								18	16	15											0.03	0.02	0.02		
	6				2			2		16	18	16				2.00			0.25			0.03	0.03	0.02		
	7								14	13	13											0.02	0.02	0.02		
	8								11	11	4											0.02	0.02	0.01		
3	9								17	13	19									0.13		0.03	0.02	0.03		
	10								11	14	10											0.02	0.02	0.02		
	11								21	19	10											0.03	0.03	0.02		
	12							3	1	17	19	16								0.38	0.14	0.03	0.03	0.02		
4	13	1						1	1	3	28	21	13	1.00						0.13	0.13	0.43	0.04	0.03	0.02	
	14								1		20	26	12									0.13		0.03	0.04	0.02
	15										22	15	17										0.03	0.02	0.03	
	16										16	15	11										0.02	0.02	0.02	
5	17								1	1	19	17	16							0.13	0.13	0.03	0.03	0.02		
	18										13	16	6								0.13	0.02	0.03	0.01		
	19							2		36	25	22							0.25			0.05	0.04	0.03		
	20									24	26	21										0.04	0.04	0.03		
6	21									16	12	18										0.02	0.02	0.03		
	22									21	19	21										0.03	0.03	0.03		
	23				1			1		20	19	18				1.00			0.13			0.03	0.03	0.03		
	24								1	16	25	11								0.13		0.02	0.04	0.02		
7	25									18	28	11										0.03	0.04	0.02		
	26								1	24	16	15										0.04	0.03	0.02		
	27							2		18	20	9							0.25			0.03	0.03	0.01		
	28							1		16	21	17							0.13			0.02	0.03	0.03		
8	29									8	12	18										0.01	0.02	0.03		
	30									12	19	15										0.02	0.03	0.02		
	31									6	16	24								0.13		0.01	0.03	0.04		
	32		1	1				2	1	9	9	20		1.00	0.33				0.25		0.13	0.02	0.01	0.03		
9	33									3	22	20									0.13	0.00	0.04	0.03		
	34									23	18	21									0.13	0.03	0.03	0.03		
	35									10	13	24										0.01	0.02	0.04		
	36									19	14	13										0.03	0.02	0.02		
10	37									24	8	8										0.04	0.01	0.01		
	38									15	13	8										0.02	0.02	0.01		
	39									5	10	11										0.01	0.02	0.02		
	40									15	4	14										0.02	0.01	0.02		
11	41									7	11	6										0.01	0.02	0.01		
	42			1				1		7	13	11			0.33				0.13			0.01	0.02	0.02		
	43								1	10	7	9								0.13		0.01	0.01	0.01		
	44									10	15	18										0.02	0.02	0.03		
12	45									14	19	10										0.02	0.03	0.02		
	46			1				1		13	14	7			0.33				0.13			0.02	0.02	0.01		
	47									14	7	10										0.02	0.01	0.02		
	48									16	17	14										0.02	0.03	0.02		
12	49									19	20	8										0.03	0.03	0.01		
	50							1		19	22	9								0.13		0.03	0.03	0.01		
	51									11	19	13										0.02	0.03	0.02		
	52								2	17	5	11										0.03	0.01	0.02		
合計		1	2	4	3		1	11	15	12	815	823	726	1.00	2.00	1.33	3.00		1.00	1.38	1.88	1.57	1.25	1.30	1.12	

注1)2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

流行性角結膜炎

2007 年の患者報告数は 963 人(定点当たり 120.38 人/年)で、前年(1,330 人 定点当たり 166.25 人/年)に比べ大幅に減少したが、過去 10 年間と比較すると平均的な発生規模であった。例年 8～9 月に患者数の増加が見られるが、2007 年は昨年 12 月からの今治地区の多発が 5 月まで続いたため、県全体の報告数としては 1 月～10 月まで大きな変動はみられなかった。地域別の年間報告数は今治地区(定点当たり 293.00 人/年)、松山市(定点当たり 135.33 人/年)、八幡浜地区(定点当たり 114.00 人/年)が多く、宇和島地区(定点当たり 4.00 人/年)は少なかった。年齢別では、乳児から高齢者まで幅広い年齢層にわたっているが、小児に比べ成人に多く、20 歳代以上が 679 人と全体の 70.5%を占めた。また、全国(定点当たり 35.61 人/年)と比較すると県内の患者報告数は顕著に高く、この傾向は過去 10 年間をみても変わっていない。



流行性角結膜炎

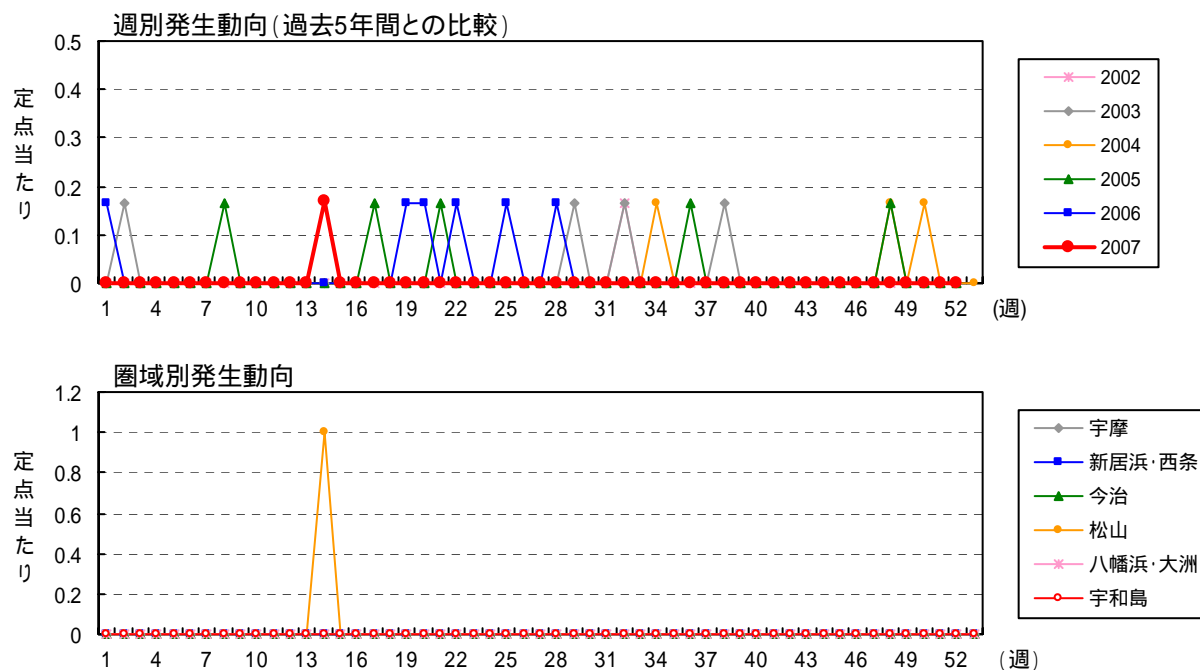
月	週	患者報告数											定点あたり報告数												
		2007年 保健所別						愛媛県			全 国			2007年 保健所別						愛媛県			全 国		
		西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1	1	4	10	3	1	3		21	22	9	374	523	465	4.00	10.00	1.00	1.00	3.00		2.63	2.75	1.29	0.60	0.81	0.73
	2		11	4		8		23	17	7	472	549	445		11.00	1.33		8.00		2.88	2.13	1.00	0.74	0.85	0.69
	3	1	12	9		4		26	14	6	434	536	395	1.00	12.00	3.00		4.00		3.25	1.75	0.86	0.68	0.83	0.62
	4	2	13	3		4		22	14	8	424	513	402	2.00	13.00	1.00		4.00		2.75	1.75	1.14	0.67	0.80	0.63
2	5	1	14	3		2		20	20	9	395	489	409	1.00	14.00	1.00		2.00		2.50	2.50	1.29	0.63	0.76	0.64
	6	3	7	4		3		17	10	10	383	451	400	3.00	7.00	1.33		3.00		2.13	1.25	1.43	0.61	0.70	0.62
	7	1	5	4				10	9	12	407	497	457	1.00	5.00	1.33				1.25	1.13	1.71	0.64	0.77	0.71
	8	2	8	1	1	3		15	21	14	415	514	482	2.00	8.00	0.33	1.00	3.00		1.88	2.63	2.00	0.65	0.80	0.75
3	9	1	7	3		4		15	20	6	400	492	434	1.00	7.00	1.00		4.00		1.88	2.50	0.86	0.63	0.76	0.68
	10	2	7	6	1	1		17	22	15	424	456	443	2.00	7.00	2.00	1.00	1.00		2.13	2.75	2.14	0.66	0.71	0.69
	11	3	7	7				17	13	14	420	448	405	3.00	7.00	2.33				2.13	1.63	2.00	0.66	0.69	0.63
	12		14	6	2			22	25	11	444	494	386		14.00	2.00	2.00			2.75	3.13	1.57	0.70	0.77	0.60
	13		6	3	3	2		14	23	14	473	528	385		6.00	1.00	3.00	2.00		1.75	2.88	2.00	0.74	0.87	0.60
4	14	4	9	5	3	2	1	24	24	11	467	519	395	4.00	9.00	1.67	3.00	2.00	1.00	3.00	3.00	1.38	0.70	0.83	0.61
	15	4	7	5	3			19	22	23	518	498	490	4.00	7.00	1.67	3.00			2.38	2.75	2.88	0.79	0.80	0.75
	16	7	9	7	4	2		29	22	13	489	538	421	7.00	9.00	2.33	4.00	2.00		3.63	2.75	1.63	0.74	0.86	0.65
	17	10	6	5	1			22	17	13	486	524	448	10.00	6.00	1.67	1.00			2.75	2.13	1.63	0.75	0.85	0.69
5	18	4		6				10	16	13	314	505	426	4.00		2.00				1.25	2.00	1.63	0.48	0.81	0.66
	19	6	8	4		1		19	28	16	670	835	600	6.00	8.00	1.33		1.00		2.38	3.50	2.00	1.01	1.32	0.92
	20	4	3	4	1	2		14	31	15	553	659	532	4.00	3.00	1.33	1.00	2.00		1.75	3.88	1.88	0.83	1.05	0.82
	21	1	7	14	1	2		25	27	21	532	681	580	1.00	7.00	4.67	1.00	2.00		3.13	3.38	2.63	0.80	1.08	0.89
	22	3	8	9		1		21	30	24	564	813	591	3.00	8.00	3.00		1.00		2.63	3.75	3.00	0.85	1.28	0.91
6	23	1	2	6		3		12	33	16	552	761	570	1.00	2.00	2.00		3.00		1.50	4.13	2.00	0.83	1.21	0.88
	24	4	5	4	2	3		18	26	25	514	678	620	4.00	5.00	1.33	2.00	3.00		2.25	3.25	3.13	0.77	1.07	0.95
	25	1	4	17		2		24	37	15	534	787	729	1.00	4.00	5.67		2.00		3.00	4.63	1.88	0.81	1.23	1.12
	26	1	5	10	2	2		20	31	16	525	785	677	1.00	5.00	3.33	2.00	2.00		2.50	3.88	2.00	0.79	1.23	1.04
7	27	5	7	11		5		28	28	21	518	895	634	5.00	7.00	3.67		5.00		3.50	3.50	2.63	0.78	1.41	0.97
	28	2	7	4	3	1		17	45	21	505	938	719	2.00	7.00	1.33	3.00	1.00		2.13	5.63	2.63	0.77	1.49	1.10
	29	2	3	5	3	4		17	36	24	442	842	687	2.00	3.00	1.67	3.00	4.00		2.13	4.50	3.00	0.66	1.34	1.05
	30	2	6	14	2	3		27	36	21	512	876	778	2.00	6.00	4.67	2.00	3.00		3.38	4.50	2.63	0.77	1.37	1.19
8	31	2	4	8	1	1		16	27	26	498	834	767	2.00	4.00	2.67	1.00	1.00		2.00	3.38	3.25	0.75	1.30	1.18
	32	3	6	19	1	3		32	30	27	346	725	691	3.00	6.00	6.33	1.00	3.00		4.00	3.75	3.38	0.61	1.19	1.07
	33		2	19	2			23	20	25	401	724	835		2.00	6.33	2.00			2.88	2.50	3.13	0.62	1.16	1.29
	34		6	19		2		27	23	42	549	892	847		6.00	6.33		2.00		3.38	2.88	5.25	0.83	1.40	1.30
	35	1	7	19	1	3		31	31	37	526	802	886	1.00	7.00	6.33	1.00	3.00		3.88	3.88	4.63	0.79	1.26	1.36
9	36	1	11	10	1	5	1	29	33	32	486	748	857	1.00	11.00	3.33	1.00	5.00	1.00	3.63	4.13	4.00	0.72	1.18	1.31
	37	1	4	12	1	2		20	34	32	457	705	849	1.00	4.00	4.00	1.00	2.00		2.50	4.25	4.00	0.69	1.12	1.30
	38	1	6	9	1	3	2	22	29	25	459	598	716	1.00	6.00	3.00	1.00	3.00	2.00	2.75	3.63	3.13	0.70	0.94	1.10
	39	1	2	12		2		17	53	30	392	673	751	1.00	2.00	4.00		2.00		2.13	6.63	3.75	0.59	1.05	1.15
10	40	2	4	22		2		30	47	19	394	561	602	2.00	4.00	7.33		2.00		3.75	5.88	2.38	0.60	0.89	0.92
	41		3	13		3		19	36	23	333	500	639		3.00	4.33		3.00		2.38	4.50	2.88	0.50	0.79	0.98
	42	1		6		1		8	28	16	347	525	551	1.00		2.00		1.00		1.00	3.50	2.00	0.52	0.82	0.85
	43	1		9	1	4		15	32	17	389	477	601	1.00		3.00	1.00	4.00		1.88	4.00	2.13	0.58	0.75	0.92
11	44	1	6	7		3		17	25	24	368	465	585	1.00	6.00	2.33		3.00		2.13	3.13	3.00	0.55	0.73	0.90
	45		7	5		1		13	25	15	434	517	583		7.00	1.67		1.00		1.63	3.13	1.88	0.65	0.81	0.89
	46		2	5		2		9	27	19	423	496	578		2.00	1.67		2.00		1.13	3.38	2.38	0.64	0.78	0.89
	47		1	4		4		9	15	19	373	375	446		1.00	1.33		4.00		1.13	1.88	2.38	0.56	0.59	0.68
	48	1		6		2		9	17	19	400	463	564	1.00		2.00		2.00		1.13	2.13	2.38	0.60	0.72	0.87
12	49	2		6	1	2		11	23	24	417	431	513	2.00		2.00	1.00	2.00		1.38	2.88	3.00	0.63	0.67	0.79
	50	2	1	5				8	20	31	415	438	548	2.00	1.00	1.67				1.00	2.50	3.88	0.62	0.69	0.84
	51	2	1	3		1		7	22	28	405	436	487	2.00	1.00	1.00		1.00		0.88	2.75	3.50	0.61	0.69	0.75
	52		3	2		1		6	14	20	341	390	412		3.00	0.67		1.00		0.75	1.75	2.50	0.53	0.64	0.64
合計		103	293	406	43	114	4	963	1,330	993	23,313	31,399	29,713	103.00	293.00	135.33	43.00	114.00	4.00	120.38	166.25	126.54	35.61	49.53	45.78

注1)2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

(5) 基幹定点対象疾患(週報)

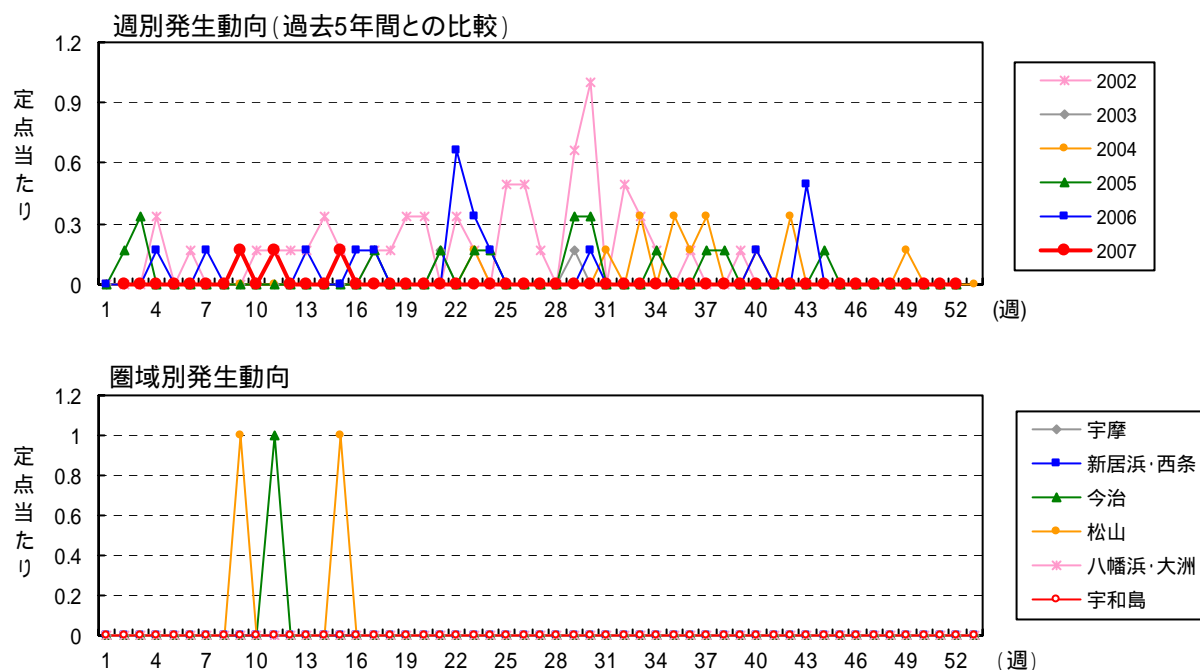
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)

2007 年の患者報告数は 1 人(定点当たり 0.17 人/年)で、松山地区からの報告であった。患者は 20 歳代の女性で、病原体は緑膿菌であった。本疾患は 2003 年以降 3～6 人の報告が続いており、本年も非常に少ない発生であった。



無菌性髄膜炎

2007 年の患者報告数は 3 人(定点当たり 0.50 人/年)で、前年(19 人 定点当たり 3.17 人/年)に比べ大幅に減少した。1999 年以降では、2003 年(2 人 定点当たり 0.33 人/年)に次いで少なかった。地域別では松山地区 2 人、今治地区 1 人で、年齢別では 5～9 歳、20 歳代、30 歳代が各 1 人で、病原体は varicella-zoster virus(水痘-帯状疱疹ウイルス)が 2 人、不明が 1 人であった。



65

65

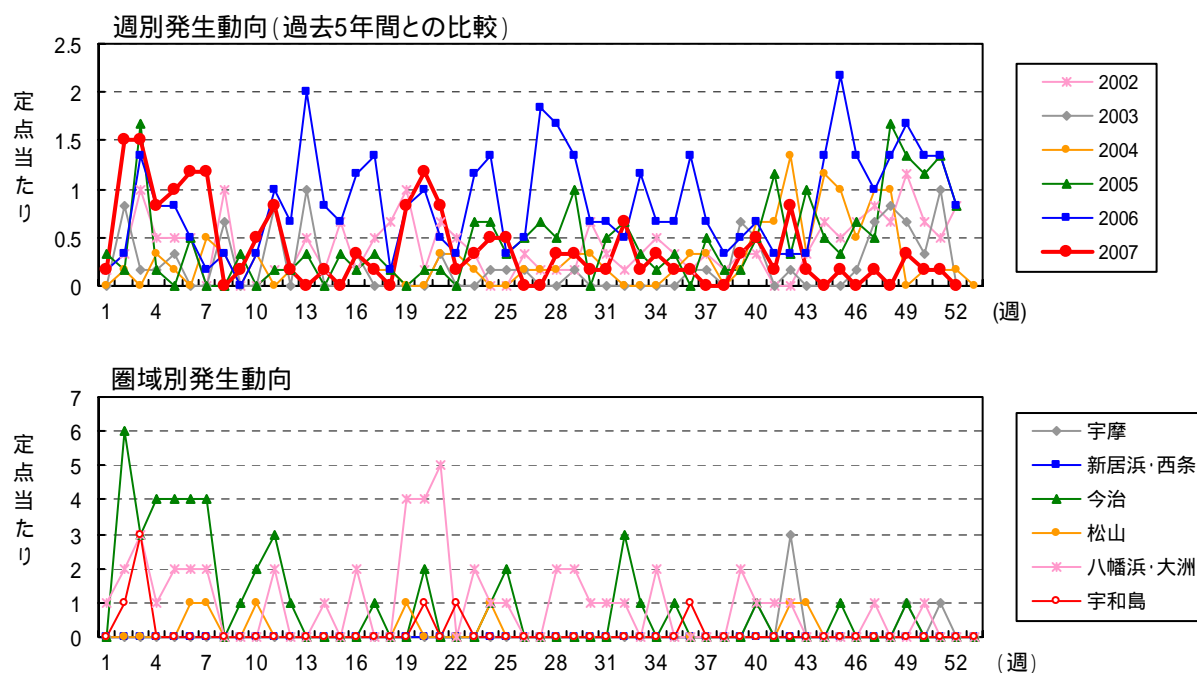
愛媛県感染症発生動向調査事業報告書(2007)

愛媛県感染症発生動向調査事業報告書(2007)

注1) 2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

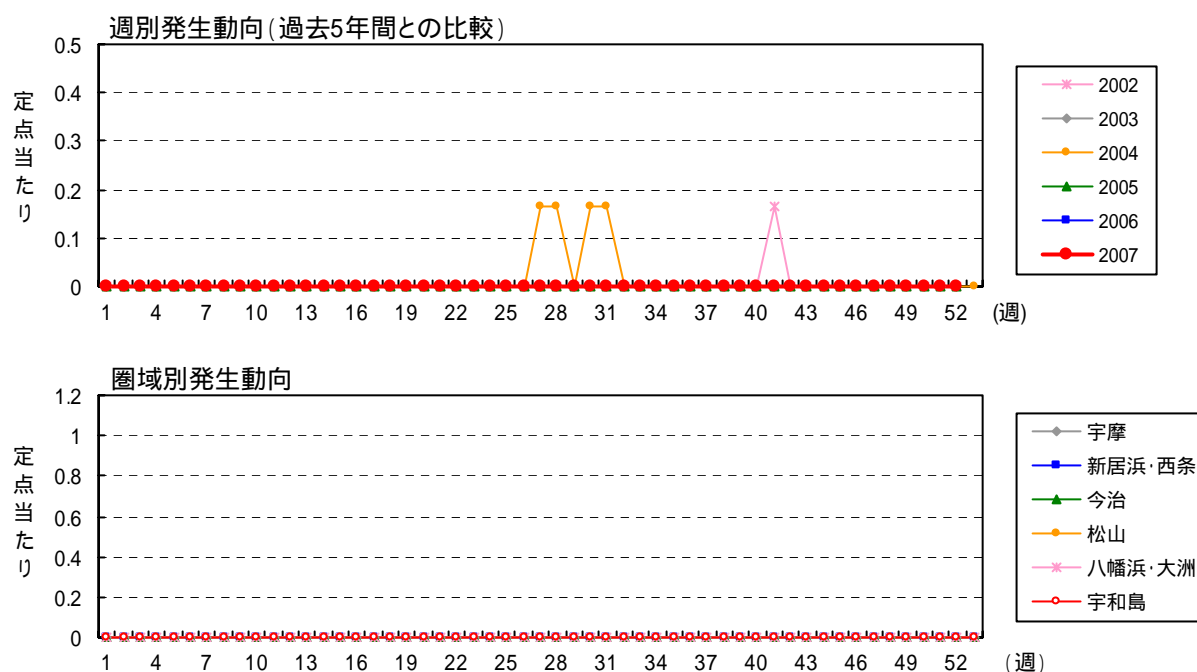
マイコプラズマ肺炎

2007 年の患者報告数は 117 人（定点当たり 19.50 人/年）で、前年（274 人 定点当たり 45.67 人/年）に比べて大幅に減少したが、ほぼ例年並みの発生であった。今治地区では、前年から引き続き 3 月下旬まで多発し、その後も年間を通じて発生した。八幡浜地区では年間を通じて発生の多い状況が続いた。地域別では八幡浜地区（51 人）、今治地区（46 人）が多く、松山及び宇和島地区が各 7 人、四国中央地区が 6 人であった。年齢別では 1～4 歳 71 人（60.7%）、5～9 歳 27 人（23.1%）と幼児・学童が多かった。



クラミジア肺炎（オウム病を除く）

2007 年の患者報告はなかった。県内では 2004 年 7 月に 4 人の患者報告があった以外は、1999 年の報告開始以降、年間 0～2 人とごく少数例の報告で推移している。



67

月 週		患者報告数									定点あたり報告数										
		2007年 保健所別					愛媛県			全 国			愛媛県			全 国					
		四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島														
						2007	2006	2005	2007	2006	2005	2007	2006	2005	2007	2006	2005	2007	2006	2005	
1	1				1		1	2	167	87	95	0.17	0.17	0.33	0.37	0.23	0.20				
	2				2	1	9	2	1	220	117	85	1.50	0.33	0.17	0.49	0.30	0.18			
	3		6		3		9	8	10	260	111	102	1.50	1.33	1.67	0.58	0.29	0.22			
	4		3		4	3	5	5	1	233	89	103	0.83	0.83	0.17	0.52	0.23	0.22			
2	5		4		2		6	5		245	130	110	1.00	0.83		0.55	0.34	0.23			
	6		4	1	2		7	3	3	279	92	101	1.17	0.50	0.50	0.62	0.24	0.22			
	7		4	1	2		7	1		242	85	133	1.17	0.17		0.53	0.22	0.28			
	8							2		200	113	109		0.33		0.44	0.29	0.23			
3	9			1			1	1	2	234	123	133	0.17	0.17	0.33	0.52	0.32	0.28			
	10			2	1		3	3		228	134	132	0.50	0.50		0.51	0.35	0.28			
	11			3		2	5	6	1	193	150	130	0.83	1.00	0.17	0.43	0.39	0.28			
	12			1			1	4	1	193	116	92	0.17	0.67	0.17	0.43	0.30	0.20			
4	13							12	2	192	121	127		2.00	0.33	0.43	0.29	0.27			
	14				1		1	5		141	104	96	0.17	0.83		0.31	0.24	0.20			
	15							4	2	148	131	136		0.67	0.33	0.33	0.30	0.29			
	16				2		2	7	1	215	155	115	0.33	1.17	0.17	0.48	0.35	0.24			
5	17		1				1	8	2	184	149	141	0.17	1.33	0.33	0.41	0.34	0.30			
	18								1	151	100	78		0.17	0.17	0.33	0.23	0.17			
	19				1	4	5	5		233	177	133	0.83	0.83		0.51	0.40	0.28			
	20			2			7	6	1	188	183	132	1.17	1.00	0.17	0.41	0.41	0.28			
6	21					1	5	3	1	192	197	121	0.83	0.50	0.17	0.42	0.44	0.26			
	22						1	2		217	198	164	0.17	0.33		0.47	0.44	0.35			
	23				2		2	7	4	220	195	156	0.33	1.17	0.67	0.48	0.43	0.33			
	24			1	1		3	8	4	159	206	134	0.50	1.33	0.67	0.34	0.45	0.28			
7	25		1	1			3	2	2	173	204	164	0.50	0.33	0.33	0.37	0.45	0.35			
	26		2		1			3	3	169	174	145		0.50	0.50	0.36	0.38	0.31			
	27							11	4	144	190	114		1.83	0.67	0.31	0.42	0.24			
	28				2		2	10	3	175	180	138	0.33	1.67	0.50	0.38	0.40	0.29			
8	29				2		2	8	6	134	147	149	0.33	1.33	1.00	0.29	0.33	0.32			
	30				1		1	4		157	204	113	0.17	0.67		0.34	0.45	0.24			
	31				1		1	4	3	132	183	105	0.17	0.67	0.50	0.29	0.40	0.22			
	32				1		4	5	4	127	208	114	0.67	0.83	0.67	0.28	0.46	0.24			
9	33		3				1	7	2	142	179	120	0.17	1.17	0.33	0.31	0.40	0.25			
	34		1		2		2	4	1	126	160	102	0.33	0.67	0.17	0.27	0.35	0.22			
	35			1			1	4	2	132	167	119	0.17	0.67	0.33	0.29	0.37	0.25			
	36					1	1	8		132	183	115	0.17	1.33		0.29	0.41	0.24			
10	37							4	3	126	154	125		0.67	0.50	0.27	0.34	0.26			
	38							2	1	101	166	106		0.33	0.17	0.22	0.37	0.22			
	39				2		2	4	1	144	237	148	0.33	0.67	0.17	0.31	0.52	0.31			
	40	1		1	1		3	4	3	166	254	182	0.50	0.67	0.50	0.36	0.56	0.39			
11	41				1		1	2	7	142	211	164	0.17	0.33	1.17	0.31	0.46	0.35			
	42	3			1		5	2	2	159	281	186	0.83	0.33	0.33	0.34	0.62	0.39			
	43				1		1	2	6	177	257	202	0.17	0.33	1.00	0.38	0.57	0.43			
	44							9	3	172	268	182		1.50	0.50	0.37	0.59	0.39			
12	45			1			1	13	2	183	296	191	0.17	2.17	0.33	0.40	0.65	0.40			
	46							8	4	167	316	186		1.33	0.67	0.36	0.69	0.39			
	47					1	1	6	3	167	266	204	0.17	1.00	0.50	0.36	0.58	0.43			
	48							8	10	224	273	183		1.33	1.67	0.48	0.60	0.39			
合計	49	1		1			2	10	8	203	255	218	0.33	1.67	1.33	0.44	0.56	0.46			
	50				1		1	8	7	213	293	185	0.17	1.33	1.17	0.47	0.65	0.39			
	51	1					1	8	8	216	299	138	0.17	1.33	1.33	0.47	0.66	0.29			
	52							5	5	225	237	121		0.83	0.83	0.49	0.53	0.26			
合計		6		46	7	51	7	117	274	142	9,462	9,505	7,077	19.50	45.67	23.67	20.73	21.62	15.03		

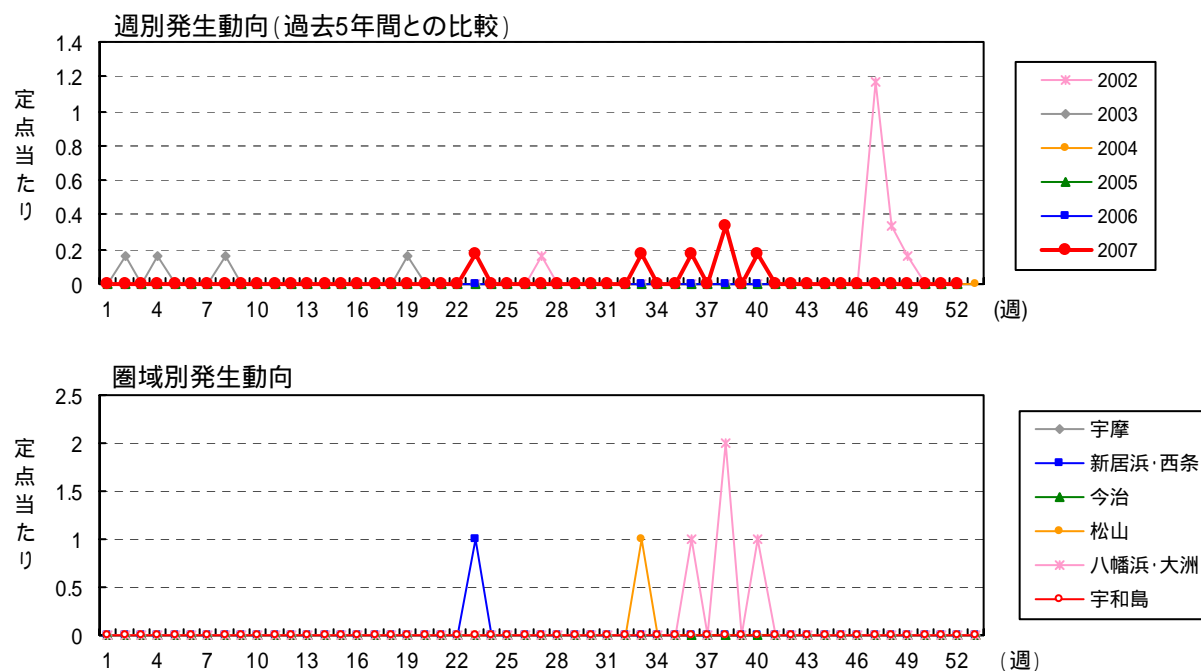
クラミジア肺炎(オウム病は除く)

月	週	患者報告数									定点あたり報告数							
		2007年 保健所別					愛媛県			全 国			愛媛県			全 国		
		四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	2007	2006	2005	2007	2006
1	1									7	1	5				0.02	0.00	0.01
	2									6	11	8				0.01	0.03	0.02
	3									3	7	10				0.01	0.02	0.02
	4									2	8	4				0.00	0.02	0.01
2	5									2	6	6				0.00	0.02	0.01
	6									7	4	8				0.02	0.01	0.02
	7									7	4	7				0.02	0.01	0.01
	8									4	3	8				0.01	0.01	0.02
3	9									5	6	5				0.01	0.02	0.01
	10									7	3	9				0.02	0.01	0.02
	11									8	3	5				0.02	0.01	0.01
	12									7	6	3				0.02	0.02	0.01
	13									13	5	7				0.03	0.01	0.01
4	14									9	4	8				0.02	0.01	0.02
	15									8	2	6				0.02	0.00	0.01
	16									2	3	8				0.00	0.01	0.02
	17									10	6	7				0.02	0.01	0.01
5	18									4		7				0.01		0.01
	19									7		11				0.02		0.02
	20									5	4	7				0.01	0.01	0.01
	21									4	5	7				0.01	0.01	0.01
	22									12	8	11				0.03	0.02	0.02
6	23									9	7	9				0.02	0.02	0.02
	24									12	5	9				0.03	0.01	0.02
	25									11	4	6				0.02	0.01	0.01
	26									14	4	5				0.03	0.01	0.01
7	27									9	2	4				0.02	0.00	0.01
	28									10	6	2				0.02	0.01	0.00
	29									7	4	3				0.02	0.01	0.01
	30									6	2	4				0.01	0.00	0.01
8	31									8	2	2				0.02	0.00	0.00
	32									8	4	6				0.02	0.01	0.01
	33									9	2	3				0.02	0.00	0.01
	34									13	3	3				0.03	0.01	0.01
	35									6	10	6				0.01	0.02	0.01
9	36									8	11	6				0.02	0.02	0.01
	37									4	8	9				0.01	0.02	0.02
	38									7	5	4				0.02	0.01	0.01
	39									14	11	1				0.03	0.02	0.00
10	40									22	10	8				0.05	0.02	0.02
	41									15	9	3				0.03	0.02	0.01
	42									18	10	10				0.04	0.02	0.02
	43									20	8	4				0.04	0.02	0.01
11	44									16	11	4				0.03	0.02	0.01
	45									16	8	11				0.03	0.02	0.02
	46									12	9	5				0.03	0.02	0.01
	47									16	10	4				0.03	0.02	0.01
	48									9	9	6				0.02	0.02	0.01
12	49									6	7	3				0.01	0.02	0.01
	50									12	6	5				0.03	0.01	0.01
	51									15	6	9				0.03	0.01	0.02
	52									16	2	10				0.04	0.00	0.02
合計										487	294	321				1.06	0.68	0.68

注1) 2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

成人麻疹

2007 年の患者報告数は 6 人（定点当たり 1.00 人/年）であった。本疾患は、2002 年 10 月から 2003 年 7 月にかけて東予を中心とする県内各地で麻疹の流行が発生したが、2003 年第 19 週（5 月下旬）以降、2007 年第 22 週（5 月下旬）まで患者報告はなかった。地域別では八幡浜地区 4 人、西条及び松山地区が各 1 人であった。年齢では 10 歳代 4 人、30 歳代及び 40 歳代が各 1 人で、愛媛県内でも全国の流行と同様に 10 歳代の報告が多かった。



成人麻疹

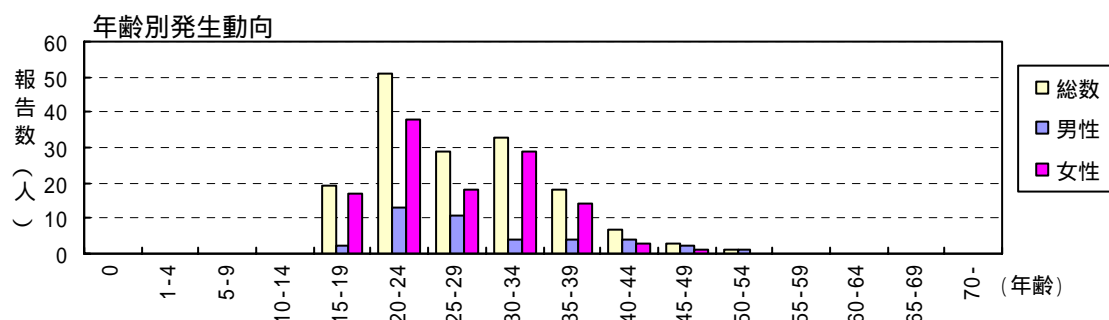
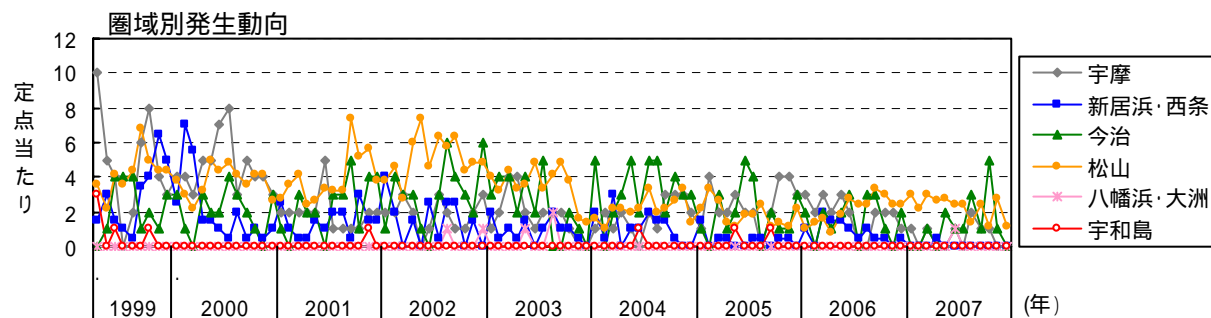
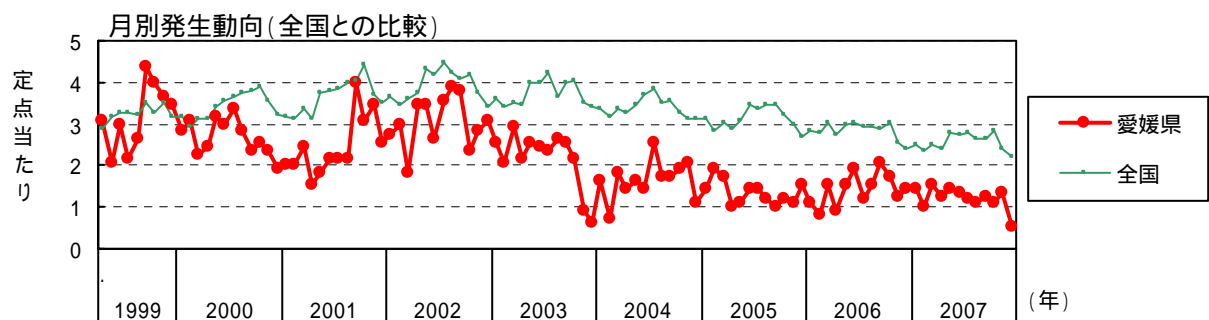
月	週	患者報告数									定点あたり報告数										
		2007年 保健所別					愛媛県			全 国			愛媛県			全 国					
		四 国 中 央	西 条	今 治	松 山	八 幡 浜	宇 和 島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	2007	2006	2005	2007	2006	2005		
1	1 2 3 4									1 1 3 1								0.00 0.00 0.01 0.00			
2	5 6 7 8									2 1 1 1	1							0.00 0.00 0.00 0.00	0.00		
3	9 10 11 12 13									2 9 9 11	1							0.00 0.02 0.02 0.02	0.00		
4	14 15 16 17									5 14 39 23	3 1 3	1						0.01 0.03 0.09 0.05	0.01 0.00 0.00 0.01	0.00	
5	18 19 20 21 22									25 53 68 82 65	2 1 3 1							0.06 0.12 0.15 0.18 0.14	0.00 0.00 0.01 0.00 0.00		
6	23 24 25 26		1					1		50 47 42 35	3 1		0.17					0.11 0.10 0.09 0.08	0.01 0.00		
7	27 28 29 30									26 12 28 33	1 1	1						0.06 0.03 0.06 0.07	0.00	0.00	
8	31 32 33 34 35				1			1		20 11 22 12 11	1 3 1	1	0.17					0.04 0.02 0.05 0.03 0.02	0.00 0.01 0.00	0.00	
9	36 37 38 39					1 2		1 2		6 6 10 2	 2	1	0.17 0.33					0.01 0.01 0.02 0.00		0.00 0.00	
10	40 41 42 43					1		1		4 2 8 8	1		0.17					0.01 0.00 0.02 0.02	0.00		
11	44 45 46 47 48									7 3 2 3 3	 1 2	1						0.02 0.01 0.00 0.01 0.01		0.00 0.00 0.00	
12	49 50 51 52									4 6 9 2	1 3 1	1						0.01 0.01 0.02 0.00	0.00	0.00 0.01 0.00	
合計			1		1	4		6				850	39	7	1.00				1.85	0.09	0.01

注1) 2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

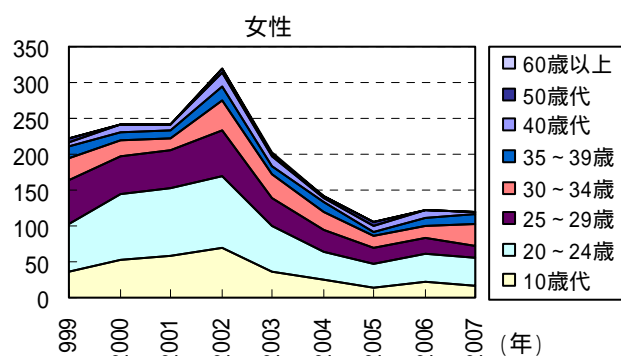
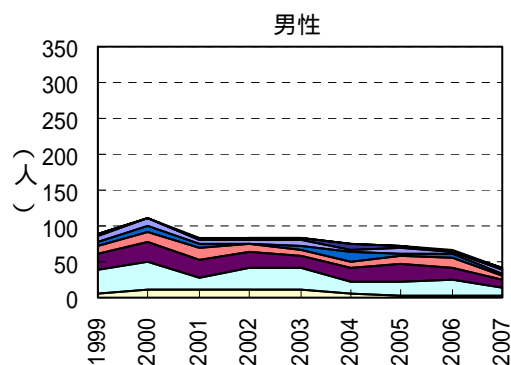
(6)STD 定点対象疾患(月報)

性器クラミジア感染症

2007 年の患者報告数は 161 人(定点当たり 14.64 人/年)で、前年(188 人 定点当たり 17.09 人/年)と比べやや減少した。県内では 2002 年の 403 人をピークに、その後減少傾向であったが、2006 年は微増に転じていた。2007 年は再び減少し、1999 年 4 月の調査開始以降、最も少ない報告であった。性別は男性 41 人、女性 120 人で、男性は前年(66 人)に比べ大幅に減少し、女性はほぼ横ばいであった。年齢別では男女とも 20 歳代からの報告が多く、次いで 30 歳代からの報告が多かった。10 歳代の女性(17 人)は女性患者の 14.2%を占め、男性(4 人 4.9%)に比べて高く、若年層での女性の報告が多い傾向は 1999 年以降続いている。

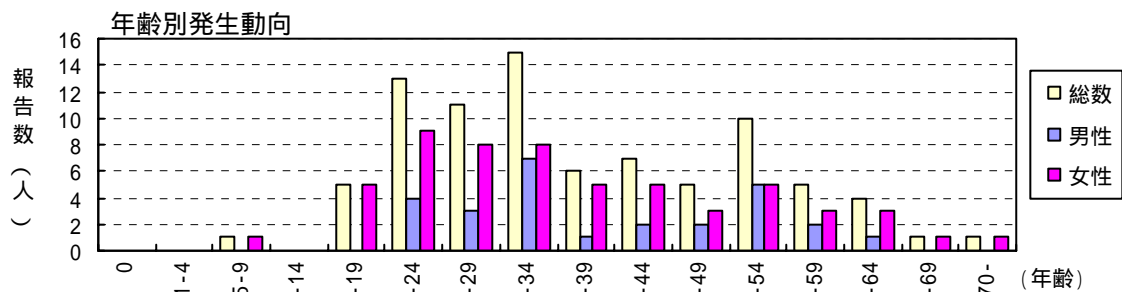
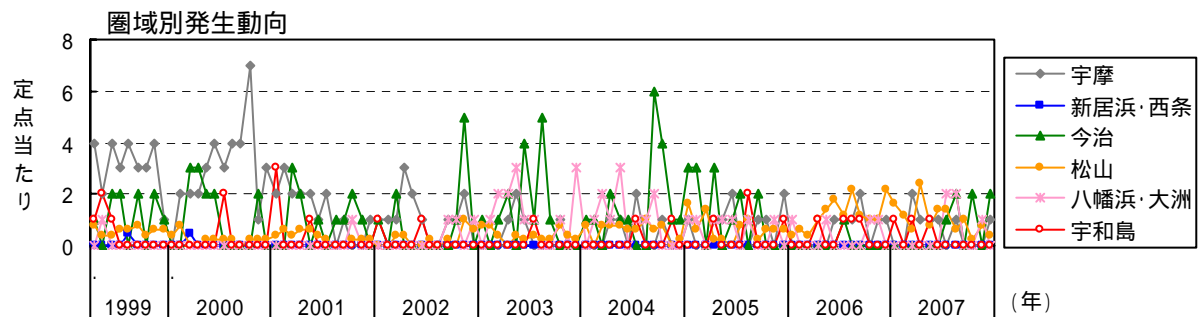
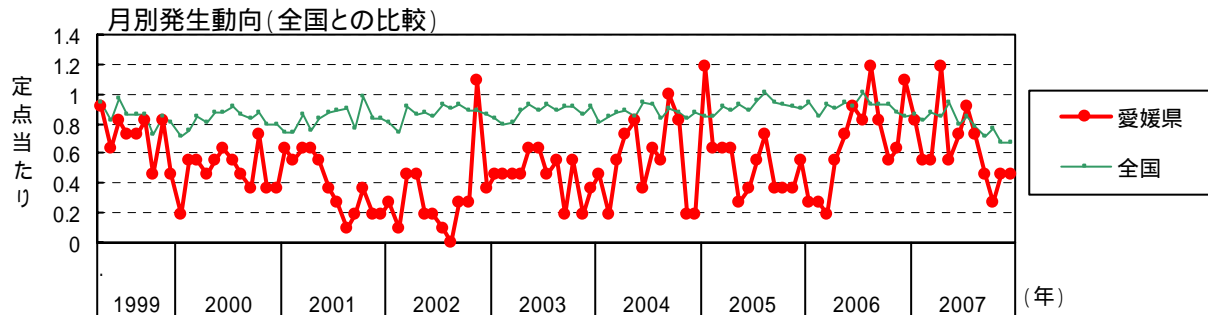


男女別・年齢階級別発生動向

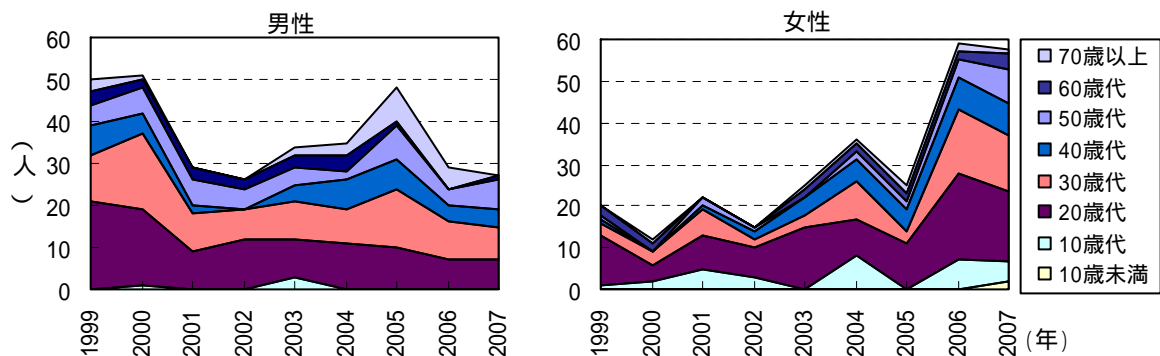


性器ヘルペスウイルス感染症

2007年の患者報告数は84人(定点当たり7.64人/年)で、1999年4月の調査開始以降最も多かった前年(88人 定点当たり8.00人/年)より微減した。県内の報告数は1999年から2002年までは減少傾向にあったが、その後2003年59人、2004年71人、2005年73人、2006年88人と増加に転じていた。性別は、男性27人、女性57人で、女性が67.9%を占めた。年齢別では、男性は30～34歳が最も多く、女性は20～24歳が多かった。また、10歳代以下の若年層からの報告は全て女性であった。

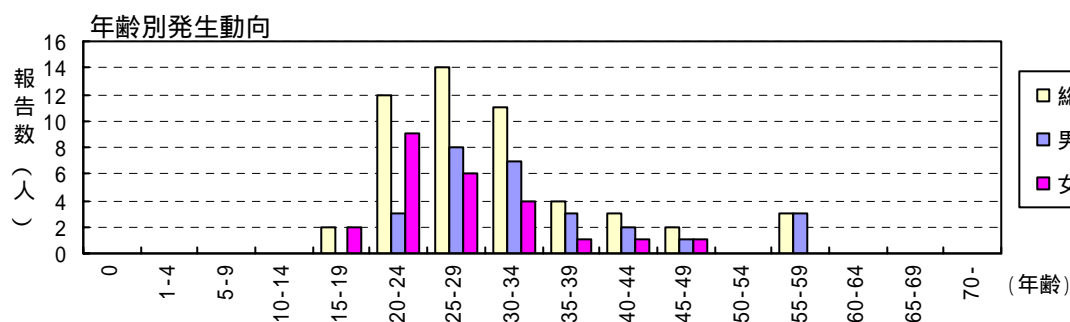
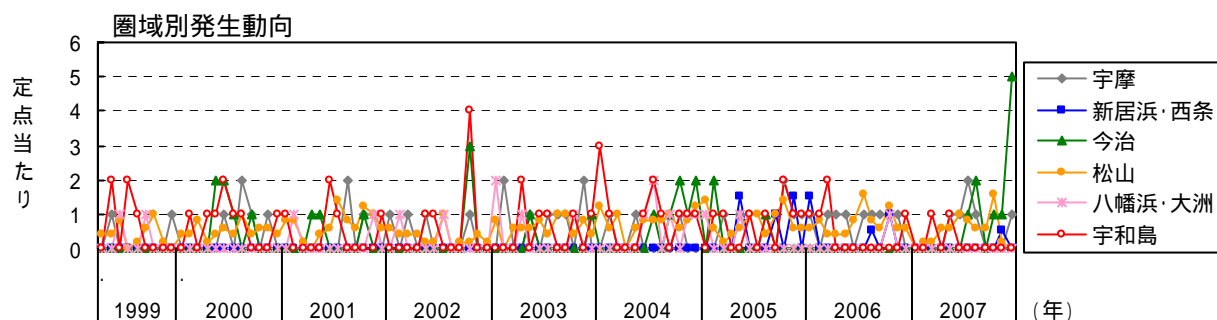
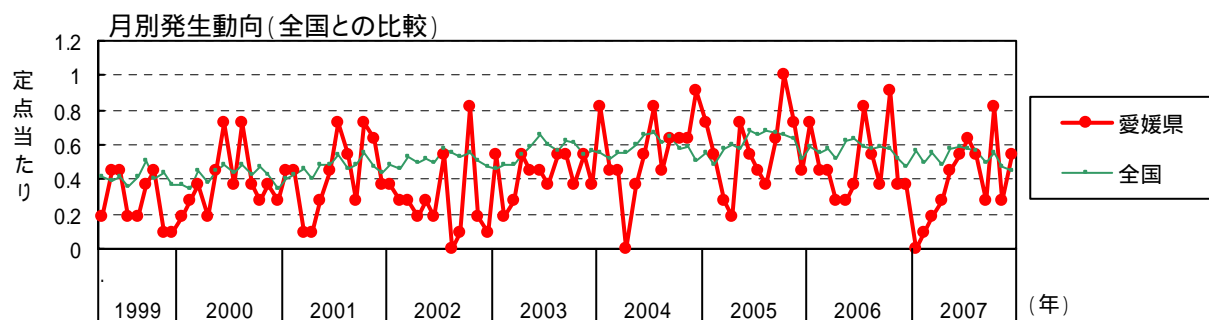


男女別・年齢階級別発生動向

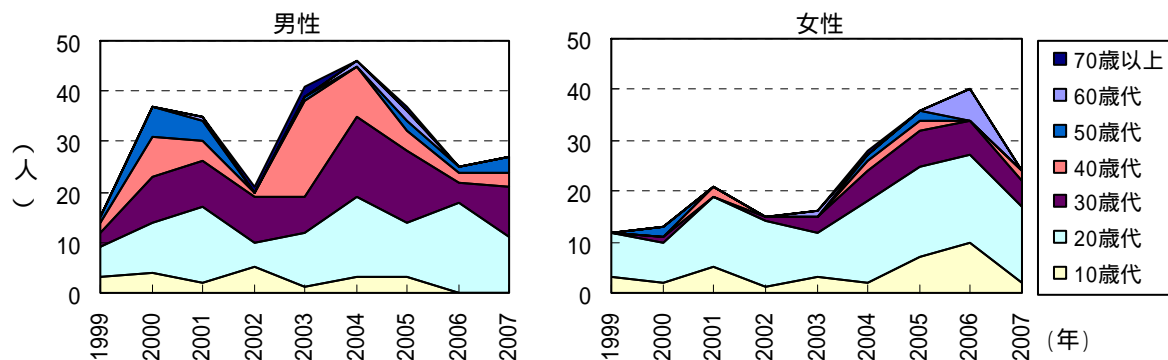


尖圭コンジローマ

2007 年の患者報告数は 51 人（定点当たり 4.64 人/年）で、前年（65 人 定点当たり 5.91 人/年）に比べ減少した。全国の定点当たり患者報告数は 5～7 人/年で、愛媛県では 2003 年以降、全国と同程度の発生になっている。性別は男性 27 人、女性 24 人で、男性は前年（25 人）と同程度の発生であったが、女性は前年（40 人）に比べほぼ半減した。年齢別では、男性は 25～34 歳が多く、女性では 20 歳代の報告が多かった。2004 年以降、10 歳代の女性で増加傾向が続いていたが、本年は激減した。

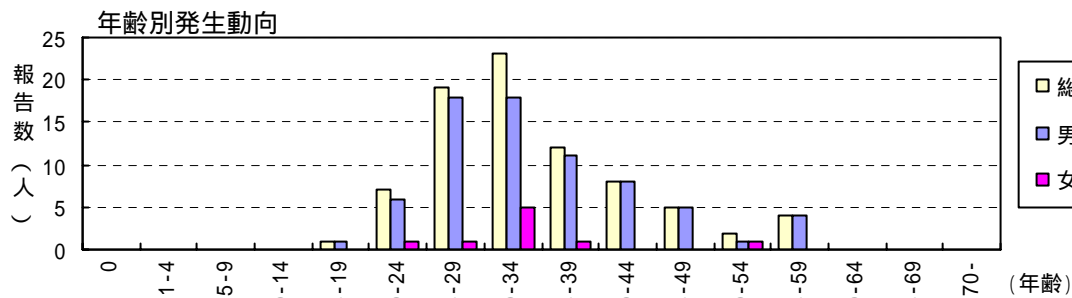
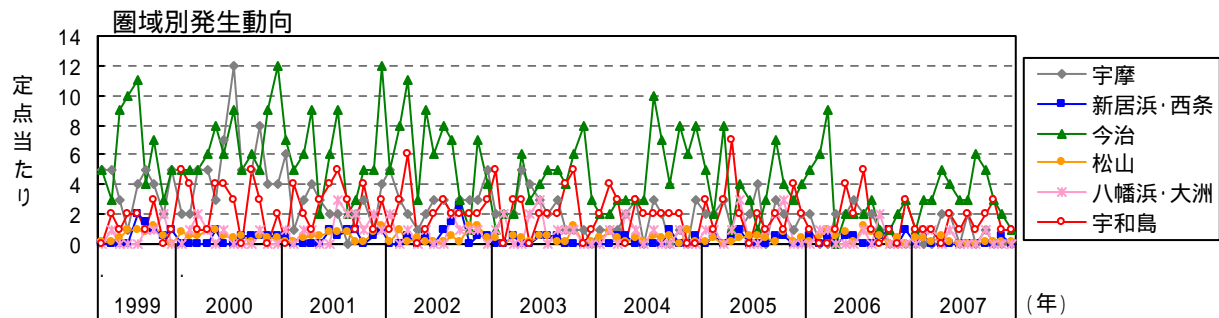
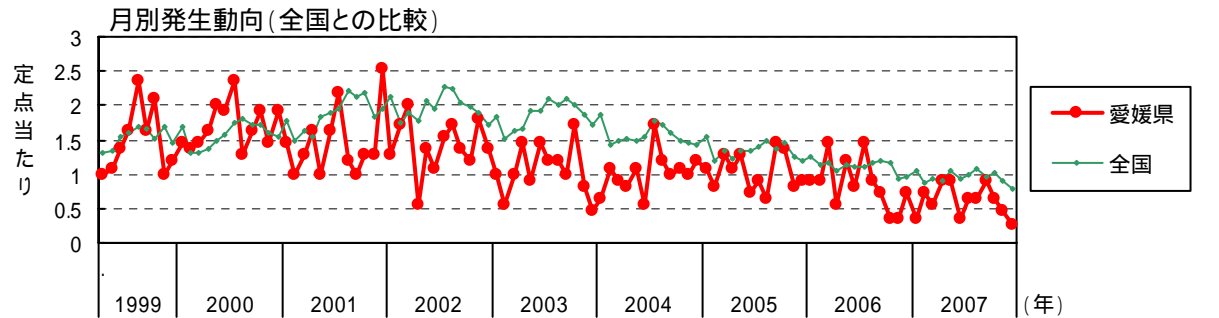


男女別・年齢階級別発生動向

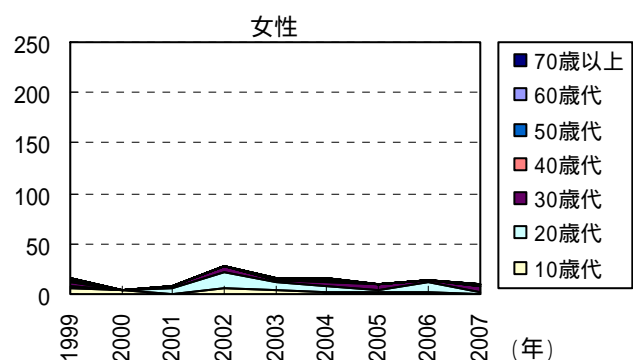
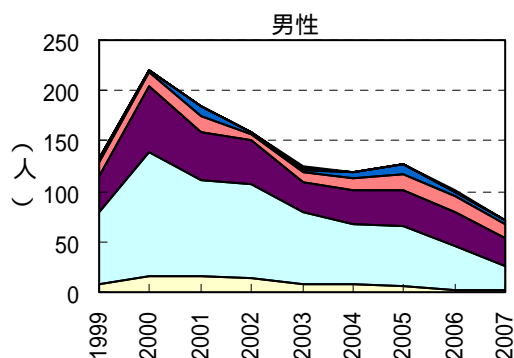


淋菌感染症

2007 年の患者報告数は 81 人（定点当たり 7.36 人/年）で、前年（114 人 定点当たり 10.36 人）と比べ減少し、1999 年 4 月の調査開始以降、最も少ない発生であった。性別は男性 72 人、女性 9 人で、例年男性に比べて女性の報告数が極端に少ない。これは、女性に不顕性感染が多く、受診の機会が少ないことが要因のひとつと考えられる。年齢分布では 30～34 歳（28.4%）が最も多く、次いで 25～29 歳（23.5%）が多かった。男女別・年齢階級別の推移をみると、男性では 2000 年（221 人）をピークに、全ての年齢で減少傾向が続いている。



男女別・年齢階級別発生動向



性器クラミジア感染症

月	患者報告数												定点あたり報告数													
	2007年 保健所別							愛媛県			全 国			2007年 保健所別							愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1			1	15				16	12	16	2,365	2,623	2,885			1.00	3.75				1.45	1.09	1.45	2.49	2.85	3.12
2				10	1			11	9	21	2,235	2,592	2,659				2.50	1.00			1.00	0.82	1.91	2.34	2.82	2.87
3		1	1	15				17	17	19	2,394	2,685	2,849		0.50	1.00	3.75				1.55	1.55	1.73	2.51	2.92	3.06
4	1			13				14	10	11	2,316	2,615	2,674	1.00			3.25				1.27	0.91	1.00	2.39	2.74	2.86
5		2		13	1			16	17	12	2,691	2,883	2,876		1.00		3.25	1.00			1.45	1.55	1.09	2.77	3.01	3.07
6		1	1	10	2	1		15	21	16	2,692	2,910	3,248		0.50	1.00	2.50	2.00	1.00		1.36	1.91	1.45	2.76	3.06	3.47
7		1		11	1			13	13	16	2,711	2,809	3,146		0.50		2.75	1.00			1.18	1.18	1.45	2.80	2.95	3.37
8		3	2	7				12	17	13	2,545	2,808	3,245		1.50	2.00	1.75				1.09	1.55	1.18	2.64	2.93	3.48
9		1	1	11	1			14	23	11	2,565	2,774	3,202		0.50	1.00	2.75	1.00			1.27	2.09	1.00	2.66	2.90	3.44
10		5	1	5	1			12	19	13	2,715	2,676	3,005		2.50	1.00	1.25	1.00			1.09	1.73	1.18	2.81	2.79	3.22
11		1		12	2			15	14	12	2,335	2,437	2,755		0.50		3.00	2.00			1.36	1.27	1.09	2.41	2.55	2.96
12				6				6	16	17	2,155	2,300	2,513				1.50				0.55	1.45	1.55	2.23	2.41	2.71
合計	1	15	7	128	9	1		161	188	177	29,719	32,112	35,057	1.00	7.50	7.00	32.00	9.00	1.00		14.64	17.09	16.09	30.82	33.95	37.66

性器ヘルペスウイルス感染症

月	患者報告数												定点あたり報告数													
	2007年 保健所別							愛媛県			全 国			2007年 保健所別							愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1				4	4		1	9	3	13	815	869	793				1.00	4.00		1.00	0.82	0.27	1.18	0.86	0.95	0.86
2				6				6	3	7	782	787	784				1.50				0.55	0.27	0.64	0.82	0.86	0.85
3			2	3			1	6	2	7	831	828	868			2.00	0.75		1.00	0.55	0.18	0.64	0.87	0.90	0.93	
4			1	12				13	6	7	816	854	817			1.00	3.00				1.18	0.55	0.64	0.84	0.90	0.87
5			1	4			1	6	8	3	919	909	865			1.00	1.00		1.00	0.55	0.73	0.27	0.95	0.95	0.92	
6			1	7				8	10	4	778	871	832			1.00	1.75			0.73	0.91	0.36	0.80	0.91	0.89	
7		1		7		2		10	9	6	816	960	908		0.50		1.75		2.00	0.91	0.82	0.55	0.84	1.01	0.97	
8		2	1	2	1	2		8	13	8	750	890	945		1.00	1.00	0.50	1.00	2.00	0.73	1.18	0.73	0.78	0.93	1.01	
9				3	2			5	9	4	694	893	873				0.75	2.00		0.45	0.82	0.36	0.72	0.93	0.94	
10		2		1				3	6	4	737	933	877		1.00		0.25			0.27	0.55	0.36	0.76	0.97	0.94	
11				4		1		5	7	4	653	845	848				1.00		1.00	0.45	0.64	0.36	0.68	0.89	0.91	
12		2	1	1	1			5	12	6	653	808	848		1.00	1.00	0.25	1.00		0.45	1.09	0.55	0.68	0.85	0.92	
合計		7	7	54	8	5	3	84	88	73	9,244	10,447	10,258		3.50	7.00	13.50	8.00	5.00	3.00	7.64	8.00	6.64	9.59	11.04	11.02

注1)2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

尖圭コンジローマ

月	患者報告数												定点あたり報告数													
	2007年 保健所別							愛媛県			全 国			2007年 保健所別							愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1								8	8	533	545	512										0.73	0.73	0.56	0.59	0.55
2				1				1	5	6	474	510	449				0.25				0.09	0.45	0.55	0.50	0.55	0.48
3				1			1	2	5	3	533	505	536				0.25			1.00	0.18	0.45	0.27	0.56	0.55	0.58
4				3				3	3	2	466	495	559				0.75				0.27	0.27	0.18	0.48	0.52	0.60
5			1	3			1	5	3	8	561	597	544			1.00	0.75			1.00	0.45	0.27	0.73	0.58	0.62	0.58
6			1	5				6	4	6	578	601	632			1.00	1.25				0.55	0.36	0.55	0.59	0.63	0.68
7		1	2	4				7	9	5	555	559	617		0.50	2.00	1.00				0.64	0.82	0.45	0.57	0.59	0.66
8		2	1	2	1			6	6	4	540	549	632		1.00	1.00	0.50	1.00			0.55	0.55	0.36	0.56	0.57	0.68
9				2	1			3	4	7	483	562	624				0.50	1.00			0.27	0.36	0.64	0.50	0.59	0.67
10		1		8				9	10	11	529	545	611		0.50		2.00				0.82	0.91	1.00	0.55	0.57	0.66
11	1	1		1				3	4	8	461	496	587	1.00	0.50		0.25				0.27	0.36	0.73	0.48	0.52	0.63
12		5	1					6	4	5	436	456	490		2.50	1.00					0.55	0.36	0.45	0.45	0.48	0.53
合計	1	10	6	30	2		2	51	65	73	6,149	6,420	6,793	1.00	5.00	6.00	7.50	2.00		2.00	4.64	5.91	6.64	6.38	6.79	7.30

淋菌感染症

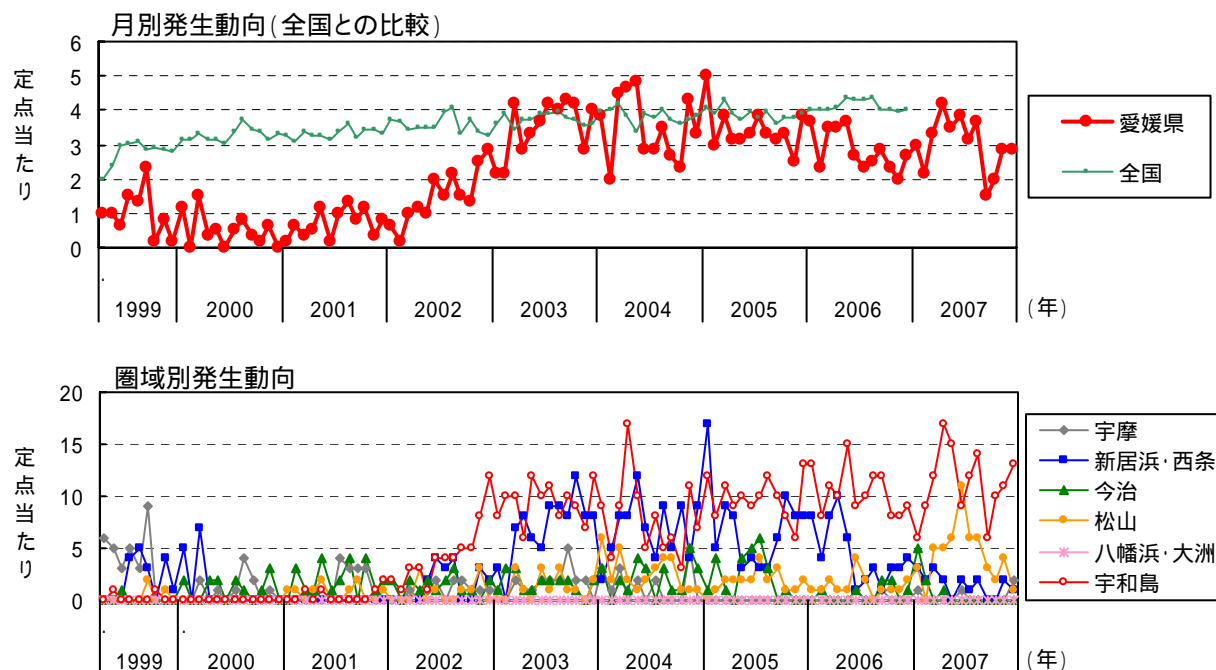
月	患者報告数												定点あたり報告数													
	2007年 保健所別							愛媛県			全 国			2007年 保健所別							愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1		1		1	1		1	4	10	12	1,004	1,161	1,418		0.50		0.25	1.00		1.00	0.36	0.91	1.09	1.06	1.26	1.53
2	1	3		1	1	1	1	8	10	9	829	1,032	1,113	1.00	1.50		0.25	1.00	1.00	1.00	0.73	0.91	0.82	0.87	1.12	1.20
3		3		1		1	1	6	16	14	880	1,012	1,246		1.50		0.25		1.00	1.00	0.55	1.45	1.27	0.92	1.10	1.34
4		5	2	2	1			10	6	12	875	1,006	1,155		2.50	2.00	0.50	1.00			0.91	0.55	1.09	0.90	1.06	1.23
5		4	2	1		1	2	10	13	14	1,008	1,111	1,248		2.00	2.00	0.25		1.00	2.00	0.91	1.18	1.27	1.04	1.16	1.33
6		3					1	4	9	8	911	1,067	1,264		1.50					1.00	0.36	0.82	0.73	0.94	1.12	1.35
7		3	2				2	7	16	10	965	1,064	1,305		1.50	2.00				2.00	0.64	1.45	0.91	1.00	1.12	1.40
8		6					1	7	10	7	1,048	1,126	1,388		3.00					1.00	0.64	0.91	0.64	1.09	1.18	1.49
9		5	1	1		1	2	10	8	16	931	1,143	1,260		2.50	1.00	0.25		1.00	2.00	0.91	0.73	1.45	0.96	1.19	1.35
10		3		1			3	7	4	15	990	949	1,347		1.50		0.25			3.00	0.64	0.36	1.36	1.03	0.99	1.45
11	1	2			1		1	5	4	9	861	881	1,150	1.00	1.00			1.00		1.00	0.45	0.36	0.82	0.89	0.92	1.24
12		1		1			1	3	8	10	773	916	1,108		0.50		0.25			1.00	0.27	0.73	0.91	0.80	0.96	1.20
合計	2	39	7	9	4	4	16	81	114	136	11,075	12,468	15,002	2.00	19.50	7.00	2.25	4.00	4.00	16.00	7.36	10.36	12.36	11.49	13.19	16.11

注1)2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の週元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

(7) 基幹定点対象疾患(月報)

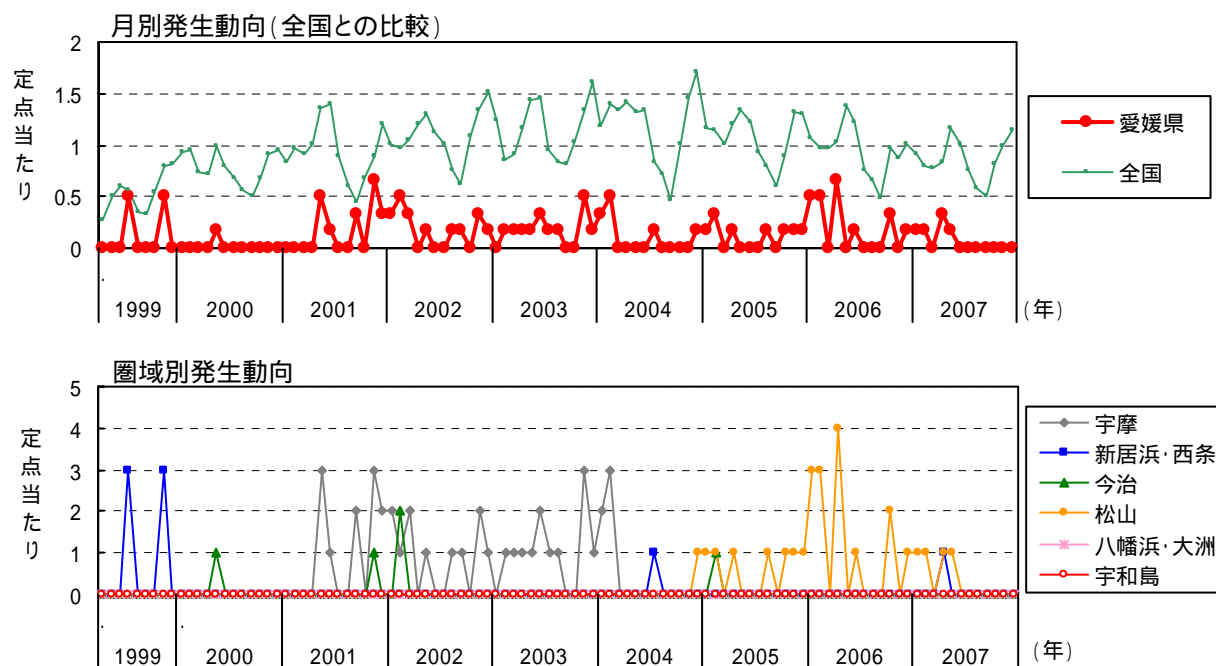
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

2007 年の報告数は 216 人(定点当たり 36.00 人/年)であった。本疾患は、2001 年までは年間 50 人前後で推移していたが、2002 年 107 人(定点当たり 17.83 人/年)、2003 年 251 人(定点当たり 41.83 人/年)と大幅に増加した。2003 年以降は年間 250 人程度の報告が続いたが、2006 年以降は減少傾向となっている。性別は男性 139 人、女性 77 人で、男性が 64.4%を占めた。年齢別では 70 歳以上の男性が 87 人(62.6%)、女性 56 人(72.7%)で、全体の 66.2%を占めた。



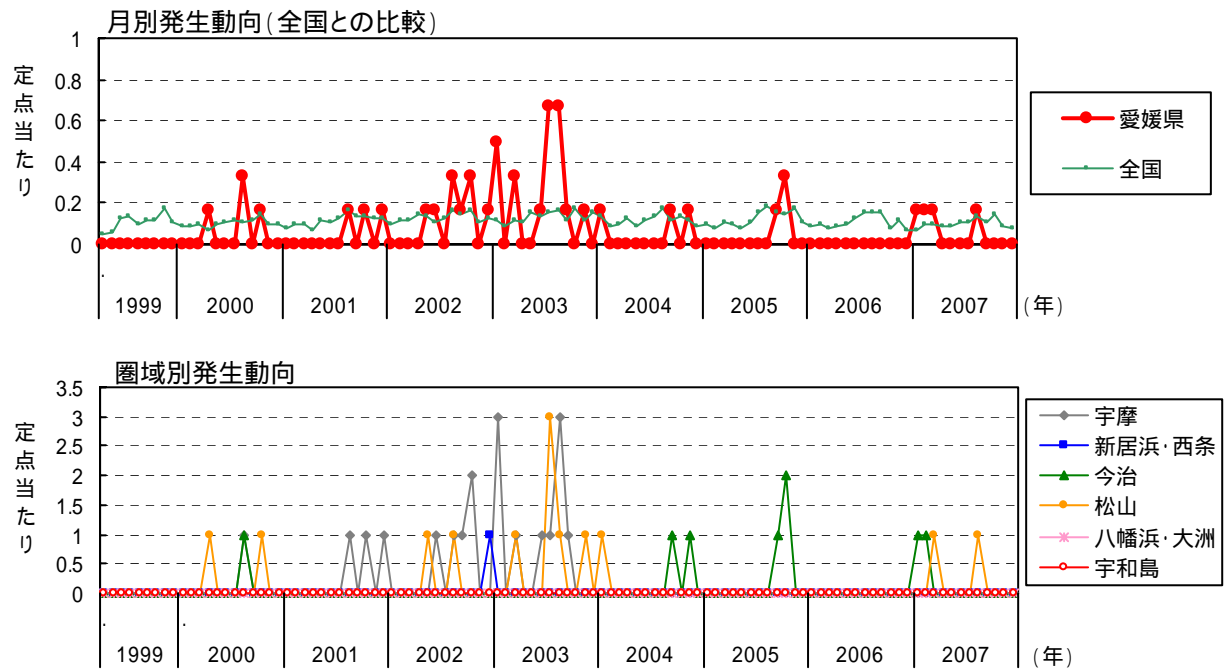
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

2007 年の患者報告数は 5 人(定点当たり 0.83 人/年)であった。2004 年は 7 人(定点当たり 1.1 人/年)、2005 年は 8 人(定点当たり 1.3 人/年)で推移し、2006 年は 14 人(定点当たり 2.33 人/年)と増加していたが、2007 年は再び減少した。性別は、男性 3 人、女性 2 人であった。年齢別では 5~9 歳が 1 人、70 歳代以上が 4 人であった。



薬剤耐性緑膿菌感染症

2007 年の報告数は 4 人（定点当たり 0.67 人/年）であった。県内の患者報告数は、2002 年、2003 年はそれぞれ 8 人、13 人と増加傾向だったが、2004 年、2005 年は各 3 人（定点当たり 0.50 人/年）の発生で、2006 年には報告がなかった。全国の定点当たり患者報告数は 1.2～1.6 人/年で推移しており、当県は全国と比べかなり低いレベルで推移している。



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

月	患者報告数											定点あたり報告数												
	2007年 保健所別						愛媛県			全 国			2007年 保健所別						愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1	1	3	5	3		6	18	22	30	1,963	1902	1,948	1.00	3.00	5.00	3.00		6.00	3.00	3.67	5.00	4.29	4.29	4.13
2		2	2			9	13	14	18	1,924	1905	1,884		2.00	2.00			9.00	2.17	2.33	3.00	4.14	4.35	4.00
3		3		5		12	20	21	23	1,951	1898	2,130		3.00		5.00		12.00	3.33	3.50	3.83	4.26	4.34	4.51
4		2	1	5		17	25	21	19	1,879	1854	1,894		2.00	1.00	5.00		17.00	4.17	3.50	3.17	4.06	4.03	4.01
5				6		15	21	22	19	1,946	1990	1,834				6.00		15.00	3.50	3.67	3.17	4.20	4.29	3.89
6	1	2		11		9	23	16	20	2,057	2017	1,922	1.00	2.00		11.00		9.00	3.83	2.67	3.33	4.40	4.36	4.07
7		1		6		12	19	14	23	2,069	1994	1,802		1.00		6.00		12.00	3.17	2.33	3.83	4.42	4.27	3.82
8		2		6		14	22	15	20	2,285	2027	1,907		2.00		6.00		14.00	3.67	2.50	3.33	4.87	4.37	4.04
9				3		6	9	17	19	1,943	1837	1,779				3.00		6.00	1.50	2.83	3.17	4.19	3.94	3.79
10				2		10	12	14	20	2,191	1912	1,826				2.00		10.00	2.00	2.33	3.33	4.68	4.10	3.88
11		2		4		11	17	12	15	2,082	1868	1,844		2.00		4.00		11.00	2.83	2.00	2.50	4.45	4.00	3.92
12	2	1		1		13	17	16	23	1,998	1894	1,845	2.00	1.00		1.00		13.00	2.83	2.67	3.83	4.26	4.04	3.93
合計	4	18	8	52		134	216	204	249	24,288	23,098	22,615	4.00	18.00	8.00	52.00		134.00	36.00	34.00	41.50	52.21	50.38	48.01

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

月	患者報告数											定点あたり報告数												
	2007年 保健所別						愛媛県			全 国			2007年 保健所別						愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1				1			1	3	1	414	516	560				1.00			0.17	0.50	0.17	0.90	1.16	1.19
2				1			1	3	2	366	465	553				1.00			0.17	0.50	0.33	0.79	1.06	1.17
3										356	459	479										0.78	1.05	1.01
4		1		1			2	4	1	390	480	569		1.00		1.00			0.33	0.67	0.17	0.84	1.04	1.21
5				1			1			540	642	642				1.00			0.17			1.17	1.38	1.36
6								1		471	565	582								0.17		1.01	1.22	1.23
7										356	347	442										0.76	0.74	0.94
8									1	271	311	395									0.17	0.58	0.67	0.84
9										234	227	290										0.50	0.49	0.62
10								2	1	382	395	423								0.33	0.17	0.82	0.85	0.90
11									1	460	413	657									0.17	0.98	0.88	1.40
12								1	1	535	474	641								0.17	0.17	1.14	1.01	1.37
合計		1		4			5	14	8	4,775	5,294	6,233		1.00		4.00			0.83	2.33	1.33	10.27	11.57	13.23

薬剤耐性緑膿菌感染症

月	患者報告数											定点あたり報告数												
	2007年 保健所別						愛媛県			全 国			2007年 保健所別						愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005	四国中央	西条	今治	松山	八幡浜	宇和島	2007	2006	2005	2007	2006	2005
1			1				1			30	41	47			1.00				0.17			0.07	0.09	0.10
2			1				1			45	46	40			1.00				0.17			0.10	0.11	0.08
3				1			1			45	37	45				1.00			0.17			0.10	0.08	0.10
4										41	38	36										0.09	0.08	0.08
5										39	42	39										0.08	0.09	0.08
6										51	57	53										0.11	0.12	0.11
7										50	67	73										0.11	0.14	0.15
8				1			1			65	68	86				1.00			0.17			0.14	0.15	0.18
9									1	51	71	76									0.17	0.11	0.15	0.16
10									2	66	94	69									0.33	0.14	0.20	0.15
11										42	52	84										0.09	0.11	0.18
12										37	33	49										0.08	0.07	0.10
合計			2	2			4		3	562	646	697			2.00	2.00			0.67		0.50	1.21	1.40	1.48

注1)2007年の全国患者報告数及び定点あたり報告数は、各週の還元データを転記したものであり、確定値とは異なる。

2007 年(平成 19 年)感染症発生動向調査結果
一病原体検査結果一

2007 年（平成 19 年）感染症発生動向調査結果 - 病原体検査結果 -

1 細菌検査状況

感染症の病原体に関する情報を収集するため、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領に基づき、病原体検査を実施した。

(1) 全数把握対象感染症

細菌性赤痢

赤痢菌の血清型別試験、細胞侵入性遺伝子(*invE*、*ipaH*)の PCR 検査、薬剤感受性試験を実施した。薬剤感受性試験は CLSI の抗菌薬ディスク感受性試験実施基準に基づき、アンピシリン(ABPC)、セフトキシム(CTX)、カナマイシン(KM)、ゲンタマイシン(GM)、ストレプトマイシン(SM)、テトラサイクリン(TC)、クロラムフェニコール(CP)、シプロフロキサシン(CPFX)、アモキシシリン・クラバン酸合剤(AMPC/CVA)、ナリジクス酸(NA)、ホスホマイシン(FOM)、スルファメトキサゾール・トリメトプリム合剤(ST)の 12 薬剤に対する耐性の有無を判定した。

県内で届出のあった細菌性赤痢患者 3 例から分離された赤痢菌は、すべてソンネであり、*invE*、*ipaH* 遺伝子の保有が確認された。薬剤感受性試験の結果、3 株とも ABPC・SM・TC・AMPC/CVA・ST の 5 剤に耐性を有する共通の薬剤耐性パターンを示した。

表1 愛媛県内の赤痢菌分離株

	届出月日	保健所名	推定感染地	菌型(血清型)	<i>invE</i>	<i>ipaH</i>	耐性薬剤
1	3月25日	松山市	エジプト	<i>Shigella sonnei</i> Ⅰ相	+	+	ABPC・SM・TC・AMPC/CVA・ST
2	5月29日	西条	エジプト	<i>Shigella sonnei</i> Ⅰ相	+	+	ABPC・SM・TC・AMPC/CVA・ST
3	6月7日	西条	国内	<i>Shigella sonnei</i> Ⅰ相	+	+	ABPC・SM・TC・AMPC/CVA・ST

腸管出血性大腸菌

県内で腸管出血性大腸菌（EHEC）患者が発生した場合には、当所で分離菌株の確認検査を実施するとともに、国立感染症研究所に菌株を送付している。国立感染症研究所ではパルスフィールドゲル電気泳動（PFGE）法による型別を実施し、全国規模の同時多発的な集団発生“diffuse outbreak（散在的集団発生）”を監視している。当所では、分離株の生化学的性状、O抗原及びH抗原の血清型別、ベロ毒素（VT）の型別に加え、PFGE法による遺伝子検査を実施した。また、薬剤感受性試験は赤痢菌検査と同様12薬剤を用いた。

表2 愛媛県内の腸管出血性大腸菌感染症分離株

事例 番号	届出月日	保健所名	疫学情報	患者感染者数 (無症状者再掲)	血清型		VT型別	耐性薬剤	PFGE型 ¹⁾	
					O	H			O157	O26
1	1月15日	今治	家族内	1	157	-	1, 2	ABPC、 AMPC/CVA	c 4	
	1月21日	松山市	家族内	3 (1)	157	-	1, 2	ABPC、 AMPC/CVA	c 4	
2	6月4～7日	宇和島	家族内	3	157	7	1, 2	ABPC、 AMPC/CVA	c 66	
3	6月20日	松山市	散発	1	26	11	1	ABPC、 AMPC/CVA		c 10
4	7月11日	今治	散発	1	157	7	2	ABPC、SM、 AMPC/CVA	c 145	
5	7月13～16日	今治	家族内	2 (1)	26	11	1	ABPC、 AMPC/CVA		c 28
6	7月13日	松山市	散発	1	26	11	1	ABPC、TC、 AMPC/CVA		c 29 ²⁾
7	8月1～5日	八幡浜	家族内	4 (3)	26	11	1	ABPC、 AMPC/CVA		c 28
8	8月20日	西条	散発	1	157	7	1, 2	ABPC、 AMPC/CVA	c 288	
9	9月13日	西条	散発	1	157	7	1, 2	ABPC、 AMPC/CVA	a 259	
10	9月13日	四国中央	家族内	2	157	7	2	なし	c 403 c 404 ³⁾	
11	10月2日	八幡浜	散発	1	157	7	1, 2	なし	c 567	
12	10月3日	松山市	散発	1	157	-	1, 2	なし	c 177	
13	10月6日	今治	散発	1	157	7	1, 2	TC	a 259	
14	10月22日	今治	散発	1	157	7	1, 2	なし	a 259	
15	11月13日	宇和島	散発	1 (1)	157	7	2	なし	c 540	
16	11月13日	宇和島	散発	1	157	7	1, 2	なし	c 405	
計				26 (6)						

1) 国立感染症研究所によって付与されたサブタイプ名。バンドが1本でも異なれば、違ったサブタイプ名となる。

国内で最初に確認された年によってアルファベットで分類(2005:a; 2006:b; 2007:c)。

2) c 28 と 1 バンド違い。

3) c 403 と 2 バンド違い。

2007 年は県内で 16 事例、26 名の患者が発生し、全ての患者由来菌株について解析を行った。分離株の O 血清型別は O157 が 18 株、O26 が 8 株であり、H 型別及び VT 型別を併せた分類では、O157:H7 VT1&2 が 9 株、O26:H11 VT1&2 が 8 株、O157:H- VT1&2 が 5 株、O157:H7 VT2 が 4 株であった。

PFGE 法による遺伝子検査の結果、O157 では事例 9 (西条、9/13 届出)、事例 13 (今治、10/6 届出) 及び事例 14 (今治、10/22 届出) の散発事例 3 株について PFGE 型 (a 259) が一致したが、いずれも感染原因は不明であった。サブタイプ a 259 は、2006 年 4 月～2007 年 10 月にかけて 29 都府県から分離された広域流行株であり、変異型の発生状況から異なる環境で増殖が繰り返されたものと考えられている (病原微生物検出情報 Vol.28 P131、Vol.29 P119)。また、事例 12 (松山市、10/3 届出) 15 及び 16 (いずれも宇和島、11/13) の 3 事例は、県内では同一パターン株は分離されなかったが、県外で同一パターン株が分離されていた。事例 12 の c 177 は 2007 年 5 月; 岡山県、7 月; 山形県、東京都、神奈川県、横浜市の散発事例由来株と、事例 15 の c 540 は 2007 年 9 月; 岡山県の散発事例由来株と、また、事例 16 の c 405 は 2007 年 8 月; 神戸市の散発事例由来株とそれぞれ一致していた。

O26 のうち、事例 5 (今治、7/13 届出) 2 株及び事例 7 (八幡浜、8/1 届出) 4 株の計 6 株は、PFGE 型 (c 28) 及び耐性薬剤が一致し、共通の由来である可能性が示唆されたが、感染原因は不明であった。

薬剤感受性試験の結果、アンピシリン、アモキシシリン・クラブラン酸合剤等の耐性菌が半数以上にみられたが、ホスホマイシン、ニューキノロン系等の第一選択薬剤に対する耐性は認められなかった。

(2) 定点把握対象感染症

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

咽頭ぬぐい液から SEB 培地で増菌後、羊血液寒天培地で分離を行なった。溶血を認めた集落について、溶血性レンサ球菌 (溶レン菌) の同定検査及び群別試験を実施した。A 群と同定された菌株については、市販免疫血清により 19 種の T 型を決定した。

2007 年に四国中央、今治、松山市保健所管内の病原体定点で採取された咽頭ぬぐい液 75 検中 28 件 (37.3%) から溶レン菌が分離された。群別試験の結果、A 群が 25 件、B 群、C 群、D 群が各 1 件であった。A 群の T 型別は、T12 が 9 株 (32.1%) と最も多く、T4 が 7 株 (25.0%)、T1 が 4 株 (14.3%) と続き、2004 年以降と同様の分離頻度を示した (表 3)。全国的には、2007 年に T6 型の分離率が急増し A 群の 11% を占めたが (平成 19 年溶血性レンサ球菌レファレンスセンター報告書) 県内では分離されなかった。

月別分離状況を表 4 及び図 1 に示した。2007 年 1～2 月は A 群 T12 型が主流の流行であり、その後 3～5 月に T1 型、6～10 月にかけては T4 型と、流行型が入れ替わりながら散発状態となり、11 月以降の冬季流行期には複数の型が混合して再び流行したと考えられた。

表3 年別溶血性レンサ球菌分離状況

血清型別	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年
A群					
T1		3 (10.3)		2 (10.0)	4 (14.3)
T4		5 (17.2)	2 (16.7)	2 (10.0)	7 (25.0)
T8		1 (3.4)			
T11		2 (6.9)			
T12	6 (42.9)	15 (51.7)	6 (50.0)	13 (65.0)	9 (32.1)
T25	3 (21.4)		1 (8.3)		1 (3.6)
T28		1 (3.4)	1 (8.3)		1 (3.6)
TB3264	1 (7.1)		1 (8.3)		2 (7.1)
型別不能	2 (14.3)		1 (8.3)	3 (15.0)	1 (3.6)
小計	12 (85.7)	27 (93.1)	12 (100)	20 (100)	25 (89.3)
B群					1 (3.6)
C群	1 (7.1)				1 (3.6)
G群	1 (7.1)	2 (6.9)			1 (3.6)
計	14 (100)	29 (100)	12 (100)	20 (100)	28 (100)
検出数/検査数(%)	14/31(45.2)	29/85(34.1)	12/45(26.7)	20/66(30.3)	28/75(37.3)

表4 月別溶血性レンサ球菌分離状況

血清型別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
A群													
T1			1	1	1							1	4 (14.3)
T4			1			2	1		1	1	1		7 (25.0)
T12	2	4	1		2								9 (32.1)
T25											1		1 (3.6)
T28												1	1 (3.6)
TB3264								1			1		2 (7.1)
型別不能						1							1 (3.6)
小計	2	4	3	1	3	3	1	1	1	1	3	2	25 (89.3)
B群			1										1 (3.6)
C群											1		1 (3.6)
G群								1					1 (3.6)
計	2	4	4	1	3	3	1	2	1	1	4	2	28 (100)
検査数	7	9	9	2	9	6	4	5	2	11	8	3	75

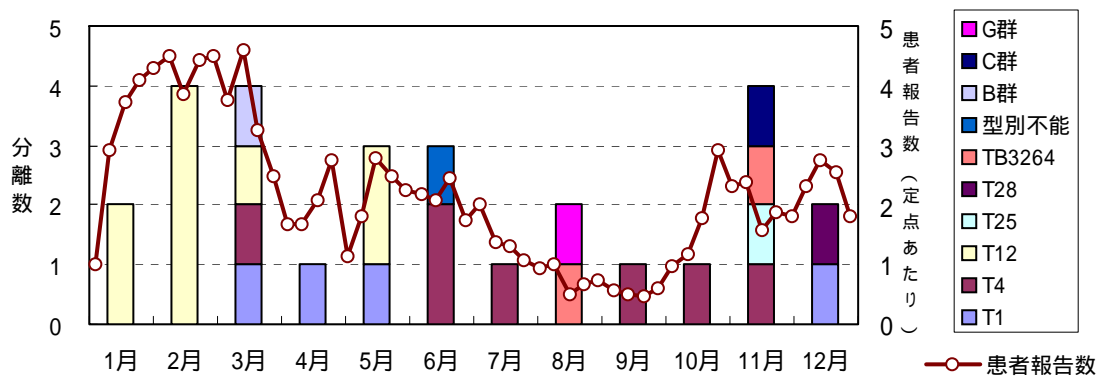


図1 月別溶血性レンサ球菌分離状況

感染性胃腸炎

検査対象病原体は主として赤痢菌、病原大腸菌、サルモネラ属菌、病原性ビブリオ及びカンピロバクターとし、通常 4 種類の選択分離培地上に発育した典型的な集落を釣菌し、生化学的性状試験及び血清学的試験により同定した。2004 年から EHEC の迅速かつ確実な検出を目的として、大腸菌の VT スクリーニング試験を実施している。

大腸菌は市販免疫血清で血清型別を実施した後、4 種類の腸管付着因子に関与する遺伝子（*eaeA*、*astA*、*aggR*、*bfpA*）の有無を PCR 法で確認し、腸管出血性大腸菌（EHEC）、腸管侵入性大腸菌（EIEC）、腸管毒素原性大腸菌（ETEC）及び病原血清型大腸菌（EPEC）に分類した。

病原細菌検出状況を表 5 に示す。小児を中心に 235 検体の糞便について病原菌検索を行なった。その結果、カンピロバクター 13 株、サルモネラ属菌 4 株及び病原大腸菌 3 株の計 20 株が分離された。年間の病原細菌検出率は 6.8%（20/235）で、過去 3 年と同程度の検出率であった。月別の病原細菌検出率は 5 月が 17.6%と最も高く、1 月から 8 月にかけて検出されたが、9 月以降の 62 検体からは病原細菌は検出されなかった。

カンピロバクターは、13 株中 12 株が *Campylobacter jejuni* であったが、7 月に *C. coli* が 1 株分離された。本菌の分離は通常 4～7 月にピークがみられるが、2006 年は 10 月以降の冬季に継続して検出された。一方、2007 年は 3～5 月に 9 株が分離された後は分離数が減少し、通常の検出状況を示した。市販のカンピロバクター免疫血清（デンカ生研）を用いて Penner による耐熱性抗原の血清型別を実施した結果、型別が判明した 9 株は Y 群が 6 株と主流を占め、D、I、R 群各 1 株であった。

サルモネラ属菌は 4 株が分離され、*Salmonella Saintpaul*、*S. Typhimurium*、*S. Thompson*、*S. Enteritidis* が各 1 株であった。例年に比較して分離数に際立った変動はなく、特定の血清型に偏る傾向もみられなかった。2007 年に発生したサルモネラ属菌による食中毒は、7 月に八幡浜保健所管内で *S. Saintpaul*、9 月に西条保健所管内で *S. Enteritidis* による事例が発生している。サルモネラ属菌に関しては、その発生原因が感染症と食中毒の両面をもっているため、本事業において詳細な血清型別等、病原体情報を収集することがより重要となる。

大腸菌については 4 種類の腸管付着因子に関与する PCR で、O1 の 1 株が *astA* 陽性、O111 の 2 株が *aggR* 陽性であった。

その他、赤痢菌、病原ビブリオ等は分離されなかった。

表5 感染性胃腸炎患者からの病原細菌検出状況(年別)

病原細菌		2004年	2005年	2006年	2007年
病原大腸菌	腸管出血性大腸菌 O26	1			
	腸管侵入性大腸菌 O112ac O UT	1			
		1			
	O1	1	1	1	1
	O8	2			
	O15	1			
	O18	1			
	O25		1	1	
	O26	1	1		
	O44	1			
	病原血清型大腸菌 O55		1		
		O78			
		O111		2	2
		O119			
		O125		1	
		O126	1		
		O157		2	
		O166	1		
	小計	15	5	7	3
<i>Campylobacter jejuni</i>		16	28	13	12
<i>Campylobacter coli</i>					1
<i>Salmonella</i> Saintpaul (O4)					1
<i>Salmonella</i> Typhimurium (O4)				1	1
<i>Salmonella</i> Infantis (O7)			3		
<i>Salmonella</i> Oranienburg (O7)				1	
<i>Salmonella</i> Thompson (O7)					1
<i>Salmonella</i> Virchow (O7)		5	1		
<i>Salmonella</i> Enteritidis (O9)					1
計		36	37	22	20
検出数/検体数(%)		(6.9)	(7.9)	(9.4)	(6.8)
検査検体数		524	470	235	293

表6 感染性胃腸炎患者からの病原細菌検出状況(月別)

病原細菌		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
病原血清型大腸菌	O1	1												1
	O111		1			1								2
	小計	1	1			1								3
<i>Campylobacter jejuni</i>		2		3	3	3		1						12
<i>Campylobacter coli</i>								1						1
<i>Salmonella</i> Saintpaul (O4)									1					1
<i>Salmonella</i> Typhimurium (O4)						1								1
<i>Salmonella</i> Thompson (O7)						1								1
<i>Salmonella</i> Enteritidis (O9)									1					1
計		3	1	3	3	6		2	2					20
検出数/検体数(%)		(7.0)	(4.2)	(7.9)	(9.1)	(17.6)		(6.5)	(7.1)					(6.8)
検査検体数		28	24	38	33	34	15	31	28	12	11	10	29	293

百日咳

百日咳は定点把握対象の五類感染症であり、通常は病原体定点において採取された検体について検査を実施する疾患である。県内では2002年以降散発の状態が続いていたが、2007年8月に宇和島保健所管内の1小児科定点から百日咳の患者報告が続いたため、保健所及び定点医療機関と協議を行い、積極的な病原体検索を実施した。2007年9～12月の期間に百日咳と疑われた40例から採取された鼻咽頭ぬぐい液について、病原体検査マニュアルに基づく分離培養及び遺伝子増幅検査(LAMP法及びPCR法)を実施した。40例中28例(70.0%)が1～9歳の小児であった。検査の結果、菌分離は10歳代の1件のみ陽性で、LAMP法では菌分離陽性1件を含む11件(11/40、27.5%)が陽性となったが、PCR法ではすべて陰性であった(表7)。LAMP法での陽性率は5～9歳で60.0%(6/10)と高く、5歳未満では21.0%(4/21)、10歳以上では11.1%(1/9)と低下した。LAMP法陽性検体11件について、国立感染症研究所で遺伝子型別(MLST、Multi Locus Sequence Typing)を実施した結果、型別が可能であった7件のうち、9月の4件はMLST-2型、11月の3件(家族内発生)はMLST-1型と型別された。2007年に国内で発生した集団感染事例では、高知県でMLST-1型、岡山県で2型、青森県で3型と、全国で遺伝的に異なる株が蔓延していたことが判明している。今回の事例は、2007年の国内流行において同一地域で2種類の流行株が蔓延したことを明らかにした初の事例あり、2007年の全国流行が特定の地域から広がったものではなく、市中に潜在する百日咳菌が各地で流行した可能性を示唆する貴重なデータが得られた。

表7 百日咳菌月別年齢別検査結果

検査法	区分	陽性数/検査数(%)				
		9月	10月	11月	12月	計
LAMP法	0歳			1 / 2 (50.0)	0 / 1 (0.0)	1 / 3 (33.3)
	1 - 4歳	3 / 3 (100)	0 / 5 (0.0)	0 / 10 (0.0)		3 / 18 (16.7)
	5 - 9歳	2 / 2 (100)	2 / 4 (50.0)	2 / 4 (50.0)		6 / 10 (60.0)
	10 - 19歳		0 / 1 (0.0)	1 / 3 (33.3)		1 / 4 (25.0)
	20歳以上		0 / 4 (0.0)	0 / 1 (0.0)		0 / 5 (0.0)
	計	5 / 5 (100)	2 / 14 (14.3)	4 / 20 (20.0)	0 / 1 (0.0)	11 / 40 (27.5)
MLST解析*	MLST-1	0 / 5 (0.0)	0 / 2 (0.0)	3 / 4 (75.0)		3 / 11 (27.3)
	MLST-2	4 / 5 (80.0)	0 / 2 (0.0)	0 / 4 (0.0)		4 / 11 (36.4)
	型別不能	1 / 5 (20.0)	2 / 2 (100)	1 / 4 (25.0)		4 / 11 (36.4)

* MLST解析はLAMP法陽性検体のみ実施。

2 ウイルス検査状況

愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱に定められた指定届出機関のうち、病原体定点はインフルエンザ定点 12（内科 4、小児科 8）、小児科定点 8、基幹定点 6、眼科定点 2 の医療機関が設定されている。病原体検査対象疾患のうち、ウイルス性疾患はインフルエンザ定点のインフルエンザ、小児科定点では咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナ、麻しん（成人麻しんを除く）、流行性耳下腺炎、眼科定点では流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、基幹定点では無菌性髄膜炎、成人麻しんである。これらの医療機関から、病原体検査要領に基づいて採取された検体について、ウイルス学的検査を実施した。

検査材料：2007 年 1 月から 12 月の間に採取された臨床材料について、ウイルス培養用には輸送培地として 0.2% ウシ血清アルブミン加 VIB 培地を必要に応じて用い、検体は検査に供するまでは -80 で保存した。感染性胃腸炎患者便は、密閉容器に採取され搬入されたものを検体とし、検査に供するまでは -30 で保存した。

検査方法：ウイルス培養には FL、RD-18s、Vero 細胞を常用し、インフルエンザ流行期には MDCK 細胞を併用した。また、夏季の急性気道疾患患者検体の一部は、哺乳マウスによるウイルス分離を行った。感染性胃腸炎起因ウイルス検索には、電子顕微鏡法（EM）、RT-PCR 法、リアルタイム PCR 法を実施した。EM で検出されたロタウイルスは、イムノクロマト法（第一化学）および RPHA 法で群別した。ノロウイルス（NV）遺伝子の検出には、COGF/R プライマーと RING TaqMan プロブを用いた、影山らのリアルタイム PCR 法を実施した。サポウイルス（SV）遺伝子の検出は、岡田らの SV 系プライマー（1st SV-F1/R1、nested SV-F21/R2）を用いた nested PCR を行った。

（1）病原体定点種類別検体数

2007 年に、病原体定点から受け付けた検体数は 1,010 件で、病原体定点種類別診断名別の受け付け状況を表 1 に示した。

インフルエンザ定点からのインフルエンザ（インフルエンザ様疾患含む）検体数は 38 件で、内科定点から 15 件、小児科定点から 23 件と約 61% が小児科定点からの検体であった。小児科定点対象疾患では感染性胃腸炎が最も多く 359 件、ヘルパンギーナ 15 件、流行性耳下腺炎と手足口病がそれぞれ 14 件、咽頭結膜熱 3 件であった。眼科定点対象疾患では検体の採取はなかった。基幹定点対象疾患では無菌性髄膜炎 8 件であった。年間を通して検体採取のなかった医療機関はインフルエンザ定点 2、小児科定点 2、基幹定点 4、眼科定点 2 施設であった。

2007 年に流行のみられた疾患であるインフルエンザ、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナなどにおいて、それぞれの主要原因と推測されるウイルスを検出して特定することが可能であった。またその他の疾患でも、それぞれの検体からウイルスを検出して、患者情報の裏付けをすることができた。サーベイランスの対象疾患に該当しない診断名である下気道炎、上気道炎、熱性疾患（不明熱）、不明発疹症などの検体数がかんりの比重を占めているが、これらの検体からもその年に流行しているウイルスが高率に検出されており、各種の定点対象疾患の発生動向をみる上で、貴重な病原体情報を得ることができた。採取検体数は概ね、一年間に流行する疾患の動向を捉えるのに必要なだけの採取協力が得られていると考えられたが、医療機関別、

地域別にみると検体数に差があり、対象とする疾患の地域的な流行をより確実に把握するためには、県内の全地域の定点医療機関から検体が採取されることが期待される。

表 1 定点医療機関からの臨床診断名別検体受付状況 (2007年)

保健所名	種 別	インフルエンザ	インフルエンザ様疾患	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	上気道炎	下気道炎	心筋炎	腸重積	不明熱	不明発疹症	突発性発疹	伝染性紅斑	その他	不明・記載なし	合 計
四国中央	小児科	3		2		3	8								2	1	5	1		25
	基幹																			0
西 条	インフルエンザ'	11																		15
	小児科	12	1		20	10	4	1		7	1				6			3	1	65
	基幹				3									9				1		13
今 治	小児科	2	1	1	23	1	3	13			1		2	2	2			5		56
	眼科																			0
	基幹																			0
松 山	インフルエンザ'	4																		4
	小児科	1																		1
	基幹																			0
八 幡 浜	インフルエンザ'																			0
	小児科																			0
	基幹								1											1
宇 和 島	小児科																			0
	基幹				16				6									5		27
松 山 市	インフルエンザ'																			0
	小児科	3			294					77	151			209	11			3	26	748
	眼科																			0
	基幹																			
	STD				3				1	1	2	6	1	3				15		32
合 計		36	2	3	359	14	15	14	8	85	155	6	3	223	21	1	5	33	27	1010

(2) 気道感染症等由来検体からの検出

細胞培養による月別ウイルス検出状況を表 2 に、臨床診断名別ウイルス検出状況を表 3 に示した。669 検体（定点外医療機関の検体 56 件も含む）の分離培養によって 184 株のウイルスが検出された（検出率 27.5%）。

インフルエンザウイルス：1 月～6 月及び 11 月～12 月の間に検出され、A ソ連型（AH1）が 3～6 月及び 11 月～12 月に 15 株、A 香港型（AH3）が 1～6 月に 21 株、B 型が 2 月～6 月に 15 株分離された。本年の流行シーズン（2006/2007 シーズン）は、AH3 と B 型が主流で AH1 が加わった 3 種混合流行となり、過去 10 シーズン中 2 番目に小さい規模の流行であった。インフルエンザウイルスは、臨床的にインフルエンザ（インフルエンザ様疾患を含む）と診断された検体からの検出が 34 株（66.7%）と大多数を占めたが、下気道炎、上気道炎、熱性疾患等からも 17

表 2 細胞培養による月別ウイルス検出状況（2007年）

ウイルス型		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
コクサッキーA群	2 型								1					1
	3 型										1			1
	5 型						1	7						8
	6 型						1	2	2	1		1		7
	9 型							4	1					5
	10 型								1					1
	16 型								2		5	2		9
コクサッキーB群	2 型									1	1			2
	4 型							1			1			2
	5 型											1		1
エコー	18 型							1						1
ポリオ	2 型									1				1
インフルエンザ	AH1			2	1	2	1					1	8	15
	AH3	1	8	4	6	1	1							21
	B		1	10	2	1	1							15
パラインフルエンザ	3 型						1	1						2
エンテロ	71 型									1				1
RS		3	3	5	1						4	10	25	51
ムンプス				1				3	1					5
アデノ	1 型			2		2			1					5
	2 型	1		1		2	5	1	2			3	1	16
	3 型		1											1
	5 型	1		3	2									6
	6 型		1							1				2
	NT			1										1
単純ヘルペス	1 型	1	1			1					1			4
合 計		7	15	29	12	9	11	20	11	5	13	18	34	184
検 査 数		44	50	70	50	48	60	66	55	37	65	69	55	669

株(33.3%)が検出された。分離株 AH1 の抗原性は、2006/2007 シーズンのワクチン株(A ニューカレドニア/20/99)との HI 抗体価の差でみると、その大半が 3 管以上の差を示しワクチン株と類似していなかった。AH3 では、ワクチン株(A/広島/52/2005)との HI 抗体価の差は、大部分が 1~2 管差以内でワクチン類似株であったが、4 株は、3 管以上の違いを示す抗原変異株であった。また、B 型の抗原性は、ビクトリア系統のワクチン株(B/マレーシア/2506/2004)との HI 抗体価の差はほとんどみられず、ワクチン類似株であった。2007 年末に分離された AH1 型 7 株は、2007/2008 シーズンのワクチン株(A/ソロモン諸島/3/2006)と HI 試験で 3 管以上の違いを示す株であった。

表 3 臨床診断名別ウイルス検出状況(2007年)

ウイルス型		インフルエンザ	インフルエンザ様疾患	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	熱性疾患	不明発疹症	心筋炎	腸重積症	その他	不明・記載なし	合計
コクサッキーA群	2 型					1										1
	3 型									1						1
	5 型					8										8
	6 型				2	2			1	2						7
	9 型				1					1	1	2				5
	10 型					1										1
	16 型				5					2	1	1				9
コクサッキーB群	2 型							2								2
	4 型							1		1						2
	5 型				1											1
エコー	18 型										1					1
ポリオ	2 型							1								1
インフルエンザ	AH 1	12						1	1	1						15
	AH 3	16						2		2					1	21
	B	5	1					3	2	3				1		15
パラインフルエンザ	3 型								2							2
エンテロ	71 型				1											1
RS					1			23	14	9				1	3	51
ムンプス							5									5
アデノ	1 型							1		2				2		5
	2 型			2				2	4	6	1				1	16
	3 型									1						1
	5 型							1		4			1			6
	6 型		1					1								2
	NT			1												1
単純ヘルペス	1 型					1		1	1	1						4
合 計		33	2	3	11	13	5	39	25	36	4	3	1	4	5	184

RS ウイルス：例年、インフルエンザシーズンに相前後して分離されてきたが、本年も 1～4 月に 12 株、10～12 月に 39 株が分離され、年末には地域流行が見られた。

ムンプスウイルス：流行性耳下腺炎は、3～4 年の周期で流行が繰り返されおり、今年是非流行期であったことから 5 株分離されたのみであった。

パラインフルエンザウイルス：3 型が 6 月、7 月にそれぞれ 1 例ずつ上気道炎から分離された。

表 4 臨床材料別ウイルス検出状況（2007年）

臨床材料別		咽頭（うぬぐい液）	咽頭（鼻汁・鼻腔内）	髄液	便（直腸ぬぐい液）	血液 全血	結膜（結膜ぬぐい液）	結膜（眼脂ぬぐい液）	尿	皮膚病巣（水疱内容物）	その他	合計
検体数		599	20	10	25	1	3	2	6	1	2	669
検出数		160	15	0	7	0	0	0	0	0	2	184
検出率（%）		26.7	75.0	0.0	28.0	0	0	0	0	0	100	27.5
コクサッキーA群	2 型	1										1
	3 型	1										1
	5 型	8										8
	6 型	7										7
	9 型	4			1							5
	10 型	1										1
	16 型	8			1							9
コクサッキーB群	2 型	2										2
	4 型	2										2
	5 型	1										1
エコー	18 型	1										1
ポリオ	2 型	1										1
インフルエンザ	AH 1	8	7									15
	AH 3	16	4								1	21
	B	11	3								1	15
パラインフルエンザ	3 型	2										2
エンテロ	71 型	1										1
RS		51										51
ムンプス		5										5
アデノ	1 型	4			1							5
	2 型	14			2							16
	3 型	1										1
	5 型	5			1							6
	6 型	1	1									2
	NT				1							1
単純ヘルペス	1 型	4										4

エンテロウイルス(EV)：例年夏季を中心として流行が見られ、小児における急性気道疾患の重要な原因ウイルスとなっている。

手足口病の起因ウイルスであるコクサッキーウイルス(C) A16型は8月及び10～11月に9株(手足口病5株、熱性疾患2株、不明発疹症1株、心筋炎1株)分離された。また、手足口病からCA16型以外に、CA6型が2株、CA9型及びEV71型が1株ずつ分離された。

ヘルパンギーナからは、コクサッキーウイルス(C) A5型が8株、6型が2株、2型及び10型が1株ずつ分離され、本年のヘルパンギーナはCA5型を主流としてCA2型、CA6型及びCA10型の4種のウイルスによる流行であったことが示唆された。ヘルパンギーナ以外の熱性疾患、上・下気道炎等からもCA9型が4株、CA6型が3株、CA3型が1株分離されており、初春から秋口にかけて、CA9型を主流として多様なCA群の流行が認められた。

その他のEVは、主に夏季～秋季における下気道炎・熱性疾患からCB2型、CB4型がそれぞれ2株、不明発疹症からエコーウイルス18型が1株分離された。

アデノウイルス(Ad)：Adは、1型5株、2型16株、3型1株、5型6株、6型2株が分離された。最も検出数の多かったAd2型は5月～8月の間に10株(約63%)、Ad5型は、3～4月に5株分離された。Adは、概して上・下気道炎、熱性疾患等からの検出が多く、血清型も多様であった。

ヒト単純ヘルペス-1型：上・下気道炎、熱性疾患、ヘルパンギーナから4株分離された。

検体種類別ウイルス検出数：臨床検体669件の検体種類別のウイルス検出数184株(検出率27.5%)を表4に示した。呼吸器からの検体が最も多く、咽頭ぬぐい液599件、鼻汁20件で、これらの検体から検出されたウイルスはそれぞれ160株(検出率26.7%)、15株(75%)であった。インフルエンザは鼻汁から高率に検出されており、このウイルスを検出するためには、鼻汁がより適した検体であると考えられた。

髄液が採取された症例は、無菌性髄膜炎(AM)5例、脳炎2例、痙攣1例、ギランバレー症候群1例、感染性胃腸炎1例の計10例で、いずれの症例からもウイルスは検出されなかった。AM患者等から髄液のみの採取例があるが、髄液からの検出率は一般的に低く、他の検体(便、咽頭ぬぐい液など)も同時に採取して検査する必要があると考えられる。

便(直腸ぬぐい液)25件からは、Ad2型2株、CA9型、CA16型、Ad1型、Ad5型、AdNT型がそれぞれ1株ずつ検出(検出率28%)された。血液、尿、結膜ぬぐい液及び皮膚病巣からは検出されなかった。

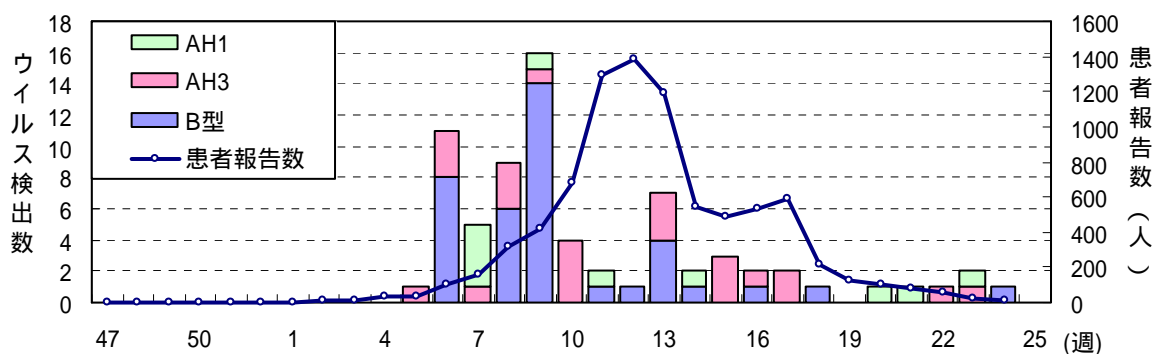


図1 週別の患者報告数とインフルエンザウイルス検出数の推移(2006/2007シーズン)

* 集団発生事例からの検出数も含む

週別ウイルス検出数：2007年に流行の見られた疾患からの週別ウイルス検出数を図1と図2に示した。図1には、2006/2007シーズンのインフルエンザ患者数と、ウイルス検出数の推移を示した。今シーズンは、AH1型、AH3型及びB型の混合流行であり、主流は、AH3型とB型であった。また、流行の始まりが例年に比べ遅く、第5週に始めてウイルスが検出された。流行当初からAH1型、AH3型及びB型が混在して流行する特異な流行パターンを呈し、AH1型の検出数は少ないもののシーズンを通して同様の流行パターンが見られ、第24週のB型の検出を最後に終息した。

図2は手足口病、ヘルパンギーナ、AM等の起因ウイルスとなった各種EV、及び咽頭結膜熱を含む気道疾患等から検出されたウイルスの週別検出数を示した。それぞれの患者数の増加に伴って、対応する起因ウイルスが検出された。ヘルパンギーナの原因ウイルスは、流行初期はCA5型が、その後流行のピーク時にはCA6型が加わって2種類のウイルスが大きな患者ピーク形成の要因となり、流行の後半(第31～35週)にはCA2、CA6及びCA10型が関与したことが推測された。

年間を通して散発的に発生が見られる程度の小規模な流行であった手足口病からは、CA16型が、第32～35週に2株、第40～42週に3株検出され、手足口病の主病因であったことが示唆された。また、CA16型は、後者の期間に熱性疾患からも2株検出された。EV、CB及びEchは、検出数が今年少なかったものの、EV71型が37週に手足口病から検出され、CB2型が第38週と第41週に下気道炎から検出され、おのこの疾患の起因ウイルスであったことが推察された。

ムンプスは、今年非流行期にあたり患者数が少なかったこともあり、7月に4例と3月に1例検出されたのみであった。RSウイルスは、1月～4月と10月～12月の冬季を中心に検出された。特にインフルエンザ流行前の第42～52週に高率に検出され、その後はインフルエンザと競合して流行していたことが示された。

Adは、年間を通して検出されているが型別に見てみると、2～5月はAd5型、5月～8月はAd2型の検出数が多かった。その他の時期には、1型、2型、3型、6型が散発的に検出された。

表5 インフルエンザウイルスの年齢別検出数(2007年)

年齢区分	Aソ連型(AH1)					A香港型(AH3)					B型						
	検出数	インフル エンザ	下気道 炎	上気道 炎	不明熱	検出数	インフル エンザ	下気道 炎	不明熱	不明・ 記載なし	検出数	インフル エンザ	インフル エンザ 様疾患	下気道 炎	上気道 炎	不明熱	その他
0～4	3		1	1	1	9	4	2	2	1	4			2	1	1	
5～9	5	5				1	1				3			1	1	1	
10～14	4	4				3	3				6	4	1				1
15～19						1	1				2	1				1	
20～29	2	2				1	1										
30～39						1	1										
40	1	1				5	5										
合 計	15	12	1	1	1	21	16	2	2	1	15	5	1	3	2	3	1

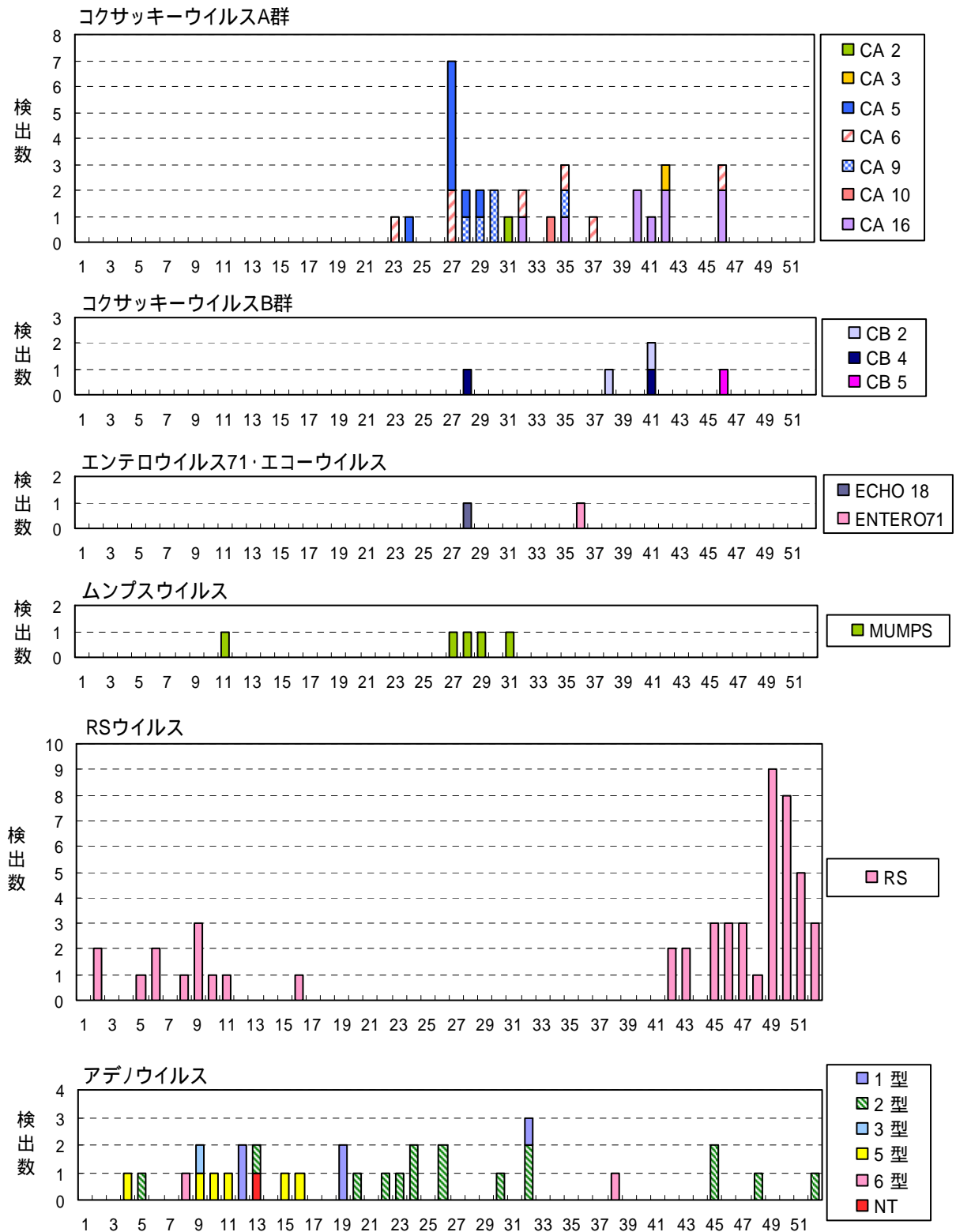


図 2 週別ウイルス検出数

年齢別ウイルス検出数：インフルエンザウイルスの年齢別検出数を表 5 に示した。AH1 の検出 15 株のうち、14 歳以下が 12 株で全体の 80% を占めていた。AH3 の 21 株では、4 歳以下の乳幼児が 9 株(42.9%) で最も多く、次いで 10～14 歳の 3 株(14.3%) であった。B 型の 15 株では、10～14 歳が最も多く 6 株(40.0%)、次いで 4 歳以下が 4 株(26.7%) で多かった。インフルエンザの型により若干年齢分布に差異が見られた。

表 6 には EV (CA、Ech)、RS ウイルス、Ad の年齢別検出数を示した。ヘルパンギーナの主病因であった CA 群は、各血清型とも 1～4 歳での検出が多く、患者年齢層に相応していた。今年の手足口病の主病因と考えられた CA16 は、1～2 歳と 3～4 歳児からの検出がそれぞれ 4 株で、5～6 歳が 1 株であった。RS ウイルスは、51 株全てが 6 歳以下からの検出で、特に 2 歳以下が 88.2% を占めており、この年齢層の気道感染症における RS ウイルスの重要性が示唆された。検出された Ad の中で最も多かった Ad2 型は、1～2 歳での検出数が 13 株(86.7%) で大半を占めていた。

表 6 エンテロウイルス等の年齢別検出数 (2007年)

年齢区分	コクサッキーウイルス										エコー ウイルス	RS ウイルス	アデノ ウイルス2
	CA 2	CA 3	CA 5	CA 6	CA 9	CA 10	CA 16	CB 2	CB 4	CB 5	ECHO 18		
< 1				2	1						1	17	1
1 ~ 2	1		2	3	1	1	4	1	1	1		28	13
3 ~ 4		1	5	1	1		4	1				5	2
5 ~ 6			1				1		1			1	
7 ~ 9				1	2								
10 ~ 19													
合 計	1	1	8	7	5	1	9	2	2	1	1	51	16

(3) 感染性胃腸炎からの検出

表 7 と図 3 に、感染性胃腸炎患者 359 例(定点外医療機関の検体 3 例を含む) から、EM 及び PCR で検出したウイルス 162 例(検出率 45.1%) の月別検出数を、また図 4 には検出された各ウイルスの月別検出率を、図 5 には検出ウイルスの年令分布をそれぞれに示した。

感染性胃腸炎からのウイルス検出状況：2007 年の検出ウイルス数は、NV が 68 例(GI-7 例、GII-61 例) と検出割合が最も多く(検出率 42.0%)、次いでロタウイルス(Rota) の 43 例(A 群 42、C 群 1)(26.5%)、SV の 35 例(21.6%)、アデノウイルス(Ad) 8 例(4.9%)、アストロウイルス(Astro) 6 例(3.7%) であった。2006/2007 シーズンは、例年より 1 ヶ月ほど早く胃腸炎の流行が始まり、11 月下旬～12 月上旬に NV 検出数がピークとなったが、2007 年は、12 月から NV が検出され始めた。SV、Rota、Ad、Astro はほぼ前年なみの検出であった。図 3・図 4 の胃腸炎からの月別ウイルス検出数・検出率の増減は、感染性胃腸炎患者数の増減とよく一致しており、検出されたこれらのウイルスが、冬季を中心とする感染性胃腸炎患者発生の要因となったことが示された。

表 7 感染性胃腸炎起因ウイルス検出状況 (2007年)

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
ノロウイルス(G1)	1	2	1		3								7
ノロウイルス(G2)	12	7	8	4		1	4					25	61
サボウイルス	2		3	5	7	5	3	1			4	5	35
ロタウイルス(A)	1	11	16	9	4	1							42
ロタウイルス(C)				1									1
ロタウイルス(NT)				1									1
アデノウイルス(2型)			1		1								2
アデノウイルス(NT)	1		1		1	1		2					6
アストロウイルス				2	3						1		6
SRSV											1		1
検出数	17	20	30	22	19	8	7	3	0	0	6	30	162
検査数	32	29	45	38	40	21	35	32	14	13	21	39	359
検出率(%)	53.1	69.0	66.7	57.9	47.5	38.1	20.0	9.4	0.0	0.0	28.6	76.9	45.1

NV は、12 月(検出率 64.1%)をピークに、1 月～2 月に多く検出され、この時期の感染性胃腸炎の主病因であったことが示された。また、非流行期である 7 月に 4 例検出された。RotaA 群は 2～4 月に高率に検出され、この間の胃腸炎の主要原因と推測された。また、RotaC 群が 4 月に 1 例検出された。SV は、2 月、9～10 月を除き年間を通じて検出されたが、特に 5～6 月と 11 月の検出率が高かった。Astro は 4～5 月に多く検出され、Ad はほぼ年間を通して検出された。検出ウイルスにはそれぞれに消長パターンがみられたが、それらの流行が重なると多種類のウイルスが同時に流行し患者数の増加に繋がることが推察された。感染性胃腸炎の流行期には、2 種類のウイルス感染が確認された症例が多くみられた。最も多かった RotaA との重感染は NV(GII) が 2 例、NV(GI)、SV、Ad がそれぞれ 1 例であった。また、NV(GI)と NV(GII)、SV と Astro との重感染例がそれぞれ 1 例あった。

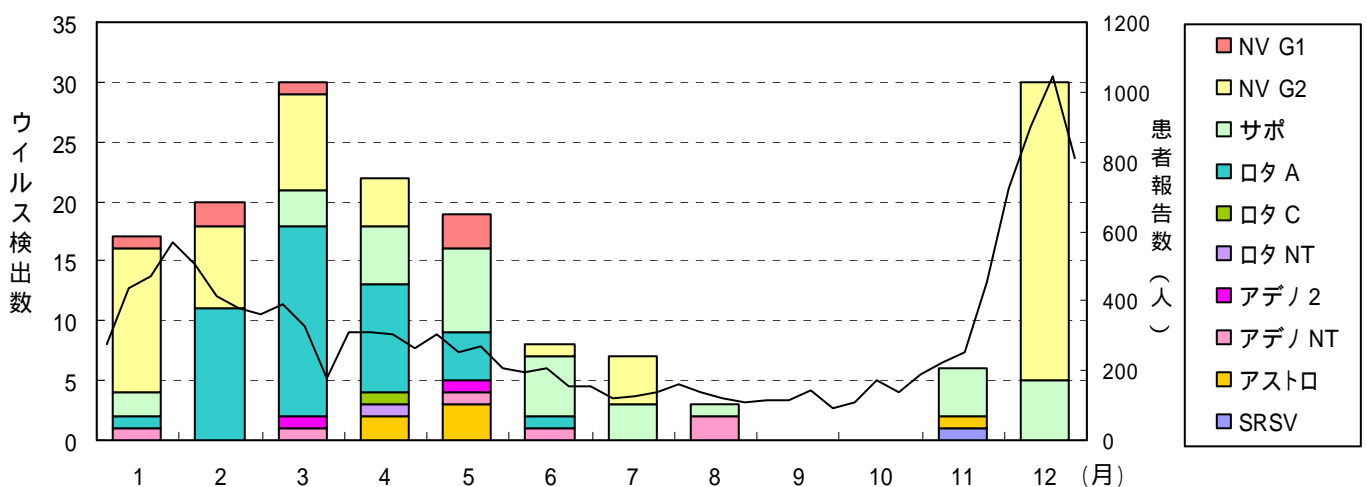


図3 感染性胃腸炎起因のウイルス月別検出数

胃腸炎起因ウイルス年齢別分布：図5に検出ウイルスの年齢別検出割合を示した。NVは、2歳以下で58.8%を占めるが、幼児から10歳以上の学童期児童までの、幅広い年齢層に感染していることがうかがわれた。SVもNVと同様に幅広い年齢層から検出されているが、NVと比較すると5～6歳での割合が高かった。Rotaは、乳児および1～2歳の検出がほとんどで、約79.5%を占めていた（C群は5歳）。Astroは、他のウイルスに比較して乳児層からの検出が少なく、3～4歳の検出割合が高かった。これらのウイルスは、いずれも乳児及び若年幼児の主要な胃腸炎起因ウイルスであるが、また学童期児童・生徒等の広汎な年齢層においても、重要な胃腸炎起因ウイルスであった。

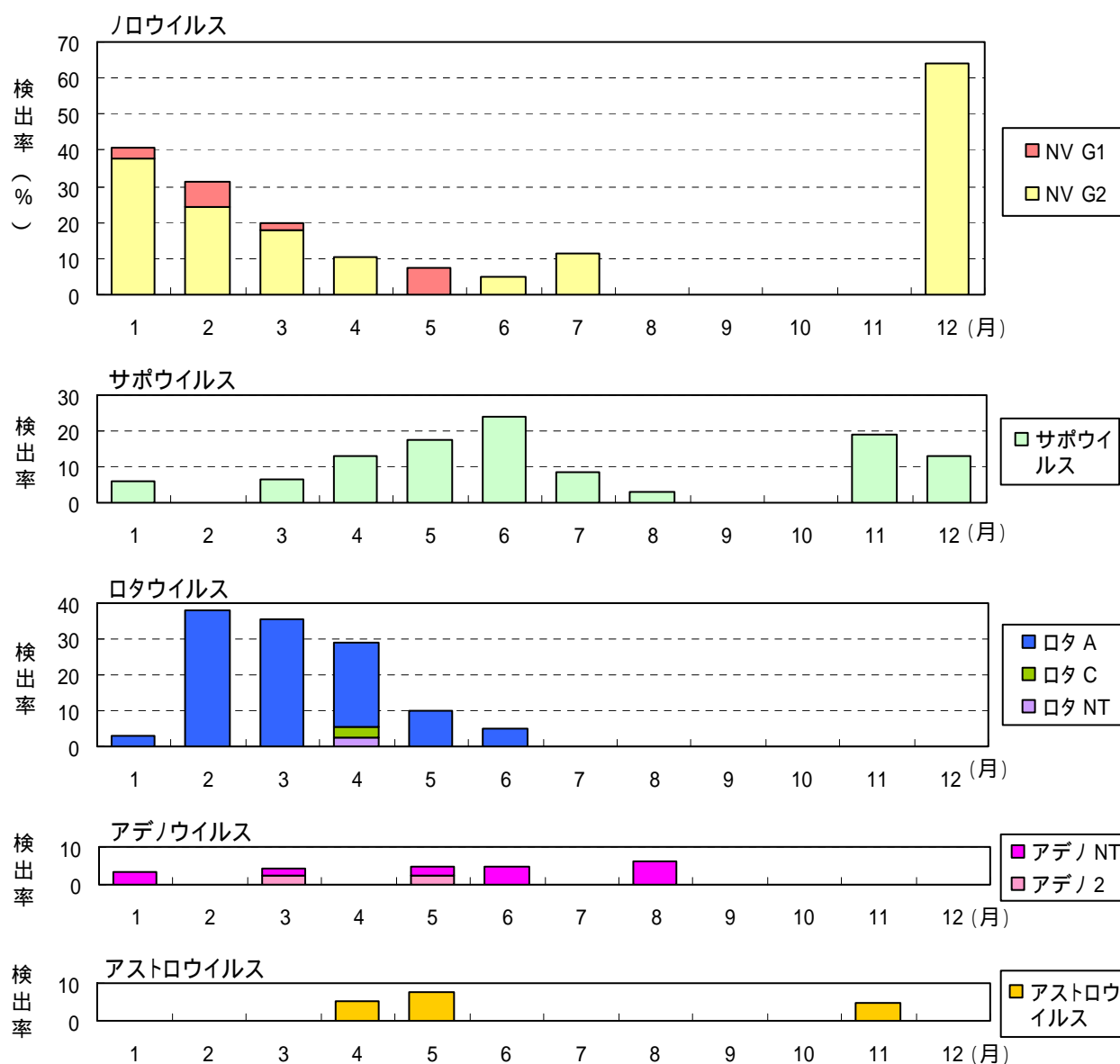


図4 感染性胃腸炎起因ウイルスの月別検出率（2007年）

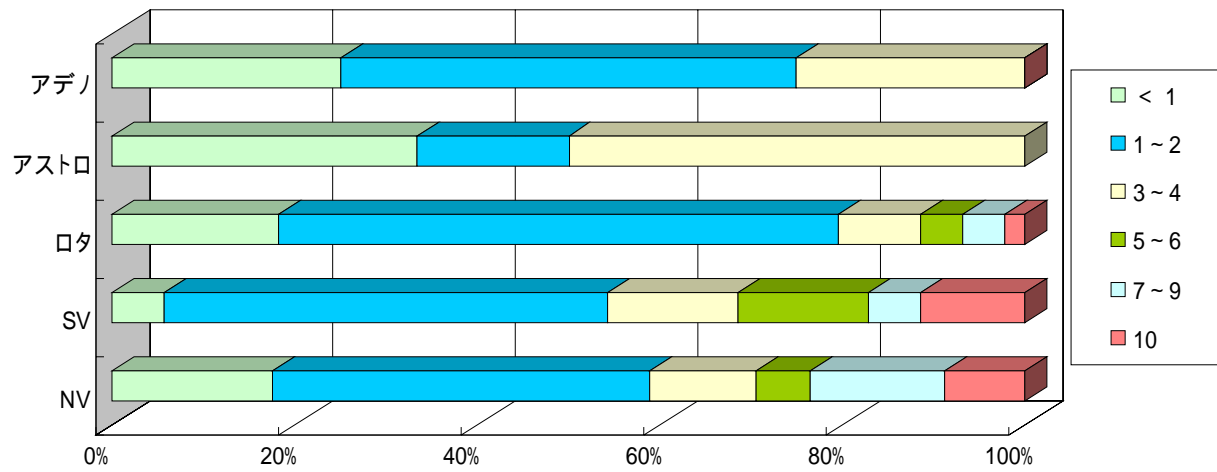


図 5 感染性胃腸炎起因ウイルス年齢別検出割合

2007 年 (平成 19 年) 結核登録者情報

2007 年（平成 19 年）結核登録者情報

1 概況

2007 年の結核新登録患者数は 283 人（前年 269 人）、罹患率（人口 10 万対率）は 19.5（前年 18.4）で、2004 年以降横ばいで推移していたが、本年は増加に転じた。全国では、1999 年以降、減少傾向が続いており、2007 年の罹患率は 19.8 となっている。新登録患者における高齢者（70 歳以上）の割合は約 6 割を占め、全国と比べて高齢者の占める割合が高い一方で、年齢階級別罹患率では、2007 年は 20～30 歳代及び 60～70 歳代の年齢階級で罹患率が増加しており、高齢者に加え、若年層における結核の広がりが顕著になっている。保健所別では、松山、八幡浜、宇和島の中南予で高く、四国中央、西条、今治の東予で低いという地域格差がみられる。新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合は年々増加傾向にあり、近年は新登録肺結核患者の約半数が喀痰塗抹陽性となっている。また、患者が発病してから初診までの期間が 2 ヶ月以上の割合は年々増加傾向で、2007 年は 18.1%を占めた。

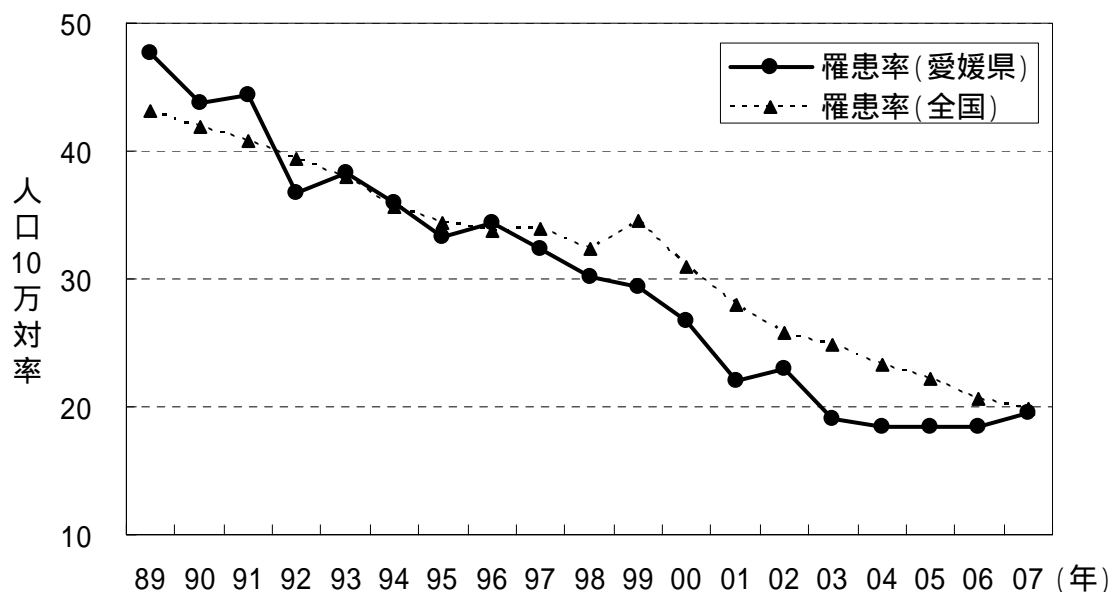
2 新登録患者の状況

(1) 患者数及び罹患率の動向

2007 年に新たに結核患者として登録された患者数（新登録患者数）は 283 人で、前年の 269 人から 14 人増加した。2007 年の結核罹患率（人口 10 万人あたりの新登録患者数）は 19.5（前年 18.4）で、2004 年からの 3 年間は罹患率 18.4 のまま横ばいで推移していたが、2007 年は増加に転じた。全国の結核罹患率は、結核緊急事態宣言が出された 1999 年以降順調に減少しており、2007 年の罹患率は 19.8 で、前年より 0.8 減少している。愛媛県内の罹患率を全国と比較すると、1997 年以降は全国値を下回り順調な改善傾向を示していたが、2003 年以後の 4 年間は県内で罹患率の減少が停止し、さらに 2007 年には増加に転じたことから、再び全国平均に近づきつつある。

愛媛県では 2005 年 9 月策定の愛媛県結核予防計画において、結核罹患率を 2010 年に 15.0 以下とする目標値を設定している。全国的には、罹患率 15.0 を下回る自治体数は 2004 年 4 県、2005 年 9 道県、2006 年 10 道県、2007 年 11 道県と順調に増加しているが、本県における結核罹患率は依然として高く、2007 年は全国第 35 位となっており、前年（第 21 位）から大きく後退している。2010 年の目標達成に向けて、更なる効率的な結核対策の推進が必要である。

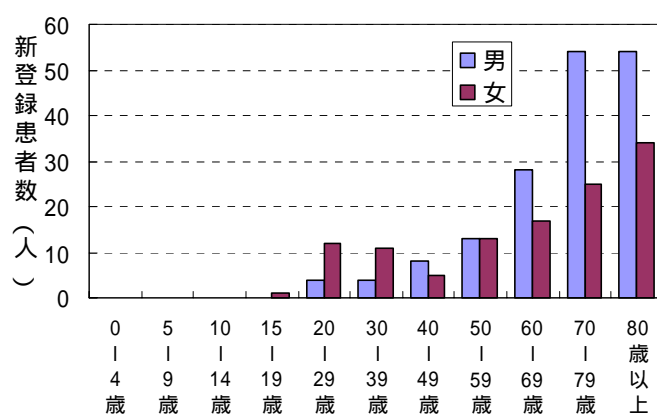
結核罹患率の推移



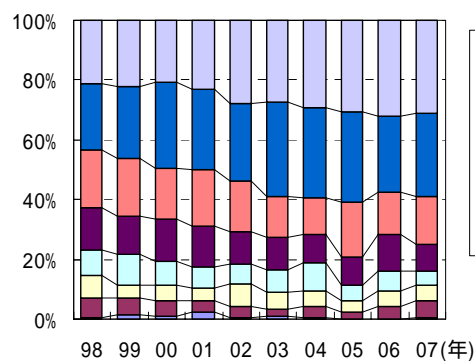
(2) 性・年齢階級別

2007 年の新登録患者数の性別は、男性 165 人、女性 118 人で、男性が女性の 1.4 倍であった。前年（男性 151 人、女 119 人）に比べ、男性で増加し、女性はほぼ横ばいであった。年齢階級別に比較すると、40 歳代及び 60 歳以上の階級では男性が女性を上回ったが、50 歳代では同数となり、20～30 歳代の若年層では昨年と同様に女性の方が多かった。年齢構成は 70 歳以上が 59.0%を占め、全国（47.9%）と比較して、高齢者の占める割合が高い。その一方で、年齢階級別の罹患率を比較すると、県内では 2007 年に 40 歳代、50 歳代及び 80 歳代以上の年齢階級では罹患率は減少したが、その他の年齢階級ではいずれも 2006 年に比べ増加している。特に 20 歳代の罹患率は 2005 年まで減少傾向を示していたが、2006 年、2007 年と 2 年連続で急増した。20 歳代は行動範囲が広がり生活様式が変化することで、感染の機会が増えると考えられている。今後は登録患者の約 7 割を占める 70 歳以上の高齢者対策に加え、若年層での感染予防対策を効果的に進める必要がある。

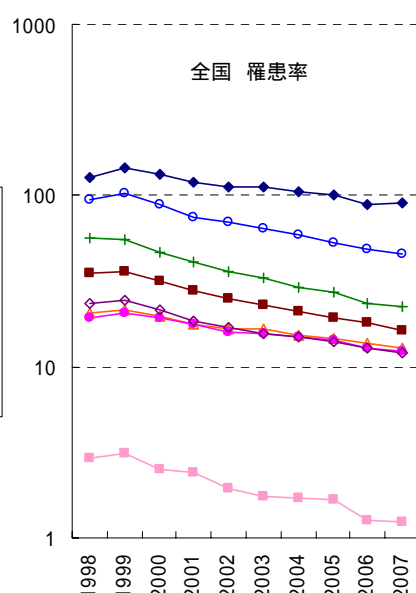
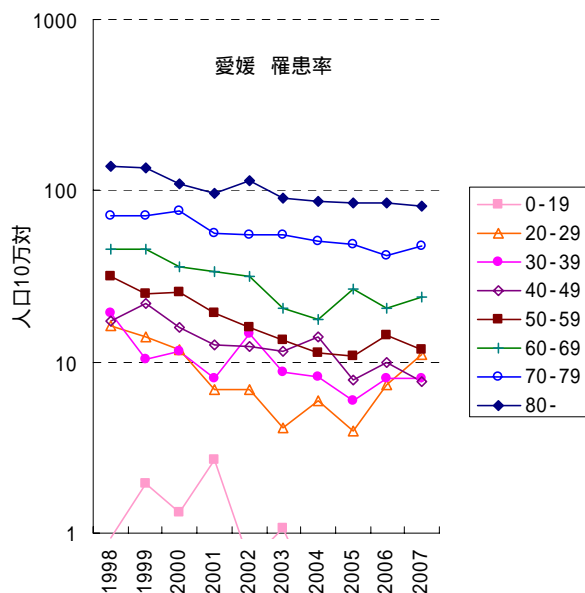
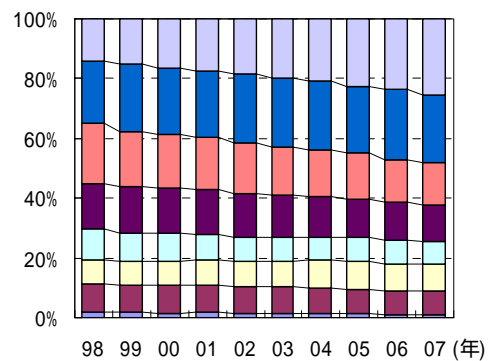
新登録患者 性・年齢階級別



新登録患者 年齢構成の推移 (愛媛県)



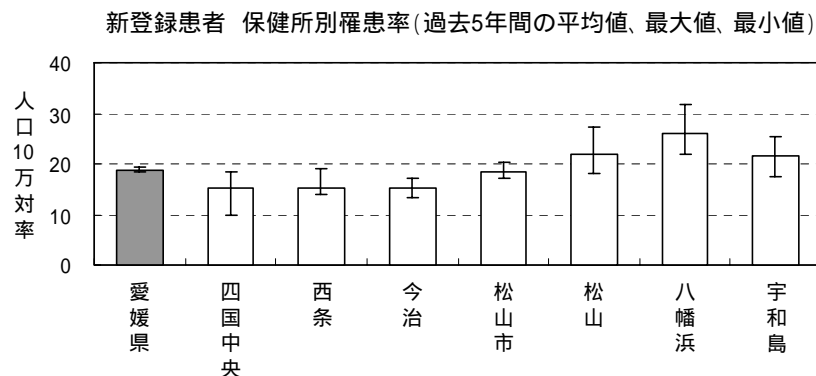
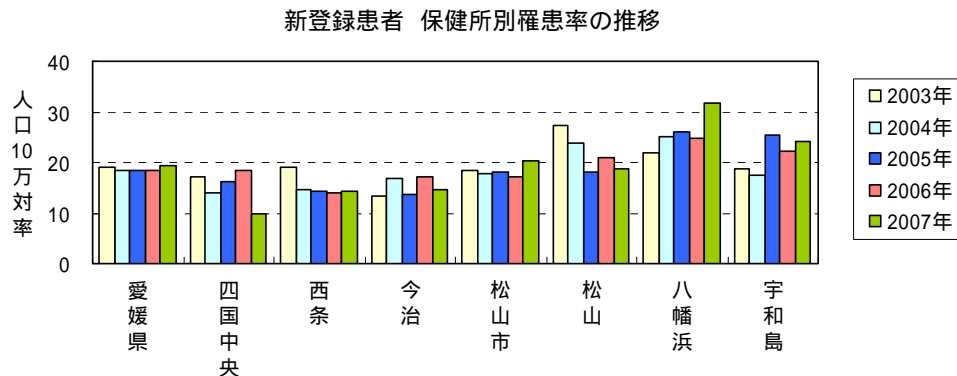
新登録患者 年齢構成の推移 (全国)



(3) 保健所別

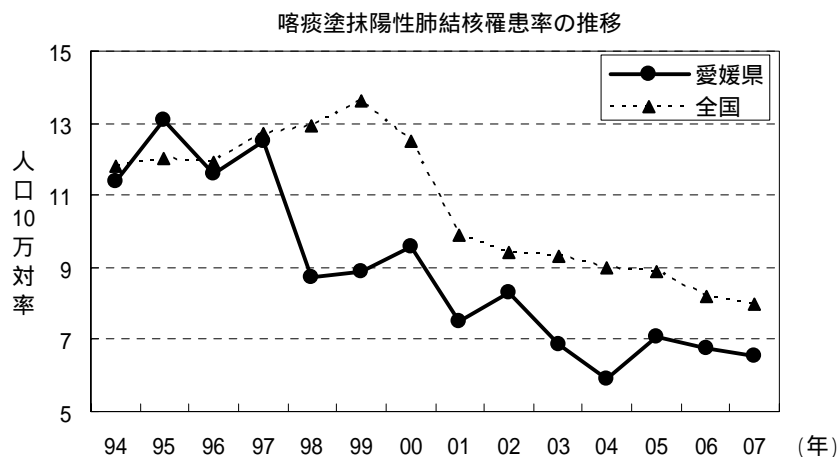
保健所別の罹患率を比較すると、2007 年の県全体の罹患率（19.5）を上回ったのは、八幡浜保健所（31.8）、宇和島保健所（24.0）、松山市保健所（20.4）の 3 保健所であった。前年と比較して罹患率の増加がみられたのは八幡浜保健所（+28.8%）、松山市保健所（+18.0%）及び宇和島保健所（+8.6%）の 3 保健所で、減少したのは四国中央保健所（-46.7%）、今治保健所（-15.4%）、松山保健所（-10.1%）の 3 保健所であった。西条保健所では、昨年の罹患率とほぼ同率（+3.3%）であった。

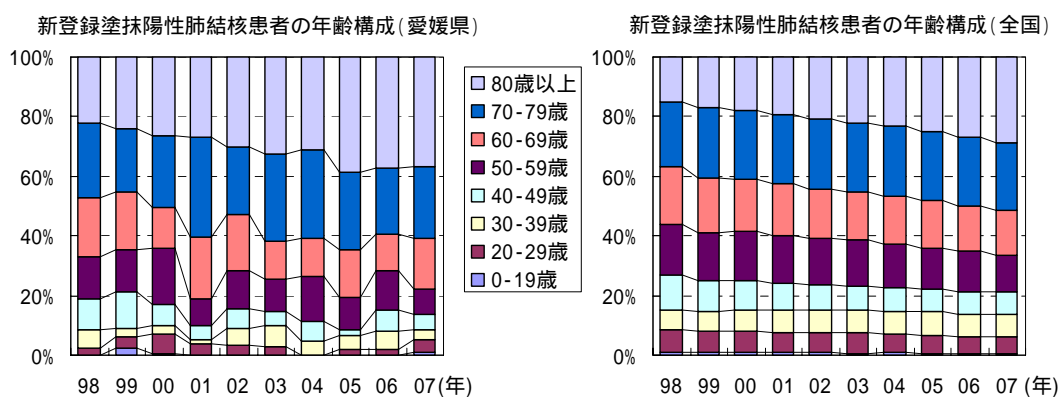
保健所別の罹患率を過去 5 年間の平均値と比較すると、松山、八幡浜、宇和島の中南予で高く、四国中央、西条、今治の東予で低いという地域格差がみられる。



(4) 喀痰塗抹陽性肺結核患者数の動向

新登録患者のうち、排菌により感染拡大の危険が高い喀痰塗抹陽性肺結核患者数（罹患率）は、2007 年 95 人（6.5）で前年の 99 人（6.8）から 0.3%減少したが、新登録塗抹陽性肺結核罹患率の年次推移をみると、増減はあるものの 2003 年以降は概ね横ばいで推移している。新登録塗抹陽性肺結核患者は全国的に高齢者の割合が増加する傾向にあるが、愛媛では特にその傾向が顕著であり、近年は 4 割近くを 80 歳以上の高齢者が占めている。高齢者の排菌患者は診断の遅れや治療の困難等の課題が多く、院内感染や他の年齢層への感染源としても重要である。

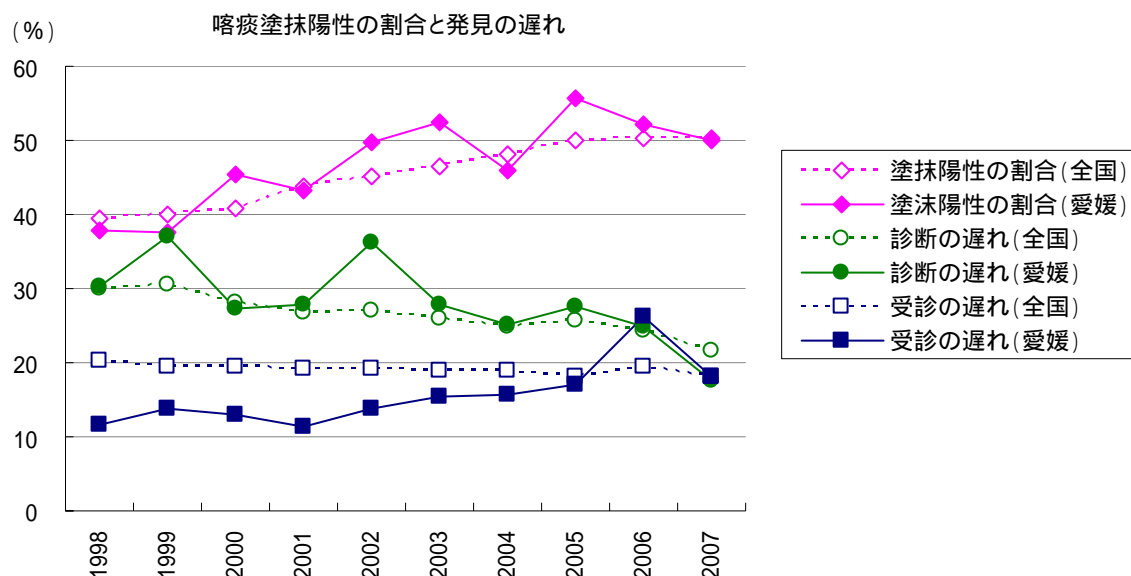




(5) 発見の遅れ

新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合は、本県及び全国ともに増加傾向にあり、近年は新登録肺結核患者の約半数が喀痰塗抹陽性となっている。

新登録有症状肺結核患者において、初診から登録までに要する期間が1ヶ月以上の割合を「診断の遅れ」の指標とした場合、全国では2005年では25.7%、2006年には24.3%、2007年には21.7%と年々低下する傾向がある。本県においても増減はあるものの、2006年では24.8%、2007年には17.6%と低下しており、本県の診断精度は全国平均レベルを超える精度であると考えられる。一方、発病から初診までの要する期間が2ヶ月以上の割合を「受診の遅れ」の指標とした場合、全国では20%弱でほぼ横ばいで推移しているが、本県は年々増加傾向にあり、2005年には全国とほぼ同レベルまで増加、2006年には26.2%と急増し全国レベルを超えた。2007年には18.1%と減少に転じているが、依然増加傾向が続いている。結核の発見が遅れるということは、他人に感染させる危険が高くなることを意味しており、本県では今後、結核有症者の早期受診を促すための普及啓発や受診を容易にする方策が必要と考えられる。



塗抹陽性の割合：新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合

診断の遅れ：新登録有症状肺結核患者のうち、初診～登録の期間が1ヶ月以上の割合

受診の遅れ：新登録有症状肺結核患者のうち、発病～初診の期間が2ヶ月以上の場合

3 年末現在結核登録者の状況

2007 年末の愛媛県における結核登録患者数は 800 人で、前年（753 人）より 47 人増加した。結核登録率（人口 10 万人あたりの年末現在結核登録者）は 55.1 で、前年の 51.6 から 3.5%増加した。

また、年末現在の活動性結核患者数（年末時点で結核の治療を受けている、あるいは治療の必要がある患者数）は 240 人で、前年（272 人）より 32 人減少した。有病率（人口 10 万人あたりの年末現在活動性結核患者数）は 16.5 となり、前年の 18.6 から 3.1%減少した。

登録率及び有病率の推移をみると、1997 年以前は県内の人口 10 万対率が全国を上回っていたが、いずれも全国値より減少率が大きく、1998 年に全国並みの数値となった。その後、県内の減少率に鈍化がみられ、全国と同様に推移していたが、2004 年を境に本県の登録率及び有病率ともに増加に転じ、2006 年には登録率及び有病率ともに全国を越えている。2007 年には、登録率は依然増加しているが、有病率は減少に転じた。

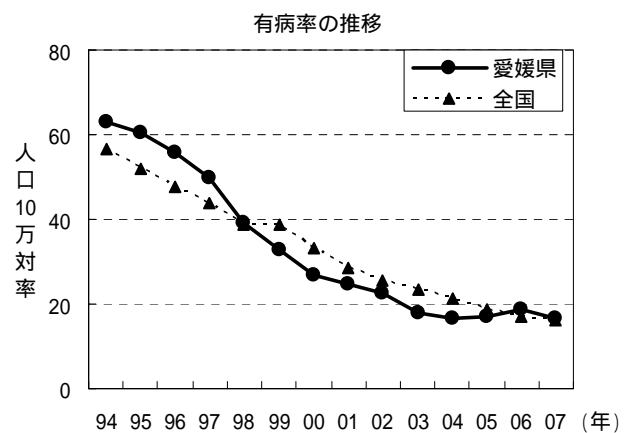
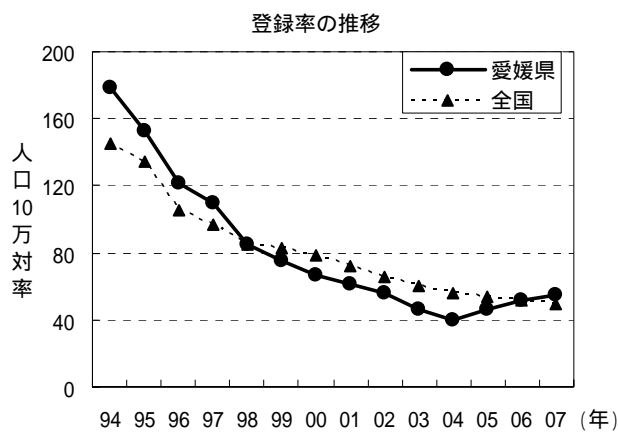


表 4-1 2007年 新登録患者数 - 保健所別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		
			総 数	初 回 治 療	再治療				
愛媛県 総数	283	190	95	86	9	56	39	93	38
四国中央	9	8	4	4		1	3	1	
西 条	34	17	9	9		7	1	17	
今 治	26	19	10	8	2	5	4	7	
松 山 市	105	69	36	33	3	17	16	36	33
松 山	26	17	8	8		5	4	9	3
八 幡 浜	52	36	17	13	4	12	7	16	2
宇 和 島	31	24	11	11		9	4	7	

*潜在性結核感染症:結核の無症状病原体保有者のうち医療を必要とするもの

表 4-2 2007年 新登録患者数 - 性、年齢階級別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他			
		総 数	初 回 治 療	再治療					
愛媛県 総数	283	190	95	86	9	56	39	93	38
男	165	117	64	55	9	34	19	48	1
女	118	73	31	31		22	20	45	37
0-4歳									2
男									
女									2
5-9歳									
男									
女									
10-14歳									1
男									1
女									
15-19歳	1	1	1	1					
男									
女	1	1	1	1					
20-29歳	16	14	4	4		4	6	2	25
男	4	3				2	1	1	
女	12	11	4	4		2	5	1	25
30-39歳	15	10	3	3		1	6	5	5
男	4	2					2	2	
女	11	8	3	3		1	4	3	5
40-49歳	13	10	5	5		3	2	3	4
男	8	6	3	3		1	2	2	
女	5	4	2	2		2	2	1	4
50-59歳	26	17	8	7	1	5	4	9	1
男	13	8	6	5	1	1	1	5	
女	13	9	2	2		4	3	4	1
60-69歳	45	28	16	14	2	8	4	17	
男	28	23	12	10	2	8	3	5	
女	17	5	4	4			1	12	
70-79歳	79	50	23	21	2	19	8	29	
男	54	37	18	16	2	14	5	17	
女	25	13	5	5		5	3	12	
80歳以上	88	60	35	31	4	16	9	28	
男	54	38	25	21	4	8	5	16	
女	34	22	10	10		8	4	12	

表 4-3 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別

保健所	2007年(速報)		2006年		2005年		2004年		2003年		2002年	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
愛媛県 総数	283	19.5	269	18.4	270	18.4	271	18.4	283	19.1	341	23.0
四国中央	9	9.8	17	18.4	15	16.2	13	13.9	16	17.1	21	22.3
西 条	34	14.4	33	13.9	34	14.3	35	14.7	46	19.2	54	22.6
今 治	26	14.5	31	17.2	25	13.7	31	16.8	25	13.4	29	15.5
松 山 市	105	20.4	89	17.3	93	18.1	89	18.6	89	18.6	105	22.0
松 山	26	18.9	29	21.0	25	18.0	37	21.0	43	24.3	46	25.9
八 幡 浜	52	31.8	41	24.7	44	26.1	42	25.0	38	22.4	49	28.6
宇 和 島	31	24.0	29	22.1	34	25.5	24	17.6	26	18.8	37	26.5

表 4-4 新登録結核患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別

年齢階級	2007年(速報)		2006年		2005年		2004年		2003年		2002年	
	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率
0-4									2	0.7		
5-9												
10-14												
15-19	1	0.4					1	0.4	1	0.4	2	0.6
20-29	16	5.7	11	4.1	6	2.2	10	3.7	7	2.5	12	3.5
30-39	15	5.3	15	5.6	11	4.1	15	5.5	16	5.7	26	7.6
40-49	13	4.6	17	6.3	14	5.2	25	9.2	21	7.4	23	6.7
50-59	26	9.2	33	12.3	25	9.3	26	9.6	31	11.0	36	10.6
60-69	45	15.9	38	14.1	50	18.5	33	12.2	38	13.4	59	17.3
70-79	79	27.9	69	25.7	81	30.0	82	30.3	89	31.4	88	25.8
80-	88	31.1	86	32.0	83	30.7	79	29.2	78	27.6	95	27.9

小数点第2位を四捨五入して掲載

表 4-5 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別

保健所	2007年(速報)		2006年		2005年		2004年		2003年		2002年	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
愛媛県 総数	95	6.5	99	6.8	104	7.1	87	5.9	102	6.9	123	8.3
四国中央	4	4.4	7	7.6	7	7.5	3	3.2	6	6.4	4	4.2
西 条	9	3.8	11	4.6	12	5.1	11	4.6	15	6.3	23	9.6
今 治	10	5.6	5	2.8	12	6.6	6	3.2	13	7.0	12	6.4
松 山 市	36	7.0	32	6.2	39	7.6	30	6.3	29	6.1	33	6.9
松 山	8	5.8	10	7.2	5	3.6	16	9.1	12	6.8	19	10.7
八 幡 浜	17	10.4	18	10.8	16	9.5	11	6.5	15	8.8	17	9.9
宇 和 島	11	8.5	16	12.2	13	9.8	10	7.3	12	8.7	15	10.7

表 4-6 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別

年齢階級	2007年(速報)		2006年		2005年		2004年		2003年		2002年	
	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率
0-4												
5-9												
10-14												
15-19	1	1.1										
20-29	4	4.2	2	2.0	2	1.9			3	2.9	4	3.3
30-39	3	3.2	6	6.1	5	4.8	4	4.6	7	6.9	7	5.7
40-49	5	5.3	7	7.1	2	1.9	6	6.9	5	4.9	8	6.5
50-59	8	8.4	13	13.1	11	10.6	13	14.9	11	10.8	16	13.0
60-69	16	16.8	12	12.1	17	16.3	11	12.6	13	12.7	23	18.7
70-79	23	24.2	22	22.2	27	26.0	26	29.9	30	29.4	28	22.8
80-	35	36.8	37	37.4	40	38.5	27	31.0	33	32.4	37	30.1

表 4-7 2007年 新登録患者数 - 結核病類、性、年齢階級別

	新登録 患者 総 数	肺結核		肺外結核											
		肺結核	気管支 結核	粟 粒 結 核	結核性 胸膜炎	他の リンパ 節結核	結核性 髄膜炎	腸結核	脊 椎 結 核	他 の 骨・関 節結核	腎 尿 結 核	性 器 結 核	皮 膚 結 核	結核性 腹膜炎	その 他 の臓器 の結核
愛媛県 総数	283	201	5	16	57	20	1	4	3	1	1	1	2	3	6
男	165	123	1	9	34	7		1	2		1	1		2	3
女	118	78	4	7	23	13	1	3	1	1			2	1	3
0-4歳															
男															
女															
5-9歳															
男															
女															
10-14歳															
男															
女															
15-19歳	1	1													
男															
女	1	1													
20-29歳	16	14			2										
男	4	3			1										
女	12	11			1										
30-39歳	15	10	2		4		1								
男	4	2			2										
女	11	8	2		2		1								
40-49歳	13	11			3	1									
男	8	7			2	1									
女	5	4			1										
50-59歳	26	18			7	1		1	1						
男	13	8			4				1						
女	13	10			3	1		1							
60-69歳	45	30	2	3	5	5		3							1
男	28	23	1	1	2	1		1							
女	17	7	1	2	3	4		2							1
70-79歳	79	52	1	3	18	9			2		1	1	1	2	2
男	54	38		2	13	3			1		1	1		1	1
女	25	14	1	1	5	6			1				1	1	1
80歳以上	88	65		10	18	4				1			1	1	3
男	54	42		6	10	2								1	2
女	34	23		4	8	2				1			1		1

注：結核病類は重複あり

表 4-8 2007年 新登録肺結核患者数 - 職業、菌情報、保健所別

	総 数		接客業等		看護師・ 保健師		医師		その他の 医療職		小中学生		高大学生		他職業	
	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他
愛媛県 総数	95	95	3		3	8			2	1					87	86
四国中央	4	4													4	4
西 条	9	8													9	8
今 治	10	9				1									10	8
松 山 市	36	33	3		2	4			2	1					29	28
松 山	8	9				2									8	7
八 幡 浜	17	19			1	1									16	18
宇 和 島	11	13													11	13

表 4-9 2007年 新登録患者数 - 発見方法別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症 治療中
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		
			総 数	初 回 治 療	再治療				
愛媛県 総数	283	190	95	86	9	56	39	93	38
健康診断	39	37	12	10	2	12	13	2	38
個別健康診断	5	4	1	1		2	1	1	
集団検診（定期）	24	23	11	9	2	7	5	1	2
学校									
住民	9	8	3	2	1	4	1	1	
職場	14	14	7	6	1	3	4		2
施設	1	1	1	1					
接触者健康診断	9	9				3	6		36
家族	2	2					2		4
その他	7	7				3	4		32
集団検診（その他）	1	1					1		
医療機関受診 その他 不明	244	153	83	76	7	44	26	91	

表 4-10 2007年 新登録有症状肺結核患者数 - 発見の遅れの期間別

	肺 結 核 活 動 性					
	総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他
		総 数	初回治療	再治療		
発病～初診の期間						
総数	148	83	75	8	41	24
2週未満	72	37	34	3	25	10
2週以上1月未満	25	12	10	2	9	4
1月以上2月未満	21	13	11	2	2	6
2月以上3月未満	10	7	6	1	1	2
3月以上6月未満	13	11	11			2
6月以上	3	1	1		2	
不明・該当せず	4	2	2		2	
初診～登録の期間						
総数	148	83	75	8	41	24
2週未満	81	53	46	7	13	15
2週以上1月未満	41	18	17	1	16	7
1月以上2月未満	15	9	9		5	1
2月以上3月未満	6	2	2		4	
3月以上6月未満	5	1	1		3	1
6月以上						
不明・該当せず						
発病～登録の期間						
総数	148	83	75	8	41	24
2週未満	28	16	13	3	6	6
2週以上1月未満	36	20	19	1	11	5
1月以上2月未満	35	19	16	3	10	6
2月以上3月未満	19	11	10	1	6	2
3月以上6月未満	20	12	12		3	5
6月以上	6	3	3		3	
不明・該当せず	4	2	2		2	

表 4-11 2007年 新登録患者数 - 化療内容、保健所別(その1)

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症 治療中
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		
			総 数	初 回 治 療	再治療				
総数									
総数	283	190	95	86	9	56	39	93	38
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	118	95	49	45	4	26	20	23	
INH,RFP,PZAの3剤併用	2	1				1		1	
上記以外のINH,RFPを含む3剤以上	154	90	44	39	5	28	18	64	
INH,RFPの2剤併用	1							1	
その他の2剤併用	2	2	1	1			1		
その他の3剤以上併用	1							1	
INH単独									38
その他の単独	1							1	
不明・化療なし	4	2	1	1		1		2	
松山市									
総数	105	69	36	33	3	17	16	36	33
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	45	36	19	18	1	7	10	9	
INH,RFP,PZAの3剤併用									
上記以外のINH,RFPを含む3剤以上	59	33	17	15	2	10	6	26	
INH,RFPの2剤併用									
その他の2剤併用									
その他の3剤以上併用									
INH単独									33
その他の単独	1							1	
不明・化療なし									
四国中央									
総数	9	8	4	4		1	3	1	
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	4	3	2	2		1		1	
INH,RFP,PZAの3剤併用									
上記以外のINH,RFPを含む3剤以上	4	4	2	2			2		
INH,RFPの2剤併用									
その他の2剤併用	1	1					1		
その他の3剤以上併用									
INH単独									
その他の単独									
不明・化療なし									
西条									
総数	34	17	9	9		7	1	17	
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	12	8	5	5		3		4	
INH,RFP,PZAの3剤併用									
上記以外のINH,RFPを含む3剤以上	22	9	4	4		4	1	13	
INH,RFPの2剤併用									
その他の2剤併用									
その他の3剤以上併用									
INH単独									
その他の単独									
不明・化療なし									
今治									
総数	26	19	10	8	2	5	4	7	
INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	14	11	6	5	1	2	3	3	
INH,RFP,PZAの3剤併用	1					2		1	
上記以外のINH,RFPを含む3剤以上	10	7	3	2	1	3	1	3	
INH,RFPの2剤併用									
その他の2剤併用	1	1	1	1					
その他の3剤以上併用									
INH単独									
その他の単独									
不明・化療なし									

INH:イソニアジド、RFP:リファンピシン、PZA:ピラジナミド、EB:エタンブロール、SM:ストレプトマイシン

表 4-11 2007年 新登録患者数 - 化療内容、保健所別(その2)

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性結 核感染症	
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性		
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他			
			総 数	初 回 治 療	再治療					
松山	総数	26	17	8	8		5	4	9	3
	INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	8	7	2	2		3	2	1	
	INH,RFP,PZAの3剤併用									
	上記以外のINH,RFPを含む3剤以上	17	9	6	6		1	2	8	
	INH,RFPの2剤併用									
	その他の2剤併用									
	その他の3剤以上併用									
	INH単独									3
	その他の単独									
	不明・化療なし	1	1				1			
八幡浜	総数	52	36	17	13	4	12	7	16	2
	INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	25	21	11	9	2	5	5	4	
	INH,RFP,PZAの3剤併用	1	1				1			
	上記以外のINH,RFPを含む3剤以上	23	13	5	3	2	6	2	10	
	INH,RFPの2剤併用	1							1	
	その他の2剤併用									
	その他の3剤以上併用									
	INH単独									2
	その他の単独									
	不明・化療なし	2	1	1	1				1	
宇和島	総数	31	24	11	11		9	4	7	
	INH,RFP,PZAとEB or SMの4剤併用	10	9	4	4		5		1	
	INH,RFP,PZAの3剤併用									
	上記以外のINH,RFPを含む3剤以上	19	15	7	7		4	4	4	
	INH,RFPの2剤併用									
	その他の2剤併用									
	その他の3剤以上併用	1							1	
	INH単独									
	その他の単独									
	不明・化療なし	1							1	

INH:イソニアジド、RFP:リファンピシン、PZA:ピラジナミド、EB:エタンブートール、SM:ストレプトマイシン

表 4-12 2007年 年末現在登録者数 - 保健所別

	総数	活 動 性 結 核								不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核感染症	
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性				
			総 数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他					
				総 数	初 回 治 療	再治療							
愛媛県 総数	800	240	165	82	76	6	46	37	75	500	60	22	12
四国中央	36	6	6	3	3			3		29	1		
西 条	105	38	22	11	11		9	2	16	41	26		
今 治	76	19	14	6	5	1	3	5	5	54	3		1
松 山 市	258	83	55	32	30	2	11	12	28	172	3	19	11
松 山	114	20	13	4	4		4	5	7	76	18	2	
八 幡 浜	123	42	29	13	10	3	11	5	13	76	5	1	
宇 和 島	88	32	26	13	13		8	5	6	52	4		

表 4-13 2007年 年末現在登録者数 - 性、年齢階級別

	総数	活 動 性 結 核								不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核感染症	
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性				
			総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			登録時 その他の結核菌陽性	登録時 菌陰性その他					
				総 数	初 回 治 療	再治療							
愛媛県 総数	800	240	165	82	76	6	46	37	75	500	60	22	12
男	458	134	100	54	48	6	29	17	34	288	36	1	
女	342	106	65	28	28		17	20	41	212	24	21	12
0-4歳													
男													
女													
5-9歳													
男													
女													
10-14歳												1	
男												1	
女													
15-19歳	1									1			
男													
女	1									1			
20-29歳	30	10	10	4	4		2	4		19	1	12	11
男	11									10	1		
女	19	10	10	4	4		2	4		9		12	11
30-39歳	53	13	8	2	2			6	5	34	6	4	1
男	22	3	1					1	2	15	4		
女	31	10	7	2	2			5	3	19	2	4	1
40-49歳	54	10	7	3	3		2	2	3	38	6	4	
男	36	7	5	2	2		1	2	2	23	6		
女	18	3	2	1	1		1	1	1	15		4	
50-59歳	88	27	20	11	10	1	5	4	7	55	6	1	
男	53	15	11	9	8	1		2	4	35	3		
女	35	12	9	2	2		5	2	3	20	3	1	
60-69歳	120	42	27	12	11	1	8	7	15	69	9		
男	78	25	21	9	8	1	8	4	4	45	8		
女	42	17	6	3	3			3	11	24	1		
70-79歳	204	67	45	23	20	3	16	6	22	121	16		
男	119	42	32	16	13	3	13	3	10	69	8		
女	85	25	13	7	7		3	3	12	52	8		
80歳以上	250	71	48	27	26	1	13	8	23	163	16		
男	139	42	30	18	17	1	7	5	12	91	6		
女	111	29	18	9	9		6	3	11	72	10		

参 考 資 料

(平成 20 年 5 月 12 日に施行された改定後の愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱等を添付)

愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱

第一 目的

感染症の患者発生状況に関する情報（以下「患者情報」という。）疑似症発生状況に関する情報（以下「疑似症情報」という。）及び感染症の病原体に関する情報（以下「病原体情報」という。）を迅速かつ的確に収集し、及び分析し、その結果を感染症情報として速やかに地域に公表する感染症発生動向調査事業（以下「事業」という。）を実施することにより、感染症の予防、医療、研究等に役立て、有効かつ的確な感染症対策の確立に資することを目的とする。

第二 対象感染症

事業の対象とする感染症は次のとおりとする。

一 全数把握の対象

1 一類感染症

(1)エボラ出血熱 (2)クリミア・コンゴ出血熱 (3)痘そう (4)南米出血熱
(5)ペスト (6)マールブルグ病 (7)ラッサ熱

2 二類感染症

(8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10)ジフテリア
(11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る）(12) 鳥インフルエンザ（H5N1）

3 三類感染症

(13)コレラ (14)細菌性赤痢 (15)腸管出血性大腸菌感染症 (16)腸チフス
(17)パラチフス

4 四類感染症

(18) E 型肝炎 (19)ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）
(20) A 型肝炎 (21)エキノкокクス症 (22)黄熱 (23)オウム病 (24)オムスク出血熱
(25)回帰熱 (26)キャサヌル森林病 (27) Q 熱 (28)狂犬病 (29)コクシジオイデス症
(30)サル痘 (31)腎症候性出血熱 (32)西部ウマ脳炎 (33)ダニ媒介脳炎 (34)炭疽
(35)つつが虫病 (36)デング熱 (37)東部ウマ脳炎
(38)鳥インフルエンザ（H5N1 を除く）(39)ニパウイルス感染症 (40)日本紅斑熱
(41)日本脳炎 (42)ハンタウイルス肺症候群(43) B ウイルス病 (44)鼻疽
(45)ブルセラ症 (46)ベネズエラウマ脳炎 (47)ヘンドラウイルス感染症
(48)発しんチフス (49)ボツリヌス症 (50)マラリア(51)野兎病 (52)ライム病
(53)リッサウイルス感染症 (54)リフトバレー熱 (55)類鼻疽 (56)レジオネラ症
(57)レプトスピラ症 (58)ロッキー山紅斑熱

5 五類感染症

(59)アメーバ赤痢 (60)ウイルス性肝炎（E 型肝炎及び A 型肝炎を除く）
(61)急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）(62)クリプトスポリジウム症

- (63)クロイツフェルト・ヤコブ病 (64)劇症型溶血性レンサ球菌感染症
(65)後天性免疫不全症候群 (66)ジアルジア症 (67)髄膜炎菌性髄膜炎
(68)先天性風しん症候群 (69)梅毒 (70)破傷風
(71)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (72)バンコマイシン耐性腸球菌感染症
(73)風しん (74)麻しん

6 新型インフルエンザ等感染症

(100) 新型インフルエンザ、(101) 再興型インフルエンザ

二 定点把握の対象

1 五類感染症

- (75) R S ウイルス感染症 (76)咽頭結膜熱 (77) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎
(78)感染性胃腸炎 (79)水痘 (80)手足口病 (81)伝染性紅斑 (82)突発性発しん
(83)百日咳 (84)ヘルパンギーナ (85)流行性耳下腺炎
(86)インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)
(87)急性出血性結膜炎 (88)流行性角結膜炎 (89)性器クラミジア感染症
(90)性器ヘルペスウイルス感染症 (91)尖圭コンジローマ (92)淋菌感染症
(93)クラミジア肺炎(オウム病を除く)(94)細菌性髄膜炎
(95)ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 (96)マイコプラズマ肺炎 (97)無菌性髄膜炎
(98)メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (99)薬剤耐性緑膿菌感染症

2 疑似症

- (102)摂氏 38 以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)
(103)発熱及び発しん又は水泡(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)

三 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象二類感染症

- (12)鳥インフルエンザ(H 5 N 1)

第三 実施主体

実施主体は県とし、愛媛県医師会等関係機関の協力を得て事業を実施する。

第四 実施体制の整備

一 地方感染症情報センター及び基幹地方感染症情報センター

1 地方感染症情報センター

県管轄区域内の患者情報及び病原体情報を収集・分析し、これらを全国情報等と併せて医師会等の関係機関に提供するため、地方感染症情報センターを設置する。

地方感染症情報センターは、愛媛県立衛生環境研究所(以下「衛生環境研究所」という。)内に置く。

2 基幹地方感染症情報センター

県域内の全ての患者情報及び病原体情報を収集・分析し、これらを全国情報等と併せて地方感染症情報センター、医師会等の関係機関に提供するため、基幹地方感染症情報センターを設置する。

基幹地方感染症情報センターは、衛生環境研究所内に置く。

二 指定届出機関（定点）

県は、定点把握対象の五類感染症について、患者情報を収集するため患者定点を、疑似症情報を収集するため疑似症定点を、病原体情報を収集するため病原体定点を選定する。

三 愛媛県感染症対策推進協議協議会

本事業に関する事項については、愛媛県感染症対策推進協議会において協議することとし、愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱第7条の規定に基づく解析評価担当委員（以下「解析評価委員」という。）が解析評価を行う。

第五 事業の実施

一 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

1 医師

(1) 医師は、一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症を「感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」（以下「届出基準等通知」という。）に基づき診断した場合は、届出基準等通知別記様式により、直ちに最寄りの保健所に届出を行う。

(2) 保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、保健所の協力を得て別記様式1の検査票を添付して衛生環境研究所に送付する。

2 保健所

(1) 医師から届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力する。

(2) 保健所は、当該患者（第二の(20)及び(50)を除く）を診断した医師に対し、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生環境研究所への提供について、別記様式1の検査票を添付して依頼する。

なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

3 衛生環境研究所

(1) 衛生環境研究所は、別記様式1の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式1により保健所、本庁及び地方感染症情報センターに送付する。

(2) 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

(3) 集団発生があった場合等の緊急の場合において、検体を国立感染症研究所に送付す

る。

4 地方感染症情報センター

- (1) 地方感染症情報センターは、患者情報について、保健所からの情報の入力があり次第、登録情報の確認を行う。
- (2) 別記様式 1 をもって衛生環境研究所から送付された検査情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

二 全数把握対象の五類感染症

1 医師

- (1) 医師は、第二の一の 5 に掲げる全数把握対象の五類感染症を届出基準等通知に基づき診断した場合は、届出基準等通知別記様式を用いて診断後 7 日以内に最寄りの保健所に届出を行う。
- (2) 保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、保健所の協力を得て別記様式 1 の検査票を添付して衛生環境研究所に送付する。

2 保健所

- (1) 医師から届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力する。
- (2) 保健所は、第二の(59)、(61)、(63)、(64)、(65)、(67)、(68)、(70)、(71)、(72)、(73)又は(74)の患者を診断した医師に対し、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生環境研究所への提供について、別記様式 1 の検査票を添付して依頼する。

なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

3 衛生環境研究所

- (1) 衛生環境研究所は、別記様式 1 の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式 1 により保健所、本庁及び地方感染症情報センターに送付する。
- (2) 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 集団発生があった場合等の緊急の場合において、国から依頼があれば、検体を国立感染症研究所に送付する。

4 地方感染症情報センター

- (1) 地方感染症情報センターは、患者情報について、保健所が診断した医師から届出を受けてから 7 日以内に、登録情報の確認を行う。
- (2) 別記様式 1 をもって衛生環境研究所から送付された検査情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

三 定点把握対象の五類感染症

1 定点の選定

(1) 患者定点

県は、第二の二の 1 に掲げる定点把握対象の五類感染症の発生状況を地域的に把握す

るため、関係医師会等の協力を得て、対象疾病に応じ、次に掲げる医療機関のうちから可能な限り無作為に患者定点を選定する。患者定点数は、別に定める基準（国の定める感染症発生動向調査事業実施要綱。以下「算定基準」という。）を準用し算定する。

ア 第二の(75)から(85)までに掲げるもの （小児科定点）	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）
イ 第二の(86)に掲げるインフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く） （インフルエンザ定点）	上記アで選定した小児科に加え、内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）
ウ 第二の(87)及び(88)に掲げるもの （眼科定点）	眼科を標榜する医療機関（主として眼科医療を提供しているもの）
エ 第二の(89)から(92)までに掲げるもの （性感染症定点（STD定点））	産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号ハ及び二（２）の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療所又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関（主として各々の標榜科の医療を提供しているもの）
オ 第二の(93)から(99)までに掲げるもの （基幹定点）	原則患者を 300 人以上収容する施設を有する病院であって内科及び外科を標榜する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）

(2) 疑似症定点

県は、第二の二の２に掲げる定点把握対象の疑似症の発生状況を地域的に把握するため、関係医師会等の協力を得て、対象疾病に応じ、次に掲げる医療機関のうちから可能な限り無作為に疑似症定点を選定する。疑似症定点数は、算定基準を準用し算定する。

ア 第二の(102)に掲げるもの （第一号疑似症定点）	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）又は内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）
イ 第二の(103)に掲げるもの （第二号疑似症定点）	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）又は皮膚科を標榜する医療機関（主として皮膚科医療を提供しているもの）

(3) 病原体定点

県は、病原体の分離等の検査情報を収集するため、患者定点として選定された医療機関のうちから病原体定点を選定する。病原体定点数は、算定基準を準用し算定する。

2 調査単位等

- (1) 患者情報の調査単位は、前記１の(1)のア、イ、ウ及びオ（第二の(95)、(98)及び(99)に関する患者情報を除く）により選定された患者定点にあつては１週間（月曜日から日曜日）とし、前記１の(1)のエ及びオ（第二の(95)、(98)及び(99)に関する患者情報のみ）により選定された患者定点にあつては各月とする。
- (2) 疑似症情報については、速やかな情報提供を図る趣旨から、直ちに疑似症発生状況の

把握を行う。

(3) 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

3 実施方法

(1) 患者定点

ア 患者定点として選定された医療機関は、調査単位の期間の診療時における報告基準により患者発生状況を把握するとともに、届出基準等通知別記様式により、管轄保健所に届出を行う。

イ 前記アの報告は、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に、郵送又はFAXその他地域の特性に応じた適切な方法により報告するものとする。

(2) 疑似症定点

ア 疑似症定点として選定された医療機関は、調査単位の期間の診療時における報告基準により疑似症発生状況を把握するとともに、届出基準等通知別記様式により、管轄保健所に届出を行う。

イ 前記アの報告は、直ちに、症候群サーベイランスシステムへの入力、電話又はFAXその他地域の特性に応じた適切な方法により報告するものとする。

(3) 病原体定点

病原体定点として選定された医療機関は、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領により微生物学的検査のための検体を採取するとともに、別記様式1の検査票を添えて、保健所との連携を図りながら速やかに衛生環境研究所へ送付する。

(4) 保健所

ア 保健所は、患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は調査対象月の翌月の3日までに、感染症発生動向調査システムに入力する。

イ 保健所は、疑似症定点が症候群サーベイランスシステムへの入力以外の方法により報告を行う場合には、疑似症定点から得られた疑似症情報の入力を、直ちに症候群サーベイランスシステムに入力する。

ウ 対象感染症についての集団発生その他特記すべき情報については、本庁及び地方感染症情報センターへ報告する。なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

(5) 衛生環境研究所

ア 衛生環境研究所は、別記様式1の検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を病原体情報として保健所を経由して病原体定点に通知するとともに保健所、本庁及び地方感染症情報センターに送付する。

イ 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
なお、集団発生があった場合等の緊急の場合において、国から依頼があれば、検体を国立感染症研究所に送付する。

(6) 地方感染症情報センター

ア 地方感染症情報センターは、患者情報及び疑似症情報について、保健所等から情

報の入力があり次第、登録情報の確認を行う。

イ 別記様式 1 をもって衛生環境研究所から送付された病原体情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

第六 オンラインシステムによる積極的積極的疫学調査結果の報告の実施方法

一 保健所

鳥インフルエンザ（H5N1）に係る積極的疫学調査を実施した保健所は、別に定める国の基準に従い、直ちに疑い症例調査支援システムに調査内容を入力する。

二 衛生環境研究所

- 1 衛生環境研究所は、検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所に通知する。通知を受けた保健所においては、その内容を直ちに疑い症例調査支援システムに入力する。
- 2 鳥インフルエンザ（H5N1）に係る積極的疫学調査の結果を厚生労働省に報告する場合にあっては、法施行規則第9条第2項に従い、検体を国立感染症研究所に送付する。

第七 地方感染症情報センター等の情報の収集、分析及び提供

- 一 基幹感染症情報センターは、地方感染症情報センターが収集した患者情報、疑似症情報、病原体情報並びに全国情報等と併せて、解析委員の意見を聴取し県域全体としての総合的解析評価を行い、その結果を愛媛県感染症情報として、速やかに地方感染症情報センター、医師会、教育委員会その他の関係機関へ提供する。
- 二 地方感染症情報センター及び保健所は、本事業により収集した情報等を、地域医師会、市町等関係機関へ、適宜適切に提供する。
- 三 情報の提供を行うときは、個人情報の保護に十分留意する。

第八 その他

- 一 県は、効果的かつ円滑な感染症発生動向調査体制を構築するため、松山市と密接な連携を図る。
- 二 本事業に協力を得た医師、解析評価委員に対して予算の範囲内で謝金を支出する。
- 三 この要綱で定めるもののほか、感染症発生動向調査事業の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成 13 年 1 月 1 日から施行する。
- 2 愛媛県結核・感染症発生動向調査実施要綱（昭和 62 年 1 月 1 日）は、廃止する。

附 則

この実施要綱の改正は、平成 14 年 11 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 15 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 15 年 11 月 5 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 6 月 12 日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 9 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 18 年度に限り使用することができる。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 11 月 22 日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 19 年度に限り使用することができる。

附 則

(施行期日)

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 20 年 1 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 19 年度に限り使用することができる。

(施行期日)

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 20 年 5 月 12 日から施行する。
- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

1 類感染症、2 類感染症、3 類感染症、4 類感染症、5 類感染症及び指定感染症検査票(病原体)

患者 コード		性別	(男 ・ 女)	住 所	市 町	定点医療機関の場合は、該当するものに ・インフルエンザ定点 ・小児科定点 ・眼科定点 ・性感染症定点 ・基幹定点
		年齢	(歳 か月)			

[主治医等記載欄]

医療機関等名及び 主治等医師名(記載者)			
検 体 送 付 日		年 月 日	分離株 (無 ・ 有 ・ 検査中)
診 断 名			
発 病 日		年 月 日	
検 査 材 料	採 取 日	年 月 日	
	材料の種類 [該当する1つを で囲んでください]	・ふん便 (腸内容物、直腸ぬぐい液) ・髄液 ・尿 ・吐物 ・喀痰 ・気管吸引液 ・穿刺液 (腹水、胸水、関節液、その他) ・咽頭ぬぐい液 (うがい液、鼻汁) ・皮膚病巣 (水疱内容、痂皮、創傷) ・結膜ぬぐい液 (結膜擦過物、眼脂) ・陰部尿道頸管擦過物 / 分泌物 ・細胞診、生検、剖検材料 (臓器) ・血液 (全血、血清、血漿、抗凝固剤[・その他 [
臨 床 的 事 項	臨床症状・徴候等 [該当するものを全てを で囲んでください]	・無症状 ・胃腸炎 (下痢、腹痛、嘔吐、嘔気、血便) ・頭痛 ・発熱 (最高) ・角膜炎、結膜炎、角結膜炎 ・熱性けいれん ・関節痛(関節炎)、筋肉痛 ・髄膜炎、意識障害、麻痺 (部位)、 ・口内炎 ・上気道炎(咽頭炎/痛、扁桃炎) 中枢神経系症状 (脳炎、脳症、脊髄炎、 ・下気道炎(肺炎、気管支炎) その他 () ・水泡 ・発疹(丘疹、紅斑、バラ疹)、 ・出血傾向 全身性のもの ・循環器障害 (心筋炎、心膜炎、心不全) ・リンパ節腫脹 (部位)、 ・黄疸 ・肝機能障害 ・唾液腺腫脹(耳下腺炎、顎下腺炎) ・腎機能障害 (HUS、血尿、乏尿、蛋白尿、多尿、腎不全) 浮腫 (部位) ・尿路生殖器症状 (膀胱炎、尿道炎、外陰炎、頸管炎) ・ショック症状 (低血圧、循環不全) ・その他の症状 (上記以外の症状や臨床徴候)	
	基 礎 疾 患		
転 帰		経過観察中、軽快、治癒、後遺症有り、死亡 (原因)	
主治医等から地方衛生研究所への連絡事項(関連の臨床検査結果等)			

[保健所等記載欄](主治医記載可)

発 生 の 状 況	・散発 ・地域流行 家族内発生 (無、有) ・集団発生 (無、有) ・発生市町() 有の場合 (保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、宿舍・寮、病院、老人ホーム(介護施設を含む)、 福祉・養護施設、旅館・ホテル、飲食店、事業所、海外ツアー、国内ツアー、その他 [
	国 名	
最近の海外渡航歴	期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
ワクチン接種歴	(無、有、不明)	最終接種年月日 年 月 日 ワクチン名 (Lot No)

[地方衛生研究所記載欄]

記 載 者 名			
抗体検出 方 法 結 果		(蛍光、IP、ELISA、CF、HI、PA、中和、イムノブロット、ゲル内沈降、凝集反応、その他 [)	
病 原 体 検 出	検 出 年 月 日	年 月 日	
	検 出 方 法 [陽性となった方法を で囲んでください]	・分離培養 (培養細胞 : 細胞名 [) 人工培地、発育鶏卵、動物、その他 [・抗原検出 (蛍光、EIA、RPHA、LA、PA、IC [イムノクロマト]、その他[) ・遺伝子検出 1.非増幅[ハイブリ、PAGE、その他 [) 2.増幅[PCR、PCR+ハイブリ、PCR+シーケンズ、LAMP その他 [) ・電顕 ・鏡検	
		検出病原体 (群、型、亜型)	

[その他特記事項]

--

注1) 主治医記載欄については、検体送付日において記載できる範囲で記載をお願いします。

注2) ワクチン接種歴については、当該疾患に係るものにつき記載してください。

注3) 医療機関(民間検査所を含む)で病原体を分離した場合は、地方衛生研究所への分離株の送付をお願いします。

愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱

(設 置)

第1条 愛媛県における感染症の発生動向の把握、感染拡大防止対策等の一元化を図り、健康危機管理に即した迅速で実践的な体制を構築するとともに、予防接種業務の円滑な推進及び知事が県内居住者に対し実施した予防接種に起因する事故原因の調査・究明に資することを目的として、愛媛県感染症対策推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(任 務)

第2条 協議会は、次の各号に掲げる事項について協議する。

- (1) 感染症発生の防止の施策に関する事項
- (2) 医療機関の確保、医療機関の連絡体制に関する事項
- (3) 感染症及び予防接種に関する知識の普及啓発に関する事項
- (4) 感染症患者の人権への配慮等に関する事項
- (5) 予防接種法（昭和23年法律第68号）に基づき、知事が県内居住者に対し実施した予防接種に起因する事故原因の調査・究明に関する事項
- (6) 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱（平成13年1月1日制定）に基づく感染症発生動向調査に関する事項

(組 織)

第3条 協議会は、委員16人以内で組織する。

(委 員)

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから、知事が委嘱し、又は任命する。

- (1) 社団法人愛媛県医師会の会員
- (2) 社団法人愛媛県獣医師会の会員
- (3) 感染症発生動向調査の専門家
- (4) 感染症対策の専門家
- (5) 第二種感染症指定医療機関の医師
- (6) 愛媛県予防接種センタ－の医師
- (7) 学識経験者
- (8) 感染症対策関係の行政担当者

2 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任させることができる。

(会 長)

第5条 協議会に会長を置く。

2 会長は、委員の互選によって定め、副会長は会長が指名した者をもって充てる。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第 6 条 協議会は、会長が必要に応じ招集し会長が議長となる。

(解析評価担当委員)

第 7 条 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱(平成 1 3 年 1 月 1 日制定)
に規定する感染症発生動向調査にかかる情報の解析評価を担当する解析評価
担当委員をおく。

2 解析評価担当委員は、会長が協議会の委員のうちから指名する。

(関係者の出席)

第 8 条 会長が必要と認めた時は、協議会の会議に委員以外の者の出席を求め
ることができる。

(庶 務)

第 9 条 協議会の庶務は、保健福祉部健康衛生局健康増進課において処理する。

(雑 則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会
長が、協議会に諮って定める。

附 則

この要領は、平成 1 5 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 1 6 年 1 月 1 3 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 1 9 年 4 月 1 日から施行する。

愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領

第一 趣旨

感染症の病原体に関する情報は、患者への良質かつ適切な医療の提供のために不可欠であり、かつ、感染症の発生の予防及びまん延の防止のために極めて重要な意義を有している。このことから、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領を定め、病原体の検査情報を収集するものとする。

第二 病原体検査の対象感染症

愛媛県感染症発生動向調査事業において病原体検査の対象とする感染症は、次のとおりとする。

一 全数把握の対象

1 一類感染症

(1)エボラ出血熱 (2)クリミア・コンゴ出血熱 (3)痘そう (4)南米出血熱
(5)ペスト (6)マールブルグ病 (7)ラッサ熱

2 二類感染症

(8)急性灰白髄炎 (9)結核 (10)ジフテリア (11)重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る) (12)鳥インフルエンザ(H5N1)

3 三類感染症

(13)コレラ (14)細菌性赤痢 (15)腸管出血性大腸菌感染症 (16)腸チフス
(17)パラチフス

4 四類感染症

(18)E型肝炎 (19)ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)
(20)A型肝炎 (21)エキノコックス症 (22)黄熱 (23)オウム病
(24)オムスク出血熱 (25)回帰熱 (26)キャサヌル森林病 (27)Q熱 (28)狂犬病
(29)コクシジオイデス症 (30)サル痘 (31)腎症候性出血熱 (32)西部ウマ脳炎
(33)ダニ媒介脳炎 (34)炭疽 (35)つつが虫病 (36)デング熱 (37)東部ウマ脳炎
(38)鳥インフルエンザ(H5N1を除く) (39)ニパウイルス感染症
(40)日本紅斑熱 (41)日本脳炎 (42)ハンタウイルス肺症候群 (43)Bウイルス病
(44)鼻疽 (45)ブルセラ症 (46)ベネズエラウマ脳炎 (47)ヘンドラウイルス感染症
(48)発しんチフス (49)ボツリヌス症 (50)マラリア (51)野兎病 (52)ライム病
(53)リッサウイルス感染症 (54)リフトバレー熱 (55)類鼻疽 (56)レジオネラ症
(57)レプトスピラ症 (58)ロッキー山紅斑熱

5 五類感染症

(59)アメーバ赤痢 (60)ウイルス性脳炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)
(61)急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く) (62)クリプトスポリジウム症
(63)クロイツフェルト・ヤコブ病 (64)劇症型溶血性レンサ球菌感染症
(65)後天性免疫不全症候群 (66)ジアルジア症 (67)髄膜炎菌性髄膜炎 (68)先天性風しん症候群
(69)梅毒 (70)破傷風 (71)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症
(72)バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (73)風しん (74)麻しん

6 新型インフルエンザ等感染症

(100) 新型インフルエンザ (101)再興型インフルエンザ

二 定点把握対象の五類感染症（病原体定点別）

1 小児科病原体定点

(76)咽頭結膜熱 (77) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (78)感染性胃腸炎
(80)手足口病 (83)百日咳 (84)ヘルパンギーナ (85)流行性耳下腺炎

2 インフルエンザ病原体定点(内科病原体定点及び小児科病原体定点)

(86)インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)

3 眼科病原体定点

(87)急性出血性結膜炎 (88)流行性角結膜炎

4 基幹病原体定点

(94)細菌性髄膜炎 (97)無菌性髄膜炎

上記2疾患以外に必要な応じて小児科病原体定点対象感染症の検体提供を依頼する。

三 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象

二類感染症

(12)鳥インフルエンザ(H5N1)

第三 病原体別検査実施機関

一 病原体別検査実施機関の分担

病原体によっては、施設面又は技術的に衛生環境研究所又は保健所で検査の実施が困難な場合があるため、国立感染症研究所、衛生環境研究所及び保健所で病原体検査を分担する。検査実施機関別の検査対象疾病は、別表1のとおりとする。

二 医療機関・医師

第二の一に掲げる検査対象感染症の患者を診断あるいは感染疑いと判断した医師は、保健所から病原体検査のための検体提供の依頼を受けた場合にあっては、可能な範囲において検体採取に協力するものとする。採取された検体は、別記様式1（愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱第五の一の1の(2)に定める様式をいう。以下同じ。）の検査票を添えて、速やかに保健所へ提出する。

三 病原体定点に選定された医療機関

第二の二に掲げる病原体定点の検査対象感染症の患者を診断した医師は、概ね第四に示した検体数について、第五の別表2に掲げる検査材料を採取する。採取された検体は、別記様式1に掲げる検査票を添えて、速やかに保健所へ提出する。

四 保健所

保健所は、検査対象感染症の発生状況から、必要な応じて病原体検査のための検体提供を医療機関に依頼する。また、医療機関における検体の採取や搬送に協力し、第二の一に掲げる検査対象感染症のうち(13)、(14)、(15)、(16)及び(17)の検体の提供を受けた場合は、可能な範囲において検査を実施し、その結果を診断した医師に通知する。その他の検体の提供を受けた場合は、別記様式1の検査票を添えて、二次感染の防止に十分配慮し検体を衛生環境研究所へ搬送する。なお、特定病原体を衛生環境研究所へ搬送する場合は、省令第31条の36に規定された運搬基準を遵守すること。

五 衛生環境研究所

- 1 衛生環境研究所は、検体と別記様式1の検査票が搬入された場合は、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに本庁及び地方感染症情報センターに通知する。
- 2 衛生環境研究所において、検査の実施が困難な検体については、必要な応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

- 3 衛生環境研究所は、患者が一類感染症と診断されている場合(緊急の場合保健所から直接送付することもある。)、都道府県域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、検体を国立感染症研究所に送付する。

六 地方感染症情報センター

- 1 地方感染症情報センターは、医療機関、保健所、衛生環境研究所等から得た病原体検査情報を、病原体検出情報システムにより中央感染症情報センターへ送付する。
- 2 地方感染症情報センターは、病原体検査情報及び患者発生動向調査等の関連情報を収集、解析し、医療機関等関係機関へ還元する。

第四 定点把握の五類感染症の病原体検査検体数

定点把握の五類感染症の病原体検査検体数は、病原体定点の種別に応じて、年間1定点当たり概ね次のとおりとする。

一 小児科病原体定点

- 1 検査対象感染症につき、概ね12件以内の検体を採取する。
 $12 \text{ 検体} \times 7 \text{ 疾患} = 84 \text{ 件}$

二 インフルエンザ病原体定点

- 概ね月当たり10件以内で、インフルエンザ流行中の適当な時期に採取する
 $10 \text{ 検体} \times 3 \text{ 月} = 30 \text{ 件}$

三 眼科病原体定点

- 1 検査対象感染症につき、概ね20件以内の検体を確保する。
 $20 \text{ 検体} \times 2 \text{ 疾病} = 40 \text{ 件}$

四 基幹病原体定点

- 1 検査対象感染症につき、概ね20件以内の検体を採取する。
 $20 \text{ 検体} \times 2 \text{ 疾病} = 40 \text{ 件}$
上記2疾病以外に必要なに応じて小児科病原体定点対象感染症の検体を採取する。

第五 採取すべき検査材料種別

病原体検査のために採取すべき検査材料は、別表2のとおりとする。

第六 病原体検査検体の採取、保存、輸送等

一 細菌感染症

1 採取方法

(1) 糞便

- ア 抗生物質投与前の糞便の一部を滅菌綿棒で取り、輸送用培地(キャリーブレア培地等)の寒天部に深く差し込み密栓する。止むを得ない場合は、直腸スワブを採取し、前項と同様輸送用培地に綿棒を差し込み密栓する。
- イ 検体採取後は、室温で保存し、速やかに検査に供する。遅くとも24時間以内に分離培養するのが望ましい。

(2) 鼻咽頭拭液

- ア 滅菌綿棒で鼻腔又は咽頭部を十分に拭い、輸送用培地(キャリーブレア培地等)中に綿棒を深く差し込み、直ちにキャップを確実に閉める。
- イ 検体採取後は、室温で保存し、24時間以内に分離培養するのが望ましい。

(3) 脊髄液、血液

- ア 髄液は、1～5mlを無菌的に採取し、滅菌容器に入れ密栓する。
- イ 血液は、2～5mlを無菌的に採取し、直ちにカルチャーボトルに接種し、

常温で輸送する。

2 保存及び輸送方法

- (1) 検査材料は、容器から内容物が漏れないようにビニールテープ等で密栓する。
所定の搬送用ボックスに入れ、できるだけ速やかに室温で搬送する。
- (2) 検体は、冷凍での保存・搬送はしてはならない。

二 ウイルス感染症

1 採取方法

(1) 糞便

ア できるだけ早期（急性期）に排泄直後の糞便を採取する。

イ ウイルス分離培養検査用は糞便 2 g（2 ml）を採取するか、又は滅菌綿棒で少量（0.1-0.2 g）をウイルス分離用保存液中に取り、よく撈拌後綿棒を取り除いて密栓する。

ウ 下痢症ウイルス検査用は、母指頭大（約 5 g）以上の糞便あるいは嘔吐物を容器に採取し密栓する。

(2) 鼻咽頭拭液

滅菌綿棒で鼻腔又は咽頭部を十分に拭い、ウイルス分離用保存液中でよく撈拌し、綿球部をよく絞ったのち綿棒を取り除いて密栓する。

(3) 咽頭うがい液

滅菌生理食塩水 8 ~ 10 ml を用い咽頭の奥でよくうがいをさせ、清浄なコップ等に吐き出されたうがい液を 5 ml のウイルス分離用保存液又は滅菌ブイヨン液に等量加え密栓する。

(4) 髄液

1 ~ 5 ml を無菌的に採取し、滅菌容器に入れ密栓する。

(5) 水疱内溶液

水疱又は膿疱の表面をアルコール綿等で消毒し、毛細管、ツベルクリン注射器等で局所を突き刺して内容液を吸引し、ウイルス分離用保存液に入れ密栓する。

(6) 結膜擦過物

滅菌綿棒で下瞼結膜を強くこする。綿棒をウイルス分離用保存液中でよく振とうして擦過物を浮遊させた後、綿球部を管壁でよく絞ったのち綿棒を取り除いて密栓する。

(7) 血液、血清

ウイルス分離用の血液は、抗凝固剤（クエン酸又は EDTA）入り採血管に 5 ~ 10 ml を採取し、室温でできるだけ速やかに検査機関に搬送する。

血清免疫学的診断用の場合は、凝固剤入り採血管に 3 ~ 5 ml を採血する。30 分程度静置後 3000rpm で遠心分離し、血清を滅菌セラムチューブ等に採取し、搬送するまで冷凍庫（- 25 以下）に保存する。

血清免疫学的診断には、急性期（発病 3 日以内）と回復期（発病後 2 ~ 3 週間後）のペア血清が必要なことが多い。

2 保存及び搬送方法

- (1) 検体は、できるだけ速やかに検査実施機関に搬送する。
- (2) 検体採取当日又は翌日に検査が可能な場合は、氷冷して保存・搬送する。
- (3) 2 日以上保存する場合は、密封しドライアイスアセトン又は液体窒素で急速凍結した後、- 25 以下（できれば - 70 以下が望ましい）で冷凍保存する。
- (4) 冷凍して搬送する場合は、断熱性の搬送用ボックスに入れ、ドライアイス又は

寒剤(例:氷75%+食塩25%)等を使用し、搬送中に融解しないようにする。

- (5) 保存又は搬送にドライアイスを使用する場合は、CO₂ガスが容器に入り、pHが低下するのを防ぐため、検体容器をビニールテープでシールして密封する。

三 原虫感染症

1 採取方法

- (1) 母指頭大(約5g)以上の糞便を、保存培地の入っていない採便容器に採取し密栓する。
- (2) 連日あるいは1日おきに複数回採取するのが望ましい。

2 保存及び搬送方法

- (1) 検体は、できるだけ速やかに検査実施機関に搬送する。
- (2) 保存、輸送は冷蔵(4℃)でおこなう。
- (3) 長期間(3日以上)の保存が避けられない場合は-25℃以下で冷凍保存し、溶解しないよう氷冷して搬送する。

第七 その他

- 一 県は、県内の病原体に関する情報を統一的に収集し、分析し、及び公表する体制を構築するため、松山市と緊密な連携を図る。

- 二 この要領に定めるもののほか、病原体検査の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、平成13年1月1日から施行する。

附 則

この要領の一部改正は、平成15年11月5日から施行する。

附 則

この要領の一部改正は、平成20年5月12日から施行する。

別表 1 検査実施機関別検査対象感染症一覧表

検査対象感染症 検査実施機関	全 数 把 握 対 象					定点把握対象
	一類感染症	二類感染症	三類感染症	四類感染症	五類感染症	五類感染症
国立感染症研究所	(1)エボラ出血熱 (2)クリミア・コンゴ出血熱 (3)痘そう (4)南米出血熱 (5)ペスト (6)マールブルグ病 (7)ラッサ熱			(18) E 型肝炎 (21) エキノコックス症 (22) 黄熱 (23) オウム病 (24) オムスク出血熱 (25) 回歸熱 (26) キャサナル森林病 (28) 狂犬病 (29) コクシジオイデス症 (30) サル痘 (31) 腎症候性出血熱 (32) 西部ウマ脳炎 (33) ダニ媒介脳炎 (36) デング熱 (37) 東部ウマ脳炎 (38) 鳥インフルエンザ (H5N1 を除く) (39) ニパウイルス感染症 (42) ハンタウイルス肺症候群 (43) B ウイルス病 (44) 鼻疽 (45) ブルセラ病 (46) ベネズエラウマ脳炎 (47) ヘンドラウイルス感染症 (48) 発しんチフス (50) マラリア (51) 野兔病 (52) ライム病 (53) リッサウイルス感染症 (54) リフトバレー熱 (55) 類鼻疽 (57) レプトスピラ症 (58) ロッキー山紅斑熱	(63) クロイツフェルト・ヤコブ病 (68) 先天性風しん症候群 (71) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (72) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	
衛生環境研究所		(8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10) ジフテリア (11) 重症急性呼吸器症候群 (病原体がコロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る) (12) 鳥インフルエンザ (H5N1)		(19) ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む) (20) A 型肝炎 (27) Q 熱 (34) 炭疽 (35) つつが虫病 (40) 日本紅斑熱 (41) 日本脳炎 (49) ボツリヌス症 (56) レジオネラ症	(59) アメーバ赤痢 (60) ウイルス性脳炎 (E、A 肝炎を除く) (61) 急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く) (62) クリプトスポリジウム症 (64) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (66) ジアルジア症 (67) 髄膜炎菌性髄膜炎 (70) 破傷風 (73) 風疹 (74) 麻しん	(75) RS ウイルス感染症 (76) 咽頭結膜熱 (77) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (78) 感染症胃腸炎 (80) 手足口病 (83) 百日咳 (84) ヘルパンギーナ (85) 流行性耳下腺炎 (86) インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く) (87) 急性出血性結膜炎 (88) 流行性角結膜炎 (94) 細菌性髄膜炎 (97) 無菌性髄膜炎
保健所 (西条保健所、松山保健所、宇和島保健所)			(13) コレラ (14) 細菌性赤痢 (15) 腸管出血性大腸菌感染症 (16) 腸チフス (17) パラチフス		(65) 後天性免疫不全症候群 (69) 梅毒	

別表2 感染症別の採取材料一覧表

	検査対象感染症名	病原 体	危 険 度	採取検査材料								検査方法				検査担 当機関
				血 液・ 血清	咽 頭 拭 液	糞 便	髄 液	結 膜 拭 液	尿	水 疱 内 容	剖検生検材料/ その他	培 養 法	抗 原 検 出 法	抗 体 検 出 法	遺 伝 子 検 出	
8	急性灰白髄炎	V	L2	S												衛環研
9	結核	B	L3									喀痰				衛環研
10	ジフテリア	B	L2	S												衛環研
11	重症急性呼吸器症候群	V	L3									肺				衛環研
12	鳥インフルエンザ(H5N1)	V	L3	S								肺、気管吸引液				衛環研
13	コレラ	B	L2													保健所
14	細菌性赤痢	B	L2													保健所
15	腸管出血性大腸菌感染症	B	L2													保健所
16	腸チフス	B	L3													保健所
17	パラチフス	B	L3													保健所
18	E型肝炎	V	L2	S												感染研
19	ウエストナイル熱	V	L3	S								脳				衛環研
20	A型肝炎	V	L2	S												衛環研
21	エキノコックス症	条虫	L2	S								手術材料				感染研
22	黄熱	V	L3									肝臓				感染研
23	オウム病	クラミジア	L2									痰、気管吸引液				感染研
25	回帰熱	スピロヘータ	L2													感染研
27	Q熱	リケッチア	L3													衛環研
28	狂犬病	V	L3									脳、気管吸引液				感染研
29	コクシジオイデス症	真菌	L3									痰、膿、肺				感染研
30	サル痘	V L3 扱い	L2	S												感染研
31	腎症候性出血熱	V	L3													感染研
34	炭疽	B	L3									痰、腹水、胸水				衛環研
35	つつが虫病	リケッチア	L3													衛環研
36	デング熱	V	L2													感染研
38	鳥インフルエンザ(H5N1 を除く)	V	L3	S												感染研 (衛環研)
39	ニパウイルス感染症	V	L3	S												感染研
40	日本紅斑熱	リケッチア	L3													衛環研
41	日本脳炎	V	L2									脳				衛環研
42	ハンタウイルス肺症候群	V	L3													感染研
43	Bウイルス病	V	L3	S								皮膚病巣				感染研
45	ブルセラ病	B	L3													感染研
48	発しんチフス	リケッチア	L3									動物脾臓				感染研
49	ボツリヌス症	B	L2	S								摂取食品				衛環研
51	野兔病	B	L3													感染研
52	ライム病	スピロヘータ	L3									皮膚病巣				感染研
53	リッサウイルス感染症	V	L3									脳				感染研
56	レジオネラ症	B	L2	S								痰、気管吸引液				衛環研
57	レプトスピラ症	スピロヘータ	L2													感染研
59	アメーバ赤痢	原虫	L2	S								肝膿瘍液、腸、肝				衛環研
61	急性脳炎	V、B														衛環研
62	クリプトスポリジウム症	原虫	L2													衛環研
63	クロイツフェルト・ヤコブ病	プリオン	L2									膿、扁桃、脾臓等				感染研
64	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	B	L2									皮膚、腹水、胸水				衛環研
65	後天性免疫不全症候群	V	L3													保健所
66	ジアルジア症	原虫	L2													衛環研
67	髄膜炎菌性髄膜炎	B	L2													衛環研
68	先天性風しん症候群	V	L2									白内障レンズ				感染研
69	梅毒	スピロヘータ	L2													保健所
70	破傷風	B	L2	S								皮膚病巣				衛環研
71	バンコマイシン耐性ブドウ球菌感染症	B	L2													感染研
72	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	B	L2													感染研
73	風疹	V	L2	S												衛環研
74	麻疹	V	L2									脳(SSPE)				衛環研

75	R S ウイルス感染症	V	L2															衛環研
76	咽頭結膜熱	V	L2	S														衛環研
77	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	B	L2															衛環研
78	感染症胃腸炎	V、B、原虫	L2	S														衛環研
80	手足口病	V	L2	S														衛環研
83	百日咳	B	L2	S														衛環研
84	ヘルパンギーナ	V	L2	S														衛環研
85	流行性耳下腺炎	V	L2	S														衛環研
86	インフルエンザ	V	L2	S														衛環研
87	急性出血性結膜炎	V	L2	S														衛環研
88	流行性角結膜炎	V	L2	S														衛環研
94	細菌性髄膜炎	B	L2															衛環研
97	無菌性髄膜炎	V	L2	S														衛環研

(注) 病原体：B...細菌、V...ウイルス

血液・血清：S...血清、...全血液

検査担当機関：感染研...国立感染症研究所、衛環研...衛生環境研究所、
保健所...西条保健所、松山保健所及び宇和島保健所

参考

感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律
第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について
(届出基準等通知)

1 全数把握対象疾患

一類感染症	(1)	エボラ出血熱
	(2)	クリミア・コンゴ出血熱
	(3)	痘そう
	(4)	南米出血熱
	(5)	ペスト
	(6)	マールブルグ病
	(7)	ラッサ熱
二類感染症	(8)	急性灰白髄炎
	(9)	結核
	(10)	ジフテリア
	(11)	重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)
	(12)	鳥インフルエンザ(H5N1)
三類感染症	(13)	コレラ
	(14)	細菌性赤痢
	(15)	腸管出血性大腸菌感染症
	(16)	腸チフス
	(17)	パラチフス
四類感染症	(18)	E型肝炎
	(19)	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)
	(20)	A型肝炎
	(21)	エキノコックス症
	(22)	黄熱
	(23)	オウム病
	(24)	オムスク出血熱
	(25)	回歸熱
	(26)	キャサヌル森林病
	(27)	Q熱
	(28)	狂犬病
	(29)	コクシジオイデス症
	(30)	サル痘
	(31)	腎症候性出血熱
	(32)	西部ウマ脳炎
	(33)	ダニ媒介脳炎
	(34)	炭疽
	(35)	つつが虫病
	(36)	デング熱
	(37)	東部ウマ脳炎
	(38)	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)
	(39)	ニパウイルス感染症
	(40)	日本紅斑熱
	(41)	日本脳炎
	(42)	ハンタウイルス肺症候群
	(43)	Bウイルス病
	(44)	鼻疽
	(45)	ブルセラ症
	(46)	ベネズエラウマ脳炎
	(47)	ヘンドラウイルス感染症
	(48)	発しんチフス
	(49)	ボツリヌス症
	(50)	マラリア
	(51)	野兔病
	(52)	ライム病
	(53)	リッサウイルス感染症
	(54)	リフトバレー熱
	(55)	類鼻疽
	(56)	レジオネラ症
	(57)	レプトスピラ症
	(58)	ロッキー山紅斑熱

* 上記疾患の診断基準及び届出票は、愛媛県感染症情報センターホームページ
(<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjyo/index.htm>)に掲載している。

参考

感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律
第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について
(届出基準等通知)

1 全数把握対象疾患

五類感染症	(59)	アメーバ赤痢
	(60)	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)
	(61)	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)
	(62)	クリプトスポリジウム症
	(63)	クロイツフェルト・ヤコブ病
	(64)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
	(65)	後天性免疫不全症候群
	(66)	ジアルジア症
	(67)	髄膜炎菌性髄膜炎
	(68)	先天性風しん症候群
	(69)	梅毒
	(70)	破傷風
	(71)	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症
	(72)	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
	(73)	風しん
	(74)	麻しん
新型インフルエンザ 等感染症	(100)	新型インフルエンザ
	(101)	再興型インフルエンザ

2 定点把握対象疾患

五類感染症	(75)	RSウイルス感染症
	(76)	咽頭結膜熱
	(77)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
	(78)	感染性胃腸炎
	(79)	水痘
	(80)	手足口病
	(81)	伝染性紅斑
	(82)	突発性発しん
	(83)	百日咳
	(84)	ヘルパンギーナ
	(85)	流行性耳下腺炎
	(86)	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)
	(87)	急性出血性結膜炎
	(88)	流行性角結膜炎
	(89)	性器クラミジア感染症
	(90)	性器ヘルペスウイルス感染症
	(91)	尖圭コンジローマ
	(92)	淋菌感染症
	(93)	クラミジア肺炎(オウム病を除く)
	(95)	細菌性髄膜炎
	(96)	マイコプラズマ肺炎
	(97)	無菌性髄膜炎
	(94)	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
	(98)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
	(99)	薬剤耐性緑膿菌感染症
疑似症	(102)	摂氏38 以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)
	(103)	発熱及び発しん又は水泡

3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象二類感染症

二類感染症	(12)	鳥インフルエンザ(H5N1)
-------	------	----------------

* 上記疾患の診断基準及び届出票は、愛媛県感染症情報センターホームページ
(<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjyo/index.htm>)に掲載している。

2007年(平成19年)愛媛県麻しん(はしか)全数把握調査

2007 年（平成 19 年） 麻しん（はしか）全数把握調査結果

1 愛媛県麻しん（はしか）全数把握調査の概要

2007 年 4 月以降、関東地区において 10 歳代を中心に麻しんが流行し、全国への拡大が懸念されたことから、愛媛県では、県内の患者の発生動向を早期に把握し、状況に応じた予防対策を講じるために、県内医療機関の協力を得て、平成 19 年 4 月から 12 月まで、愛媛県麻しん（はしか）全数把握調査を実施した（平成 19 年 5 月 28 日付け 19 健第 344 号『麻しん患者の全数把握調査について（依頼）』）。

医療機関からの麻しん患者情報は保健所を通じて愛媛県感染症情報センター（衛生環境研究所）へ集約され、関係機関へ随時（流行期間は毎日、非流行期間は週 1 回）情報還元を行った。また、集計結果の一部は愛媛県感染症情報センターホームページで公開し、県民に注意喚起を行った。

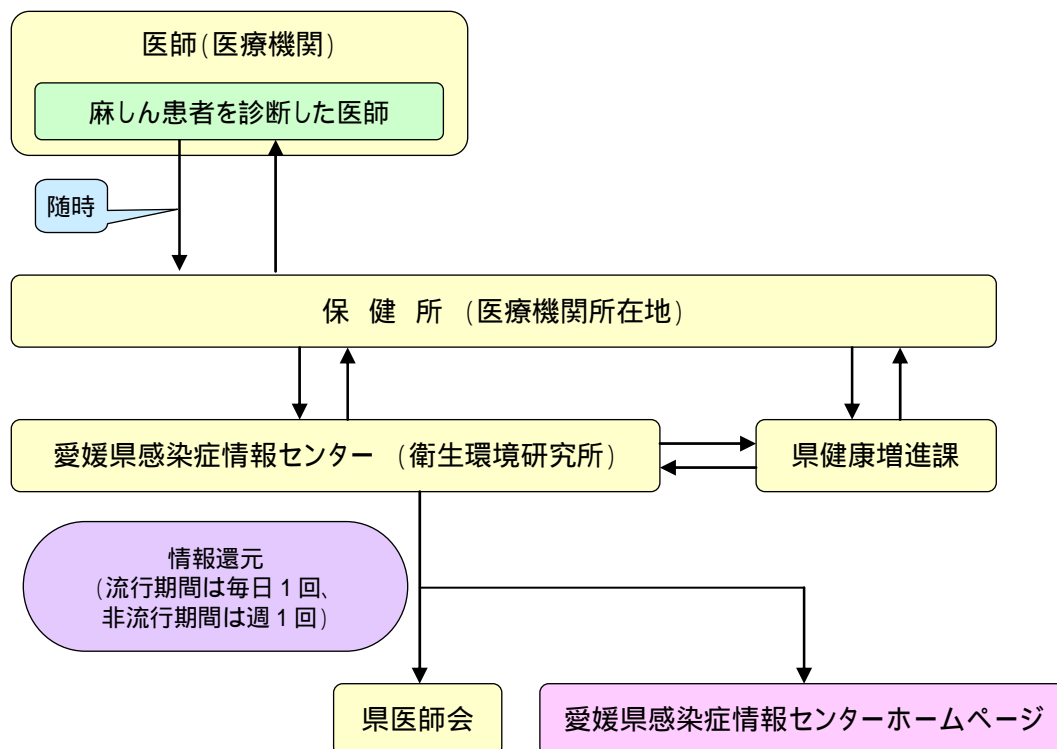


図 愛媛県麻しん（はしか）全数把握調査のながれ

2 概況

2007 年 4 月～12 月の愛媛県内の麻しん患者数は 73 人であった。4 月中旬から松山市地区で患者が発生し始め、5 月に入り患者発生地区は東予へ拡大、5 月下旬に第 1 のピークを示した。その後、7 月下旬からは中予で散発が続き、9 月～10 月では南予で第 2 の小規模な流行が発生した。患者年齢区分は 15～19 歳の年齢区分が最も多く、次いで 20 歳代が多かった。患者のうち、約 40%には身近に同様の疾患を有するものがあり、21%には予防接種歴があった。年齢区分別の予防接種歴の有無をみると、報告の最も多かった 15～19 歳では 17%に、次いで報告の多かった 20 歳代では 31%に予防接種歴があった。

全国では、1984 年に大規模な流行が発生し、1991 年にも小規模の流行があった。その後、全国規模の流行はなかったが、毎年地域的な流行が反復しており、愛媛県においても 2002 年 10 月から 2003 年 7 月にかけて、東予地区で成人麻しん（18 歳以上）の流行が発生した経験があった。感染症発生動向調査事業によると、2007 年には 4 月中旬から関東地区において 10 歳代を中心に麻しん患者が発生し始め、全国へ拡大していき、第 19 週には麻しんが定点当たり 0.07 人/週、第 21 週には成人麻しん（15 歳以上）

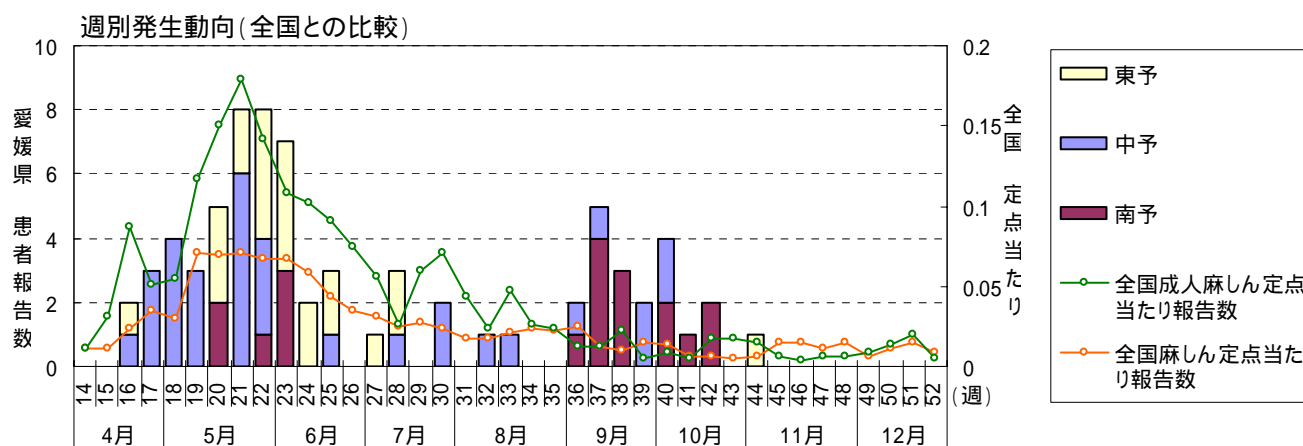
が定点当たり 0.18 人/週とピークを迎えた。2007 年の全国の累積定点当たり患者報告数は、麻しんは 1.05 人/年、成人麻しんは 1.85 人/年と近年にない非常に大規模な流行となった。

世界保健機関(WHO)では、日本を含む西太平洋地域において、2012 年までに麻しんを排除するという目標を定めている。日本でも、2012 年の麻しん排除 (Elimination) を目標に、2007 年 8 月厚生労働省において、「麻しん排除計画」が策定された。愛媛県においても、麻しん排除に向けて、今後、麻しん対策の強化と推進が必要である。

3 麻しん患者の状況

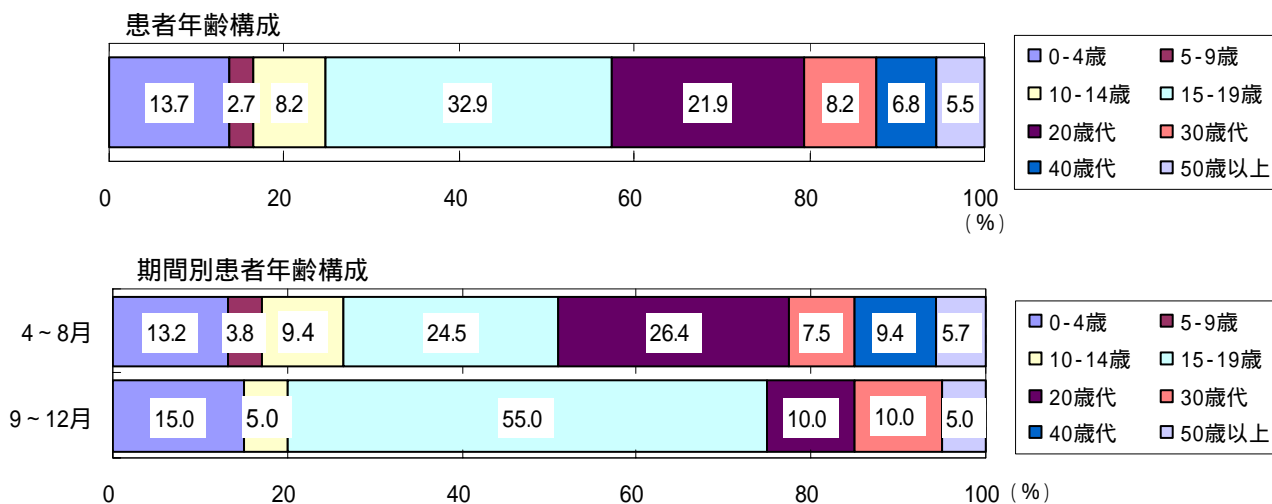
(1) 患者数の動向

4 月中旬から松山市地区で患者が発生し始め、5 月に入り患者発生地区は東予へ拡大し、5 月下旬に第 1 のピークを示した。その後、一度は終息したかに思えたが、7 月下旬以降、中予で散発が続き、9 月～10 月には南予で第 2 の小規模な流行が発生した。第 45 週 (11 月) 以降は、新たな患者発生の報告はなかった。



(2) 年齢区分別

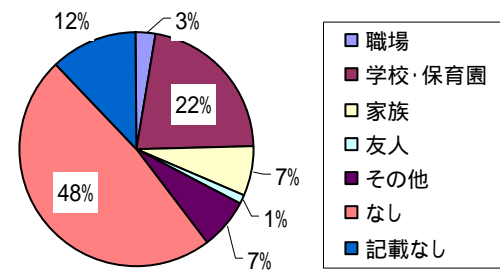
年齢区分別でみると、15～19 歳の児童・生徒 (24 人 32.9%) が最も多く、次いで 20 歳代 (16 人 21.9%) が多かった。さらに、期間別でみると、4～8 月の東中予を中心とした第 1 の流行では、10～14 歳の児童・生徒と 20 歳代の年齢区分からの報告が多く、9～12 月の南予を中心とした第 2 の流行では、患者の 5 割以上を 15～19 歳の年齢区分が占めた。



(3) 感染経路

身近に同様な疾患を有する者についても調査を行った。報告された患者の約 40% には身近に同様な疾患を有する者がおり、その半数以上が学校や保育園での集団生活によるものであった。

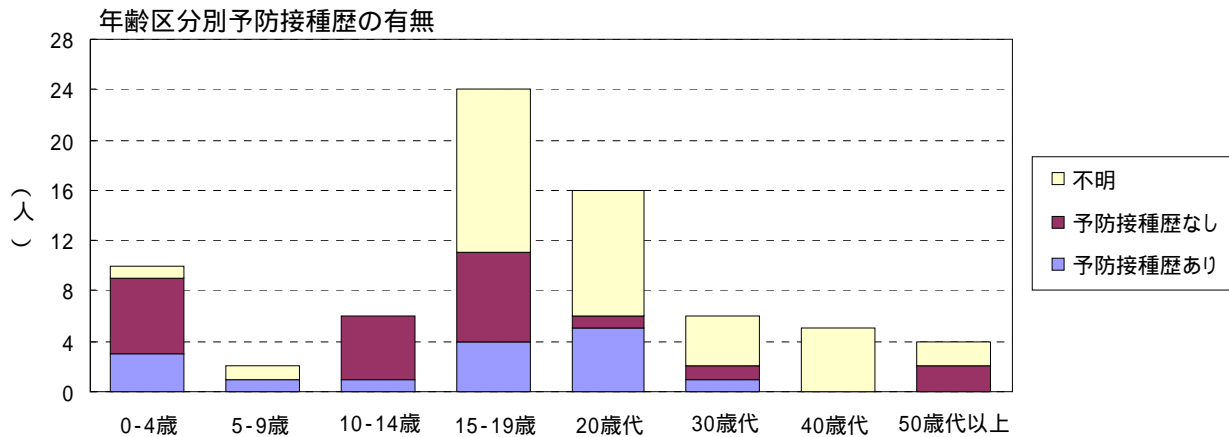
身近に同様な疾患を有する者



(4) 既往歴及び予防接種歴の有無

麻しんの既往歴は 3 名（4% 年齢区分：30 歳代、40 歳代、50 歳代）にあり、58% には既往歴がなかった。

予防接種歴は 15 人（21%）にあった。年齢区分別でみると、0-4 歳では 6 人（60%）、10-14 歳では 5 人（83%）に予防接種歴がなく、最も患者報告数の多かった 15-19 歳の 4 人（17%）次いで報告数の多かった 20 歳代の 5 人（31%）には予防接種歴があった。



(5) 患者の治療状況

報告のあった患者のうち、17 人（23%）については入院を要した。入院を要した患者の年齢構成をみると、0～4 歳の年齢区分では入院を要する例が比較的多く、10～14 歳の年齢区分では全てが外来治療で治癒した。また、今回の調査期間中、麻しんから肺炎や脳炎などの合併症を引き起こした例はなかった。

表6-1 麻疹患者報告数推移 - 保健所別

月	週	愛媛県麻疹（はしか）全数把握調査 報告数								<参考> 愛媛県感染症発生動向調査事業による報告数	
		四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	愛媛県	麻疹 ¹⁾	成人麻疹 ²⁾
4	14										
	15										
	16		1		1				2		
	17				3				3		
5	18				4				4		
	19				3				3		
	20		3					2	5		
	21	1	1		6				8		
	22	1	3		2	1		1	8	1	
6	23	1	3				1	2	7	1	1
	24		2						2		
	25	1	1		1				3		
	26										
7	27		1						1		
	28	1	1		1				3		
	29										
	30				1	1			2		
8	31										
	32				1				1		
	33					1			1		1
	34										
	35										
9	36				1		1		2		1
	37				1		4		5		
	38						3		3		2
	39				2				2		
10	40				2			2	4	1	1
	41							1	1		
	42							2	2	1	
	43										
11	44	1							1		
	45										
	46										
	47										
	48										
12	49										
	50										
	51										
	52										
計		6	16		29	3	11	8	73	4	6

1) 麻疹の定点数(小児科定点): 37

2) 成人麻疹の定点数(基幹定点): 6

表6-2 麻疹患者報告数-年齢区分別、保健所別

	愛媛県 麻疹（はしか）全数把握調査 報告数								<参考> 愛媛県感染症発生動向調査事業による報告数	
	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	愛媛県	麻疹 ¹⁾	成人麻疹 ²⁾
0-5ヶ月				2				2		
6-11ヶ月				1				1	1	
1歳	2			3				5	1	
2歳										
3歳										
4歳						2		2		
5歳										
6歳										
7歳							1	1	1	
8歳				1				1		
9歳										
10-14		3		2			1	6	1	
15-19	1	6		7		7	3	24		4
20-29	1	3		10			2	16		
30-39	2			2	2			6		1
40-49		3				2		5		1
50-59		1		1	1			3		
60-69							1	1		
70歳以上										
計	6	16		29	3	11	8	73	4	6

1) 麻疹の定点数(小児科定点): 37

2) 成人麻疹の定点数(基幹定点): 6

表6 - 3 麻しん患者報告数推移-年齢区分別

月	週	計	0 5 ヶ 月	6 11 ヶ 月	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 14	15 19	20 29	30 39	40 49	50 59	60 69	70 歳 以上
4	14 15 16 17	2 3										1			1 1	2					
5	18 19 20 21 22	6 8 5 8 7	1 1		1 1			1						1		3 2 1 6 2		2 2 1 1	1 1		
6	23 24 25 26	1 2 3			1										1 1	1	1	1			
7	27 28 29 30	1 3 2												1	1	2 1					
8	31 32 33 34 35	1 1												1			1				
9	36 37 38 39	2 5 3 2			1			1							1 4 2	1					
10	40 41 42 43	4 1 2		1										1	2 1		1			1	
11	44 45 46 47 48	1													1						
12	49 50 51 52																				
計		73	2	1	5			2			1	1		6	24	16	6	5	3	1	

表6-4 麻しん患者情報 - 年齢区分別

	計	性別		身近に同様な疾患を有する者							予防接種歴			既往歴			治療状況	
		男	女	有					無	記載 なし	有	無	不明	有	無	不明	外来	入院
				職場	学校・ 保育園 等	家族	友人	その他										
0 - 4	10	6	4			3			5	2	3	6	1		9	1	6	4
5 - 9	2	1	1						1	1	1		1		1	1	1	1
10 - 14	6	3	3					2	4		1	5			4	2	6	
15 - 19	24	16	8		16		1	2	4	1	4	7	13		13	11	19	5
20歳代	16	10	6	2		1		1	9	3	5	1	10		10	6	12	4
30歳代	6	4	2			1			5		1	1	4	1	4	1	5	1
40歳代	5	4	1						5				5	1	1	3	5	
50歳以上	4	1	3						2	2		2	2	1		3	2	2
計	73	45	28	2	16	5	1	5	35	9	15	22	36	3	42	28	56	17

写

19 健第 344 号
平成 19 年 5 月 28 日

(社) 愛媛県医師会会長 様

愛媛県保健福祉部長

麻しん患者の全数把握調査について(依頼)

本県の保健福祉行政の推進につきましては、日頃から格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、最近、関東地域を中心に麻しんが流行し全国へ拡大しており、本県への波及、発生が懸念されています。

本県においては、平成 14 年秋から翌年夏にかけて東予地域を中心に麻しんが流行した際、貴会会員の御協力により、患者の全数把握調査を行い、対策を講じることができました。この度も、貴会会員からの情報提供に基づき、県内の麻しん患者の発生動向を早期に把握し、状況に応じた対策をとりたいと考えております。

つきましては、趣旨を御理解いただき、貴会会員への調査用紙(別添)の配布及び調査への御協力につきまして格別の御配慮をいただきますようお願いいたします。

なお、御提供いただいた情報につきましては、随時、取りまとめのうえ情報還元していく予定です。

愛媛県保健福祉部健康衛生局
健康増進課感染症対策係
TEL 089-912-2402
FAX 089-921-5609

麻しん患者発生時の情報提供にご協力ください

愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課

関東地域を中心に麻しんが流行し、全国に拡大していることから、県では、県内での流行を早期に把握し、対策の検討に役立てたいと考えております。

つきましては、県内医療機関の医師の皆様におかれましては、麻しん患者発生時の情報提供にご協力いただきますようお願いいたします。

平成 19 年 4 月 1 日以降に麻しん患者を診断した場合は、次の事項について情報提供をお願いします（臨床診断のみで結構です）。

今後の診断につきましても同様に情報提供をお願いします。

医療機関名：_____

送 信 者：_____

連 絡 先：_____

F A X 送信日 平成 年 月 日

発 病 日	平成 年 月 日	診 断 日	平成 年 月 日
市 町 名		性 別	男 女
患者の年齢	歳 （ 0 歳の場合は月齢： カ月 ）		
治 療 状 況	外来治療 入院（入院医療機関名： ）		
身近に同様な疾患を有する者	職場	学校・保育園	家族 友人 その他 なし
麻しんワクチン接種歴の有無	有 （接種時期：平成 年 月） 無 不明		
麻しんの既往歴	有 （罹患時期：平成 年 月） 無 不明		
備 考	〔合併症等特記事項があればご記入ください。〕		

わかる範囲で記入してください。

この用紙をそのまま F A X で最寄りの保健所にお送りください。

既に郡市医師会等から調査様式を配布されている場合は、従前の様式を使用してください。

感染症発生動向調査事業の小児科定点・基幹定点医療機関におかれましては、週 1 回の報告とは別に情報提供をお願いします。

（送付先保健所 FAX / TEL 番号一覧）

四国中央保健所	FAX 0896-28-1043 / TEL 0896-23-3360
西条保健所	FAX 0897-56-3848 / TEL 0897-56-1300
今治保健所	FAX 0898-23-2531 / TEL 0898-23-2500
松山市保健所	FAX 089-923-6062 / TEL 089-911-1815
松山保健所	FAX 089-931-8455 / TEL 089-941-1111
八幡浜保健所	FAX 0894-22-0631 / TEL 0894-22-4111
宇和島保健所	FAX 0895-24-6806 / TEL 0895-22-5211

愛媛県感染症発生動向調査事業報告書
平成 19 年(2007 年)

平成 20 年 10 月発行

発 行 愛媛県感染症情報センター
(愛媛県立衛生環境研究所)
愛媛県松山市三番町 8 丁目 234 番地
電話(089)931-8757
